



**平成30年度
東アジア及びTPP11のFTA効果とそのインパクト調査
事業結果・報告書**

2019年2月

一般財団法人 **国際貿易投資研究所(ITI)**
INSTITUTE FOR INTERNATIONAL TRADE AND INVESTMENT

平成30年度(一財)貿易・産業協力振興財団 助成事業

はじめに

TPP11(CPTPP : Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership)は2018年12月30日、先行して批准したメキシコ、日本、シンガポール、ニュージーランド、カナダ、オーストラリアの6か国で発効した。ベトナムは7か国目の批准国であったため、その発効日は2019年1月14日となった。ベトナムの関税削減スケジュールは、2019年が1年目という適用になるか、先行する6か国と同様に2年目という適用になるかは、各先行6か国によって決められる。日本はベトナムに対して、2019年が2年目の削減スケジュールを適用する。米国が参加しないTPP11はメンバー国にとって魅力が低くなることは仕方がないが、それでも将来のアジア太平洋経済圏の経済統合に向けて、その第1歩を踏み出したことは疑いない。

一方、2017年8月から始まったNAFTA再交渉は、米国とメキシコとの間では2018年8月27日、米国とカナダとの間では9月30日に合意に達した。合意に基づき、新NAFTAはUSMCA(米国、メキシコ、カナダ協定)と名付けられた。新NAFTAには、原産地規則(北米で生産されたことを証明する規定)の強化が盛り込まれるなど、トランプ大統領の意向が強く反映されている。このため、日本は新NAFTAには参加していないものの、対米投資や域内の自動車部品調達の拡大等の日本企業の北米戦略の再編は不可避となっている。

TPP11の発効により、日本企業はACFTA(ASEAN中国FTA)やAFTA(ASEAN自由貿易地域)、及びASEAN各国との2国間EPA(経済連携協定)、などの既存のFTAと比較を行い、様々なFTAの中で、どのFTAをどの時点で活用するかを判断しなければならない。

TPP11に続いて、日EU・EPAは2019年2月に発効し、日本はこの他に日中韓FTA、RCEP(東アジア地域包括的経済連携)などのメガFTAの交渉を行っている。米国はEUとのFTA(TTIP)の交渉を中断しているが、2018年7月には通商協議を行い、2019年から米EU間の通商交渉を開始することで合意した。米EUと同様に、日米間の通商交渉(TAG)も交渉をスタートする。

したがって、平成30年度においては、TPP11やNAFTA、及び日本とASEANとのEPA、さらにはACFTAやAFTAの関税削減効果の計算を行うとともに、日本企業がそれぞれのEPA/FTAをどう活用すれば、効果的なサプライチェーンを構築できるかを検証する。

平成31年2月

一般財団法人 国際貿易投資研究所

略称一覧

ACFTA	ASEAN 中国自由貿易協定 (ASEAN-China Free Trade Agreement)
AFTA	ASEAN 自由貿易地域 (ASEAN Free Trade Area)
APEC	アジア太平洋経済協力会議 (Asia Pacific Economic Cooperation)
TPP	環太平洋経済連携 (Trans-Pacific Partnership)、米国が離脱した 11 カ国がメンバーの場合は、TPP11
EHP	アーリーハーベスト (Early Harvest Program) 品目
NT	ノーマルトラック (Normal Track) 品目
ST	センシティブトラック (Sensitive Track) 品目
SL	センシティブリスト (Sensitive List) 品目
HSL	高度センシティブリスト (Highly Sensitive List) 品目
RTR	互恵関税率 (Reciprocal Tariff Rate)
MFN 税率	実行最恵国税率
CEPT	共通有効特惠関税 (Common Effective Preferential Tariff)
RCEP	東アジア地域包括的経済連携 (Regional Comprehensive Economic Partnership)
AJCEP	日アセアン包括的経済連携 (ASEAN JAPAN COMPREHENSIVE ECONOMIC PARTNERSHIP)
AKFTA	ASEAN 韓国 FTA
EPA	経済連携協定 (Economic Partnership Agreement)
JIEPA	日本インドネシア EPA
JTEPA	日本タイ EPA
GSP	一般特惠関税制度 (Generalized System of Preferences)
TTIP	環大西洋貿易投資パートナーシップ (The Transatlantic Trade and Investment Partnership)
TRS	関税削減スケジュール (Tariff Reduction Schedule)
NAFTA	北米自由貿易協定(North American Free Trade Agreement)
CPTPP(TPP11 の新名称)	包括的かつ先進的 TPP 協定 (Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership)
USMCA (新 NAFTA)	米国、メキシコ、カナダ協定(US - Mexico - Canada Agreement)

要約

I. 世界の通商環境の変化と日本の対応

米国は通商法 301 条に基づき、中国の不公正貿易慣行に対して、2018 年 7 月には第 1 弾目、8 月には第 2 弾目の追加関税措置を実施。両方合わせて 500 億ドルの輸入額に 25% の追加関税を課した。9 月には、中国からの 2,000 億ドル相当の輸入品に第 3 弾目にあたる 10% の追加関税措置を適用した。

米国は中国に対して、貿易赤字の削減や技術移転の強要、及び知的財産権問題に関する改善を求めた。米中両国は 2018 年 12 月の G20 での首脳会議で一時的な休戦に合意し、次の制裁までに 3 ヶ月間の猶予期間を設けることになった。もしも、2019 年の 2 月末までに合意に達しなければ、第 3 弾目の品目に 25% の追加関税が賦課されることになった(本稿執筆の時点では、その結果は出ていない)。

こうした米中間の摩擦の高まりにより、中国は日中韓 3 ヶ国間での政治経済関係を改善し、「一带一路構想」や「日中韓域内や第 3 国での経済協力」に少しでも日本と韓国を巻き込むことにより、アジアにおける影響力の維持拡大を図る姿勢を見せている。中国の日本や韓国との経済協力に対する姿勢は真に意欲的であり、米国との長期戦に備えた戦略が見え隠れする。

米国と中国との 3 ヶ月間の交渉においては、両国ともなるべく相手の譲歩を勝ち取り、この間にひとまずは矛先を収めたいというのが本音であった。これは、追加関税により経済の動向に変化が表れている中国だけでなく、攻めの姿勢が顕著である米国においても、このまま合意に達せず長期化するならば、株価の下落にみられるような将来の経済不安につながることを恐れたためであった。トランプ大統領は、少なくとも 2020 年の大統領選までは良好な景気と雇用環境を持続しなければならず、米中貿易戦争の長期化で経済が不安定化することは絶対に避けなければならない。このため、2019 年の前半までに中国の譲歩を勝ち取り、後半からの景気悪化の可能性の芽を摘み取る必要がある。

ただし、中国との知的財産権に見られるような技術や経済の覇権争いは今後とも長期にわたって続くことになる。それは、中国の米国企業の買収に対する監視の強化という面でも顕著になっている。米国の保護貿易主義は通商法の適用拡大だけでなく、対米外国投資委員会 (CFIUS) による対米投資の監視を強化する動きにもつながっており、米国は貿易と投資の両面で対中封じ込めを狙っている。

米国の保護主義的な通商政策は、日本企業に対して一带一路構想と日中経済協力への協力を促しただけでなく、サプライチェーンの再編をもたらす。その 1 つとして、中国からタイ、インドネシア、フィリピン、ミャンマー、インド等へ生産拠点をシフトし(チャイナ+1)、そこから米国の一般特惠関税制度(GSP)を利用し対米輸出を拡大するという対応が考えられる。さらに、TPP11 や日 EU・EPA に加え、交渉中の RCEP(東アジア地域包括的経済連携)や日中韓 FTA を活用することに

より、日本企業にアジア太平洋でのサプライチェーンの拡充と広域化の機会をもたらす。RCEP は中間財の国境を越えた相互調達の回数が多いアジア域内貿易の促進に効果的である。

TPP11(CPTPP)は、先行して批准したメキシコ、日本、シンガポール、ニュージーランド、カナダ、オーストラリアの 6 か国で 2018 年 12 月 30 日に発効した。ベトナムは 7 か国目の批准国であったため、その発効日は 2019 年 1 月 14 日となった。米国が参加しない TPP11 はメンバー国にとって魅力が低くなることは仕方がないが、それでも将来のアジア太平洋経済圏の経済統合に向けて、その第 1 歩を踏み出したことは疑いない。この他には、日 EU・EPA は 2019 年 2 月に発効し、RCEP と日中韓 FTA は 2018 年の合意を締めたものの、2019 年内の合意を目指している。

したがって、日本企業においては、これらのメガ FTA や新 NAFTA、米国の GSP などを活用した広域で最適な調達戦略の構築が不可欠となっているし、中国の一带一路構想や日中韓経済協力の推進を検討することが求められる。

II. 主な分析結果の概要と特徴

i) 発効から 5 年目にはカナダとベトナムで TPP 税率が大きく低下

表 a では、2018 年調査における TPP11 の主要国(カナダ、メキシコ、ベトナム、日本)とオリジナルの TPP に参加していた米国における MFN 税率(一般的に支払う関税率)と TPP 税率(TPP 利用時の関税率)、その差分である関税率差が示されている。2017 年調査では TPP11 の発効 1 年目のみの平均関税率を計測したが、2018 年調査では表 a のように、発効から最終年まで算出している。

2017 年調査で行った発効から 1 年目の TPP 税率を列举すると、カナダ 1.3%、メキシコ 1.3%、ベトナム 4.4%、日本 1.1%、米国 0.4%であった。TPP11 発効から 1 年目では関税は大きく削減されていないので、MFN 税率と TPP 税率の差分である関税率差はカナダ 1.5%、メキシコ 2.5%、ベトナム 1.4%、日本 1.1%、米国 2.5%であった。

2018 年調査では、表 a のように、TPP11 の発効から 5 年目の TPP 税率は、カナダとベトナムでそれぞれ 0.2%と 2.0%となり、発効 1 年目よりもそれぞれ 1.1%ポイントと 2.4%ポイントも大きく低下した。メキシコの TPP 税率も 0.9%と発効 1 年目よりも 0.4%ポイントほど減少している。この結果、発効 5 年目の関税率差はカナダが 2.5%(発効 1 年目 1.5%)、ベトナムが 4.0%(1.4%)となった。これは、ベトナムが TPP10 カ国から 100 万円を輸入した場合、TPP11 の発効 1 年目では 1.4 万円しか関税を削減できなかったが、5 年目では 4 万円削減できることを意味する。

表 a : TPP10 カ国からの輸入の平均関税率（発効から 5 年目、最終年、加重平均）

		輸出側				
		TPP10カ国				
		MFN税率	TPP5年目税率	関税率差	TPP最終年税率	関税率差
輸入側	カナダ	2.7%	0.2%	2.5%	0.0%	2.7%
	メキシコ	3.6%	0.9%	2.7%	0.1%	3.5%
	ベトナム	6.0%	2.0%	4.0%	0.0%	6.0%
	日本	2.2%	0.9%	1.3%	0.3%	1.9%
	米国	2.8%	0.3%	2.5%	0.0%	2.8%

(注 1) MFN 税率は FTA を利用しない時の一般的な関税率、TPP 税率は TPP11 を利用した時の関税率。米国のみ、TPP11 カ国からの輸入における平均関税率。本報告書の分析結果は、日本の TPP 域内からの輸入は全て TPP11 を利用して関税を削減するという前提で計算されている。(以下、同様)

(注 2) 本調査報告書における TPP11 の関税削減効果で「最終年」とは、日本は TPP 発効 21 年目、メキシコは TPP 発効 16 年目、カナダは 12 年目、米国は 30 年目、ベトナムは 21 年目を指している。米国が長いのは、貨物自動車の対日 TPP 税率が、TPP 発効 30 年目に 0%になるためである。(以下、同様)

(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

表 b は、2018 年調査で計算したカナダ、メキシコ、ベトナム、日本の TPP10 カ国からの輸入、米国の TPP11 カ国からの輸入における発効から 5 年目と最終年の関税削減額と関税削減率を見たものである。

表 b : TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率（発効 5 年目、最終年、加重平均）

(単位 : USD)		輸出側			
		TPP10カ国			
		TPP5年目 関税削減額	TPP5年目 関税削減率	TPP最終年 関税削減額	TPP最終年 関税削減率
輸入側	カナダ	1,187,320,222	2.5%	1,293,582,833	2.7%
	メキシコ	1,166,634,390	2.7%	1,479,316,361	3.4%
	ベトナム	1,361,037,499	4.7%	1,728,401,695	6.0%
	日本	1,251,733,889	1.3%	1,744,290,879	1.9%
	米国	17,606,818,256	2.5%	20,038,369,778	2.8%

(注) 「関税削減額」は、TPP11 を利用した時にどれくらい関税支払額を削減できるかを表したものである。また、関税削減額が輸入額に対してどれだけの割合になるのかを示す指標を「関税削減率」とした。これは、関税削減額を輸入額で割ったものであり（関税削減率＝関税削減額÷輸入額）、関税削減額が輸入額の何%に相当するかを表すものである。

(資料) 表 a と同じ。

同表のように、TPP11 の発効から 5 年目の関税削減額では、米国が最も大きく 176 億ドル、次いでベトナムが 13.6 億ドル、日本が 12.5 億ドル、カナダ 11.9 億ドル、メキシコ 11.7

億ドルと続く。2017年調査では、発効から1年目ではベトナムは最も低い5.6億ドル、カナダは6.9億ドルにすぎなかったため、発効1年目から5年目にかけて、ベトナムは8億ドル、カナダは5億ドルも関税削減額を増やすことになる。日本のTPP10カ国からの輸入における関税削減額(12.5億ドル)と米国のTPP11カ国からの関税削減額(176億ドル)を比較すると、米国の方が160億ドル以上も大きく、関税削減額の規模では桁違いの格差が見られる。

この5カ国の輸入におけるTPP11利用による関税削減率(関税削減効果)は、発効から1年目では1%台~2%台であったが、表bのように、発効5年目では1%台~4%台、発効最終年では1%台~6%に上昇する。

表cは、2018年調査の分析対象国であるカナダ、メキシコ、ベトナム、日本、米国の5カ国が、他の4カ国への輸出におけるTPP11の発効から5年目の関税削減額と関税削減率を見たものである。

同表において、米国を除くTPP4カ国が他の3カ国への輸出において(表の左半分)、発効から5年目で最も大きな関税削減効果を得る国は日本で、その関税削減率は3.7%であった。次は、ベトナムの3.3%で、メキシコは2.3%、カナダは2.1%であった。米国を除くTPP3カ国への輸出の中で、関税削減額が大きいのはやはり日本で、発効から5年目で16億ドルであった。次はベトナムの8億ドルで、メキシコは7億ドルであった。

表c: TPP5カ国の輸出の関税削減額及び関税削減率(発効5年目、加重平均)

(単位: USドル)		輸入側			輸入側		
		TPP3カ国(米国除く)			TPP4カ国(米国含む)		
		輸入額	TPP5年目 関税削減額	関税 削減率	輸入額	TPP5年目 関税削減額	関税 削減率
輸出側	日本	44,379,198,813	1,624,053,909	3.7	169,560,849,432	2,732,208,241	1.6
	ベトナム	24,311,710,011	794,171,690	3.3	65,302,222,661	2,896,020,145	4.4
	カナダ	18,634,346,273	390,325,646	2.1	236,559,539,772	4,265,372,262	1.8
	メキシコ	30,332,307,069	690,246,739	2.3	289,368,241,668	10,464,408,522	3.6
	TPP4カ国(米国除く)	117,657,562,166	3,498,797,983	3.0	--	--	--
	米国	--	--	--	464,349,419,750	11,091,366,182	2.4
	TPP5カ国(米国含む)	--	--	--	1,225,140,273,283	31,449,375,352	2.6

(注) 日本のTPP3カ国への輸出においては、相手国はベトナム、カナダ、メキシコを指す。TPP4カ国への輸出においては、相手国はこの3カ国に米国を含んでいる。

(資料) 表aと同様。

一方、米国を含むTPP5カ国の他の4カ国への輸出の場合は(表の右半分)、発効から5年目で最も大きな関税削減効果を得る国はベトナムで、その関税削減率は4.4%に拡大する。同様に、メキシコも3.6%に増加する。日本は1.6%に減少し、輸出の関税削減効果ではベ

トナム、メキシコ、カナダに逆転されてしまう。米国を含む TPP4 カ国向けの輸出における関税削減額では、米国が最も大きく、発効 5 年目で 111 億ドル、メキシコは 105 億ドル、カナダは 43 億ドル、ベトナムが 29 億ドルであった。日本は 27 億ドルと最も低かった。

ちなみに、米国を含む 4 カ国向けの輸出において、発効から最終年の関税削減効果では、ベトナムは関税削減率を 5.9% まで、メキシコは 3.8%、日本は 2.4% まで上昇させる。もしも米国が TPP11 に参加するならば、関税削減効果の最終段階では、ベトナムが最も利益を得るし、メキシコもそれに次ぐ効果を得ることになる。

ii) 日本の TPP11 における関税削減効果と関税削減収支

表 d は、日本の TPP10 カ国からの輸入における発効 5 年目と最終年の関税削減額及び関税削減率を計算したものである。TPP11 の発効から 5 年目の関税削減率を見てみると、日本の輸入における TPP11 の関税削減効果の高い国は、ニュージーランド(3.5%)とベトナム(3.0%)である。日本はニュージーランドからは牛肉、チーズ、かぼちゃ等の農水産品や食料品・アルコール、ベトナムからは繊維製品・履物を中心に輸入しており、これらの関税削減率が高いことがその背景にある。また、日本の米国、チリ、カナダ、メキシコからの輸入での関税削減率は 1% 台となる。

表 d : 日本の TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (発効 5 年目、最終年、加重平均)

(単位 : USドル)		輸入側				
		日本(従価税)				
		輸入額	TPP5年目 関税削減額	関税 削減率	TPP最終年 関税削減額	関税 削減率
輸出側	カナダ	8,782,746,530	95,838,595	1.1%	132,837,694	1.5%
	メキシコ	5,622,263,882	57,034,198	1.0%	76,255,462	1.4%
	チリ	5,306,015,808	65,416,298	1.2%	87,344,104	1.6%
	ペルー	1,305,407,329	9,403,270	0.7%	10,879,480	0.8%
	シンガポール	6,600,830,635	55,085,160	0.8%	71,658,762	1.1%
	ブルネイ	1,693,817,565	4,611	0.0%	4,611	0.0%
	マレーシア	16,205,197,472	122,551,483	0.8%	142,028,161	0.9%
	ベトナム	16,100,933,725	485,273,239	3.0%	581,441,079	3.6%
	オーストラリア	30,001,275,881	278,874,785	0.9%	525,134,864	1.8%
	ニュージーランド	2,328,531,888	82,252,251	3.5%	116,706,662	5.0%
	TPP10カ国	93,947,020,715	1,251,733,889	1.3%	1,744,290,879	1.9%
	米国	65,784,482,500	813,329,611	1.2%	1,053,151,111	1.6%
	TPP11カ国	159,731,503,215	2,065,063,500	1.3%	2,797,441,990	1.8%

(資料) 本報告書 8 章の表 8-6 と同様。

日本の TPP10 カ国からの輸入の関税削減率(TPP5 年目 1.3%、最終年 1.6%)と日本のインドネシアとタイからの輸入での 2 国間 EPA 利用時の関税削減率(1.1%と 1.5%)とを比較してみると、その比率はあまり変わらなく、関税削減の効果には大差はない。

日本の TPP10 カ国からの輸入における関税削減額を見てみると、TPP11 発効から 5 年目の関税削減額は合計で 12.5 億ドルとなる。日本の EPA/GSP を利用した中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入における関税削減額は合計で 15.1 億ドルであったので、TPP11 の方が関税削減額で少し下回っている。

表 d において、日本の輸入で TPP11 利用 5 年目による関税削減額が最も大きいのは米国の 8.1 億ドルである。次いでベトナムの 4.9 億ドル、オーストラリア 2.8 億ドルと続く。TPP11 最終年の関税削減額を見てみると、米国が 10.5 億ドル、ベトナムが 5.8 億ドル、オーストラリアが 5.3 億ドルに増加する。

表 e は日本が TPP11 を利用し輸出入を行った場合の 5 年目の関税削減の収支を求めたものである。ここでの関税削減収支は、TPP を利用した貿易取引において、「日本が TPP11 メンバー国へ輸出した時に減免される関税削減額」から「日本が TPP11 メンバー国から輸入した時に減免する関税削減額」を差し引いたものである。関税削減収支が黒字であれば、「日本が輸出で他の TPP11 締約国から得られる関税削減額」の方が「日本が輸入で他の TPP11 締約国に免除する関税削減額」よりも大きいということになる。つまり、黒字であれば、自国の方が相手国側よりも TPP11 利用による関税削減額を多く得られるということになる。

表 e : TPP11 利用の日本の関税削減収支及び関税削減率差(発効 5 年目)

	関税削減額			関税削減率		
	輸出	輸入	関税削減収支	輸出	輸入	関税削減率差
ベトナム	723,958,163	485,273,239	238,684,924	4.8%	3.0%	1.82%
カナダ	274,171,160	95,838,595	178,332,564	2.3%	1.1%	1.21%
メキシコ	625,924,586	57,034,198	568,890,388	3.6%	1.0%	2.57%
米国	1,108,154,332	813,329,611	294,824,721	0.9%	1.2%	-0.35%

(資料) 表 a と同様。

日本の発効から 5 年目の TPP11 利用の関税削減収支は、表 e のように、ベトナム、カナダ、メキシコ、米国のいずれの国に対しても黒字となる。特に、日本のメキシコとの関税削減収支は発効から 5 年目には 5.7 億ドルの黒字と他の 3 カ国よりも大きい。米国とは 2.9 億ドル、ベトナムとは 2.4 億ドル、カナダとは 1.8 億ドルの関税削減収支の黒字となる。つまり、TPP11 への日本の参加は、関税削減のメリットを多く得るという観点では、正しい選択であることは間違いない。

これに対して、表 e のように、米国は TPP11 に参加すれば、日本との関税削減収支で赤字となり、米国の対日輸入での関税削減額の方が対日輸出からの関税削減額よりも大きくなる。米国は日本だけでなくベトナム、カナダ、メキシコとの間でも関税削減収支は赤字となる。すなわち、米国は TPP11 に参加しても、米国よりも相手国の方により大きな関税削減額を与えてしまうという結果になる。米国が FTA の 2 国間交渉に固執するのは、できるだけ関税削減収支や非関税分野などで不利になる傾向をバイの交渉で是正したいためと考えられる。

iii) 日本の EPA/TPP11 における関税削減効果を比較

表 f は日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP11 の業種別の効果を関税削減額と関税削減率で比較したものである。日本のマレーシアからの輸入では、日本との TPP11 を利用した方が EPA を利用した場合よりもわずかに関税削減効果が大きい。日本のベトナムからの輸入では、TPP11 を利用した場合でも EPA を利用した場合でも関税削減効果は同じであった。

表 f: 日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年の業種別効果比較（関税削減額および削減率、従価税、加重平均）

(単位: USドル)	輸出												
	マレーシア						ベトナム						
	日本とのEPA		日本とのTPP				日本とのEPA		日本とのTPP				
	関税削減額	関税削減率	5年目 関税削減額	関税削減率	最終年 関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	5年目 関税削減額	関税削減率	最終年 関税削減額	関税削減率	
輸入側: 日本 (従価税)	農水産品	15,407,545	2.5%	16,308,149	2.7%	16,449,052	2.8%	12,059,760	1.3%	13,430,168	1.6%	14,333,649	1.7%
	食料品・アルコール	9,477,651	2.9%	18,063,421	5.4%	20,906,901	6.3%	35,085,968	5.9%	37,185,734	7.0%	39,203,264	7.4%
	鉱物性燃料	844,923	0.0%	875,217	0.0%	875,217	0.0%	220,100	0.0%	256,405	0.1%	256,405	0.1%
	化学工業品	19,190,736	2.6%	18,151,882	2.7%	18,219,664	2.7%	6,271,741	1.2%	6,277,504	1.3%	7,667,855	1.6%
	プラスチック・ゴム製品	23,670,159	2.6%	21,891,296	2.6%	21,891,296	2.6%	26,076,642	3.2%	23,643,182	3.3%	23,643,182	3.3%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	118,220	4.9%	50,895	2.0%	110,195	4.4%	40,928,176	7.0%	21,476,542	4.0%	46,670,960	8.7%
	木材・パルプ	5,666,258	0.6%	22,424,944	2.5%	38,734,192	4.3%	4,901,357	0.6%	5,415,436	0.7%	6,798,453	0.9%
	繊維製品・履物	16,576,770	6.8%	15,057,906	6.7%	15,111,895	6.7%	400,643,927	8.1%	356,113,061	7.7%	421,361,353	9.1%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	7,347,211	0.9%	3,729,584	0.6%	3,729,584	0.6%	10,612,611	1.2%	8,925,872	1.1%	8,942,555	1.1%
	機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電気機器・部品	2,511,180	0.0%	2,166,056	0.1%	2,166,056	0.1%	31,396	0.0%	25,785	0.0%	25,785	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	光学機器・楽器	152,043	0.0%	200,105	0.0%	201,906	0.0%	392,660	0.1%	502,046	0.1%	504,324	0.1%
	雑製品	3,223,340	1.0%	3,632,027	1.0%	3,632,204	1.0%	8,135,054	0.7%	12,021,505	1.2%	12,033,293	1.2%
	全体	104,186,035	0.6%	122,551,483	0.8%	142,028,161	0.9%	545,359,392	3.0%	485,273,239	3.0%	581,441,079	3.6%

(資料) 本報告書 8 章の表 8-9 と同様。

日本のマレーシアからの輸入で最も関税削減効果がある業種は繊維製品・履物で、日マレーシア EPA(JMEPA)が 6.8%、TPP11 の関税削減率は 5 年目・最終年とも 6.7%である。次に関税削減効果が高いのが、皮革・毛皮・ハンドバッグ等で、JMEPA が 4.9%、TPP11 では 5 年目は 2.0%にすぎないが、最終年では 4.4%である。食料品・アルコールは TPP11 では 5 年目 5.4%、最終年 6.3%であるが、JMEPA では 2.9%であった。木材・パルプは、EPA では 0.6%、TPP11 では 5 年目 2.5%、最終年は 4.3%となる。

したがって、日本のマレーシアからの輸入に関しては、皮革・毛皮・ハンドバッグ等では、EPAの方が TPP11 よりも関税削減率が高い。逆に、木材パルプと食料品・アルコールでは TPP11の方が EPA よりも関税削減効果大きい。

日本のベトナムからの輸入で最も関税削減効果がある業種は、マレーシア同様に、繊維製品・履物で、日ベトナム EPA(JVEPA)の関税削減率が 8.1%、TPP11 は 5 年目 7.7%、最終年 9.1%であった。皮革・毛皮・ハンドバッグ等は JVEPA が 7.0%と高いが、TPP11 では 5 年目は 4.0%、最終年で 8.2%と、関税削減率の効果が徐々に高まってくる。食料品・アルコールでは JVEPA は 5.9%で、TPP11 は 5 年目 7.0%、最終年 7.4%である。プラスチック・ゴム製品では EPA3.2%、TPP11 は 5 年目・最終年ともに 3.3%、農水産品では EPA1.3%、TPP5 年目 1.6%・最終年 1.7%であった。

このため、日本のベトナムからの輸入においては、繊維製品・履物と皮革・毛皮・ハンドバッグ等では、TPP5 年目の TPP11の方が EPA よりも関税削減率が低いが、TPP 最終年では TPP11の方が高くなり、関税削減効果が逆転する。農水産品、食料品・アルコール、化学工業品、雑製品の業種では、TPP11の関税削減効果の方が EPAを上回る。

日本のベトナムからの輸入での EPA と TPP11 の効果を品目別に見てみると、緑茶、コーヒー牛乳等の甘味飲料においては、TPP11の方が EPA よりも関税削減率が高く、TPP11を利用のメリットが大きい。日本のマレーシアからの輸入でも、ベトナム同様にコーヒー牛乳等の甘味料の TPP11の関税削減効果が EPA よりも高かった。また、日本のマレーシア・ベトナムからの輸入において、T シャツなどの肌着、エチレンの重合体の関税削減率が高いものの、EPA と TPP11の関税削減効果にはほとんど差がなかった、

日本のベトナム・マレーシアからの輸入において、関税削減額が高い品目は EPA でも TPP11でも、T シャツなどの肌着とプラスチック製の板・シートであった。

iv) ベトナムの EPA/TPP11 における関税削減効果を比較

表 g はベトナムの日本との EPA/TPP5 年目・最終年、及びベトナムの ACFTA/AFTA/TPP11 (5 年目・最終年)の利用における業種別の関税削減額と関税削減率を比較したものである。まず特徴的なことは、ベトナムの TPP10 カ国からの輸入での TPP11の関税削減率が 5 年目 4.7%・最終年 6.0%であり、ベトナムの日本との EPA 利用時の関税削減率の 3.9%や、ベトナムの ACFTA(4.1%)利用時の関税削減率と比べて高くな

っていることだ。TPP11 はベトナムの AFTA (9.1%) 利用時の関税削減率よりは低いが、それに次いで関税削減率は高い。ベトナムの日本からの輸入での TPP11 利用時の関税削減率も 5 年目 4.8%・最終年 5.7%であり、ベトナムの日本との EPA 利用の場合よりもやや高くなっており、ベトナムの輸入では EPA/ACFTA と比べて TPP11 の関税削減効果が相対的に大きい。

表 g : ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年およびベトナムの ACFTA・AFTA・TPP11 の業種別効果比較 (関税削減額および削減率、従価税、加重平均)

(単位: USドル)	輸出側														
	日本						ACFTA		AFTA		TPP10カ国				
	EPA		TPP				関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	5年目 関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
	関税削減額	関税削減率	5年目 関税削減額	関税削減率	最終年 関税削減額	関税削減率									
輸入側: ベトナム	農水産品	6,072,030	5.8%	12,415,303	11.9%	12,463,346	12.0%	62,183,945	12.9%	316,631,493	15.8%	147,022,822	8.1%	183,746,407	10.1%
	食料品・アルコール	5,581,738	9.0%	9,312,625	14.9%	10,772,371	17.3%	28,078,260	5.9%	183,919,532	14.7%	82,563,143	11.5%	100,558,338	14.0%
	鉱物性燃料	3,093,362	3.4%	1,905,902	2.1%	5,242,206	5.8%	20,176,070	1.9%	217,310,927	5.1%	35,428,071	0.9%	218,011,841	5.8%
	化学工業品	24,293,626	3.0%	27,640,670	3.4%	27,677,693	3.4%	67,029,189	2.2%	89,232,239	4.1%	69,981,188	3.5%	70,038,887	3.5%
	プラスチック・ゴム製品	89,160,469	6.9%	109,371,373	8.4%	113,128,237	8.7%	176,864,464	6.8%	114,519,322	5.5%	144,712,497	6.9%	149,768,404	7.1%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	1,900,997	8.7%	2,473,446	11.3%	2,473,446	11.3%	55,649,754	12.2%	17,988,734	9.7%	7,222,252	6.5%	7,222,252	6.5%
	木材・パルプ	21,731,219	8.3%	23,706,114	9.0%	23,706,114	9.0%	17,517,907	2.1%	107,887,479	9.2%	62,870,335	8.3%	62,870,335	8.3%
	繊維製品・履物	73,692,651	8.2%	95,262,769	10.6%	95,731,805	10.7%	484,395,004	6.4%	74,834,637	9.6%	109,438,036	8.8%	110,100,707	8.8%
	薬業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	100,206,844	3.5%	132,645,947	4.6%	142,874,128	5.0%	467,307,061	5.4%	138,574,367	8.2%	175,635,493	4.2%	187,220,418	4.5%
	機械類・部品	53,483,438	1.9%	54,574,425	2.0%	63,681,460	2.3%	127,428,966	1.8%	368,184,994	13.3%	112,808,457	3.1%	122,549,309	3.3%
	電気機器・部品	118,385,516	2.8%	158,211,670	3.8%	159,038,199	3.8%	349,005,370	2.3%	221,459,787	5.7%	299,914,153	4.5%	300,754,958	4.5%
	輸送用機械・部品	60,798,131	6.7%	57,559,708	6.8%	155,101,237	18.3%	98,187,945	9.5%	278,675,767	25.4%	65,600,295	6.7%	167,719,080	17.1%
	光学機器・楽器	6,733,376	1.2%	7,302,391	1.3%	7,302,391	1.3%	24,534,550	3.5%	18,438,707	4.6%	7,857,329	1.1%	7,857,329	1.1%
	雑製品	16,730,991	9.2%	31,575,820	17.4%	31,575,820	17.4%	95,814,506	14.1%	27,264,634	18.2%	39,983,428	17.1%	39,983,428	17.1%
	全体	581,864,387	3.9%	723,958,163	4.8%	850,768,454	5.7%	2,074,172,992	4.1%	2,174,922,617	9.1%	1,361,037,499	4.7%	1,728,401,695	6.0%

(資料) 本報告書 8 章の表 8-19 と同様。

業種別では、ベトナムの繊維製品・履物と雑製品の輸入における TPP11 と EPA/ACFTA 利用時の関税削減率を比べると、TPP11 の方が高い。農水産品や皮革・毛皮・ハンドバッグ等ではやや TPP11 の方が ACFTA/AFTA の関税削減率よりも小さくなっている。しかし、ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP11 の効果を比較すると、特に最終年では日本との TPP11 を利用した方が EPA よりも関税削減率は高い。

輸送用機械・部品においては、関税削減率は TPP5 年目では高くはないが、TPP 最終年では AFTA には及ばないものの、EPA/ACFTA よりもかなり高くなる。食料品・アルコールにおける AFTA/TPP11 の関税削減率は 10%を超えており、高い関税削減効果を示している。

品目別にベトナムの輸入での EPA/FTA の関税削減効果を見てみると、T シャツなどの肌着、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、カラーテレビにおいては、関税削減率は EPA/ACFTA/AFTA/TPP11 の利用でいずれもほぼ同じである。しかし、牛肉、緑茶、米、清酒、電気制御用又は配電用のパネル等、写真機などでは、ACFTA/AFTA における関税削減率の方が TPP11 や EPA よりも大きいのが顕著である。

特に、ベトナムの乗用自動車の「全世界」からの輸入においては、ACFTA と AFTA の関税削減率がそれぞれ 65.8%と 54.8%と非常に高率であり、両 FTA の関税削減効果が TPP5 年目の効果(9.6%)を圧倒している。しかし、TPP 最終年の関税削減率は 47%に上昇する。

ベトナムの日本からの輸入において、品目別に効果を比較すると、りんご、プラスチック製の板・シート、鉄鋼製のネジ・ボルト等、T シャツなどの肌着、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、電気回路用の機器、カラーテレビにおいて、関税削減率は EPA/ACFTA/AFTA/TPP11 の利用であり差はない。しかし、牛肉、ミルククリーム、バターミルク、緑茶、米、清酒、乗用車、貨物自動車、写真機などでは、日本との TPP11 利用の方が日本との EPA よりも関税削減率が高い。

ベトナムの乗用自動車の「日本」からの輸入においては、日本との EPA を利用した場合は 2.5%の関税削減率にとどまるが、TPP5 年目には 9.6%となり、TPP 最終年には 47%に上昇する。貨物自動車の日本からの輸入では、EPA の関税削減率は 0.3%、TPP5 年目が 7.6%、最終年が 14.2%。自動車部品では、EPA が 10.6%、TPP5 年目が 6.0%、最終年が 14.8%であった。したがって、ベトナムの日本からの乗用車、貨物自動車の輸入では、少なくとも 5 年目以降は EPA よりも TPP11 の関税削減効果の方が高い。また、日本からの自動車部品の輸入では TPP11 の関税削減率は発効から 9 年目に 11.9%になるので、それ以降から最終年にかけて 2018 年の EPA の関税削減率よりも高くなる。

v) NAFTA の関税削減効果

NAFTA は米加 FTA を基に 1994 年に発効した。NAFTA の関税撤廃は最大で 15 年をかけて段階的に削減された。米国のメキシコからの輸入では、関税の即時撤廃の割合は 84%、5 年後に撤廃の割合は 8%、10 年後は 7%、15 年後は 1%であった。つまり、NAFTA では大方の品目は 10 年後に撤廃されたが、15 年目の 2008 年に関税はほぼ撤廃された。

この NAFTA での関税撤廃の影響は大きい。NAFTA 発効以前の 1993 年におけるメキシコの米国からの輸入の平均関税率は 10%であったが、それが 94 年の発効時には約半分の品目、10 年後には 99%の品目で関税が撤廃されたのだ。

本調査事業では、平成 29 年度より NAFTA の関税削減効果を分析している。NAFTA には日本が参加していないものの、NAFTA 再交渉の合意結果は日本企業に大きな影響を与える。北米に進出している日本企業の数が多い上に、日本から北米向けの輸出の占める割合が高く、北米は日本企業の生命線になっているからだ。

2017 年 8 月から始まった NAFTA 再交渉は 2018 年 9 月に決着を見た。NAFTA は新

NAFTA(USMCA)と名付けられ、今後の各国の議会での批准を待つばかりとなっている。もしも、米国での議会批准が進展しない場合や、トランプ大統領が新 NAFTA からの離脱を決めたならば、困るのはカナダとメキシコだけでなく、日本も同様である。新 NAFTA が機能しなければ、北米に進出した日本企業は NAFTA の関税メリットを受けることができなくなるためである。

表 h は NAFTA3 カ国の関税削減効果をまとめたものである。NAFTA の関税削減率は、米国の他の NAFTA2 カ国からの輸入では 3.0%、カナダは 2.5%、メキシコは 3.9%であった。一方、ASEAN10 カ国から成る AFTA の関税削減率においては、タイやベトナムは 6%台に達し、マレーシアやインドネシアは 4%台である。つまり、タイで他の ASEAN から 100 万円ほど AFTA を利用して輸入すれば、全品目平均で 6 万円以上も関税を削減できる。

表 h : NAFTA3 カ国の関税削減効果(2018 年、加重平均、US ドル)

		輸入側											
		米国				カナダ				メキシコ			
		MFN税率	NAFTA税率	関税削減額	関税削減率	MFN税率	NAFTA税率	関税削減額	関税削減率	MFN税率	NAFTA税率	関税削減額	関税削減率
輸出品別	米国	-	-	-	-	2.5%	0.1%	5,228,625,373	2.4%	4.1%	0.2%	7,247,878,565	3.9%
	カナダ	1.9%	0.0%	4,215,638,030	1.8%	-	-	-	-	4.3%	0.0%	407,806,802	4.3%
	メキシコ	3.9%	0.0%	11,087,695,996	3.9%	3.0%	0.0%	800,577,024	3.0%	-	-	-	-
	NAFTA合計	3.0%	0.0%	15,303,334,026	3.0%	2.6%	0.1%	6,029,202,396	2.5%	4.1%	0.2%	7,655,685,368	3.9%

(注)MFN 税率は FTA を利用しない時に賦課される一般的な関税率、NAFTA 税率は NAFTA を利用した時の関税率。関税削減率は関税削減額を輸入額で割った関税削減効果を示しており、その割合が大きいほど関税を削減する効果が高い。

(資料) 表 a と同様。

表 h から NAFTA 域内の関税削減効果を見てみると、米国が NAFTA を利用してカナダから輸入した時の関税削減率は 1.8%であった。しかし、米国のメキシコからの輸入では、3.9%に達し、AFTA のマレーシアとインドネシアに近い関税削減効果を持つ。米国の NAFTA2 カ国からの輸入での関税削減率はこれらの加重平均となるので、前述のように 3.0%であった。米国のメキシコからの輸入での関税削減効果が高いのは、繊維製品・履物(関税削減率 14.5%)、輸送機械・部品(8.0%)、農水産品(7.3%)である。

カナダが米国からの輸入で NAFTA を利用した時の関税削減率は 2.4%で、メキシコからの輸入では 3.0%である。カナダの NAFTA 全体では 2.5%なので、米国よりもやや低い関税削減効果が見られる。

メキシコの米国からの輸入で NAFTA を利用した時に関税削減率は 3.9%で、ちょうど米国のメキシコからの輸入の場合と同率である。この時のメキシコの米国からの輸入での

NAFTA 税率は 0.2%と他のケースの NAFTA 税率よりも高いが、これは農水産品(3.1%)や食料品・アルコール(0.5%)の関税削減率が高いためである。メキシコのカナダからの輸入での関税削減率は 4.3%と高率である。これは、農水産品、食料品・アルコール、繊維製品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、輸送用機械・部品の関税削減率がいずれも 6%を超えるためである。

したがって、NAFTA の域内貿易における関税削減率は米国とメキシコ間の貿易、メキシコのカナダからの輸入で大きく、AFTA でのマレーシアやインドネシア及びタイに近い関税削減効果を持っている。

なお、米国の関税削減額は NAFTA 全体で 153 億ドル、カナダが 60 億ドル、メキシコが 77 億ドルである。特筆すべきことは、米国のメキシコからの輸入での関税削減額は 111 億ドルと大きいことだ。

vi) 輸出で大きい日本の EPA の関税削減効果

日本の中国・ASEAN からの輸入で EPA/GSP を利用した場合の関税の削減効果(関税削減率)を見てみると(表 i: EPA1)、日本のベトナムからの輸入で日ベトナム EPA(JVEPA)を利用した場合の効果が最も大きい(3.0%)。なぜベトナムからの輸入における関税削減効果が高いかという点、日本のベトナムからの繊維製品・履物の輸入における関税削減率が高いからである。つまり、日本のベトナムからの繊維製品の輸入での MFN 税率が高いが、JVEPA を利用した時の EPA 税率が低くなるため、その分だけ関税を削減する効果が大きくなる。

ベトナムの次に関税削減率が高いケースは、日本のタイからの輸入で日タイ EPA(JTEPA)を利用した場合(1.5%)であり、そして日本のインドネシアからの輸入で日インドネシア EPA(JIEPA)を利用した場合(1.1%)、日マレーシア EPA (JMEPA) を利用した場合(0.6%)の順となる。日本の中国からの輸入における特惠関税制度(GSP)の関税削減率はこれらの中では最も低く(0.2%)、効果が小さかった。

表 i: 日本との EPA 利用における関税削減率(2018 年)

	EPA1:日本の輸入	EPA2:日本の輸出
中国	0.2%	--
インドネシア	1.1%	5.4%
タイ	1.5%	5.9%
マレーシア	0.6%	5.5%
ベトナム	3.0%	3.9%

(注)日本の輸入は 2018 年の計算値。日本の輸出ではベトナムが 2018 年、インドネシア、タイ、マレーシアは 2016 年の値。日本の中国から輸入は GSP を利用した場合、日本のインドネシアとの輸出入は日インドネシア EPA(JIEPA)、日本のタイとの輸出入は日タイ EPA(JTEPA)、日本とマレーシアとの輸出入は日

マレーシア EPA(JMEPA)を利用した場合の関税削減効果を表している。関税削減率が 5.9%ということは、100 万円を輸入した場合、5.9 万円も関税を削減(節約)できることを意味している。(資料) 表 a と同様。

これに対して、逆の貿易方向であるインドネシアの日本からの輸入(日本のインドネシアへの輸出、表 i : EPA2)で JIEPA を利用した時の関税削減効果(関税削減率)は 5.4%であった。同様に、タイの日本からの輸入で JTEP の利用による関税削減率は 5.9%、マレーシアの日本からの輸入で JMEPA を利用した関税削減率は 5.5%、ベトナムの日本からの輸入で JVEPA を利用した関税削減率は 3.9%であった

すなわち、「インドネシア・タイ・マレーシアの日本からの輸入」における JIEPA/JTEPA/JMFPA の関税削減率は、いずれも逆方向である「日本のインドネシア・タイ・マレーシアからの輸入の場合」よりもかなり大きく、関税削減効果が高いということになる。これは、日本の ASEAN からの輸入で EPA を利用するよりも、日本の ASEAN への輸出で EPA を利用した方が関税削減のメリットが大きいことを意味している。

目次

1. ACFTA/AFTA 及び EPA/TPP11/NAFTA 等の関税削減効果調査の概要.....	1
(1) FTA による関税削減の効果分析の必要性	1
(2) ACFTA/AFTA 及び TPP11/NAFTA 等の平均関税率や関税削減額などを計算～調査対象品 目及び対象国～	3
(3) 平均関税率、関税削減額、関税削減率の概念と関税削減効果.....	4
(4) 平均関税率と関税削減額、関税削減率のウエイトなどの算出方法.....	5
(5) ACFTA/AFTA 及び EPA/TPP11/NAFTA 等の関税削減効果調査における調査工程.....	6
(6) ACFTA/AFTA 調査事業の普及	8
① 平成 28 年度の調査事業の成果普及	8
② 平成 29 年度の調査事業の成果普及	9
③ 平成 30 年度の調査事業の成果普及	11
2. 保護主義の台頭と日本の FTA 戦略.....	12
(1) TPP11 の合意と日本の対応.....	12
(2) 米国の TPP 効果と TPP 復帰の条件.....	15
(3) 米墨加の 3 カ国間で新 NAFTA(USMCA)に合意	21
(4) 中国の構造変化を望む米国	25
(5) 米国の対日要求にどう対応するか	27
3. アジア太平洋の貿易における FTA 利用状況.....	30
(1) FTA の利用率とは何か	30
(2) 高い日本の ASEAN からの輸入における FTA 利用率	31
(3) 輸出入国別の FTA を利用できる輸入額と品目数.....	34
(4) 輸出入国別の FTA を利用できない輸入額と品目数.....	38
(5) 関税率差別の FTA を利用できる品目の割合	40
(6) 関税率差が 0 かマイナスの場合の FTA を利用できない品目の割合.....	43
4. 2018 年における日本の中国・インドネシア・タイ・マレーシア・ベトナムからの輸入の 平均関税率.....	46
(1) 大きい日本のベトナムからの輸入での FTA 効果.....	46
(2) 関税率差が大きいベトナム・メキシコの日本からの輸入.....	47
(3) 日本の 2 国間 EPA の業種別平均関税率.....	50
(4) 代表的な 50 品目における MFN 税率と FTA 税率.....	53
5. 中国とベトナムにおける ACFTA と AFTA の平均関税率	61
(1) ACFTA の関税率差は 3.5%前後.....	61
(2) TPP 及び日中韓 FTA、RCEP の関税削減効果.....	63
(3) インドネシアとマレーシアの ACFTA の関税率差はやや AFTA よりも高い	67
(4) 業種別・代表品目別の ACFTA 税率.....	69
(5) 業種別・代表品目別の AFTA 税率	72
6. 2018 年における日本の中国・インドネシア・タイ・マレーシア・ベトナムからの輸入で の関税削減効果.....	75
(1) 低い日本の ASEAN からの輸入における EPA 効果.....	75
(2) ベトナムとメキシコの日本からの輸入での関税削減効果	76
(3) 業種別の日本の中国・ASEAN からの輸入での EPA/GSP 効果	77
(4) 50 の代表品目別の日本の中国・ASEAN からの輸入での EPA/GSP の効果	79

7. 2018 年における ACFTA と AFTA の関税削減効果	83
(1) 中国、ベトナムの ACFTA 効果を比較する	83
① 中国よりも高いインドネシア・タイ・マレーシアの関税削減効果.....	83
② ベトナムの業種別、及び代表的な品目の関税削減効果.....	84
(2) ベトナムにおける AFTA の関税削減効果.....	88
① 大きいベトナムの AFTA 効果.....	88
② ベトナムの AFTA 利用時の業種別・品目別の関税削減額と関税削減率.....	89
8. TPP11 の関税削減効果	92
(1) 日本の TPP10 カ国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率	92
(2) 日本の TPP10 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率	103
(3) ベトナムの TPP10 カ国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率.....	112
(4) ベトナムの TPP10 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率.....	123
(5) 米国の TPP11 カ国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率	133
(6) 米国の TPP11 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率	143
(7) カナダの TPP10 カ国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率	152
(8) カナダの TPP10 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率	160
(9) メキシコの TPP10 カ国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率.....	170
(10) メキシコの TPP10 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率.....	178
9. NAFTA3 カ国の関税削減効果	186
(1) 米国の NAFTA2 カ国からの輸入における MFN 税率と NAFTA 税率.....	186
(2) 米国の NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率	190
(3) カナダの NAFTA2 カ国からの輸入における MFN 税率と NAFTA 税率	193
(4) カナダの NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率.....	197
(5) メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入における MFN 税率と NAFTA 税率.....	200
(6) メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率	203
10. ベトナムの貿易概況及び FTA の影響.....	207
(1) はじめに	207
(2) ベトナムの貿易概況.....	207
① 急速に拡大するベトナムの貿易.....	207
② ベトナムの輸入相手国	208
③ ベトナムの主な輸入品目	209
④ ベトナムの輸出相手国	210
⑤ ベトナムの主な輸出品目	210
⑥ ベトナムからの携帯電話部品の輸出が増加.....	211
(3) ベトナムの FTA の現状.....	212
① ベトナムで発効中の FTA.....	212
② ベトナムの FTA における関税削減の状況.....	213
③ ベトナム政府の非関税措置により完成車の輸入が激減.....	216
(4) 今後のベトナムの FTA	217
① AJCEP と JVEPA、どちらの税率が低いか	218
② 今後の FTA 発効により輸出の FTA カバー率が拡大	219
③ TPP11 では最長 16 年で関税を撤廃	220
④ EU との FTA (EVFTA) の関税撤廃スケジュール	222
⑤ 米中の貿易摩擦によるベトナムへの影響	222
(5) まとめ.....	224

1. ACFTA/AFTA 及び EPA/TPP11/NAFTA 等の関税削減効果調査の概要

(1) FTA による関税削減の効果分析の必要性

世界の通商環境の変化と日本の対応

米国は通商法 301 条に基づき、中国の不正貿易慣行に対して、2018 年 7 月には第 1 弾目、8 月には第 2 弾目の追加関税措置を実施。両方合わせて 500 億ドルの輸入額に 25% の追加関税を課した。9 月には、中国からの 2,000 億ドル相当の輸入品に第 3 弾目にあたる 10% の追加関税措置を適用した。

米国は中国に対して、貿易赤字の削減や技術移転の強要、及び知的財産権問題に関する改善を求めている。米中両国は 2018 年 12 月の G20 での首脳会議で一時的な休戦に合意し、次の制裁までに 3 ヶ月間の猶予期間を設けることになった。もしも、この期間内に合意に達しなければ、第 3 弾目の品目に 25% の追加関税が賦課されることになった(本稿執筆の時点では、その結果は出ていない)。

こうした米中間の摩擦の高まりにより、中国は日中韓 3 ヶ国間での政治経済関係を改善し、「一帯一路構想」や「日中韓域内や第 3 国での経済協力」に少しでも日本と韓国を巻き込むことにより、アジアにおける影響力の維持拡大を図る姿勢を見せている。中国の日本や韓国との経済協力に対する姿勢は真に意欲的であり、米国との長期戦に備えた戦略が見え隠れする。

米国と中国との 3 ヶ月間の交渉であるが、両国ともなるべく相手の譲歩を勝ち取り、この間にひとまずは矛先を収めたいというのが本音である。これは、追加関税により経済の動向に変化が表れている中国だけでなく、攻めの姿勢が顕著である米国においても、このまま合意に達せず長期化するならば、株価の下落にみられるような将来の経済不安につながることを恐れたためであった。トランプ大統領は、少なくとも 2020 年の大統領選までは良好な景気と雇用環境を持続しなければならず、米中貿易戦争の長期化で経済が不安定化することは絶対に避けなければならない。このため、2019 年の前半までに中国の譲歩を勝ち取り、後半からの景気悪化の可能性の芽を摘み取る必要がある。

ただし、中国との知的財産権に見られるような技術や経済の覇権争いは今後とも長期にわたって続くことになる。それは、中国の米国企業の買収に対する監視の強化という面でも顕著になっている。米国の保護貿易主義は通商法の適用拡大だけでなく、対米外国投資委員会 (CFIUS) による対米投資の監視を強化する動きにもつながっており、米国は貿易と投資の両面で対中封じ込めを狙っている。

米国の保護主義的な通商政策は、日本企業に対して一帯一路構想と日中経済協力への協力を促しただけでなく、サプライチェーンの再編をもたらす。その 1 つとして、中国からタイ、インドネシア、フィリピン、ミャンマー、インド等へ生産拠点をシフトし(チャイナ+1)、そこから米国の一般特惠関税制度(GSP)を利用し対米輸出を拡大するという対応が考えられる。さらに、TPP11 や日 EU・EPA に加え、交渉中の RCEP(東アジア地域包括的経済連携)や日中韓 FTA を活用することに

より、日本企業にアジア太平洋でのサプライチェーンの拡充と広域化の機会をもたらす。RCEP は中間財の国境を越えた相互調達の回数が多いアジア域内貿易の促進に効果的である。

TPP11(CPTPP)は、先行して批准したメキシコ、日本、シンガポール、ニュージーランド、カナダ、オーストラリアの 6 ヶ国で 2018 年 12 月 30 日に発効した。ベトナムは 7 ヶ国目の批准国であったため、その発効日は 2019 年 1 月 14 日となった。ベトナムの関税削減スケジュールは、2019 年が 1 年目という適用になるか、先行する 6 ヶ国と同様に 2 年目という適用になるかは、各先行 6 ヶ国によって決められる。日本はベトナムに対して、2019 年が 2 年目の削減スケジュールを適用する。米国が参加しない TPP11 はメンバー国にとって魅力が低くなることは仕方がないが、それでも将来のアジア太平洋経済圏の経済統合に向けて、その第 1 歩を踏み出したことは疑いない。この他に、日 EU・EPA は 2019 年 2 月に発効し、RCEP と日中韓 FTA は 2018 年の合意を締めたものの、2019 年内の合意を目指している。

したがって、日本企業においては、これらのメガ FTA や新 NAFTA、米国の GSP などを活用した広域で最適な調達戦略の構築が不可欠となっているし、中国の一帶一路構想や日中韓経済協力の推進を検討することが求められる。

本報告書の狙い

今日では、東アジアには色々な FTA がある。日本企業を含めて 90 年代前半から活用されているものとして、ASEAN 域内の FTA である AFTA(ASEAN 自由貿易地域)がある。そして、「ASEAN+1」と呼ばれる ASEAN とその域外 1 ヶ国との FTA も広く利用されている。ASEAN は現在、中国、韓国、日本、インド、豪・NZ との間でそれぞれ「ASEAN+1」を締結している。本報告書の分析では、「ASEAN+1」の 1 つである ASEAN 中国 FTA(ACFTA)、及び日本と ASEAN との 2 国間 EPA(経済連携協定)、さらには AFTA を取り上げ、これらの 3 つの FTA/EPA における関税削減効果を比較している。

ACFTA の効果を分析する時、本報告書では、対象国は中国、ベトナムの 2 ヶ国である。ただし、中国は 2017 年、ベトナムは 2018 年の計算結果である。ACFTA の分析では、中国の数值は ASEAN からの輸入における関税削減効果を表しているし、ベトナムの数值は中国からの輸入の効果を示している。AFTA の効果分析では、ベトナムを取り上げている。AFTA の分析では、ベトナムの他の ASEAN からの輸入における関税削減効果を求めている。

また、平成 30 年度においては、前年度に引き続き TPP11 主要国の関税削減効果を取り上げている。対象国は、TPP から離脱した米国の計算結果も含んでおり、米国以外の国としては日本、ベトナム、カナダ、メキシコが挙げられる。今年度の分析では TPP11 の発効 1 年目から最終年までの関税削減効果を計測しており、本報告書では、これらの国が TPP11 を利用した時の 5 年目と最終年の関税削減効果を紹介している。そして、TPP11 の関税削減効果と ACFTA/AFTA の効果との比較をすることが可能になっている。それだけでなく、

TPP11 における日本と米国との貿易における関税削減効果を基に、将来の日米 FTA の関税削減効果を他の EPA/FTA と比較することができる。

NAFTA の再交渉は 2017 年 8 月から始まり、2018 年の 8 月末に米墨間、9 月末には米加間で合意に達した。今年度調査では 2018 年の米国、カナダ、メキシコの 3 カ国の NAFTA 効果を推計している。本報告書の分析結果から、もしも、米国などの議会で新 NAFTA(USMCA)が批准されず、トランプ大統領が USMCA から離脱した場合、その関税増加額はどのくらいになるのかを乗用車や貨物自動車、自動車部品などの業種別に把握することができる。

日本の分析では、日本とインドネシア・タイ・マレーシア・ベトナムとの EPA、中国との輸入での GSP、及び日本と TPP11 各国との関税削減効果を計算している。

すなわち、本報告書においては、ACFTA や AFTA のような日本が加盟していない「第 3 国間における FTA を活用した場合の効果」と、日本が ASEAN と締結している「2 国間の EPA/TPP の効果」を比較し、どの FTA/EPA の効果が大きいのかを比較している。

さらには、TPP11 の主要国における域内各国間との FTA 効果を業種別に計算しており、TPP11 の域内国間の関税削減効果がどの国とどの国との貿易で、かつ、どの業種において高いのかを把握できる。同時に、NAFTA3 カ国における相互の関税削減効果も計測している。したがって、本報告書では、この TPP11 の効果と ACFTA/AFTA/EPA/NAFTA などの効果とを比較し、どの FTA(自由貿易協定)を利用すれば最もメリットがあるのかを明らかにしている。

(2) ACFTA/AFTA 及び TPP11/NAFTA 等の平均関税率や関税削減額などを計算～調査対象品目及び対象国～

平成 30 年度においては、ベトナム、日本、米国、カナダ、メキシコの 5 カ国を分析対象とした。このため、ACFTA や AFTA の分析をする時は、中国は前年度の結果を用いたので 2017 年、ベトナムは 2018 年の計算結果の数値を基に行った。

なぜ、第 3 国間や 2 国間での EPA/FTA で平均関税率や関税削減率を求めるかということ、企業が ACFTA/AFTA あるいは TPP11 及び NAFTA の活用でどれだけ関税削減メリットを享受できるかを把握するための指標が必要であるからだ。細かな品目の関税削減率などを知ることによって、企業は自社の製品や部品の関税削減効果を良く理解することができる。その結果、FTA を活用するかどうかの判断が正確になる。また、これまで FTA を活用していなかった企業においても、品目別の関税削減メリットを把握することにより、FTA の導入を検討するようになるかもしれない。

日本においては、輸出面ではまだまだ FTA を活用していない企業が多く、特に中小企業で顕著である。なぜ中小企業では FTA を活用する機会が少ないかということ、大企業と比較して、もともと多くの中小企業は輸出入を行っていないことが挙げられる。また、輸出入を

行っている中小企業であっても、FTA の関税削減メリットやその利用方法に関する情報や理解が不十分であることも、活用に至らない原因となっている。

輸出入をこれまで行っていない中小企業においては、FTA 活用は遠い先の話と考えられているかもしれない。しかし、FTA の活用で輸出入における関税削減メリットが大幅に拡大することが確実であるならば、それまで輸出をためらっていた中小企業でも、輸出の開始を決断することもありうる。なぜならば、中小企業においても、海外市場の販路拡大の重要性が増しているからである。

したがって、平成 30 年度では、「日本からベトナム(ASEAN)への輸出」や「日本の ASEAN からの輸入」における関税削減効果だけでなく、「日本から TPP11 主要国への輸出」や「日本の TPP11 からの輸入」を計算することで、日本の中堅・中小企業が第 3 国に進出しなくても、EPA/FTA を利用したメリットを把握できるようになっている。

つまり、第 3 国間の ACFTA/AFTA における関税削減メリットだけでなく、日本との 2 国間の EPA/TPP の効果まで分析対象を広げている。そして、前年度では TPP11 の関税削減効果は発効 1 年目だけであったが、今年度においては最終年までの効果を計測している。

また、今年度においても、関税削減効果を分析するにあたって、14 の業種別及び 50 の代表的品目別に計算を行っている。作業は各国とも HS8 桁ベースの 8,000 品目～10,000 品目を対象に、それぞれ MFN 税率と FTA 税率をピックアップし、それから 14 業種や代表的 50 品目まで加重平均で積み上げている。国全体の MFN 税率と FTA 税率は、14 の業種をさらに加重平均で集計し求めている。

(3) 平均関税率、関税削減額、関税削減率の概念と関税削減効果

本報告書では、関税の削減効果を探るために、平均関税率、関税削減額、関税削減率を算出している。平均関税率は、国別品目別に加重平均と単純平均で計算している。関税削減額や関税削減率の計算のソースはこの平均関税率であり、元データは HS8 桁ベースで 1 国当たり 8,000～10,000 品目に及ぶ。

本報告書における平均関税率は、MFN (Most Favored Nation) 税率と FTA/EPA 税率の両方で計算されている。FTA/EPA 税率は、ACFTA/AFTA/TPP11/NAFTA 税率、日インドネシア EPA(JIEPA)、日タイ EPA (JTEPA)、日マレーシア PA(JMEPA)、日ベトナム EPA(JVEPA)、及び日本の中国からの輸入における GSP、等から成っている。一般に関税という場合、それは MFN 税率のこと指している。MFN 税率は、実行関税率表における基本税率、暫定税率、WTO (世界貿易機関) 協定税率の中で最も低いものを指す。つまり、通常の輸入に適用される関税率のことである。

これに対して、ACFTA/AFTA/TPP/NAFTA 税率や JIEPA/JTEPA/JMEPA/JVEPA 税率は FTA/EPA の加盟国に適用される特惠関税率で、一定の条件を満たした製品・部品には、原則として関税が発効から即時か何年か後には撤廃されることになっている。例えば、

ACFTA においては、2005 年に物品協定が締結されており、個々の品目ごとに関税の撤廃スケジュールが定められている。この MFN 税率と ACFTA 税率との差分（関税率差）が、実際の関税削減メリットということになる。

GSP は一般特惠関税で、一定の農水産品や鉱工業製品を対象に日本の場合は 144 カ国・地域の発展途上国に対して MFN 税率よりも低い関税を適用している。

また、MFN 税率に輸入額を乗じると「MFN 税額」になるし、ACFTA 税率に輸入額を掛けると「ACFTA 税額」になる。本報告書で計測している「関税削減額」は、この MFN 税額から ACFTA 税額を差し引いたものである（関税削減額＝MFN 税額－ACFTA 税額）。つまり、通常の輸入で支払う関税額に対して、ACFTA などの FTA を利用することによりどれだけ関税額を削減（節約）できるかを表している。

「関税削減額」は、関税を削減した絶対的な数字である。そこで、関税削減額という絶対的な数字が輸入額に対してどれだけの割合になるのかという、相対的な指標を「関税削減率」とした。これは、関税削減額を輸入額で割ったものであり（関税削減率＝関税削減額÷輸入額）、関税削減額が輸入額の何%に相当するかを表すものである。

関税削減率の経済的な意味を具体的に理解するために、今、ACFTA を使ったシンガポールの中国からの輸入における関税削減率が 10%であったと仮定する。これは、企業がシンガポールで中国から 1 億円輸入する場合、ACFTA を活用すれば、通常支払う関税額（MFN 税額）よりも平均で 1,000 万円（1 億円の 10%）も削減できることを意味する。

実際に ACFTA 加盟国の関税削減率を計算してみると、中国の ASEAN10 カ国からの関税削減率は 3.8%であった。つまり、ある企業が中国で ASEAN から 1 億円輸入する場合、ACFTA を活用すれば、通常に支払う関税額（MFN 税額）よりも平均で 380 万円も節約できることになる。

(4) 平均関税率と関税削減額、関税削減率のウェイトなどの算出方法

平成 30 年度においては、ベトナムにおける ACFTA/AFTA を活用した場合の平均関税率や関税削減額、関税削減率などを計算している。また、米国を含む TPP 主要 5 カ国(米国、日本、ベトナム、カナダ、メキシコ)と NAFTA3 カ国(米国、カナダ、メキシコ)における TPP11/NAFTA 利用時の平均関税率、関税削減額、関税削減率も計測している。さらに、日本とインドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムとの相互の貿易、日本と TPP11 各国との相互貿易、及び日本の中国からの GSP を利用した輸入について、平均関税率、関税削減額、関税削減率を算出している。

すなわち、各国の 2017 年の ACFTA/AFTA/TPP11/NAFTA 及び JTEPA/JIEPA/JMEPA/JVEPA の譲許表である関税削減スケジュール表（TRS）や中国との GSP で約束した個々の品目の関税率を加重・単純平均し、全品目ではどのくらいの平均関税率（MFN 税率と ACFTA/AFTA/EPA/TPP/NAFTA 税率等）になるのかを算出した。

加重平均をするときの貿易の重み（ウエイト）は、2018年の輸入額は得られないため、その代わりに2017年を用いた。ある品目のウエイトは、その品目の輸入額を総輸入額で割ることにより得られる。本稿では、HS8桁からHS6桁までは単純平均、HS6桁からは品目別の関税率に輸入ウエイトを乗じて積み上げることにより、業種別や全品目の平均関税率を計算している。

ベトナムのACFTAの平均関税率を加重平均する時のウエイトは、中国からの輸入額を用いた。ベトナムのAFTAにおいては、ベトナム以外のASEAN9カ国からの輸入額を用いて計算した。日本の中国やインドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸出入においては、それぞれの国からの輸出入額を利用した。なお、ACFTAとAFTAの全品目における平均関税率を、単純平均でも求めており、加重平均と比較可能である。

なお、全品目の平均関税率（MFN税率とACFTA/AFTA税率等）は加重平均と単純平均の両方で算出しているが、本報告書で分類している50の代表的な品目別については、加重平均だけで計算している。

また、平均関税率を算出しただけでなく、本稿の分析対象国の相互貿易における関税削減額と関税削減率を計算している。ACFTA/AFTA/EPA/TPP11/NAFTA等の利用時の関税削減額と関税削減率は、平均関税率と同様に、14業種別や50品目別、さらには全品目についても算出している。

(5) ACFTA/AFTA 及び EPA/TPP11/NAFTA 等の関税削減効果調査における調査工程

本報告書の調査工程は、1. 各国の文献・情報収集、2. データ加工と照合、3. 出張・報告書執筆、に大きく分けることができる（表 1-1 参照）。

さらに、データ加工と照合は、調査対象国の品目別 ACFTA/AFTA/EPA/TPP/NAFTA などの①平均関税率、②関税削減額、③関税削減率、④各国の貿易データの作成、という作業に分けられる。

最初の作業工程は、分析対象国の相互貿易、及び日本の中国からの輸入のGSPの平均関税率、関税削減額、関税削減率の計算から始まる。そのため、2017年のTRS表や関税率表に基づき、各国ともそれぞれ国別のMFN税率とACFTA/AFTA/TPP/NAFTA税率、さらには、JIEPA/JTEPA/JMEPA/JVEPA/GSP税率をHS8桁ベースでリストアップする。

その時の各国のACFTA/AFTAにおける平均関税率、関税削減額、関税削減率の計算は、次の通りに行った。

- ① ACFTA(中国)とAFTA(ベトナム)について、それぞれ品目別（HS8桁）にMFN税率とACFTA/AFTA税率をリストアップ
- ② 各国の平均関税率（MFN税率とACFTA/AFTA税率）を、業種別(14)を加重平均と単純平均、代表的品目(50)を加重平均で計算
- ③ ACFTA(中国)とAFTA(ベトナム)の全品目合計の平均関税率を加重平均と単純平均で計算

④ ACFTA(中国)と AFTA(ベトナム)の関税削減額、関税削減率を、全品目合計、業種別(14)を加重平均と単純平均、代表品目(50)について加重平均で計算

表 1-1：平成 30 年度関税削減効果調査事業の調査工程表

項目	期・月別		上半期						下半期					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1. 各国の文献・データ・情報収集														
① 各国の ACFTA 等の議定書、修正議定書、及びその追加・修正情報の収集	←→													
② 各国の 2018 年関税譲許表(関税削減スケジュール表、TRS 表)収集	←→													
③ 各国の HS2012 と HS2017 変換コンバーター収集	←→													
④ 各国の 2018 年の実行関税率表収集	←→													
⑤ 各種 ACFTA、FTA、EPA、TPP11、NAFTA 関連レポートの収集	←→													
2. データ加工と照合														
① 主要国の品目別 ACFTA/AFTA、EPA(GSP)/TPP11/NAFTA 等の平均関税率、関税削減額、関税削減率の作成														
② 主要国の貿易データの作成							←→							
3. 報告書執筆・作成							←→							

(6) ACFTA/AFTA 調査事業の普及

① 平成 28 年度の調査事業の成果普及

i) 東京での成果普及

a. シンポジウム:ASEAN 創立 50 周年に向けて

2017 年には ASEAN 創立 50 周年を迎えることを記念して、日本 ASEAN センターと共催で、シンポジウムを開催した。その中で、本調査事業の成果である東アジアの貿易構造や FTA 効果分析を発表した。

この当日は台風の影響で列車のダイヤも大幅に乱れ、集客の心配が予想されたが、意外にも参加者が多く、ASEAN への関心の高さがうかがわれた。

シンポジウムの登録者数 317 名、実際の参加者数 183 名(関係者除く)。役立ち度アンケート調査では、役に立ったと答えた割合は 87%であった。

日 時	2016 年 9 月 20 日 (火) 15:00~17:00
会 場	東洋大学白山キャンパス 1 号館 2 階 1204 教室
内 容	1. 「産業クラスターにおける ASEAN の経済成長」日本大学教授 朽木昭文 2. 「FTA による ASEAN の貿易構造変化、関税削減効果」ITI 研究主幹 高橋俊樹 3. 「タイの貿易構造変化と FTA の現状」ITI 主任研究員 吉岡武臣
主催・共催・ 後援	国際機関日本アセアンセンター / 一般財団法人 国際貿易投資研究所 (ITI) / 一般財団法人 貿易・産業協力振興財団 (ITIC) / 東洋大学

b. ジェトロ/ITI 共催セミナー

「東アジアの貿易構造とメガ FTA~日本企業の FTA 活用のあり方を探る~」と題するセミナーを実施。全体の申込み者数は 174 名で、実際の参加数は 143 名。役立ち度アンケート調査では、役に立ったと答えた割合は 91.1%であった。

[プログラム(東京)]

日 時	2016 年 11 月 1 日 (火) 14:00~16:40 (受付開始 13:30~)
会 場	ジェトロ本部 5 階 A B C D 会議室 (東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 5 階)
内 容	1. 「最近の自由貿易協定 (FTA) 動向~アジア太平洋地域を中心に~」ジェトロ 海外調査部国際経済課 課長代理 安田啓 2. 「東アジアの貿易構造と FTA~ミャンマー・カンボジアや TPP 参加国を含む ACFTA/AFTA 及び EPA/TPP の関税削減効果を探る~」ITI 研究主幹 高橋俊樹 3. 「タイの日本・中国・ASEAN との FTA 効果と TPP の影響」ITI 主任研究員 吉岡武臣
主催・共催	日本貿易振興機構 (ジェトロ) / 一般財団法人 国際貿易投資研究所 (ITI) / 一般財団法人 貿易・産業協力振興財団 (ITIC)

ii) 大阪での成果普及

実際の参加者数は89名。役立ち度アンケート調査では、役に立ったと答えた割合は91.3%であった。

[プログラム(大阪)]

日 時	2016年12月16日(金) 14:00~16:40 (受付開始:13:30)
会 場	第二吉本ビルディング A+B 会議室
内 容	<p>1. 「最近の自由貿易協定 (FTA) 動向～アジア太平洋地域を中心に～」 ジェトロ 海外調査部国際経済課 課長代理 安田啓</p> <p>2. 「東アジアの貿易構造と FTA～ミャンマー・カンボジアや TPP 参加国を含む ACFTA/AFTA 及び EPA/TPP の関税削減効果を探る～」 ITI 研究主幹 高橋俊樹</p> <p>3. 「タイの日本・中国・ASEAN との FTA 効果と TPP の影響」 ITI 主任研究員 吉岡武臣</p>
主 催	日本貿易振興機構 (ジェトロ) / 一般財団法人 国際貿易投資研究所 (ITI) / 一般財団法人 貿易・産業協力振興財団 (ITIC)

② 平成 29 年度の調査事業の成果普及

i) 東京での成果普及

ジェトロ/ITI 共催セミナー

「転換期を迎えるアジア太平洋地域の FTA～FTA の新たな動きに日本企業はどう対応するか～」と題するセミナーを実施。全体の申込み者数は 215 名で、実際の参加数は 164 名。今回からは、初めてライブ中継を実施した。必ずしも講演会に参加しなくても、ジェトロのホームページからアクセスすることにより、その内容を知ることが可能になった。

また、セミナー後の名刺交換においても、かなりの方が行列を作るほど、参加者の方が熱心であることが窺われた。名刺交換した方の中には地方の参加者も多く、大阪や静岡の他にも徳島から来られた方もあった。まだまだ、FTA の動きやその活用に関心のある企業が多いことを、改めて確認することができた。

役立ち度アンケート調査では、役に立ったと答えた割合は 9 割以上であった。

[プログラム(東京)]

日 時	2017年11月15日(火) 14:00~16:40 (受付開始 13:30~)
会 場	ジェトロ本部 5階A B C D会議室 (東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル5階)
内 容	<p>1. 「最近の自由貿易協定 (FTA) 動向~アジア太平洋地域を中心に~」ジェトロ 海外調査部国際経済課 課長代理 安田啓</p> <p>2. 「Brexit やトランプ政権後のアジア太平洋や北米での FTA 戦略~東アジアの FTA, TPP, NAFTA などの変化に日本企業はどう対応するか~」、ITI 研究主幹 高橋俊樹</p> <p>3. 「タイの日本・中国・ASEAN との貿易と FTA の現状」ITI 主任研究員 吉岡武臣</p>
主催・共催	日本貿易振興機構 (ジェトロ) / 一般財団法人 国際貿易投資研究所 (ITI) / 一般財団法人 貿易・産業協力振興財団 (ITIC)

ii) 福岡での成果普及

実際の参加者数は70名。役立ち度アンケート調査では、役に立ったと答えた割合は9割以上であった。

[プログラム(福岡)]

日 時	2018年1月22日(火) 14:00~16:40 (受付開始: 13:30)
会 場	福岡合同庁舎本館1階 大会議室 (九経交流プラザ)
内 容	<p>1. 「九州の貿易と FTA」 (10分) 九州経済産業局国際部国際企画調査課</p> <p>2. 「転換期を迎えるアジア太平洋地域の FTA~TPP11、RCEP、NAFTA などの変化にどう対応するか~」 (50分) 国際貿易投資研究所 研究主幹 高橋俊樹 (休憩 10分)</p> <p>3. 「タイの日本・中国・ASEAN との貿易と FTA の現状」 (40分) 国際貿易投資研究所 主任研究員 吉岡武臣</p> <p>4. 「特定原産地証明書の取得手続き等の概要について」 福岡商工会議所 会員組織・共済グループ貿易関係証明担当部長 西岡潤史氏 (20分)</p>
主催・共催	九州経済産業局/一般財団法人 国際貿易投資研究所 (ITI) / 一般財団法人 貿易・産業協力振興財団 (ITIC)

③ 平成 30 年度の調査事業の成果普及

i) 東京での成果普及

ジェトロ/ITI 共催セミナー

「最近の FTA の進展が企業活動にもたらす影響」と題するセミナーを実施。全体の申込み者数は 185 名で、実際の参加数は 170 名であり、非常に欠席率が少ないセミナーであった。

セミナー後の名刺交換においても、かなりの方が行列を作るほど、参加者の方が熱心であることが窺われた。セミナーで質問や名刺交換をした方の多くは、FTA の関税効果だけでなく、TPP11 や新 NAFTA の最新の動きとともに、日 EU・EPA の自己証明の方法などの実務的な面にも関心を示した。

また、セミナー終了後は、アジア経済情報誌 The daily NNA の取材を受け、後日セミナーの内容が掲載された。役立ち度アンケート調査では、役に立ったと答えた割合は 95% 以上であった。

[プログラム(東京)]

日 時	2018 年 11 月 22 日 (木) 14:00~16:40 (受付開始 13:30~)
会 場	ジェトロ本部 5階 ABCD 会議室 (東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 5 階)
内 容	<p>1. 「最近の自由貿易協定 (FTA) 動向」 ジェトロ 海外調査部国際経済課 課長代理 安田啓</p> <p>2. 「TPP11, 新 NAFTA 及び米中貿易摩擦等が FTA 活用に与える影響」 ITI 研究主幹 高橋俊樹</p> <p>3. 「ベトナム貿易の現状および TPP11 や東アジアの FTA 活用のメリットと展望」 ITI 主任研究員 吉岡武臣</p>
主催	日本貿易振興機構 (ジェトロ) / 一般財団法人 国際貿易投資研究所 (ITI) /
後援	一般財団法人 貿易・産業協力振興財団 (ITIC)

2. 保護主義の台頭と日本の FTA 戦略

(1) TPP11 の合意と日本の対応

米国離脱後の TPP11 の動き

米国を含むTPP12は2015年10月に合意に達し、2016年2月にはTPP12カ国の中で署名式も行われ、残された手続は12カ国の議会での承認という状況になった。日本は議会でTPP法案を可決したものの、トランプ大統領は選挙公約通り2017年1月の就任直後にTPPからの離脱を実行した。

米国のTPP離脱により、TPPは岐路に立たされたが、日本をはじめオーストラリアなどの11カ国は米国抜きのTPP11の設立を目指した。何度かの会合を経て、2017年11月10日(金)、ベトナムのダナンにおいて、将来に米国が参加するまで凍結する20項目の話し合いを終了し、新たなTPP11カ国間の自由貿易協定に大筋で合意した。新たな協定は、包括的かつ先進的TPP協定(CPTPP、the Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership)と名付けられた。

しかし、TPP11カ国の首脳会議を開く予定であった11月10日の夜、土壇場でカナダが異議を申立てたため会議はキャンセルになったものの、新協定の大筋合意については日本がカナダの同意を取り付けるに至った。こうしたカナダの行動は、根本的には、米国抜きのTPPの魅力が薄いためであったと考えられる。また、カナダの文化財保護や知的財産権などを含むTPP11交渉で凍結・継続交渉になった項目の幾つかに対して不満を持っていたこと、そして、米国の離脱で米国製の自動車部品をTPPの現地調達比率の計算に組込めなくなったことも大きく影響している。さらに、カナダのミルク・バターや鶏肉などの供給管理政策を維持するために、米国の要求に応じて無税での鶏肉・乳製品の関税割当枠(輸入枠)を広げたことも、米国の離脱を機に見直したいと考えていた。

ダナンでの会合においてTPP11が凍結した20項目を見てみると、バイオ医薬品のデータ保護期間(8年)や死後70年の特許期間を含む知的財産権、投資家が相手国政府の契約違反を訴えることができるISDS条項、政府調達の参加条件として労働者の権利保護の確保を要求していること、などが含まれている。また、継続協議が決まったのは、マレーシアの国有企業、ブルネイの石炭産業のサービス投資ルール、ベトナムの紛争解決、カナダの文化財保護の例外措置、の4項目であった。

その後、2018年1月23日、東京にてカナダを含むTPP11カ国は首席交渉官会合を開き、カナダの要求をこなし3月8日にはチリでの署名式を行うことで合意した。東京での首席交渉官会合では、凍結20項目に対して、マレーシアが適用開始時期の見直しを求めた「国有石油企業の優遇廃止」など2項目の追加凍結を決定した。カナダが強く主張したカナダの「文化例外」と、ベトナムが導入延期を求める「労働紛争解決ルール」は、元の協定の修正を避けるため、各国と結ぶサイドレター(協定付属文書)に反映させる方向で合意した。この結果、3月8日の署名が最終合意となり、その後は早期の発効に向けて国内審議・承認の手続きを進

めることになった。新協定は、11カ国のうち、過半数の6カ国の国内承認手続きが完了してから60日後に発効すると定めた。

TPP11 で何が変わるか

CPTPP が発効すれば、まず関税が削減され、貿易の流れが拡大する。日本市場では、牛肉に掛かる関税は現在の 38.5%から 16 年目には 9%になる。豚肉は高価格品には関税が掛からなくなり、低価格品には現在のキログラム当たり最大で 482 円から 50 円に削減される。また、10%以上もの関税が掛かっているトマト加工品、オレンジ、パイナップル、りんごなどの関税は段階的に削減され、最終的には遅くとも 11 年目には撤廃される。

海外での携帯使用時に適用される国際ローミングでは使用料が軽減されるし、ベトナムでの小売り進出では 2 店舗目に適用される経済需要テストが一定期間後には撤廃される。また、日本や第 3 国に設置したサーバーからデータや通信販売が可能になる。つまり、データを保管するサーバーを必ずしも販売先の現地におかなくてもよくなり、域内での電子商取引が活発化する。

こうした成果は、日米間の通商交渉が行われるならば、日本は TPP11 以上の条件は譲れないとの駆け引きの材料になりうる。また、今後の RCEP(東アジア地域包括的経済連携)や日中韓 FTA(CJKFTA)の話し合いで有利な交渉材料になり、TPP11 の成果をテコに質の高い FTA を達成する可能性が高まる。

特に、中国にとっては、CPTPP は素直には歓迎できないメガ FTA であることは事実である。米国抜きの TPP ではあるものの、中国を包囲する経済圏になりうるし、今後の RCEP 交渉や一带一路の運営では避けては通れない存在になるからだ。

また、日本と EU は 2017 年 7 月、日 EU・EPA に大筋で合意に達した。TPP11 は日 EU・EPA とともに、Brexit やトランプ政権の保護主義に対する防波堤の役割を果たすことが期待される。トランプ政権は安全保障上の理由から通商法 232 条を用いて鉄鋼製品の関税を引き上げたが、こうした流れに歯止めをかけるのが日 EU・EPA であり TPP11 の発効である。

保護主義への対応で望まれる日中韓の経済協力

日本における TPP11 の大筋合意後の戦略としては、TPP11 の発効を目指しながら徐々に米国の加入を求めることであった。これと並行して、タイ、インドネシア、フィリピン、台湾、韓国などの TPP への参加を促し、将来的には中国の参加も働きかけることも考えられる。

一方、Brexit やトランプ政権の通商政策などの保護主義が台頭する中、日中韓には、FTA などの経済統合を通じた貿易投資の自由化を推し進め、その経済力に見合う新たな経済連携を模索することが求められる。すなわち、アジアを牽引する日中韓に最も期待されるのは、RCEP や日中韓 FTA(CJKFTA)、あるいは東アジア経済共同体(EAEC)などの経済統合を創

設し、東アジア域内の自由貿易体制を維持・発展させることである。そして、これに一帶一路構想や日中韓経済協力を強化することができるならば、世界の生産やイノベーションの基地としての地位を一層高めることが可能になると思われる。

そのためには、日中韓は包括的な経済連携である RCEP と CJKFTA の合意で協力し合い、なるべく質の高い FTA の実現を図ることが望ましいが、保護主義の進展で米中貿易戦争が激化する現状では、質よりもスピードを重視する方が適切な選択と考えられる。日本にとって、RCEP と CJKFTA を利用する場合の貿易利益は TPP を上回るので、中国が米国との摩擦が激化する中で、なるべく早く中国と韓国を巻き込んだ FTA を誕生させることが、最も理にかなった戦略であると思われる。特に、RCEP や CJKFTA において、自動車・同部品の関税削減や人の移動などのサービス貿易の自由化を実現することができれば、東アジアでのサプライチェーンが一層拡充することになる。

日中韓は東アジア経済の実質的なメイン・プレイヤーであるが、単なるライバルとしての競合関係が続けるのではなく、これまで見逃されていた製造・サービス委託、さらには中小企業、IT、E-コマースなどの分野における新たな企業連携を模索することが期待される。それに中間財貿易や人・資本の移動の拡大のため、域内の経済統合などの経済協力を進化させていけば、日中韓の協調的な競合関係が確立し、東アジアの経済発展はさらに確固たるものになると考えられる。

日本のこれからの選択

日本経済にとって、トランプ政権と経済対話などを通じてさらなる強固な協力関係を築き上げることは極めて重要である。なぜならば、日本の輸出と直接投資の対米依存は群を抜いているからである。一方では、高まる保護主義への対応として、日中韓の経済協力を進め、東アジアの成長センターとしての地位を保持することも、日本として不可欠な選択である。

すなわち、米国とは日米通商交渉、欧州とは日 EU・EPA、アジア太平洋では TPP11 や RCEP 及び日中韓 FTA などの FTA の発効や利用を推し進め、貿易投資の自由化と日本経済の活力を高めることが求められる。同時に、一帶一路構想や日中韓経済協力を促進し、あるいは安倍首相が提唱する「自由で開かれたインド太平洋戦略」を進め、アジアのインフラ整備や経済成長に資することが肝要である。

しかしながら、日本経済は 2017 年の後半に入りややデフレ脱却の可能性が見え始めているが、依然として日本のデフレマインドを完全に払拭するには至っていない。このデフレ経済の原因は日本社会の高齢化や国内の需要不足、あるいは将来への不安、などからもたらされる。このため、日本企業は海外需要を取り込むために、資金を海外に投資しており、企業収益の多くを海外から得るようになっている。

しかし、デフレから脱却できない要因を別な角度から見ると、農業改革や国内の規制などの構造改革が十分でなく、国内や海外からの投資が不活発であったことも大きい。80年代や 90年代の官製需要や 2000年代以降の成熟経済下の需要創出では、十分なデフレ脱

却の効果を得られなかった。

80年代後半の日米構造協議以降、日本の大規模な構造改革への海外からの圧力は弱まり、高成長をもたらす AI やロボットなどのイノベーション、農業の競争力拡大、高齢化社会向けの産業の創出は不十分であった。日本企業は国内産業の革新への投資に慎重であった。オバマ政権下の 2013 年から始まった TPP 協議は日本の構造改革に楔を打ち込むいい機会であったが、結局は農業改革も国内の規制削減も多国間での交渉のためか、画期的な成果に結びつくには至らなかった。

構造改革が不十分であるのは、何も日本だけでなく、中国も同様である。TPP への参加を見送り、RCEP 交渉でも国有企業や知的財産権、関税削減の分野で改革の意欲が表面化していない。もしも、米中貿易戦争での対応が不十分なままに終われば、将来的には、日本よりも深刻かもしれない。

したがって、日本のこれからの構造改革の進め方の方法として、アベノミクスで展開している根本的な変革を基本としながら、RCEP や CJKFTA の交渉や日米通商協議を活用することを挙げたい。日米通商交渉の前段階であった日米経済対話は日本から持ち出したものであり、これとアベノミクスを融合して、日本から積極的な変革への対応を示すことも 1 つの方策である。

トランプ大統領は米国第 1 主義を掲げ、色々な手段を用いて強硬に米国への投資を求めている。その最終目的は、雇用の確保と経済成長の拡大である。日本の海外からの直接投資は、先進国の中でも低く、2016 年で米国の 3%、中国の 9% の水準にすぎない。対日投資額が少ないのは、やはり規制の壁があることに加えて、国内企業との競争が激しいためであり、言葉・文化の違いも参入を難しくしている。

以上のことから、日本としては、米国や中国・韓国、あるいは ASEAN との通商交渉などを通じた変革やイノベーションを追及する一方、日中韓では一帯一路や日中韓経済協力などを進めて、互いの経済の競争力や成長性を高めることが肝要と思われる。この意味で、TPP11 と日 EU・EPA の発効は、新たな流れを作り出す突破口になると考えられる。

(2) 米国の TPP 効果と TPP 復帰の条件

米国が TPP に復帰すればブルネイとベトナムの利益が拡大

米国が TPP に復帰すれば、当然のことながら TPP11 で凍結になった条項は元に戻ると考えられる。それだけでなく、米国は復帰の条件として、原産地規則などのルールについて、より厳格で米国にとって有利なものに修正することを求めると予想される。さらに、米国への投資を呼び、現在の貿易赤字を削減することに資するような新たなルールの提案を行うものと思われる。

これに対して、日本などの他の TPP11 のメンバーは、できるだけ TPP オリジナルの協定を米国に受け入れてもらうように要求すると考えられる。米国の自国中心の修正要求を認めれば認めるほど、TPP11 カ国はその分だけ利益を失う場合が多くなるからである。

米国の TPP 復帰は TPP11 カ国の対米輸出で関税削減による貿易の転換効果や創出効果をもたらし、域内の政府調達市場やデジタル貿易、サービス貿易などを拡大させる。本章では、これらの効果の中で、米国が TPP に復帰すれば、どのくらい TPP11 のメンバーは対米輸出で関税を削減することができるかを試算している。

表 2-1 は米国の TPP11 カ国（日本、シンガポール、マレーシア、ベトナム、ブルネイ、カナダ、メキシコ、チリ、ペルー、ニュージーランド、オーストラリア）からの 2017 年の輸入における MFN 税率(TPP を利用しない時の一般的な関税率)と発効 1 年目の TPP 税率を加重平均で求め、その差分(関税率差)を計算したものである。作成に当たり、従価税が課されている貿易品目のみを対象とし、MFN 税率と TPP 税率の平均関税率を国別にまとめている。

表 2-1 からわかるように、米国の TPP11 カ国全体からの輸入における平均関税率を見ると、MFN 税率は 2.9%であり、TPP 税率は 0.4%となっており、その関税率差は 2.5%となっている。関税率差が 2.5%であるということは、米国は TPP を利用して 100 万円輸入すれば、全品目平均で 2.5 万円ほど関税を削減できることを意味している。TPP 税率に関しては、発効 1 年目であっても、各国別にみても日本、ベトナム、ブルネイ、メキシコ、ペルー以外の諸国では 0.1%よりも低い水準を達成している。

表 2-1：米国の TPP11 カ国からの輸入の平均関税率（発効から 1 年目、加重平均）

		輸入側		
		アメリカ（従価税）		
		MFN税率	TPP税率	関税率差
輸出側	日本	1.80%	0.95%	0.85%
	シンガポール	1.63%	0.00%	1.63%
	マレーシア	0.54%	0.07%	0.47%
	ベトナム	6.94%	2.01%	4.94%
	ブルネイ	12.64%	3.00%	9.64%
	カナダ	1.93%	0.02%	1.91%
	メキシコ	4.03%	0.32%	3.71%
	チリ	1.35%	0.01%	1.34%
	ペルー	4.42%	0.84%	3.59%
	ニュージーランド	1.25%	0.04%	1.20%
	オーストラリア	1.01%	0.06%	0.95%
	TPP11カ国	2.90%	0.39%	2.51%

(注)MFN 税率は FTA を利用しない時に賦課される一般的な関税率、TPP 税率は TPP を利用した時の関税率。関税率差は MFN 税率から TPP 税率を差し引いたものを示しており(関税率差=MFN 税率-TTP 税率)、その割合が大きいほど関税を削減する効果が高い。本表は 2017 年の調査結果をまとめたものであり、本報告書の 2018 年の調査結果とはやや異なる(以下同様)。

(資料)米国関税率表、USTR・TPP 税率表、「マーライタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

表 2-1 のように、米国の TPP を利用した日本からの輸入では、MFN 税率は 1.8% であり TPP 税率が 0.95% であることから、その差分である関税率差は 0.85% になっている。つまり、これは米国が日本から TPP を利用し 100 万円を輸入すれば、0.85 万円の関税を削減することができるということになり、TPP11 カ国平均と比べると 1.65 万円ほど少ないことになる。つまり、米国にとって日本との輸入で TPP を活用した時の関税削減効果は、他の TPP 諸国と比べると大きいものではない。

米国の TPP 利用時の輸入で関税率差が大きい国としては、表 2-1 のようにブルネイ、ベトナム、メキシコ、ペルーが挙げられる。この理由として、これらの国で共通する要因は繊維製品・履物における関税率差が大きいことが考えられる。また、メキシコは輸送用機械・部品と農水産品、ペルーは農水産品と食料品・アルコールの関税率差が大きいことが背景にある。

これらの国は米国が TPP に復帰すると大きなメリットを得られる国であるが、ブルネイの関税率差は約 10%、ベトナムは約 5% であるので、米国がブルネイから 100 万円輸入する場合、TPP を利用すれば全品目平均で 10 万円弱も関税を節約できるし、ベトナムはその半分の 5 万円を削減できる。メキシコとカナダは、既に NAFTA があるので、TPP を利用するのは特定の業種に限られることになるが、もしも全品目で TPP を利用するならば、メキシコからの輸入では 3.7 万円、カナダからの輸入では 1.9 万円も関税を削減できる。

カナダとメキシコが TPP を利用するとすれば、むしろ関税の効果というよりも、TPP の自動車の原産地規則などに魅力を見出すためと考えられる。なぜならば、NAFTA や新 NAFTA よりも TPP の自動車の原産地規則の方が付加価値基準(現地調達比率)を低くしているため、コストが高い北米域内産の自動車部品よりもアジアなどの域外産部品を購入する割合を増やすことができるからである。

なお、カナダ、メキシコ以外にシンガポール、チリ、ペルー、オーストラリアなどの国は米国と FTA を締結しており、既に米市場へ関税無しで参入する手段を持っているため、むしろ米国が抜けた TPP11 の方が他の TPP11 メンバーに対して米国への輸出競争力で優位になる。米国が TPP に復帰したとしても、当面は関税が段階的に撤廃されるまでは既存の FTA を利用するケースが多いし、原産地規則や政府調達などの関税以外の利点が大きくない限り、TPP を利用するメリットはないと考えられる。

米国の日本からの輸入での関税削減額は 4 番目

表 2-2 は、2016 年の米国の輸入額に 2017 年の MFN 税率と TPP 税率をそれぞれ乗じ、その差分から関税削減額を計測したものである(関税削減額=輸入額×(MFN 税率-TTP 税率)。この関税削減額は TPP 税率を利用することによりどれだけ輸入額を節約できたかを示している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率(=関税削減額÷輸入額)を計測する。この関税削減率は、関税率差 (MFN 税率-TTP 税率) の分だけ節約できた関税削減額が輸入額全体の何%程度であるのかを表しており、この関税削減率が

きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。

表 2-2 のように、米国の TPP11 カ国全体からの輸入における関税削減率は約 2.5%であり、その削減額は 169 億ドルとなっている。そのうち半分以上(93 億ドル)は隣国のメキシコからの輸入における関税削減額であり、カナダからの輸入での関税削減額も 39 億ドル、ベトナムからの輸入では 20 億ドル、日本からの輸入では 10 億ドル、に達している。

つまり、米国のベトナムからの輸入における関税削減額は日本の 2 倍の規模となっている。これは、米国のベトナムからの輸入額は日本の 3 割強であるものの、関税削減率が 4.9%と日本よりもかなり高いため、関税削減額は日本を大きく上回っている。なお、米国の日本からの輸入での関税削減効果は大きなものではないが、表 2-2 のように、関税削減額はメキシコ、カナダ、ベトナムに次ぐ 4 番目の規模となる。

表 2-2：米国の TPP11 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率（発効から 1 年目、加重平均）

		輸入側		
		アメリカ（従価税）		
(単位：USドル)		輸入額	関税削減額	関税削減率
輸出側	日本	123,091,217,561	1,011,167,208	0.82%
	シンガポール	14,890,954,973	242,860,117	1.63%
	マレーシア	35,624,322,702	166,747,569	0.47%
	ベトナム	40,940,929,815	2,008,417,549	4.91%
	ブルネイ	5,091,423	485,673	9.54%
	カナダ	203,674,767,840	3,869,150,921	1.90%
	メキシコ	253,625,385,012	9,303,209,263	3.67%
	チリ	6,652,679,784	88,959,196	1.34%
	ペルー	4,896,943,506	165,105,814	3.37%
	ニュージーランド	1,836,280,003	21,280,163	1.16%
	オーストラリア	6,065,444,166	55,917,042	0.92%
	TPP11カ国	691,304,016,785	16,933,300,515	2.45%

(注) 関税削減額＝輸入額×(MFN 税率－TPP 税率)。関税削減率は関税削減額を輸入額で割ったもので(関税削減額÷輸入額)、その割合が大きいほど関税を削減する効果が高い。表 1 の関税率差と表 2 の関税削減率は、TPP 税率が MFN 税率よりも高いという逆転現象が生じていない場合は一致する。逆転現象がある場合は、関税削減率の計算から除いているので、その分だけ関税率差の方が関税削減率よりも高くなる。なお、この表の関税削減額は、NAFTA などの米国が既に締結している FTA を利用せず、TPP だけを利用するという前提で計算されている。実際には、企業は品目や国別に FTA を使い分けているし、全ての品目に FTA を利用しているわけではないので、TPP11 の効果はこの表よりも小さくなる。

(資料)表 2-1 と同様。

関税削減での米国復帰の実質的な貢献度は 3 分の 1 以下

表 2-2 は 2016 年の輸入額をウエイトにした発効 1 年目の TPP を利用した関税削減額を試算したものである(2017 年調査結果)。他方、日本の TPP11 カ国からの輸入における関税削減額を計算すると、TPP11 カ国全体では 16 億ドルである。米国の TPP11 カ国からの輸

入での関税削減額はその 10 倍以上の 169 億ドルであるので、日本よりも桁違いに大きい。同様に、TPP を利用した日本の米国からの輸入での関税削減額は 6 億ドルとなり、米国の日本からの輸入での 10 億ドルよりも金額が少ない。

また、TPP の発効 1 年目の関税削減額を国別に列挙すると、2017 年の調査結果では、米国は 169 億ドル、日本 16 億ドル、ベトナム 7 億ドル、カナダ 44 億ドル、メキシコ 46 億ドルとなる。また 2016 年の調査結果では、オーストラリアは 25 億ドル、マレーシア 8 億ドル、チリ 11 億ドルであった。

つまり、米国の TPP 利用による関税削減額はそれ以外の TPP メンバー国の合計額と同等であり、この結果だけからは、大概のことには目をつぶり米国の復帰を受け入れる方が得策のように思える。

しかしながら、関税削減額を試算した上記の国の中では、米国は既にカナダ、メキシコ、オーストラリア、チリとの間で FTA を結んでおり、発効から当面の間は、米国の実質的な TPP の関税削減額を推測するには、少なくともこれらの国の関税削減額の合計である 126 億ドルを除外しなければならない。なぜならば、TPP の関税は段階的に削減されるため、既存の FTA と同じように多くの品目の関税が撤廃されるには時間がかかることと、使い慣れた既存の FTA の原産地規則の手続きを TPP の原産地規則に転換するには時間がかかるためだ。すなわち、当面の米国の TPP の関税削減額の実質的な貢献度は 43 億ドル(169 億ドル-126 億ドル)に修正され、当初の 3 分の 1 以下に縮んでしまう。しかも、この 43 億ドルは企業の TPP の利用率が 100%という前提で計算されている。

どこまで米国の復帰の条件を受け入れられるか

日本やベトナム、マレーシア、ブルネイ、ニュージーランドの 5 カ国は米国との FTA を締結していないので、例え米国が求める TPP 復帰条件が米国中心のものであっても、それを受け入れる許容度は他の TPP11 メンバー国よりも大きい。

したがって、米国が突き付けると考えられる TPP 復帰の条件を呑むかどうかは、既に米国と FTA を結んでいるカナダ、メキシコ、オーストラリア、チリ、シンガポール、ペルーが、将来において、既存の FTA から TPP に切り替えるほど原産地規則や政府調達、あるいは知的財産権、国有企業などの関税以外の分野の協定が魅力的なものにとどまるかどうかに関わってくる。

例えば、米国は NAFTA の再交渉で、自動車の付加価値基準を 62.5%から 75%に引き上げ、自動車の 40%を生産する労働者の時給が 16 ドルを超えることを要求し、実際に新 NAFTA に盛り込まれている。米国が TPP に復帰する時は、新 NAFTA を基に大幅な自動車の原産地規則のルールの変更を求めてくる可能性が高い。もしも、こうした米国の要求が新 NAFTA と限りなく近いものであれば、カナダとメキシコにとっては、米国が復帰する TPP への魅力は薄れることになる。

日本としても、せつかく TPP12 の合意では、TPP の付加価値基準で AFTA 並みの実質 45% を勝ち取ったわけであるから、トランプ大統領が新 NAFTA 並みの原産地規則を要求すれば、断固反対せざるを得ない。また、オリジナルの TPP で米国の要求を呑んだ 7 つの自動車の検査基準を上回る要求に対しても、安易には受け入れられないと思われる。

また、オリジナルの TPP の原産地規則は完全累積基準を採用しているが、米国が自国中心の法外な条件を突き付けて、米国復帰後の TPP が著しく使いにくいものになるのであれば、新 NAFTA では完全累積基準に賛成したものの、復帰後の TPP では反対に回る可能性がある。

日本が米国の TPP 復帰のシナリオを描くとするならば、まず念頭に置かなければならないのは、米国が日本から輸入する時に得られる関税削減額は、2017 年の試算では発効 1 年目ということもあり最大で 10 億ドルで、その輸入額に対する割合は 0.82% にとどまるということである。政府調達やデジタル貿易でも効果を挙げるには時間がかかると思われる。

TPP11 の合意は、日本の通商外交にとって大きな意義を持っており、アジア太平洋の経済統合の拡大に道を開いたものである。日本としては当面は、2018 年の 12 月 30 日の TPP11 の発効を進め、米国の復帰に関しては、米中貿易戦争やトランプ大統領の 2020 年の大統領選の動きを睨みながら慎重に対応することが望ましいのではなかろうか。

日本はこの間においては、米国が自国第 1 主義を抑えた TPP への参加を検討できる環境作りを進めなければならない。それには、まず第 1 に、RCEP や一帯一路構想、及び日中韓経済協力を促進することである。次に、タイ、インドネシア、フィリピン、台湾、英国、コロンビアなどに対して、TPP11 への参加を促して、その経済圏の広域化を目指すことである。そして、米国に対して、TPP に参加しなければアジアを中心とする広域市場への参入で遅れを取ると思わせることである。また、日米通商交渉などを通じ、日本の資源・インフラなどの分野への対米投資の促進、あるいは逆に米国の農業や観光、あるいは医療や情報通信産業などの分野での日本への投資や輸出の拡大を促すことが求められる。

(参考文献)

- ・ 「NAFTA 原産地規則の新提案の日本企業へのインプリケーション～難航する NAFTA 交渉の打開策となるか～」、国際貿易投資研究所 (ITI)、コラム NO50、2018 年 2 月 23 日
- ・ 「2018 年春までに NAFTA 再交渉は合意できるか」、国際貿易投資研究所 (ITI)・文眞堂、世界経済評論 IMPACT NO979、2018 年 1 月 1 日
- ・ 「TPP11 にカナダは署名するか～カナダとメキシコの連携に隙間はないか～」、国際貿易投資研究所 (ITI)、コラム NO49、2017 年 12 月 20 日
- ・ 「TPP11 の大筋合意と日本のこれからの選択」国際貿易投資研究所 (ITI)、コラム NO47、2017 年 11 月 17 日

(3) 米墨加の3カ国間で新 NAFTA(USMCA)に合意

米加間での合意に達した NAFTA 再交渉

2018年9月30日、遂に米国とカナダは新 NAFTA 協定の合意に達した。既に米国とメキシコは8月27日に合意に達しており、米加交渉は、メキシコのニエト現大統領が退任する11月30日までの署名が可能になるギリギリの段階まで続けられた。カナダのトルドー首相は米加 NAFTA 交渉の合意の動きを受けて、9月30日の日曜日の夜遅くに閣議を招集した模様である。

この新 NAFTA は USMCA(米国、メキシコ、カナダ協定)という発音しづらく、かつ何の変哲もない名称を与えられているように、オリジナルの NAFTA のような域内の貿易投資の拡大に結び付くグローバリズムを掲げた自由貿易協定ではない。むしろ、メキシコへの投資から米国内投資への転換を図るものである。

すなわち、トランプ大統領のアメリカ・ファーストを具現化するためのものであり、米国の圧力の下での2国間交渉による合意を基本としたものである。もちろん、USMCA は24年も経過した NAFTA を近代化するためのものではあるが、それ以上にトランプ政権の保護主義的な通商政策を反映したものに他ならない。

USMCA はトランプ大統領がカナダとメキシコに米国製造業の雇用と所得の拡大のために譲歩を迫った交渉の産物である。当然のことながら、米墨加の企業だけでなく、北米で操業する日系企業や欧州企業にも大きな影響を与えることになる。

トランプ大統領は自動車の追加関税というカードをちらつかせながら、カナダとメキシコを分断する2国間交渉という巧みな戦術で合意に達することができた。これにより、今後は中国との貿易戦争や、欧州と日本との通商協議においてより強硬な姿勢を取ることが可能になったと思われる。

新 NAFTA から何を讀み取れるか

新 NAFTA の合意を受けて、USMCA のフル・テキストが公表された。新協定は34章から成る。第4章の原産地規則(域内で関税を賦課されないための条件を規定)の章では、製品・部品ごとの域内原産比率や自動車の労働価値比率(最終的には時給16ドル以上の労働者が生産する割合が40%~45%以上であること)などの規則のように、オリジナルの NAFTA に大幅な追加・修正が加えられている。オリジナル NAFTA の原産地規則の条文に慣れた方でも、USMCA の原産地規則を理解するには、じっくりと読み込む必要がある。

例えば、バンパーやシートベルトのような自動車部品によっては50%の域内原産比率を満たせばよい場合もあるし、トラクターは60%であるが、自動車や一般的な自動車部品などは経過期間を経て最終的には75%の域内原産の割合を満たさなければならない。さらに、エンジン、ギアボックス、駆動軸のような重要な幾つかの自動車のコンポーネントの域内産産比率では、域内産でなければならないと解釈可能な条文も含まれている。

米加、米墨の2国間交渉を基本とした USMCA では、トランプ大統領はカナダの老練な

交渉戦術に手こずったものの、一定の勝利を得ることに成功した。同時に、メキシコに対しても、乗用車における 75%の域内原産比率の達成、16 ドル以上の時給の労働者による生産の割合が 40%~45%であること、労働組合の組織化を認めさせた。こうした成果は、いずれも米国企業だけでなく日欧企業のメキシコ進出に一定の歯止めをかけることは疑いない。

ただし、その代わり、最終的には、メキシコは乗用車の対米輸出が年間 260 万台を超えず、自動車部品の対米輸出が 1,080 億ドル以下の場合、通商拡大法 232 条による追加関税を免除されることになった(USMCA Text : C. Side Letters ; USMexico232SideLetter)。同時に、これまでのように原産地規則さえ満たせば自動車の域内関税は 0%になる。つまり、既存の自動車工場からの対米輸出に関しては、従来の条件に変化はないのだ。

カナダも乳製品などの供給管理政策では無税での輸入割当枠を増やすなどで譲歩したものの、NAFTA19 章の紛争解決処理条項や文化財保護の条文を維持することができた。また、乗用車については 260 万台、自動車部品には 324 億ドルの対米輸出上限を設定し、それ以下であればメキシコと同様に 232 条による追加関税を免れることができる(USCanada232SideLetter)。しかも、カナダもメキシコもライトトラックへの追加関税は適用されないし、現在の乗用車の対米輸出実績は追加関税を免れる上限枠を超えておらず、まだ輸出余力を残している。実際には、2017 年のカナダの対米輸出は 187 万台の 178 億ドル、メキシコは 176 万台の 495 億ドルであった。

こうしたことから、メキシコにおいては時給 16 ドルの労働者の生産割合を規定した労働価値比率の導入で労働者の賃金が上昇する。さらには、カナダも含めて相対的に高価な北米域内の自動車の部材を調達しなければならないことから、自動車生産のコストが上昇する。

これは、北米の消費者に転嫁され、北米のグローバルな競争力を削ぐことにつながる。それだけではなく、メキシコでの小型車生産の競争力が相対的に低下することが懸念される。将来的には、タイやインドネシア、場合によっては中国や韓国などとの競争が激化し、メキシコでの小型車の生産が減少する可能性もある。

中国への封じ込めが進むか

中間選挙の結果次第ではあるが、トランプ大統領は USMCA の議会承認などで、下院民主党からの協力を求めざるを得ない。これは、今後の議会運営で民主党への譲歩を迫られることを意味する。このため、トランプ大統領はこれまでの保護主義を維持強化し、国民や議会からの支持を取り付けようとする可能性が高まる。米国の保護主義の勢いが増すことにより、中国に対する「貿易赤字の削減」と「知的財産や国有企業などの分野での構造改革」への要求はさらに強まることになる。

予想されるこうした動きを先取りし、トランプ政権は既に中国に対する新たな封じ込め策を準備している。例えば、USMCA は、3 カ国のいずれかが、非市場経済国(non-market country)との自由貿易協定を交渉する場合、少なくとも 3 ヶ月前にその意向を他の相手国へ通知しなければならないという規定を盛り込んでいる(条項 32.10)。

この場合の非市場経済国とは、この協定の署名日に、3カ国のうちの少なくとも1カ国が非市場経済国と決定している国であり、3カ国とも自由貿易協定を締結していない国のことを指している。すなわち、非市場経済国として中国を念頭に置いていることは想像に難くない。USMCAのメンバーは、貿易協定に署名する30日前に、他のメンバーに協定の全文を提供しなければならない。非市場経済国との自由貿易協定の締結により、他のメンバーは6ヵ月前の通知でUSMCAを終了させ、その裁量で二国間協定に差し替えることができる。

つまり、トランプ政権はカナダやメキシコが中国と貿易協定を締結する時は、事前にその情報を把握することや、それに対抗することを可能にする条文をUSMCAに盛り込んだことになる。折しも、カナダは中国とのFTA交渉を検討しており、その交渉開始の発表が近いと見られている。この、非市場経済国との貿易交渉の通知義務は、日本や欧州との通商交渉でも求められる可能性があり、RCEP(東アジア地域包括的経済連携)や日中韓FTA交渉を進めている日本にも、少なからぬ影響があると思われる。

USMCAの合意事項

新NAFTAで変更された最も重要な分野は、言うまでもなく原産地規則である。その中でも、自動車の原産地規則で追加・修正された規定は、今後の新協定の運用において最も関心を集めている分野である。自動車の原産地規則では、乗用車やライトトラックにおいては、最終的には「2023年1月から」、あるいは「発効から3年後」のいずれか遅い方で75%の域内原産比率の達成が求められている。最も短い場合では、「2020年1月から」、あるいは「発効1年目」のいずれか遅い方で66%の域内原産比率が要求される。

また、鉄鋼・アルミの北米での域内原産比率は70%を満たすこと、時給16ドルの労働者が生産する割合が40%(乗用車)や45%(トラック)を占めることを要求する労働価値比率(LVC)の導入、などが盛り込まれた。

カナダにとってUSMCAの合意で死守しなければならなかったのは、米国との針葉樹紛争などで活用されたNAFTAの紛争解決章(第19章)の維持であった。この第19章はUSMCAに引き継がれることになったが、その代わりに企業が国家を訴訟できるISDS条項(第11章)は削除されることになった。カナダにとってISDS条項はお荷物的なものであったので、本音では厄介払いができたことになる。

USMCAでは、カナダの主張が通り、文化財保護が維持され、書籍・音楽・ビデオ・などにおけるカナダ・コンテンツの一定割合が認められた。環境保護の強化では3カ国は一致したが、気候変動に関してはトランプ政権の思惑通りUSMCAでは取り込めなかった。

政府調達においては、米墨間の2国間交渉ではまとまったが、米加間では合意することができなかった。したがって、カナダは米国との政府調達案件はWTO協定が適用され、USMCAは将来のカナダ企業へのバイ・アメリカンの適用から守ってくれないことになった。

電子商取引などの国境を越えた取引では、カナダの輸入で関税を免除される1回あたり

の限度額は現在の 20 カナダドルから 150 カナダドルに引き上げられた。この場合、40 カナダドル以上の買い物には消費税が課税される。メキシコは既に 2 国間交渉で、輸入時の関税免除の限度額を 50 米ドルから 100 米ドルに引き上げている。

カナダはこの他に、先住民や性差別の問題、あるいはビジネスマンの自由な国境を越えた移動を可能にするビザ問題を取り上げたが、USMCA では合意することができなかった。カナダは、EU との FTA である CETA では、ビジネスマンの自由な移動を可能にする規定を盛り込むことに成功している。

また、カナダは乳製品などの供給管理政策では、チーズや鶏肉などの関税割当の無税枠を拡大することに譲歩した。さらに、ミルク・プロテインやスキムミルクの粉を含む製品の調達価格システムを新協定発効後 6 ヶ月で停止することに合意した。カナダ企業はこれらの材料を政府補助により安く入手していたが、これを覆し米国の要求を受け入れたことになる。カナダは同時に、輸出も抑制することに合意した。

日本はギリギリのところまで踏みとどまる

USMCA が承認されれば、北米での企業の生産活動は、これまでよりアジアや欧州などからグローバルに部材を調達することが難しくなる。その代わりに、北米原産の部材を調達する割合が高まり、対米投資を促進し米国での現地生産の比率を引き上げざるを得なくなる。これがコストアップにつながり、北米で生産された製品の競争力の低下をもたらすことは前述のとおりである。

それだけでなく、米国の製造委託に基づくグローバル・ビジネスモデルに変質をもたらす可能性がある。特に、対中制裁の激化により、米国のアウトソーシング活用によってもたらされる国際競争力の向上が抑制される懸念が生じる。

したがって、USMCA の合意が持つ大きな意味合いの 1 つは、消費者の利益や企業のコスト競争力を犠牲にしながら、米国製造業で働く労働者への所得移転が行われていることだ。一方では、米国は中国や日本、及び EU 市場の開放を促し、米国製品の輸出競争力の維持拡大を実現し、米国企業のコスト面での競争力の低下を相殺しようとしている。

USMCA の合意では、メキシコやカナダでの自動車生産に色々な角度から制約が設けられたが、日本の自動車メーカーはギリギリのところまで既存の北米での生産体制を大きく崩さずに製造を続けることが可能になった。

ただし、これからの日米交渉で日本からの自動車の対米輸出に厳しい上限枠を設ける要求が行われる可能性もあり、上位クラスの自動車輸出に懸念材料は残る。日本の官民一体となった米国での議会対策や広報戦略の重要性は、今後とも高まっていくものと思われる。

(4) 中国の構造変化を望む米国

米中貿易戦争がベンチャー・ビジネスに影響

2018年9月の最終週には、第3弾目の対中追加関税の発動、米加 NAFTA 交渉の妥結を探る動き、第2回目の日米通商協議(FFR)の開催、米 EU 通商協議の再開準備、などの通商関連スケジュールが目白押しであった。トランプ政権はこうした通商問題を剛腕な手法で乗り切ろうとしている。日本としては、米中貿易戦争の長期化、米国主導の NAFTA 合意、あるいは自動車・同部品の対米輸出に上限を設ける要求などの脅威への対策を講じるため、こうした一連の通商摩擦の相互関係を正確に把握し、適切な問題解決のシナリオとサプライチェーンの再編を描く必要がある。

トランプ大統領の米国第1主義で保護主義的な通商政策は、至る所で軋轢を生んでいる。ヤフー・ファイナンスが伝えるところによれば、ある米国人女性のベンチャー・ビジネスが米中貿易戦争の影響で大きな打撃を受けているようである。この女性は鞆(カバン)の製造で特許を取り、中国に委託生産を行い、200ドル以下で販売している。

現在は中国からの輸入で17%の関税を支払っているが、2018年9月24日からの第3弾目の追加関税で10%が上乘せされ、合計で関税は27%に引き上げられた。もしも、G20での米中首脳会談による一時休戦もむなしく交渉が決裂したならば、2019年3月以降からは追加関税が25%になると見込まれるので、併せて42%の関税を支払わなければならない。これに対して、この女性は米国の消費者は賢いので、材料費を落とすことができないとし、事業の存続の危機に直面していることをほのめかしている。

目下のところ、米中は2019年2月末までに結論を出さなければならない。何らかの大筋の合意を得ることが無ければ、米中貿易摩擦は激化し、互いの経済は不安定な状況に陥る可能性が高いと思われる。米中間の政治経済の覇権争いは、今後も続くわけであるが、短期的な解決を図る動きは、進展するものと見られる。

対中追加関税に関する世論調査では(2018年9月18-19日実施)、1,270の回答の内、48%はビジネスにプラスの効果があり、36%はマイナスの効果があるとのことである。現時点では、中国への追加関税はビジネスの面では支持されているようだ。しかし、長期的には製品のコストが上昇し、製品価格のアップ分は消費者に転嫁され、米国の価格競争力の低下につながる。

米欧通商協議は TTIP の布石か

米国と EU は 2018 年 7 月末に交渉を行い、自動車を除く工業製品の関税を削減することに合意した。同時に、サービス貿易、化学、医薬、医療機器、大豆や天然ガスの貿易拡大、WTO 改革の推進、米 EU 間の交渉中は自動車の追加関税を課さない、ことを了承した。

この驚くべき結果は、トランプ大統領が当然ながら中間選挙前までに何らかの成果を得たかったこと、EU 側は自動車の追加関税をなんとしても回避したかったこと、が背景にある。トランプ大統領は、中間選挙での勝利や議会で新しい NAFTA 法案などを可決するため

に、中国への追加関税では圧倒的な成果を得ようとしているわけであるが、なかなか思うようにはいかないのが現状である。EU との通商交渉での成果が、その分だけ重要性を増しているのである。

米 EU が通商交渉をしている間という条件付きではあるものの、EU が自動車の追加関税の回避を取り付けた要因として、米国は日本などと比べて相対的に EU への投資と貿易の依存度が高いことを挙げることができる。EU はその優位性を通商協議に活かした形だ。

今後は、9 月末以降、米 EU の閣僚会合や実務者会合などが開かれ、米欧間の通商協定を煮詰めていくことになる。USTR(米国通商代表部)は、この通商協議を進めることを TPA(貿易促進権限法)に基づき議会に通知する予定である。米国も EU 側も年内に、貿易の技術的障壁(TBT)の先行合意を含めて何らかの枠組みの妥結を図りたいようだ。

この TBT や WTO 改革の促進は、「中国の技術移転の強制」や「国営企業への国家補助」の抑制を狙ったものである。米 EU 通商協議は、中国のデジタル・通信分野等での覇権主義の封じ込めにもつながっている。また、米 EU 通商協議は TTIP(米 EU・FTA)への布石とも考えられる。最終的に TTIP のような FTA にならなければ、EU が米国に譲歩した関税の引き下げは、WTO の最恵国待遇により他の加盟国にも適用しなければならないからだ。しかし、マクロン仏大統領は、米国の脅しによる通商協議という性格から、交渉中の通商協定に TTIP の名称を使うことに反対している。

日本の対米自動車輸出はどうか

第 2 回目の日米間の新たな通商協議(FFR)は 2018 年 9 月 25 日に開催された。この交渉においては、米国は自動車・同部品の追加関税をテコに日本に日米 FTA の 2 国間交渉を迫った。これに対して、日本は自動車・同部品への追加関税を避けるため、TPP の成果を基にした物品の関税引き下げ交渉を開始することに同意した。自動車への追加関税は、EU と同様に交渉期間中はその発動が回避される。

米国は新 NAFTA ではメキシコとカナダに 260 万台の自動車輸出の上限を与えたが、これだけでは両国との貿易赤字の大きな削減には結びつかない。そのため、原産地規則で厳しい条件を持ち出し、両国への投資を米国に向ける戦術を試みた。つまり、構造的な変化を求めているのだ。

中国に対しても、米国の真の狙いは貿易赤字を強制的に削減させるよりも別なところにある。例えば、外資出資比率上限の撤廃、技術移転の要求の禁止、データの現地化要求の禁止、技術の受け入れ側が改良した技術は技術受け入れ側に属する規定の削除、中国政府による中国企業の米国技術の獲得や米国企業の買収支援の禁止、などの構造改革を求めているのだ。当然のことながら、日本に対しても同様である。

第 2 回目の FFR で日米両国は、2 国間の財の貿易を自由化する物品貿易協定 (TAG) の締結に向けた交渉を開始することに合意した。自動車・同部品への追加関税は交渉期間中には適用されないものの、EU との協議同様に確実に将来にわたって賦課されないことを保証

するものでない。今後の通商協議においては、米国は引き続き将来の自動車・同部品の追加関税の可能性をカードとして持ち続けることになる。

同時に、今後の TAG やサービスを含む他の重要分野での交渉において、米国側が不満を持った場合、NAFTA 同様に対米自動車輸出台数の上限を求めてくる可能性がないとは言えない。日本は米国に 2017 年には 173 万台の自動車を輸出しており、米国はその前後の水準の輸出上限を要求してくることもありうる。日本は貿易投資だけでなく防衛面でも対米依存が大きく、これを回避するには、日本が EU のような対米交渉で有利に働くカードを持つ必要がある。

このような自動車の対米輸出上限などの要求が現実のものとなったり、米国主導によって NAFTA3 カ国間での合意が成立したり、米中貿易戦争が予想以上に長引いたり今後も再燃しそうであれば、日本のグローバル通商戦略はどのような対応を迫られるであろうか。

その第 1 として、まず日本にはなるべく早く米国の TPP11 への復帰を実現させ、TPP 域内から対米輸出の拡大を図ることが期待される。第 2 としては、日本企業はカナダとメキシコの生産拠点において、NAFTA の新たな原産地規則に適合するため、日本やアジアなどの域外のサプライチェーンからの調達を NAFTA 域内に転換しなければならない。第 3 には、カナダとメキシコからの自動車・同部品の対米輸出は新 NAFTA での輸出枠を超えないように管理すること余儀なくされる。しかし、この輸出枠の上限に達するにはまだ余裕があるので、今後は米国系やドイツ系との調整を含めて、長期的な生産と輸出戦略の立て直しが求められる。第 4 として、アジア太平洋の FTA や GSP(一般特惠関税)を活用し対米輸出を促進することが望まれる。例えば、チャイナ+1 を進め、タイやインドネシアの生産拠点から GSP を用いて自動車・同部品などの対米輸出を拡大する。あるいは、米国が TPP に復帰すれば、ベトナムやマレーシアから TPP を用いて米国への輸出が可能になる。

こうした FTA や GSP を活用した輸出戦略は、高まる世界的な保護貿易の波の下では、有効な対策につながる。今後は、TPP11 や日 EU・EPA、新 NAFTA、CETA(EU カナダ FTA)、RCEP(東アジア地域包括的経済連携)、日中韓 FTA、などの発効や合意が見込まれる。日本の FTA 活用によるグローバル戦略は、2019 年にかけて正念場を迎える。

(5) 米国の対日要求にどう対応するか

2016年の米国の対日財貿易は702億ドルの赤字であり、対日サービス貿易は132億ドルの黒字であった。すなわち、2016年の米国の対日財・サービス貿易は依然として571億ドルの赤字であった。米国の日本との財とサービスの輸出と輸入シェアはいずれも縮小傾向にあり、80年代90年代のような日米貿易不均衡を巡る貿易摩擦を引き起こす状況にはない。

しかしながら、米国は日本との財貿易で全体の9.3%に相当する赤字を生み出しており、トランプ政権としてはこの赤字額が顕著に減少するまでは、日米貿易摩擦の火を消すこと

はないと思われる。しかも、サービス貿易においては、米国は知的財産権使用料で赤字となっており、もしも、日本の自動車メーカーがこれまで以上に米国で販売する車からのロイヤリティ収入を高めたり、日本に向かう米国観光客が増えたりすれば、対日サービス貿易黒字は減少し、財・サービスを合計した貿易赤字は今後とも減らない可能性がある。

特に、対日財貿易赤字の6割弱を占める自動車の貿易は、今後の日米通商交渉(将来的には日米FTA)の大きな争点になることは疑いない。こうした2国間の通商交渉の枠組みだけでなく、米国通商拡大法の232条を用いた、自動車・同部品をターゲットにした関税引き上げなどの動きも注意を要する。

2019年の2月末までの猶予が与えられた米中貿易摩擦に目途が立つ状況になったならば、米国は日本に対して本格的に日米通商交渉を展開するものと思われる。もしも、TPPへの復帰があるならば、TPP11の合意において凍結した22項目などの復活を持ち出してくると思われるし、原産地規則に関してはNAFTAの再交渉で議論した高い付加価値比率(域内調達比率)や完全累積制度(TPP域内で生産された付加価値分を累積していくことができる仕組み)の変更を要求してくる可能性がある。それだけにととまらず、新NAFTAで要求した、自動車の輸出台数の上限までは232条を用いた追加関税を免除することなどを、交渉に持ち出してくるかもしれない。また、マレーシアやベトナムに対しては、国有企業の取り扱いなどでオリジナルのTPPよりも幅広い自由化を求めると考えられる。

日米通商交渉ということであれば、牛肉・豚肉や小麦、チーズなどの乳製品、オレンジ、サクランボ、ぶどうなどの農水産品や食品の分野でTPP以上の水準での自由化を迫ってくると思われる。米国では牛肉・豚肉生産者を筆頭に、乳製品や小麦などの生産者の政治的な影響力が強い。オリジナルのTPPで日本が米国に関税削減を譲許した関税率(TPP税率)があまり下がらなかった分野としては、農水産品や食料品・アルコールとともに、皮革・毛皮・ハンドバッグ、繊維製品・履物、などが挙げられる。米国はこうしたTPPで積み残した分野を集中的にターゲットにして攻めてくると考えられる。

この他には、米国は日本の国内の自動車安全基準の運用を閉鎖的としており、オリジナルのTPPでは日本は米国の7つの安全基準を日本の基準として適用することを認めている。また、当初のTPP交渉に係る日米での事前協議の中で、型式指定制度において、車両審査や品質管理体制審査が省略されるPHP (Preferential Handling Procedure) の一型式当たり2,000台の年間販売予定上限台数を5,000台に引き上げることを約束した。こうしたことに加えて、米国は軽自動車への低い自動車税の変更や具体的な米国車の輸入の数値目標などを要求することもありうる。自動車以外には、医薬品の価格決定プロセスを不透明としているし、かんぽ生命などの日本郵政グループの郵便局との関係を不公正としており、こうしたシステムの是正を求めてくるものと思われる。

実際に、米通商代表部 (USTR) は2018年12月21日に22項目の交渉目的をそのホームページに掲載した。その中には、通貨安誘導を封じる為替条項も盛り込まれているし、農産品や自動車の分野では関税や非関税障壁の削減を求めている。USTRが公表した分野の中

には、日本側が発表したTAG(物品貿易協定)だけでなく、通信や金融などのサービスも含まれている。米国側は、いわゆる包括的な自由貿易協定を目指す方針と考えられる。

日本としては、アベノミクスで目標に掲げている構造改革を中心に自らの変革を進めるとともに、米国に対しては、TPP交渉で積み残した自動車や食料品・アルコール、プラスチック・ゴム製品、鉄鋼・アルミ製品などの一層の関税削減を強く申し入れることが望ましい。TPPでは味噌や牛肉、ながいも、釣り具、ゴルフクラブ、カラーTV、ベアリング、エアコン、光ファイバー、タイヤ、自動車用のICUセンサー、フェロアロイ、アルミ製品などの関税の削減や関税割当枠の拡大などの成果を得ているので、引き続きより大きな自由化を求めることが肝要である。

そして、ビジネスなどでの人の移動の自由化や政府調達基準の緩和、日本企業の対米投資支援枠組みの創設、日本の研究開発や専門・経営サービス分野の米国への参入促進、米国から日本への旅行客の拡大支援、日本の対米インフラ事業や資源開発への開放と協力、などの関税以外の分野の自由化と支援を要求することも極めて大事である。また、2018年3月末に終えた韓米FTAの再交渉では、為替条項を盛り込み、ピックアップ・トラックの関税削減スケジュールを延長しているが、こうした米国の要求には断固として反対することが求められる。

3. アジア太平洋の貿易における FTA 利用状況

(1) FTA の利用率とは何か

通常、我々が FTA を話題にするときは、FTA を活用するということがどういうことなのか、活用するためにはどのような条件を満たさなければならないのか、実際の FTA の利用されている割合はどれくらいなのか、などのようなことを取り上げる。

まず FTA を活用するということがどういうことなのかということであるが、FTA を利用することにより、輸入を行う際に支払う関税額を削減することができる。そして、関税の削減は全体のコストの削減につながることになる。

つまり、FTA を利用することにより、FTA を利用しない場合の関税支払額(MFN 税額)から FTA を利用した時の関税支払額(FTA 税額)を差し引いた分だけ、関税を削減することが出来る。

実際の FTA を活用した時の関税削減額の計算は、輸入額に FTA を利用しない時に一般的に税関で課せられる MFN 税率を掛けた「MFN 税額」から、輸入額に FTA を利用した時に課せられる FTA 税率を掛けた「FTA 税額」を差し引いたものになる(関税削減額=MFN 税額(輸入額×MFN 税率)−FTA 税額(輸入額×FTA 税率))。

また、FTA を活用するためには、輸入国の税関に輸出国の製品が実質的に輸出国で生産されたものであることを証明する必要がある。輸出国が製品の原産国であることを証明する原産地証明書は、幾つかの方法でもって入手しなければならない。原産地証明書の入手(作成)方法には、輸出国の商工会議所等が認定する第 3 者証明制度や、輸出企業が自ら作成する自己証明制度などがある。

実際の FTA の利用率であるが、これを正確に把握することは非常に難しい。一般的には、企業にアンケートを行い、輸出や輸入においてその企業が FTA を活用しているかどうかを質問し、その結果をまとめて FTA の利用率を求めている。このアンケートでは貿易を行っている企業も行っていない企業も対象になるので、生のアンケート結果では、FTA の利用率は低めに出ることになる。

そこで、輸出入を行っている企業を分母にし、その母集団の中で FTA を活用している企業を分子にして、FTA の利用率を求めている。この場合の FTA 利用率は、輸出入を行っている企業における FTA の利用率であるので、全ての企業を対象にした結果よりも高めに出ることになる。

FTA の利用率に関しては、マレーシア、タイ、ベトナムは、FTA を利用した輸出(入)額を公表しており、それを輸出(入)総額で割ることにより、FTA の利用率を計算することができる。また、米国の国際貿易委員会(ITC)は輸入における FTA 利用率を提供しているし、日本の財務省は輸入での FTA 利用額を公表している。これによると、日本の輸入における FTA の利用率は、2015 年においては全輸入額の 16.3%、2016 年は 18.5%、2017 年は 17.5%だった。

これらの国の FTA の利用率を求める場合、FTA を利用した輸出(入)額は原産地証明書を利用した品目の輸出(入)額ということである。これらの国の FTA の利用率は、アンケート結果よりも実際の輸出(入)で FTA を活用した全てのケースが含まれているので、対象範囲が広い分だけ情報の漏れが少なくなる。

ただし、これらの国の FTA 利用率も、実際に輸出(入)を行っている企業を対象にしていることは、アンケートによる利用率と変わりはない。もしも、FTA の利用率を、輸出入を行っていない企業を含めた割合と考えるならば、これらの国の FTA 利用率もその要求を満たしている割合ではない。

また、これらの国の FTA 利用率は、輸出の場合、一般的には当該国の輸出総額を分母にして計算しているが、より正確な FTA 利用率を計算するためには、分母は FTA を利用できる品目の輸出額の合計でなければならない。この場合の、FTA を利用できる品目とは、MFN 税率と FTA 税率との差である関税率差がある品目である。なぜならば、関税率差がないと、FTA を活用しても関税削減額が 0 になってしまうため、FTA のメリットを享受できないためだ。

この関税率差のある品目の輸出(入)額かあるいは輸出(入)総額を分母にし、FTA を利用した輸出額を分子にした FTA の利用率を「狭い意味での FTA 利用率」とする。また、アンケート調査のように、FTA を利用している企業数を分子にして、輸出入を行っている企業数を分母にした場合も、「狭い意味での FTA 利用率」と考えられる。

これに対して、アンケート調査において、分子は同じであるが、分母が輸出入を行っている企業と行っていない企業の合計である場合は、「広い意味での FTA 利用率」と考えることができる。アンケート調査では広い意味での FTA 利用率を求めることができるが、米国、マレーシア、タイ、ベトナムなどの国の輸出入の FTA 利用率においては、残念ながら輸出入を行っていない企業を考慮することができないので、広い意味での FTA を計算できない。

「広い意味での FTA 利用率」は、輸出入を行っている企業だけでなく、行っていない企業も考慮した FTA の利用率であり、将来の FTA の利用拡大の可能性を議論する時に有効である。「狭い意味での FTA 利用率」は、貿易に関心のある企業における FTA の利用状況を示しているので、現時点の FTA の現状や問題点を議論する時に有効な FTA 利用の実態を表している。

(2) 高い日本の ASEAN からの輸入における FTA 利用率

前節では、「FTA を利用できる品目の輸出(入)額」かあるいは「輸出(入)総額」を分母にし、FTA を利用できる品目の輸出(入)額を割ることにより、「狭い意味での FTA の利用率」を計算できることを説明した。この場合の「FTA を利用できる品目の輸出入額」とは、「関税率差(MFN 税率-FTA 税率)」のある品目を指す。なぜならば、関税率差が無ければ、FTA を活用するメリットが生じないからだ。そこで、実際に財務省が公表している輸入での FTA

利用額などを用いて、日本のタイとインドネシア、マレーシア、ベトナムからの輸入における FTA の利用率を計算してみたい。

表 3-1 は、日本の ASEAN からの輸入における FTA の利用率の算出結果を示している。財務省発表の日本の FTA 利用の輸入額は円建てであるので、同表では、インターバンク・レートを中心値の期中平均でドル換算を行った(A)。

本報告書では、東アジア主要国の関税率表や TRS 表(関税削減スケジュール表、譲許表)から関税率差を求め、「ACFTA/AFTA/AJCEP などの FTA を利用できる品目の輸入額(B)」を計算している。詳細は本章の(3)節以降で展開しているが、中国の ASEAN からの輸入、ベトナムの中国・ASEAN からの輸入、日本の中国・タイ・インドネシア・ベトナムなどからの輸入において、「ACFTA/AFTA/AJCEP 等の FTA を利用できる品目の輸入額やその割合」を計算している。

表 3-1 では、その中で、日本の ASEAN からの輸入で「FTA を利用できる品目の輸入額(B)」を引用している。日本のタイからの輸入で利用する FTA は日タイ EPA(JTEPA)であるし、日本のインドネシアからの輸入で利用する FTA は日インドネシア EPA(JIEPA)、マレーシアからの輸入では日マレーシア EPA(JMEPA)、ベトナムからの輸入では日ベトナム EPA(JVEPA)である。日本のタイからの輸入で JTFTA を利用できる品目の輸入額は、2016 年で 59 億ドル、2017 年で 64 億ドルであった。

そこで、「FTA を利用した輸入額(A)」を「FTA を利用できる品目の輸入額(B)」で割って、「FTA を利用できる品目の輸入額を分母にした FTA 利用率(A/B)」を計算した。いわゆる、本報告書で展開している「狭い意味での FTA 利用率」である。日本のタイからの輸入において、FTA を利用できる品目の輸入額を分母にした FTA 利用率(A/B)は、2016 年で 92.9%、2017 年で 92.1%であった。

表 3-1：日本の ASEAN からの輸入における FTA 利用率

(単位：100 万ドル、%、CIF)

	タイ		インドネシア		マレーシア		ベトナム	
	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年
FTAを利用した輸入額 (A)	5,817	6,364	3,261	3,428	2,365	2,561	5,793	6,364
FTAを利用できる品目の輸入額 (B)	6,258	6,913	3,583	3,825	2,215	2,431	7,071	7,737
FTAを利用できる品目の輸入額を分母にしたFTA利用率 (A/B)	92.9	92.1	91.0	89.6	106.8	105.4	81.9	82.3
日本の各国からの輸入額 (C)	20,125	22,706	18,243	19,854	17,214	19,235	16,256	18,511
日本の各国からの輸入額を分母にしたFTA利用率 (A/C)	28.9	28.0	17.9	17.3	13.7	13.3	35.6	34.4

(資料) 日本の実行関税率表、日本のタイ・インドネシアとの TRS 表、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社、2018 ジェトロ世界貿易投資報告から作成。

同様に、日本のインドネシアからの輸入において、FTA を利用できる品目の輸入額を分母にした FTA 利用率(A/B)は、2016 年で 91.0%、2017 年で 89.6%であった。日本のマレーシアからの輸入において、FTA を利用できる品目の輸入額を分母にした FTA 利用率(A/B)は、2016 年で 106.8%であった。マレーシアからの輸入で FTA の利用率が 100%を超えたのは、FTA 利用の申請と実施の件数の違いや、統計作成時点の違いなどによると思われる。日本のベトナムからの輸入において、FTA を利用できる品目の輸入額を分母にした FTA 利用率(A/B)は、2016 年で 81.9%、2017 年で 82.3%であった。日本のタイ、インドネシア、マレーシア、ベトナムからの輸入では、FTA を利用できる品目の輸入額を分母にした FTA 利用率は非常に高く、これらの国からの日本の輸入においては、FTA の利用がかなり進んでいることが理解できる。

表 3-1 から読み取れるインプリケーションとしては、FTA 利用率は、分母に FTA を利用できる品目の輸入額を用いた方が(A/B)、総輸入額を分母にした場合よりも(A/C)、はるかに高いということである。これは、日本のタイ・インドネシア・マレーシア、ベトナムからの輸入で JTEPA と JIEPA、JMEPA、JVEPA を利用する場合は、関税率が MFN 税率も FTA 税率も「0%」か「0%以外の同率(例えば共に 5%)」である場合が多く、FTA を利用できない品目(利用するメリットがない品目)の割合が高いためである。

つまり、結果として FTA を利用できる品目の割合が低くなり、その中での FTA 利用率が高くなっている。実際に、2017 年の日本のインドネシアからの輸入で JTEPA を利用できる品目の割合は、金額ベースで 19.3%であり(品目ベースでは 47.5%)、FTA の利用が進んだ結果、「FTA を利用できる品目の輸入額を分母にした FTA 利用率」は高くなっている。

表 3-1 は日本のタイ・インドネシア・マレーシア・ベトナムからの輸入のケースであったが、これが、逆のケースであるタイの中国、ASEAN、日本からの輸入における「FTA を利用できる品目の輸入額を分母にした FTA 利用率」も政府公表のデータから同様に計算できる。

この場合の 2015 年の「タイの中国からの FTA 利用率」は 43.5%、「タイの ASEAN から」は 42.4%、「タイの日本から」は 62.3%になる。この FTA 利用率は、分母は関税率差を反映した FTA を利用可能な品目の輸入額である。したがって、タイの日本からの輸入(日本のタイへの輸出)においては、逆の日本のタイからの輸入のケースと違い、まだまだ FTA を利用できる余地があると考えられる。

これに対して、2013 年の分母に輸入総額を持ってきた場合の「タイの中国からの FTA 利用率」は 25%、「ASEAN から」は 23%、「日本から」は 17%になる。つまり、表 3-1 と違い、タイの中国、インドネシア、日本からの輸入において、分母に FTA を利用可能な品目の輸入額を持ってきた場合の FTA 利用率は、分母に総輸入額の場合の 2 倍程度にとどまる。これは、タイの日本などからの輸入では、FTA を利用できる品目の割合が、逆の日本のタイからの輸入の場合よりも相対的に高いからである。

(3) 輸出入国別の FTA を利用できる輸入額と品目数

同率か逆転が多い AJCEP の関税率差

表 3-1 のように、FTA の利用率を求める際、計算時には分母に「FTA を利用できる品目の輸入額」を用いた。前述のように、この FTA を利用できる品目とは、関税率差(MFN 税率-FTA 税率)がプラスである品目のことを指す。関税率差がプラスであるということは、具体的には、MFN 税率が 5%で FTA 税率が 0%であれば、関税率差が 5%であり(MFN 税率 5%-FTA 税率 0%)、その分だけ関税額を削減できるので、FTA を利用できる品目となる。例えば、100 万円輸入した場合はその 5%分の関税額である 5 万円を削減できる(関税削減額(5 万円)=100 万円×(MFN 税率 5%-FTA 税率 0%))。すなわち、関税率差があれば、FTA の関税削減利益を享受できるわけであるから、FTA を活用できる品目となる。

もしも、MFN 税率と FTA 税率との関税率差が 0 やマイナスであれば、FTA 利用による何の利益も発生しないので、FTA を活用できない品目となる。具体的には、MFN 税率も FTA 税率も共に 0%であったり、5%であったりすれば、関税率差が 0%(MFN 税率 0% (or5%)-FTA 税率 0%(or5%))であるので、FTA 利用のメリットが生じることがなく、FTA を活用できない品目となる。例えば、100 万円輸入しても関税率差がないため関税削減額は 0 円である(関税削減額(0 円)=100 万円×(MFN 税率 0%-FTA 税率 0%))。

また、MFN 税率が 5%であるが、FTA 税率がそれを上回る 10%であれば、関税率差はマイナス 5%となる(MFN 税率と FTA 税率の逆転現象)。このため、FTA を利用して FTA 税率を支払った方が MFN 税率を支払うよりも関税支払額は多くなる。例えば、100 万円輸入した場合は MFN 税率を使えば 5 万円の関税支払いで済むが、FTA 税率を利用すれば 10 万円の関税額が賦課されるので、関税額を 5 万円ほど多く支払うことになる(関税削減額(5 万円の赤字)=100 万円×(MFN 税率 5%-FTA 税率 10%))。つまり、関税率差が 0 かマイナスの時は、FTA を利用してもメリットはない

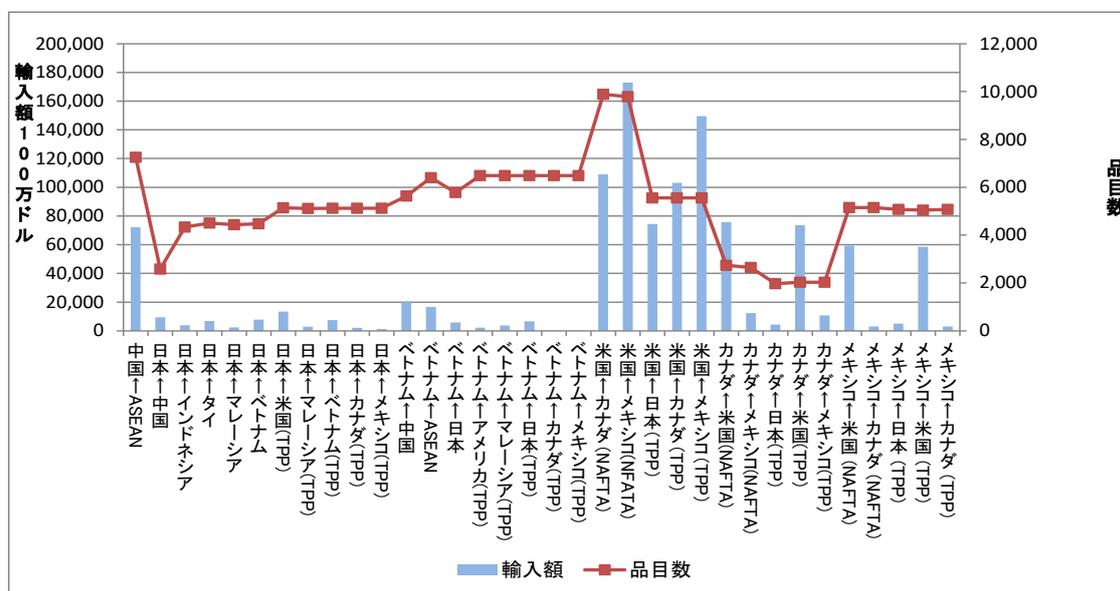
図 3-1 は輸出入国別の FTA を利用できる輸入額と品目数を描いたものである。ここでの輸出入国とは、中国の ASEAN からの輸入、日本の中国・インドネシア・タイ・マレーシア・ベトナム・米国(TPP)・マレーシア(TPP)・ベトナム(TPP)・カナダ (TPP)・メキシコ (TPP) からの輸入、ベトナムの中国・ASEAN・日本・米国(TPP)・マレーシア(TPP)・日本(TPP)・カナダ (TPP)・メキシコ (TPP) からの輸入、米国のカナダ(NAFTA)・メキシコ(NAFTA)・日本(TPP)・カナダ(TPP)・メキシコ(TPP)からの輸入、カナダの米国(NAFTA)・メキシコ(NAFTA)・日本 (TPP)・米国 (TPP)・メキシコ (TPP) からの輸入、メキシコの米国(NAFTA)・カナダ(NAFTA)・日本 (TPP)・米国 (TPP) の 34 通りの組み合わせを指している。図 3-1 はこの 34 通りの輸出入国別に、FTA を利用できる(関税率差がある)輸入額と品目数を示している。

この中で、中国の ASEAN からの輸入、ベトナムの中国からの輸入では、ACFTA(ASEAN 中国 FTA)を利用できる品目の輸入額と品目数を表している。ベトナムの ASEAN からの輸入では、AFTA を利用できる品目の輸入額・品目数。日本のインドネシアからの輸入では

JIEPA、日本のタイからの輸入では JTEPA、日本のベトナムからの輸入では JVEPA、日本の中国からの輸入では日本の GSP を利用できる輸入額と品目数を示している。また、日本の米国・マレーシア・ベトナム・カナダ・メキシコ、ベトナムの米国・マレーシア・日本・カナダ・メキシコ、米国の日本・カナダ・メキシコ、カナダの日本・米国・メキシコ、メキシコの日本・米国・カナダからの輸入では TPP を利用できる輸入額と品目数が描かれている。それに、米国とカナダ及びメキシコの輸入では NAFTA を利用できる輸入額と品目数を示している。

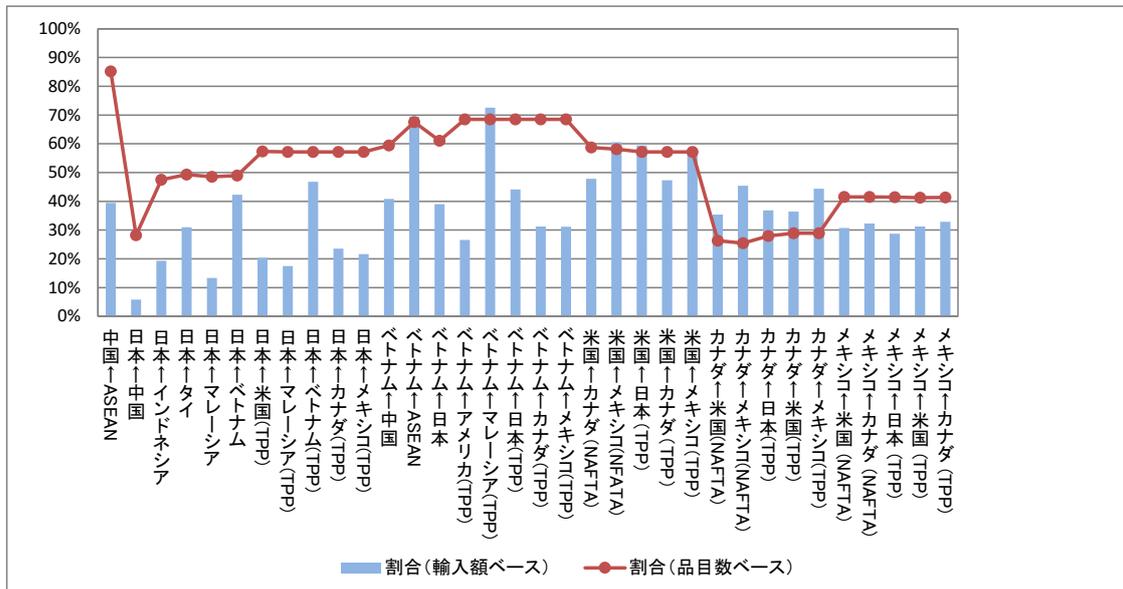
そして、図 3-2 は、34 通りのそれぞれの輸入額と品目数の全輸入額や全品目数に対する割合をプロットしたものである。

図 3-1：輸出入国別の FTA を利用できる輸入額と品目数



(注) 日本←米国(TPP)は、日本の米国からの輸入で、TPP を利用するケースを意味している。
 TPP を利用するケースは、すべて、TPP 最終年の数値を使用している
 米国←カナダ(NAFTA)、米国←メキシコ(NAFTA)においては、HS コード 12 桁のため、品目数が他より大幅に増えている (約 17,000 品目)。TPP は、HS コード 8 桁のため、品目数は、9,705 品目となっている。
 FTA の輸入額と品目数は、日本、米国、カナダ、メキシコの輸入においては 2017 年、中国、ベトナムの輸入では 2016 年を使用
 TPP の輸入額と品目数は、日本、ベトナム、米国、カナダの輸入においては 2016 年、メキシコの輸入では 2017 年を使用 (以下同様)
 (資料) 各国の実行関税率表、各国の TRS 表、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社から作成。

図 3-2 : 輸出入国別の FTA を利用できる輸入額割合と品目数割合



(資料) 図 3-1 と同様。

中国、日本、ベトナム・米国・カナダ・メキシコの輸入品目の総数は、中国 8,513 品目、日本 9,138 品目、日本の TPP 対象 8,957 品目、ベトナム 9,479 品目、ベトナムの TPP 対象 9,466 品目、米国の NAFTA 対象 16,835 品目 (HS12 桁)、米国の TPP 対象 9,705 品目 (HS8 桁)、カナダの NAFTA 対象 10,424 品目 (HS10 桁)、カナダの TPP 対象 7,040 品目 (HS8 桁)、メキシコの NAFTA 対象 12,417 品目、メキシコの TPP 対象 12,236 品目となる。その中で、FTA を活用できる輸入品目数 (すなわち関税率差がプラスである品目) は、図 3-1 の折線グラフのように、中国は 7,256 品目、日本は 2,579~5,141 品目、ベトナムは 5,630~6,485 品目、米国は 5,551~9,889 品目、カナダは 1,971~2,740 品目、メキシコは 5,070~5,156 品目となる。

図 3-1 の折線グラフにおいて、左端の中国のケースは中国が ACFTA を利用して ASEAN から輸入する場合の FTA を利用できる品目数を示している。日本の輸入では、中国からの輸入で GSP を利用する場合は 2,579 品目、インドネシアとの EPA(JIEPA)利用の場合は 4,339 品目、タイとの EPA(JTEPA)の場合は 4,504 品目、マレーシアとの EPA(JMEPA)の場合は 4,437 品目、ベトナムとの EPA(JVEPA)の場合は 4,478 品目となる。

一方、日本の米国・マレーシア・ベトナム・カナダ・メキシコからの輸入での TPP の利用できる品目数は、いずれも約 5,100 品目であった。したがって、日本の輸入において、TPP を利用する方が、2 国間 EPA を利用する場合よりも FTA を利用できる品目数が 700 品目ほど多いということになる。

図 3-2 に示されているように、これらの FTA を利用できる品目数の全輸入品目数に対する割合は、中国、ベトナム、米国、日本（TPP 利用時）では大体 50%台半ばから 80%台半ばの水準となる。メキシコは 40%程度、カナダは 30%以下であるので、他の国と違って FTA を利用できる品目の割合が低い。一方、日本のインドネシアとタイ、マレーシア、ベトナムからの輸入に EPA を活用できる品目の割合は 5 割以下で、日本の中国からの輸入で GSP を利用できる品目の割合は 3 割以下ということになる。

ベトナムにおいては、日本からの輸入で TPP を利用できる品目数の全輸入品目に対する割合は約 70%であり、日ベトナム 2 国間 EPA を利用した場合よりも 7.5%ほど高かった。

FTA を利用できる輸入額の割合が品目数の割合よりも低い

図 3-2 のように、34 のケースの多くの場合において、カナダを除き各国の FTA を利用できる輸入額の割合は、品目数の割合よりも低い。特に中国の ASEAN からの輸入では、FTA を利用できる輸入額の割合は 39.5%であり、品目数の割合の半分以下であった。

日本のインドネシアからの輸入での EPA を利用できる輸入額の割合は 19.3%、日本のタイからの輸入額割合は 31.0%、日本のマレーシアからの輸入額割合は 13.3%、日本のベトナムからの輸入額割合は 42.3%であった。そして、日本の中国からの輸入において、GSP を利用できる輸入額の割合はわずかの 5.8%であり、日本のインドネシア・タイ・中国からの輸入では、FTA を利用できる輸入額の割合の方が品目数の割合よりもかなり低い。

このように、図 3-2 において、ほとんどのケースで FTA を利用できる品目数の割合の方が輸入額の割合よりも高かった。その理由は、「FTA を利用できる品目の 1 品目当たりの輸入額」が「FTA を利用できない品目の 1 品目当たりの輸入額」よりも小さいからである。

例えば、日本がマレーシアから A、B、C の 3 品目を輸入するケースを想定する。A と B が FTA を利用できる品目で C ができない品目であり、A の輸入額を 30 ドル、B を 30 ドル、C を 40 ドルとする。この日本のマレーシアからの輸入で、FTA を利用できる品目数の割合は、 $[66.7\% = 2 \text{ 品目} / 3 \text{ 品目}]$ である。FTA を利用できる輸入額の割合は、 $[60\% = (A \text{ の } 30 \text{ ドル} + B \text{ の } 30 \text{ ドル}) / (A \text{ の } 30 \text{ ドル} + B \text{ の } 30 \text{ ドル} + C \text{ の } 40 \text{ ドル})]$ となり、品目数の割合よりも低い。

これは、FTA を利用できる品目の 1 品目当たりの輸入額が $[30 \text{ ドル} = (A \text{ の } 30 \text{ ドル} + B \text{ の } 30 \text{ ドル}) / 2 \text{ 品目}]$ であり、FTA を利用できない品目の 1 品目当たりの輸入額 $[40 \text{ ドル} = C \text{ の } 40 \text{ ドル} / 1 \text{ 品目}]$ よりも小さいからである。

もしも、FTA を利用できる品目の 1 品目当たりの輸入額と FTA を利用できない品目の 1 品目当たりの輸入額が同じであれば、FTA を利用できる品目の品目数割合と輸入額割合が等しくなる(図 3-2 の点線と棒グラフが重なる)。

例えば、上記例において、B の輸入額を 50 ドルに変更すると、FTA を利用できる品目の 1 品目当たりの輸入額が $[40 \text{ ドル} = (A \text{ の } 30 \text{ ドル} + B \text{ の } 50 \text{ ドル}) / 2 \text{ 品目}]$ となり、FTA を利

用できない品目の1品目当たりの輸入額[40ドル=Cの40ドル/1品目]と同じになる。そして、FTAを利用できる輸入額の割合は $[66.7\%=(Aの30ドル+Bの50ドル)/(Aの30ドル+Bの50ドル+Cの40ドル)]$ となり、品目数の割合と一致する。

また、FTAを利用できる品目の1品目当たりの輸入額が、FTAを利用できない品目の1品目当たりの輸入額よりも大きければ、FTAを利用できる品目数の割合が輸入額の割合よりも低くなる(図3-2における点線が棒グラフの下になる)。

したがって、FTAを利用できる品目の1品目当たりの輸入額が、FTAを利用できない品目の1品目当たりの輸入額よりも小さければ小さいほど、FTAを利用できる品目数の割合の方が輸入額の割合よりも高くなる(図3-2の点線と棒グラフの差が広がる)。

FTAの利用できない品目の平均輸入額が、FTAを利用できる平均輸入額よりも高いということは、関税削減の結果、それだけFTAを利用できない品目のMFN税率も低下し、FTA税率と同率になったためと考えられる。

例えば、中国のASEANからの輸入の場合、FTAを利用できない品目(1,257品目)の1品目当たりの平均輸入額は8,800万ドルである(輸入割合は14.8%)。その内訳をみると、MFN税率もFTA税率も共に0%の品目の平均輸入額は1.2億ドル(輸入割合は9.8%)、ともに0%以外で同率の品目の平均輸入額は2,400万ドル(4.9%)、MFN税率とFTA税率が逆転している品目はなかった。

これが、同じ中国のASEANからの輸入の場合において、FTAを利用できる品目の1品目当たりの平均輸入額は1,000万ドル(輸入割合は85.2%)になる。その内訳を見ると、MFN税率とFTA税率の差(関税率差)が5%未満の場合では平均輸入額は1,200万ドル(輸入割合は9.8%)、関税率差が5~10%未満の場合では1,400万ドル(32.6%)、10~20%未満の場合では540万ドル(34.9%)、20~30%未満の場合では690万ドル(6.6%)、30%以上の場合では2,200万ドル(1.4%)であった。

すなわち、中国のASEANからの輸入の場合において、FTAを利用できない品目の平均輸入額は、FTAを利用できる品目の平均輸入額よりも7,800万ドル高く(8,800万ドル-1,000万ドル)、特にMFN税率もFTA税率も共に0%である品目の平均輸入額が高いことが窺える。FTAを利用できない品目で輸入額が大きい業種としては、電気機器・部品、機械類・部品、鉱物性燃料が挙げられる。

(4) 輸出入国別のFTAを利用できない輸入額と品目数

FTAを利用できない品目は、MFN税率とFTA税率において、関税率差がない品目や、関税率差がマイナスの品目である。つまり、MFN税率とFTA税率が共に0%か、共に10%のように0%超で同じ割合か、あるいは逆転現象によりMFN税率よりもFTA税率の方が高い品目を指している。

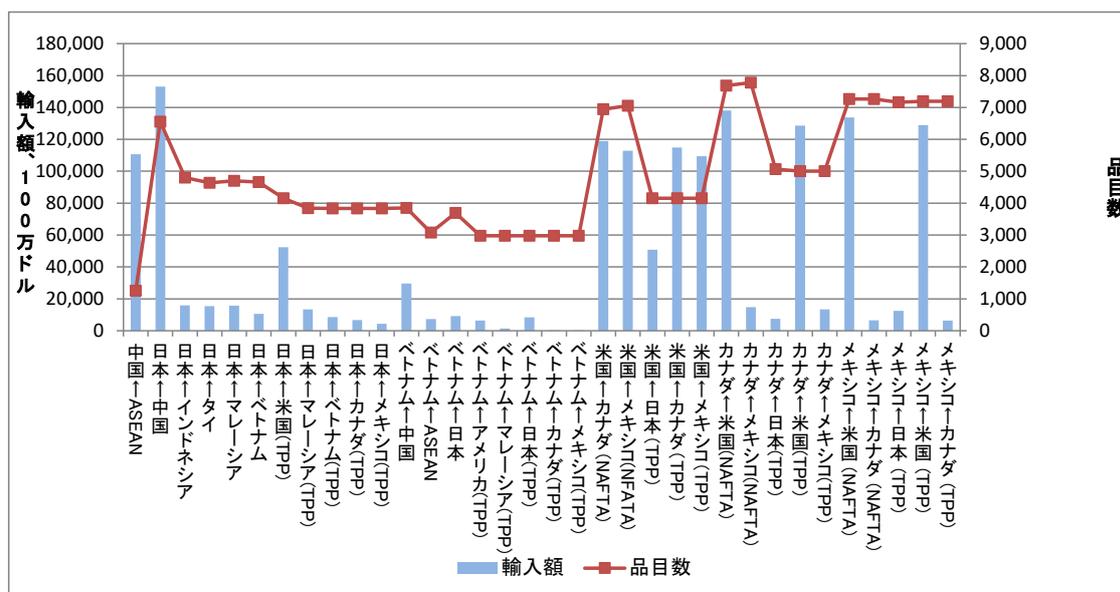
図 3-3 は、輸出入国別の FTA を利用できない輸入額と品目数を描いている。中国、日本、ベトナムの輸入においては、FTA を利用できない品目は 1,000 品目～6,500 品目の間であることが多い。米国の TPP 利用では 4,000 品目、NAFTA 利用では 7,000 品目前後、カナダは 5,000～8,000 品目の間、メキシコでは 7,000 品目台であった。カナダ以外の国の輸入全品目に対する割合は、図 3-4 のように、14%～58%の間にある。つまり、中国、日本、ベトナム、米国、メキシコの輸入においては、FTA を利用できない品目の大半の割合は、多くても 60%以下であった。カナダの FTA を利用できない品目の割合は 70%～75%であった。

また、日本の中国からの輸入で GSP を利用できない品目数は 6,558 品目であり、その割合は 71.8%に達する。日本のインドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入で EPA を利用できない品目数は共に 4,600～4,800 品目であり、割合は 51%～53%である。

なぜ、日本や米国、カナダ、メキシコの輸入において、ベトナムよりも FTA/EPA/GSP を利用できない品目が多いのかというと、日本の場合は MFN 税率も FTA/EPA/GSP 税率も共に 0%であるケースが多いからである。日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア・ベトナムからの輸入において、MFN 税率も EPA/GSP 税率も共に 0%である品目数は約 3,700 品目であり、割合は 41%である。結果として FTA を利用できない(あるいは、FTA を利用する必要がない)品目数と割合が大きいということになる。

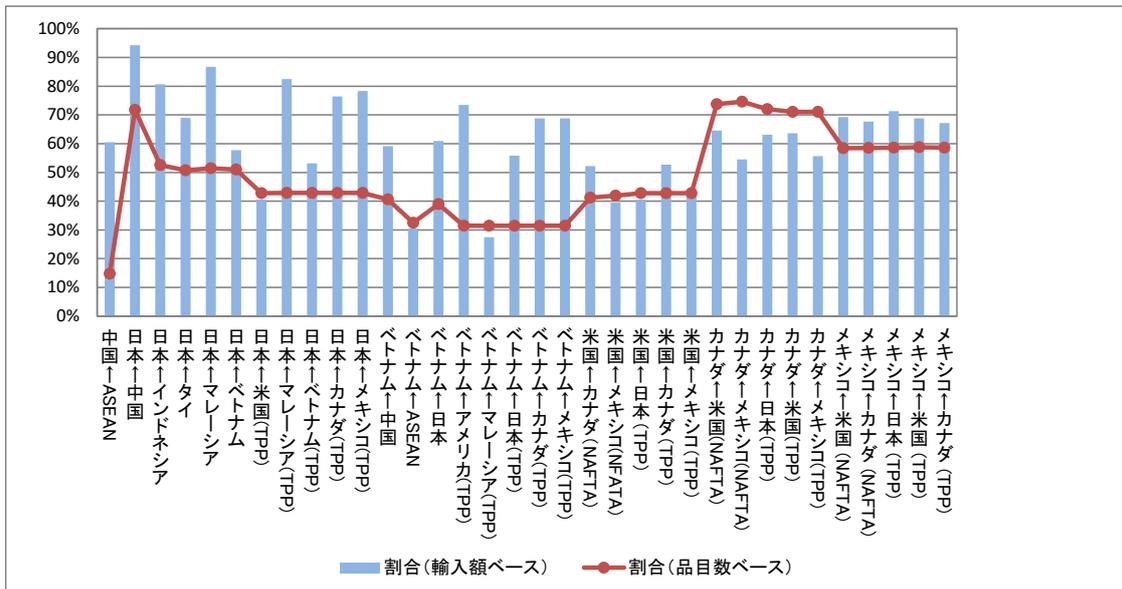
なお、カナダ、メキシコにおいては、日本以上に MNF 税率と FTA 税率が共に 0%のケースが多いため、FTA を利用できない割合が高くなっている。

図 3-3：輸出入国別の FTA を利用できない輸入額と品目数



(資料) 図 3-1 と同様。

図 3-4：輸出入国別の FTA を利用できない輸入割合と品目数割合



(資料)図 3-1 と同様。

(5) 関税率差別の FTA を利用できる品目の割合

前述のように、カナダや日本の中国からの輸入 (GSP) を除き、AFTA や ACTA、NAFTA、TPP を利用できる品目の割合は、41%～86%である。また、日本の輸入に EPA を活用できる品目の割合は 5 割弱であった。

この FTA/EPA/NAFTA/TPP を利用できる品目の割合において、関税率差が 5%未満、5%～10%未満、10%～20%未満、20%～30%未満、30%以上のケース別の割合を見たのが、図 3-5～3-9 である。

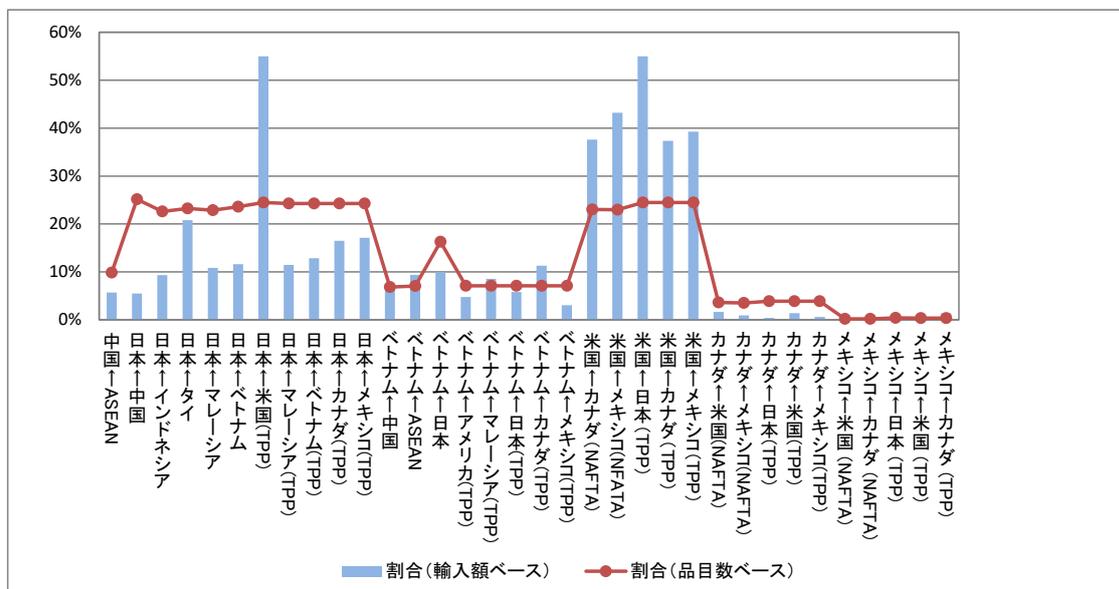
関税率差が 5%未満においては(図 3-5)、中国、ベトナム、メキシコ、カナダでは FTA を利用できる品目数の割合は概ね 10%以下である。日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナム、米国、カナダ、メキシコからの輸入で、FTA を利用できる品目数の割合は 20～30%である。ただし、日本の米国からの輸入で TPP を利用できる金額数の割合は 5 割を超える。米国も日本同様に、NAFTA と TPP を利用できる品目数の割合は 20%台半ばである。

関税率差が 5%～10%未満の場合は(図 3-6)、中国は FTA を利用できる品目の割合が他のケースよりも高く 3 割を超える。関税率差が 10%～20%未満になると(図 3-7)、中国の ASEAN からの輸入では品目数の割合は 34.9%、ベトナム、メキシコの輸入では 2 割超、カナダ、日本の輸入では 1 割以下であった。

関税率差が 20%～30%未満や 30%以上のケースにおいては(図 3-8、図 3-9)、中国、日本、米国、カナダ、メキシコとも FTA を利用できる品目の割合は 1 桁に縮まる。

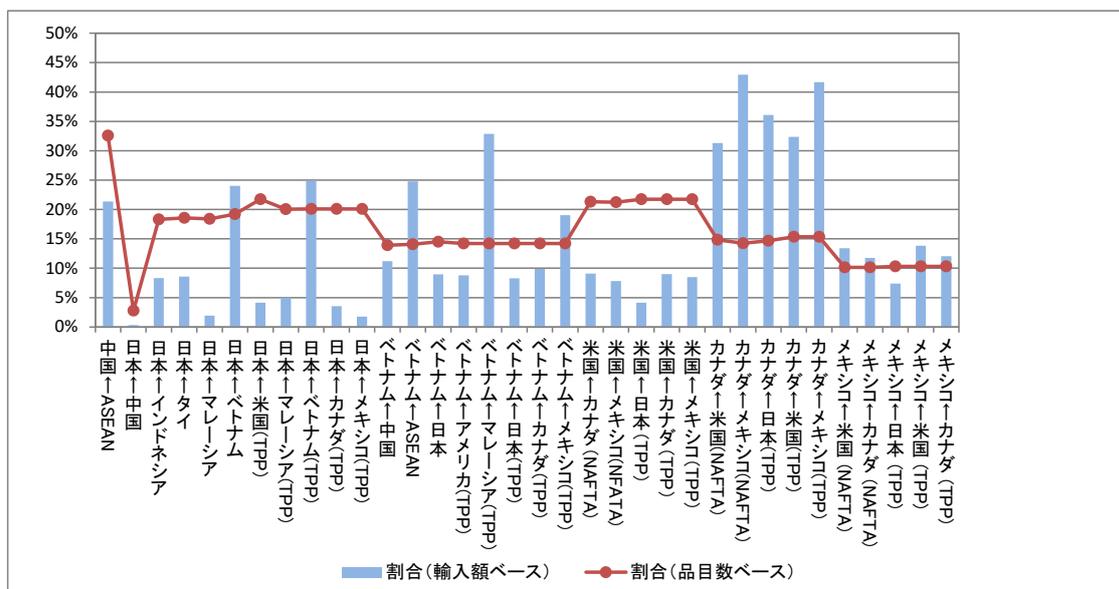
したがって、関税率差別の FTA を利用できる品目の割合においては、日本、米国、カナダ、メキシコの場合、10%以下の比較的低い関税率差のケースの割合が高い。また、中国、ベトナムでは、5%~20%の間の割合が多くなっていることが特徴である。

図 3-5：輸出入国別の FTA を利用できる輸入割合と品目数割合（関税率差：5%未満）



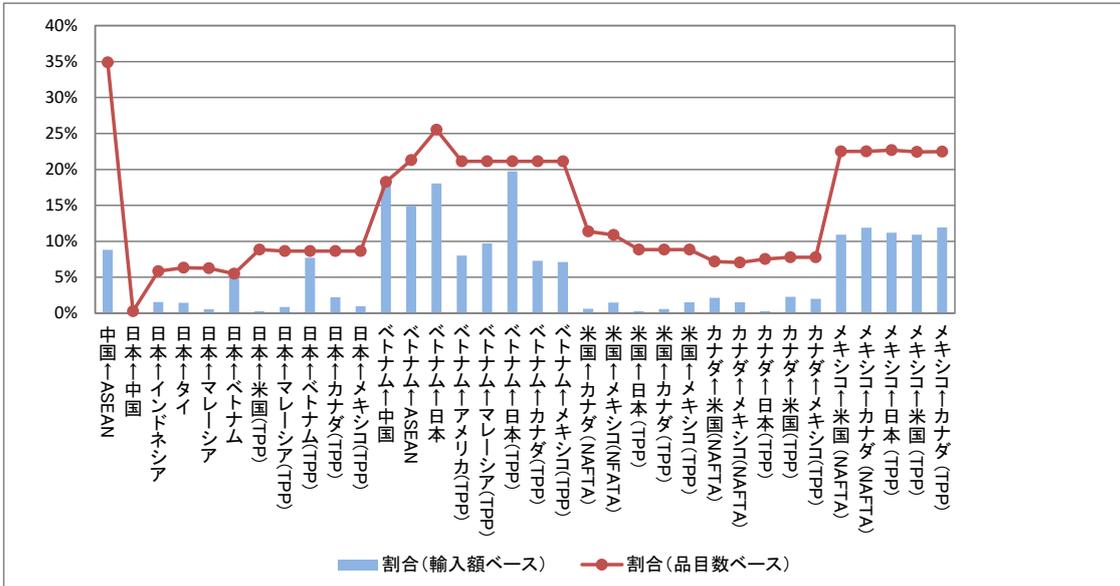
(資料) 図 3-1 と同様。

図 3-6：輸出入国別の FTA を利用できる輸入割合と品目数割合（関税率差：5~10%未満）



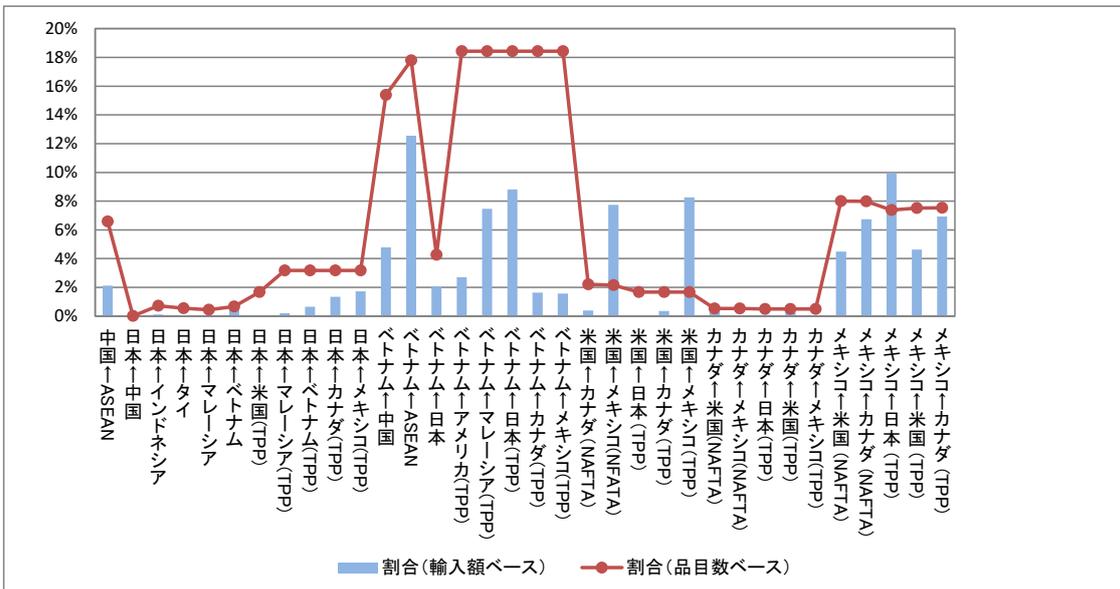
(資料) 図 3-1 と同様。

図 3-7：輸出入国別の FTA を利用できる輸入割合と品目数割合（関税率差：10～20%未満）



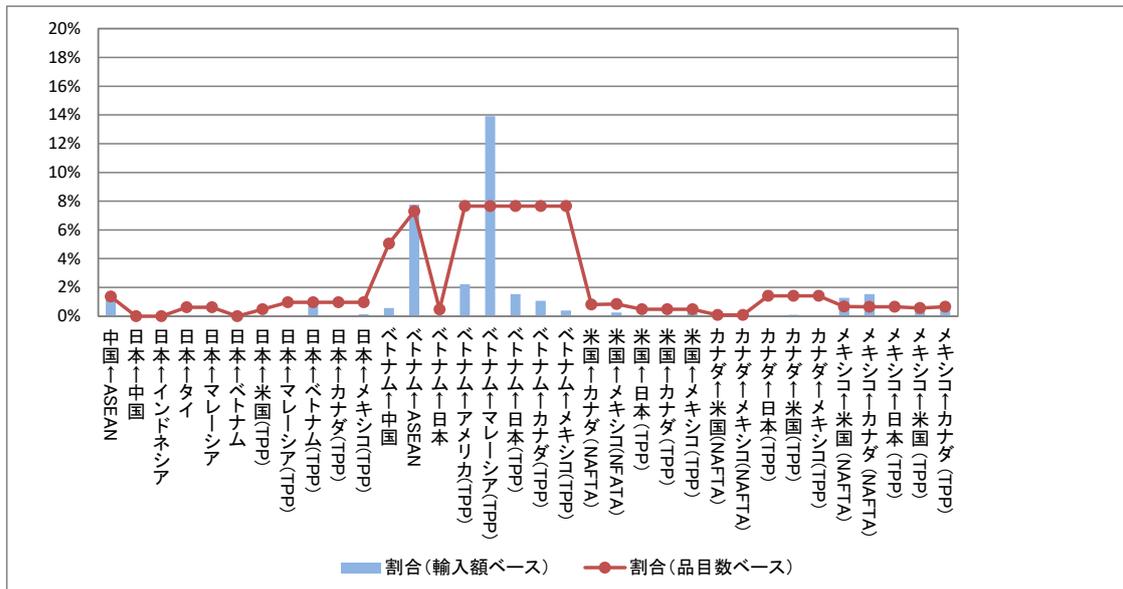
(資料) 図 3-1 と同様。

図 3-8：輸出入国別の FTA を利用できる輸入割合と品目数割合（関税率差：20～30%未満）



(資料) 図 3-1 と同様。

図 3-9：輸出入国別の FTA を利用できる輸入割合と品目数割合（関税率差：30%以上）



(資料) 図 3-1 と同様。

(6) 関税率差が 0 かマイナスの場合の FTA を利用できない品目の割合

中国、日本、ベトナム、米国、メキシコの輸入においては、FTA を利用できない品目数の輸入全品目数に対する割合は、14%~59%の間にあり、カナダの輸入においては、FTA を利用できない品目数の割合は、70%~75%の間にある。また、日本の中国からの輸入で GSP を利用できない品目数の割合は 72%、日本のインドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入で EPA を利用できない品目数の割合は 50%~53%である。日本の、TPP を利用できない品目の割合は、42%台であった。

FTA を利用できない品目では、関税率差は 0%かマイナスである。図 3-10~図 3-12 においては、FTA を利用できない品目において、MFN 税率と FTA 税率が共に 0%である場合、MFN 税率と FTA 税率が 0%以外であって共に同じ割合である場合、逆転現象のため FTA 税率が MFN 税率を上回る場合の、3つのケース別に品目数割合を求めてみた。

中国の FTA を利用できない品目において、MFN 税率と FTA 税率が共に 0%である品目の総輸入品目に対する割合は、図 3-10 のように 9.8%であった。ベトナムの輸入では 3割前後、日本、米国の輸入では 4割前後、メキシコは約 6割、カナダの輸入では 7割以上に高まる。なお、中国、日本、ベトナム、メキシコでは、この MFN 税率と FTA 税率が共に 0%の場合において、その輸入額の輸入総額に対する割合は、品目数の割合よりもかなり高い。

次に、MFN 税率と FTA 税率が 0%以外で共に同じ税率である場合において、FTA を利用できない品目の割合は、図 3-11 のように、日本の、中国 (GSP) と ASEAN (EPA) 以外は、概ね 5%以下である。これに対して、日本のインドネシア・タイ、マレーシア、ベト

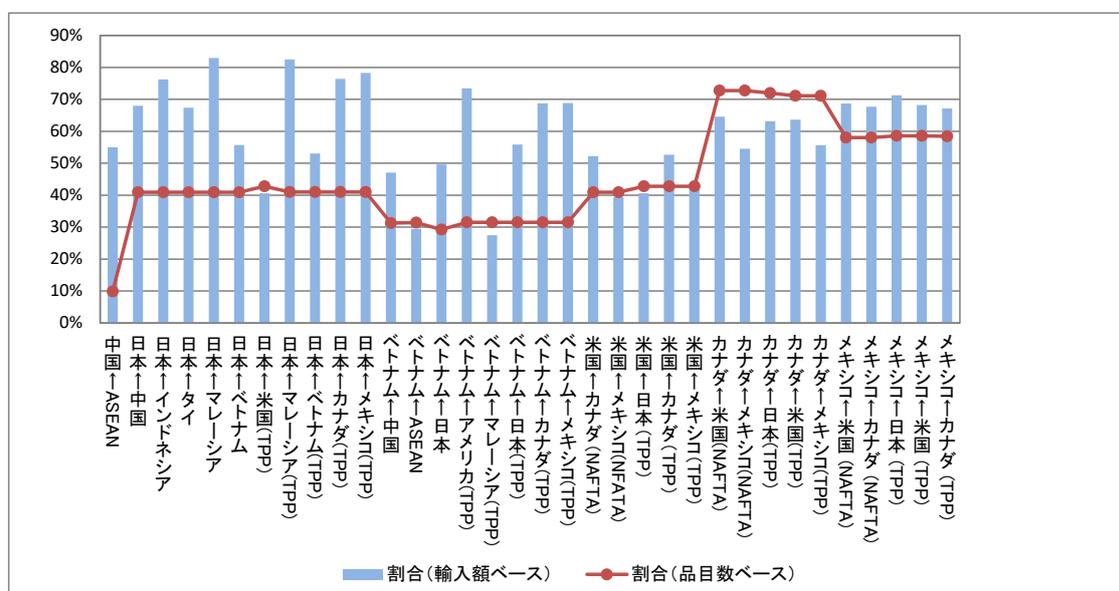
ナムからの輸入では、EPA を利用できない品目の割合は 10%前後、日本の中国からの輸入では 31%であった。

MFN 税率と FTA 税率が同率で 0%の場合も 0%以外の場合においても、日本の EPA/GSP を利用できない品目数の割合は、中国、ベトナムが FTA を利用できない品目の割合よりも高い。

一方、FTA 税率が MFN 税率を上回り逆転現象が起きているため FTA を利用できない場合は、ベトナムの中国・ASEAN・日本からの輸入のケースに見られる。

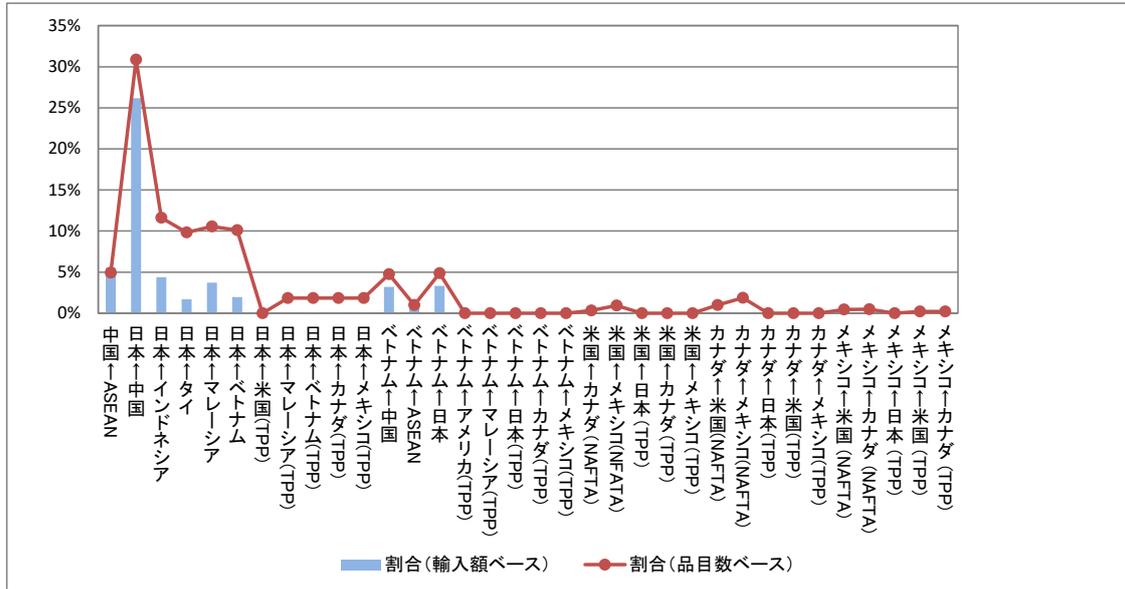
MFN 税率と FTA 税率の逆転現象が起きているのは、本報告書で取り上げている 34 の輸入のケースにおいて、3 ケースである。ベトナムの中国からの輸入では 432 品目、ベトナムの ASEAN からの輸入では 3 品目、ベトナムの日本からの輸入では 458 品目が該当する。

図 3-10：輸出入国別の FTA を利用できない輸入割合と品目数割合（FTA 税率が 0%）



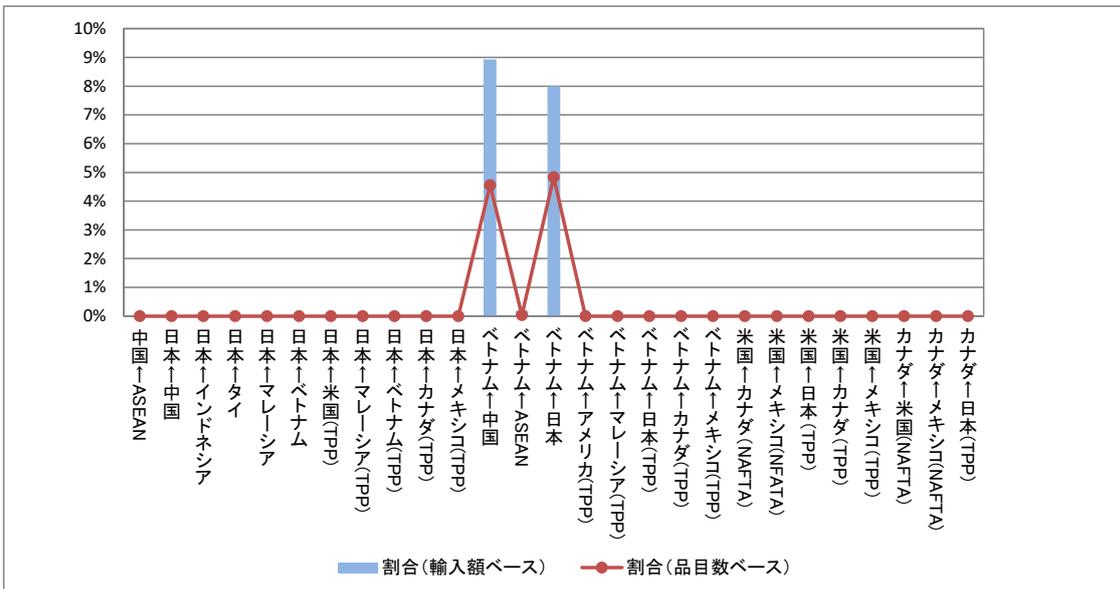
(資料) 図 3-1 と同様。

図 3-11：輸出入国別の FTA を利用できない輸入割合と品目数割合（FTA 税率が 0%でない）



(資料) 図 3-1 と同様。

図 3-12：輸出入国別の FTA を利用できない輸入割合と品目数割合（FTA 税率の方が高い）



(資料) 図 3-1 と同様。

4. 2018年における日本の中国・インドネシア・タイ・マレーシア・ベトナムからの輸入の平均関税率

(1) 大きい日本のベトナムからの輸入での FTA 効果

平成 30 年度の本調査報告書においては、中国、ベトナムの ACFTA/AFTA の関税削減効果分析に加えて、日本のインドネシア・タイ・マレーシア・ベトナムからの輸入における EPA (JIEPA、JTEPA、JMEPA、JVEPA) の効果、日本の中国からの輸入における特惠関税制度 (GSP)、及び TPP11 や NAFTA の効果も計測している。

ACFTA と AFTA の平均関税率と関税率差については、5 章以降で説明しているが、本章の第 4 章では日本の中国・インドネシア・タイ・マレーシア・ベトナムからの輸入の EPA/GSP の平均関税率 (MFN 税率と FTA 税率) と関税率差 (MFN 税率 - FTA 税率)、同時に、日本のメキシコとのベトナムへの輸出における平均関税率を取り上げる。関税率差は通常支払う関税率 (MFN 税率) から EPA/FTA を利用した時の関税率 (FTA 税率) を差し引いたもので、その割合の分だけ関税削減効果が得られることを表している。

表 4-1 は、日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入において、従価税だけを課している品目の MFN 税率と FTA 税率を計算している。

表 4-1 のように、日本のインドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入において、加重平均による 2 国間 EPA を利用した時の全品目平均 (従価税) の MFN 税率は 1.5%、2.1%、0.9%、3.4%であった。FTA 税率はそれぞれ 0.4%、0.6%、0.3%、0.4%であった。GSP を利用した日本の中国からの輸入では、MFN 税率は 2.2%で FTA 税率は 2.0%であった。第 5 章では ACFTA の平均関税率を説明しているが、中国・インドネシア・タイ・マレーシア、ベトナムの FTA 税率は 1~3%の間にあり、日本の輸入における EPA/FTA 税率よりも高い。

表 4-1：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の平均関税率 (2018 年、加重平均)

		輸入側		
		日本(従価税)		
		MFN税率	FTA税率	関税率差
輸出側	中国 (GSP適用)	2.2%	2.0%	0.2%
	インドネシア	1.5%	0.4%	1.1%
	タイ	2.1%	0.6%	1.5%
	マレーシア	0.9%	0.3%	0.6%
	ベトナム	3.4%	0.4%	3.0%

(注 1) 品目毎の輸入額で重み付けをした加重平均税率 (以下同様)。

(注 2) 重み付けに用いる輸入額は、日本と当該国との貿易額とした (以下同様)。

(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

つまり、日本の輸入における EPA 利用時の FTA 税率は AFTA 並みに低くなっており、関税の削減が進展していることが窺える。しかしながら、日本の中国・インドネシア・タイ・マレーシアからの輸入での EPA/GSP の利用では、MFN 税率も低いことから、関税率差（MFN 税率－FTA 税率）は低率で、関税削減効果は ACFTA/AFTA よりも低くなっている。

具体的には、日本がインドネシアから輸入した時に、JIEPA を活用すれば、全品目平均で 1.1%（1.5%－0.4%）の関税率を削減することができる。日本のタイからの輸入では、1.5%（2.1%－0.6%）、日本のマレーシアからの輸入では、0.6%（0.9%－0.3%）の関税率を節約できる。しかしながら、日本のベトナムからの輸入では、3.0%（3.4%－0.4%）の関税率差となっており、ACFTA におけるベトナムの関税削減と同等の効果が見られる。

すなわち、日本がタイからある品目を 100 万円輸入した場合、JTEPA を利用すれば、平均すると 1.5 万円の関税を削減することが可能だ。しかし、日本の中国からの輸入では、中国に対する GSP を活用すれば、MFN 税率が 2.2%のところを GSP 税率が 2.0%にまで下がることになり、平均で 0.2%の関税削減効果しか得ることができない。JIEPA や JTEPA と違い、日本の中国からの輸入に対する GSP の関税削減効果は全品目ベースでは薄まってしまう。この結果、日本のある企業が中国からある品目を 100 万円輸入する場合、GSP を使うことによる関税削減効果は全品目平均で 0.2 万円しかないということになる。なお、日本の中国からの輸入に対する GSP は 2019 年 4 月には卒業してしまう。この意味で、RCEP や日中韓 FTA が早期に成立し、日中間で FTA が活用されることが望ましい。

(2) 関税率差が大きいベトナム・メキシコの日本からの輸入

表 4-2 は、表 4-1 とは貿易の流れが逆の方向であるメキシコ、ベトナムが日本から輸入する時の平均関税率と関税率差を求めたものである。メキシコは日墨 EPA、ベトナムは JVEPA を利用して日本から輸入する場合の平均関税率を計算している。

表 4-2：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の平均関税率（2018 年、加重平均）

		輸入側					
		メキシコ			ベトナム		
		MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差
輸出側	日本	4.0%	0.2%	3.9%	5.8%	2.2%	3.6%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-2 によれば、メキシコの日本からの輸入での MFN 関税率は 4.0%、FTA 税率は 0.2% で、関税率差は 3.9%である。一方、ベトナムの日本からの輸入での MFN 税率は 5.8%、

FTA 税率は 2.2% で、関税率差は 3.6% となる。メキシコもベトナムも日本からの輸入での関税率差は、3% を越える大きさであった。

昨年度の本調査報告書では、インドネシアの日本からの輸入の MFN 税率は 7.4%、FTA 税率は 2.0% であったので、インドネシアの日本からの輸入における JIEPA の関税率差（関税削減効果）は 5.4% であった。同様に、タイの日本からの輸入の MFN 税率は 7.2%、FTA 税率は 1.4% であったので、関税率差は 5.8% に達している。マレーシアの日本からの輸入における MFN 税率は 5.8%、FTA 税率は 0.3% であるので、関税率差は 5.5% であった。

したがって、インドネシアとタイとマレーシアの日本からの輸入における関税率差（EPA 効果）は、5% を越えており、3% であるメキシコやベトナムの日本からの輸入時の関税率差よりも大きいと言える。その分だけ、日本との EPA を使った関税削減効果が大きいことになる。また表 4-2 のように、メキシコやベトナムなどの日本からの輸入（日本から見ればメキシコとベトナムへの輸出）の関税削減率は、逆である表 4-1 の日本のインドネシアとタイとマレーシアからの輸入の場合よりもかなり大きいということが明らかである。

昨年度の本調査報告書で展開しているように、ACFTA の関税削減効果は中国で 3% 台、インドネシア、タイ、マレーシアでは 4% 台、ベトナムでは 2% 台であった（ベトナムは今年度に 3% 台に上昇）。したがって、ベトナムを除く「ACFTA の効果」の方が表 4-1 における「日本のインドネシアとタイ及びマレーシアからの輸入の JIEPA/JTEPA/JMEPA の効果」よりも倍以上も高いことになる。ましてや、「日本の中国からの輸入における GSP 効果」と比較すると、「ACFTA 効果」は 10 倍以上の効果を持っていることになる。

ところが、表 4-2 におけるベトナムとメキシコ、及び昨年度本調査報告書における「インドネシアとタイ及びマレーシアが日本から輸入する場合」では、「2 国間 EPA 利用の関税率差」は、昨年度報告書での中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムにおける「ACFTA/AFTA の関税率差」に近い大きさである。つまり、ベトナム・メキシコ・インドネシア・タイ・マレーシアが日本から輸入する場合の「EPA 効果」は「ACFTA/AFTA 効果」とほぼ同等の大きさを持っているのである。

しかしながら、この「ベトナム・メキシコ・インドネシア・タイ・マレーシアが日本から輸入する場合」の EPA 効果が高いにもかかわらず、日本企業の FTA 利用率はむしろ「日本がベトナム・インドネシア・タイ・マレーシアから輸入する場合」の方が高い。これは、日本が輸入側である方が、EPA の関税削減効果は日本企業の直接的なメリットに結び付くためである。

これに対して、日本が輸出側である場合は、直接の EPA/FTA 効果は輸入相手企業に属することになる。このため、例え日本からベトナム・インドネシア・タイへの輸出の方が EPA の関税削減効果が高くても、EPA の利用率ではむしろ日本のベトナム・インドネシア、タイからの輸入の場合の方が高くなるのである。

日本とインドネシア・タイとの貿易の現状を見てみると、日本の親企業とインドネシア・タイの子会社間の貿易（親子間貿易）の全貿易に占める比率は半分以上であるし、FTA を使って貿易する場合は、輸出側は輸出価格を4%ほど引き上げるという計測結果も出ている。

つまり、親子間貿易を利用して EPA/FTA 活用のメリットを最終的には親企業（輸出側）に利益を還元するだけでなく、FTA を使った時の輸出価格を引き上げることにより、輸出者も EPA/FTA 効果をより多く受け取ることが可能だ。

日本企業としては、今後のグローバル戦略を考えるならば、日本からの輸出で EPA の活用を増やすことにより、ASEAN などへの輸出拡大やサプライチェーンの増強を図っていくことが不可欠である。特に、国際競争力がある中堅・中小企業の輸出促進が望まれる。

表 4-3 と表 4-4 は、単純平均による 2 国間 EPA の関税削減効果を見たものである。表 4-3 のように、単純平均による日本のインドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入における EPA 効果はそれぞれ 2.9% (4.9%－2.0%)、3.1%(4.9%－1.8%)、3.1%(4.9%－1.8%)、3.0%(4.9%－2.0%)であった。また、日本の中国からの輸入における GSP 効果は 0.9% (4.9%－4.1%、ラウンディングのため、必ずしも 0.9%とならない。以下同様) であった。

したがって、ベトナムを除き日本の中国・インドネシア・タイ・マレーシアからの輸入では、単純平均による EPA と GSP 効果はいずれも加重平均よりも大きく現れる。

表 4-3：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の平均関税率 (2018 年、単純平均)

		輸入側		
		日本		
		MFN税率	FTA税率	関税率差
輸出側	中国 (GSP適用)	4.9%	4.1%	0.9%
	インドネシア	4.9%	2.0%	2.9%
	タイ	4.9%	1.8%	3.1%
	マレーシア	4.9%	1.8%	3.1%
	ベトナム	4.9%	2.0%	3.0%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-4：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の平均関税率 (2018 年、単純平均)

		輸入側					
		メキシコ			ベトナム		
		MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差
輸出側	日本	5.5%	0.8%	4.7%	10.6%	4.6%	6.0%

(資料) 表 4-1 と同様。

一方、表 4-4 のように、単純平均による関税率差は、メキシコの日本からの輸入では 4.7% (5.5%−0.8%)、ベトナムの日本からの輸入(JVEPA)では 6.0%(10.6%−4.6%)であった。こちらも、加重平均の場合よりも大きめの関税削減効果を示している。

一般的には、加重平均よりも単純平均の関税削減効果の方が我々のイメージに近いように思われる。本稿の分析ではなぜ単純平均の方が加重平均よりも高めの MFN 税率や FTA 税率になるのであろうか。

単純平均による関税率は、その品目の輸入金額の大きさとは無関係である。個々の品目における MFN と EPA/FTA の関税率の合計を、単純にその品目数で割ったものであるからだ。例えば、インドネシアの中国からの輸入における A、B、C という 3 品目の ACFTA 関税率が、それぞれ 6%、3%、0%であったとする。この場合、関税率は単純平均では (6%+3%+0%)÷3 品目=3.0%となる。

加重平均による関税率の計算には、各品目のウエイトを前もって用意する必要がある。今、インドネシアの中国からの輸入において、A 品目の輸入額が 3 品目の総輸入額の 10% (A 品目のウエイト)、B 品目が 20%、C 品目が 70%であったとする。このインドネシアの中国からの輸入のケースでは、関税率の高い品目ほどウエイトが低く、関税率が低い品目ほどウエイトが高くなっている。

この場合の加重平均による ACFTA 関税率は、「A 品目の関税率 6%×A 品目のウエイト 10%+B 品目の関税率 3%×B 品目のウエイト 20%+C 品目の関税率 0%×C 品目のウエイト 70%=1.2%」になる。

このケースでは、単純平均の ACFTA 税率の方が加重平均よりも高い。すなわち、EPA/FTA で自由化が進み、関税率の低い品目のウエイトが多くなればなるほど、単純平均による平均関税率は加重平均よりも高くなる傾向がある。これが、本稿の分析結果において、単純平均の方が加重平均よりも高い理由である。

(3) 日本の 2 国間 EPA の業種別平均関税率

表 4-5 のように、中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムから日本に輸入する時に課せられる関税率 (MFN 税率) を業種別に見てみると、農水産品、食料品・アルコール、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物の分野で高いことを挙げることができる。

しかし、MFN 税率が高い場合でも、日本がインドネシアから輸入する時に JIEPA を利用すれば、繊維製品 (MFN 税率 8.2%→FTA 税率 0.7%) や皮革・毛皮製品 (8.8%→1.4%)、化学工業品 (3.3%→0.3%) で関税を大きく引き下げることが可能だ。また、JTEPA を活用した場合は、タイからの輸入で食料品・アルコール (7.1%→3.4%)、皮革・毛皮製品 (9.0%→0.7%)、繊維製品・履物 (6.8%→0.1%) の関税を大きく削減できる。JMEPA を活用した場合は、マレーシアからの輸入で繊維製品・履物 (6.8%→0.0%)、皮革・毛皮製品 (4.9%→0.0%)、食料品・アルコール (8.9%→6.0%)、農水産品 (2.7%→0.2%) の関税を大きく削減できる。JVEPA を活用した場合は、ベトナムからの輸入で繊維製品・履物 (9.1%→1.0%)、

皮革・毛皮製品（8.4%→1.4%）、食料品・アルコール（7.5%→1.6%）、プラスチック・ゴム製品（3.2%→0.0%）の関税を大きく削減できる。

また、日本の中国からの輸入で GSP を利用した場合の関税削減効果が高い業種は、化学工業品とプラスチック・ゴム製品である。しかし、この 2 業種の関税率差（MFN 税率－FTA 税率）は化学工業品でも 1.8%にすぎなく、プラスチック・ゴム製品では 1.1%であり、いずれも JIEPA/JTEPA/JMEPA/JVEPA の場合よりも関税削減効果は大幅に低い。

表 4-5：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別平均関税率（2018 年、従価税、加重平均）

		輸出側									
		中国		インドネシア		タイ		マレーシア		ベトナム	
		MFN税率	FTA税率 (GSP適用)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸入側 ：日本 従価税	農水産品	5.5%	5.4%	2.4%	0.8%	6.1%	3.2%	2.7%	0.2%	1.8%	0.6%
	食料品・アルコール	10.0%	9.7%	5.7%	4.0%	7.1%	3.4%	8.9%	6.0%	7.5%	1.6%
	鉱物性燃料	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	化学工業品	2.2%	0.4%	3.3%	0.3%	2.4%	0.1%	2.6%	0.0%	1.4%	0.3%
	プラスチック・ゴム製品	3.4%	2.3%	1.2%	0.0%	2.4%	0.0%	2.6%	0.0%	3.2%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	8.2%	8.2%	8.8%	1.4%	9.0%	0.7%	4.9%	0.0%	8.4%	1.4%
	木材・パルプ	1.9%	1.8%	3.2%	2.3%	0.6%	0.1%	4.5%	3.9%	1.0%	0.3%
	繊維製品・履物	8.1%	8.0%	8.2%	0.7%	6.8%	0.1%	6.8%	0.0%	9.1%	1.0%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.9%	0.7%	0.1%	0.0%	1.1%	0.0%	0.9%	0.0%	1.2%	0.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	光学機器・楽器	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
	雑製品	0.8%	0.8%	0.5%	0.0%	1.6%	0.0%	1.0%	0.0%	0.7%	0.0%
全体	2.2%	2.0%	1.5%	0.4%	2.1%	0.6%	0.9%	0.3%	3.4%	0.4%	

(資料) 表 4-1 と同様。

一方、表 4-6 のようにメキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別平均関税率（加重平均）を見てみると、表 4-5 と比べて MFN 税率が高く、10%を大きく超える業種も見られる。メキシコの日本からの輸入で MFN 税率が 10%を超える業種は、食料品・アルコール、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、輸送用機械・部品、ベトナムの日本からの輸入では農水産品、食料品・アルコール、皮革・毛皮製品、繊維製品・履物、輸送用機械・部品、雑製品であった。

メキシコの日本からの輸入において関税率関税率差（MFN 税率－FTA 税率）が 5%を超える業種は、農水産品、食料品・アルコール、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品、輸送用機械・部品、雑製品の 7 分野になる。10%を大きく超えるのは、皮革・毛皮・ハンドバッグ等になり、FTA 利用による関税削減効果が高い。

ベトナムの日本からの輸入において関税率差（MFN 税率－FTA 税率）が 5%を超える業種は、食料品・アルコール、プラスチック・ゴム製品、皮革・毛皮製品、木材・パルプ、繊維製品・履物、輸送用機械・部品、雑製品の 7 分野である。

表 4-6：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別平均関税率（2018 年、加重平均）

		輸入側			
		メキシコ		ベトナム	
		MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸出側 ：日本	農水産品	8.8%	3.0%	12.0%	9.0%
	食料品・アルコール	16.2%	8.8%	17.3%	9.3%
	鉱物性燃料	0.1%	0.0%	5.8%	2.8%
	化学工業品	3.0%	0.0%	3.4%	0.4%
	プラスチック・ゴム製品	3.2%	0.0%	8.7%	1.9%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	19.2%	0.1%	11.3%	2.6%
	木材・パルプ	4.4%	0.0%	9.0%	0.8%
	繊維製品・履物	8.4%	0.0%	10.7%	2.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	5.6%	0.0%	5.0%	1.9%
	機械類・部品	1.0%	0.0%	2.3%	0.4%
	電気機器・部品	0.8%	0.0%	3.8%	1.2%
	輸送用機械・部品	10.3%	0.7%	19.9%	13.6%
	光学機器・楽器	1.1%	0.0%	1.3%	0.1%
	雑製品	7.7%	0.0%	17.4%	12.1%
	全体	4.0%	0.2%	5.8%	2.2%

(資料) 表 4-1 と同様。

表4-7と表4-8は単純平均で計算した業種別の平均関税率である。表の中身を見ると、メキシコ、ベトナムの日本からの輸入において、加重平均の場合よりも単純平均の方の関税率差が大きい業種が多い。

表 4-7：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別平均関税率（2018 年、単純平均）

		輸出側									
		中国		インドネシア		タイ		マレーシア		ベトナム	
		MFN税率	FTA税率 (GSP適用)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸入側 ：日本	農水産品	7.3%	6.7%	7.3%	5.0%	7.3%	4.7%	7.3%	4.9%	7.3%	5.0%
	食料品・アルコール	15.6%	14.6%	15.6%	11.9%	15.6%	9.5%	15.6%	9.9%	15.6%	10.9%
	鉱物性燃料	0.7%	0.4%	0.7%	0.1%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%
	化学工業品	2.4%	0.3%	2.4%	0.1%	2.4%	0.1%	2.4%	0.1%	2.4%	0.1%
	プラスチック・ゴム製品	2.5%	0.4%	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	10.9%	9.8%	10.9%	4.3%	10.9%	4.1%	10.9%	4.1%	10.9%	4.9%
	木材・パルプ	2.1%	1.7%	2.1%	0.6%	2.1%	0.7%	2.1%	0.6%	2.1%	0.7%
	繊維製品・履物	7.1%	6.1%	7.1%	0.6%	7.1%	0.6%	7.1%	0.6%	7.1%	0.7%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.0%	0.4%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%
	光学機器・楽器	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%
	雑製品	2.2%	1.1%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%
	全体	4.9%	4.1%	4.9%	2.0%	4.9%	1.8%	4.9%	1.8%	4.9%	2.0%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-8：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別平均関税率（2018年、単純平均）

		輸入側			
		メキシコ		ベトナム	
		MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸出側 ：日本	農水産品	13.2%	6.2%	13.7%	6.2%
	食料品・アルコール	18.7%	9.0%	28.0%	18.0%
	鉱物性燃料	0.3%	0.0%	5.4%	2.9%
	化学工業品	1.4%	0.0%	3.2%	0.8%
	プラスチック・ゴム製品	3.8%	0.0%	8.5%	3.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	4.8%	0.8%	12.5%	5.8%
	木材・パルプ	4.3%	0.2%	9.7%	1.9%
	繊維製品・履物	13.2%	0.0%	13.0%	2.2%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	4.2%	0.0%	10.1%	3.2%
	機械類・部品	3.0%	0.0%	4.6%	1.7%
	電気機器・部品	2.4%	0.0%	8.6%	3.3%
	輸送用機械・部品	7.6%	2.0%	25.0%	22.6%
	光学機器・楽器	2.6%	0.0%	4.5%	1.1%
	雑製品	8.7%	0.0%	16.0%	6.1%
	全体	5.5%	0.8%	10.6%	4.6%

(資料) 表 4-1 と同様。

(4) 代表的な 50 品目における MFN 税率と FTA 税率

表 4-9 は、EPA や GSP を利用した時の日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入における代表的な 50 品目の MFN 税率と FTA 税率を見たものである。

日本の中国からの輸入で GSP を利用した時の関税率差が 2.5%以上ある代表的な品目は、エチレンの重合体、プラスチックの板など（平らで接着性のあるもの）、プラスチック製のその他の板・シート、鉄鋼製のねじ等の 4 品目であった。

日本のインドネシアからの輸入で JIEPA を利用した時の関税率差が 2.5%以上ある代表的な品目は、中国の GSP 利用の場合の品目に、T シャツなどの肌着（関税率差 8.8%）が加わった 5 品目であった。

日本のタイからの輸入で JTEPA を利用した場合は、JIEPA と同様の代表的な品目の 5 品目に、コーヒー牛乳、コーラ等の甘味飲料（12.1%）を加えた 6 品目、マレーシアからの輸入で JMEPA を利用した場合は、JIEPA と同様の 5 品目、ベトナムからの輸入で JVEPA を利用した場合は、JTEPA と同様の 6 品目にたまねぎ・シャロット（3.0%）、緑茶（9.6%）を加えた 8 品目となる。

表 4-9：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の代表品目別平均関税率（2018年、従価税、加重平均）

			輸出側										
			中国		インドネシア		タイ		マレーシア		ベトナム		
			MFN税率	FTA税率 (GSP適用)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
6	0407	殻付きの鳥卵	21.3%	21.3%	--	--	--	--	--	--	--	--	--
7	0701	ばれいしょ	4.3%	4.3%	--	--	--	--	--	--	--	--	--
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	7.5%	7.5%	--	--	0.6%	0.0%	--	--	3.0%	0.0%	
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
15	0902.10	緑茶	17.0%	17.0%	--	--	--	--	--	--	17.0%	7.4%	
16	1006	米	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	
17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	10.4%	10.4%	13.4%	13.4%	12.1%	0.0%	13.4%	13.4%	11.4%	6.2%	
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	
19	3701	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	
21	3901	エチレンの重合体	5.8%	2.3%	6.5%	0.0%	4.9%	0.0%	6.3%	0.0%	6.3%	0.2%	
22	3919	プラスチック製の板・シート （平らな形状で接着性があるもの）	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	4.6%	0.0%	4.8%	0.0%	4.7%	0.0%	4.8%	0.0%	4.3%	0.0%	
24	6109	Tシャツなどの肌着	9.4%	9.4%	8.8%	0.0%	8.5%	0.0%	10.3%	0.0%	8.5%	0.0%	
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	
28	8207	手工用具又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	
30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
31	8457.10	マシニングセンター	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	
32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
35	8501	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
39	8528.72	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
44	8703	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
45	8704	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	
46	8708	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

表 4-10 は、EPA を利用した時のメキシコ・ベトナムの日本からの輸入における代表的な 50 品目の平均関税率をまとめたものである。

メキシコの日本からの輸入において、5%以上 10%未満の関税率差がある品目は、電動機及び発電機の 1 品目であった。10%以上の関税率差がある品目は、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、Tシャツなどの肌着、鉄、非合金鋼のフラットロール製品、カラーテレビ、乗用自動車、貨物自動車の 6 品目であった。

ベトナムの日本からの輸入において、5%以上 10%未満の関税率差がある品目は、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）、バターミルク・ヨーグルト等、りんご、プラスチック製のその他の板・シート、テレビジョンカメラ・デジタルカメラ等、などの 7 品目であった。

10%以上の関税率差がある品目としては、緑茶、米、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）、Tシャツなどの肌着、鉄鋼製のねじ等、カラーTV、電気回路用の機器・光ファイバー用の接続子等、自動車の部分品、写真機・写真用のせん光器具らの 10 品目であった。

50 品目の中で関税率差がマイナスである品目は、ベトナムの日本からの輸入でミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）（-15.5%）、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒（-0.2%）、エチレンの重合体（-0.2%）、鉄・非合金鋼のフラットロール製品（-1.0%）、電気制御用又は配電用のパネル等（-2.7%）の 5 品目であった。こうした逆転現象は、MFN 税率の関税削減交渉などにより、MFN 税率の方が FTA 税率よりも引き下げられすることによって発生する。

表 4-10：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の代表品目別平均関税率（2018年、加重平均）

			輸入側				
			メキシコ		ベトナム		
			MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	
輸出側：日本	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	20.0%	20.0%	14.0%	7.5%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	25.0%	25.0%	14.0%	7.5%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	15.0%	7.5%
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	5.0%	20.5%
	5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	20.0%	11.0%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--
	7	0701	ばれいしょ	--	--	--	--
	8	0702	トマト	--	--	--	--
	9	0703.10	たまねぎ、ジャロット	--	--	--	--
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--
	11	0807.19	メロン	--	--	--	--
	12	0808.10	りんご	--	--	10.0%	2.0%
	13	0808.30	梨	--	--	--	--
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--
	15	0902.10	緑茶	20.0%	20.0%	40.0%	15.0%
	16	1006	米	--	--	39.6%	15.7%
	17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	20.0%	0.0%	27.5%	6.8%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	20.0%	20.0%	55.0%	55.2%
	19	3701	感光性の写真用プレート等	3.2%	0.0%	1.9%	0.5%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	3.9%	0.0%	3.1%	0.5%
	21	3901	エチレンの重合体	4.9%	0.0%	0.0%	0.2%
	22	3919	プラスチック製の板・シート （平らな形状で接着性があるもの）	0.0%	0.0%	13.0%	1.1%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	0.0%	6.0%	1.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	24.8%	0.0%	20.0%	2.0%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	0.0%	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	15.0%	0.0%	0.0%	1.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.2%	0.0%	12.0%	0.3%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	34	8480	金属製造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	6.0%	0.0%	5.3%	3.6%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.7%	0.1%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.1%	0.0%	4.1%	0.7%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	14.9%	0.0%	35.0%	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.2%	0.0%	16.3%	5.7%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	1.1%	0.0%	7.8%	10.4%
	42	8541	ダイオード、トランジスタ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	20.0%	0.0%	46.4%	43.9%
	45	8704	貨物自動車	18.2%	0.0%	14.2%	14.0%
	46	8708	自動車の部分品、附属品	1.2%	0.0%	14.8%	4.2%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	3.2%	0.0%	13.6%	0.9%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

以下の表 4-11～表 4-16 は、表 4-5～表 4-10 の関税率差を計算したものである。

表 4-11：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別平均関税率差
(2018 年、従価税、加重平均)

		輸出側				
		中国	インドネシア	タイ	マレーシア	ベトナム
		関税率差	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差
輸入側 ：日本 従価税	農水産品	0.1%	1.6%	2.9%	2.5%	1.3%
	食料品・アルコール	0.3%	1.8%	3.7%	2.9%	5.9%
	鉱物性燃料	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%
	化学工業品	1.9%	3.0%	2.3%	2.6%	1.2%
	プラスチック・ゴム製品	1.1%	1.2%	2.4%	2.6%	3.2%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	0.0%	7.4%	8.3%	4.9%	7.0%
	木材・パルプ	0.1%	0.9%	0.5%	0.6%	0.6%
	繊維製品・履物	0.2%	7.5%	6.7%	6.8%	8.1%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.2%	0.1%	1.1%	0.9%	1.2%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	光学機器・楽器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	雑製品	0.0%	0.5%	1.6%	1.0%	0.7%
	全体	0.2%	1.1%	1.5%	0.6%	3.0%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-12：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別平均関税率差 (2018 年、加重平均)

		輸入側	
		メキシコ	ベトナム
		関税率差	関税率差
輸出側 ：日本	農水産品	5.8%	3.0%
	食料品・アルコール	7.4%	8.0%
	鉱物性燃料	0.1%	3.0%
	化学工業品	3.0%	3.0%
	プラスチック・ゴム製品	3.2%	6.8%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	19.1%	8.7%
	木材・パルプ	4.4%	8.2%
	繊維製品・履物	8.4%	8.2%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	5.6%	3.1%
	機械類・部品	1.0%	1.9%
	電気機器・部品	0.8%	2.6%
	輸送用機械・部品	9.6%	6.4%
	光学機器・楽器	1.1%	1.2%
	雑製品	7.7%	5.3%
	全体	3.9%	3.6%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-13：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別平均関税率差
(2018年、単純平均)

		輸出側				
		中国	インドネシア	タイ	マレーシア	ベトナム
		関税率差	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差
輸入側 ：日本	農水産品	0.6%	2.3%	2.5%	2.4%	2.3%
	食料品・アルコール	1.0%	3.7%	6.1%	5.7%	4.7%
	鉱物性燃料	0.3%	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%
	化学工業品	2.0%	2.3%	2.3%	2.3%	2.3%
	プラスチック・ゴム製品	2.1%	2.5%	2.5%	2.5%	2.5%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	1.2%	6.7%	6.9%	6.9%	6.0%
	木材・パルプ	0.4%	1.5%	1.3%	1.5%	1.4%
	繊維製品・履物	1.0%	6.4%	6.5%	6.5%	6.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.5%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
	光学機器・楽器	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
	雑製品	1.2%	2.2%	2.2%	2.2%	2.2%
	全体	0.9%	2.9%	3.1%	3.1%	3.0%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-14：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別平均関税率差 (2018年、単純平均)

		輸入側	
		メキシコ	ベトナム
		関税率差	関税率差
輸出側 ：日本	農水産品	6.9%	7.6%
	食料品・アルコール	9.6%	10.0%
	鉱物性燃料	0.3%	2.5%
	化学工業品	1.3%	2.3%
	プラスチック・ゴム製品	3.8%	5.5%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	4.0%	6.7%
	木材・パルプ	4.1%	7.8%
	繊維製品・履物	13.2%	10.8%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	4.2%	6.9%
	機械類・部品	3.0%	2.9%
	電気機器・部品	2.4%	5.2%
	輸送用機械・部品	5.6%	2.3%
	光学機器・楽器	2.6%	3.4%
	雑製品	8.7%	9.9%
	全体	4.7%	6.0%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-15：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の代表品目別平均関税率差（2018年、従価税、加重平均）

			輸出側					
			中国	インドネシア	タイ	マレーシア	ベトナム	
			関税率差	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差	
輸入側：日本 (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--
	5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--
	6	0407	殻付きの鳥卵	0.0%	--	--	--	--
	7	0701	ばれいしよ	0.0%	--	--	--	--
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	0.0%	--	0.6%	--	3.0%
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--
	11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--
	12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--
	13	0808.30	梨	--	--	--	--	--
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--
	15	0902.10	緑茶	0.0%	--	--	--	9.6%
	16	1006	米	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	0.0%	0.0%	12.1%	0.0%	5.2%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	0.0%	--	0.0%
	19	3701	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	--	--	0.0%	--
	21	3901	エチレンの重合体	3.5%	6.5%	4.9%	6.3%	6.1%
	22	3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	4.6%	4.8%	4.7%	4.8%	4.3%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	0.0%	8.8%	8.5%	10.3%	8.5%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	--	--
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	--	--	0.0%	--
	30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	0.0%	--	0.0%	--	--
	32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	45	8704	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%
	46	8708	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	--	--	--	0.0%
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-16：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の代表品目別平均関税率差（2018年、加重平均）

			輸入側		
			メキシコ	ベトナム	
			関税率差	関税率差	
輸出側：日本	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	0.0%	6.5%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	0.0%	6.5%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	7.5%
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	-15.5%
	5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	9.0%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--
	7	0701	ばれいしょ	--	--
	8	0702	トマト	--	--
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--
	11	0807.19	メロン	--	--
	12	0808.10	りんご	--	8.0%
	13	0808.30	梨	--	--
	14	0810.10	イチゴ	--	--
	15	0902.10	緑茶	0.0%	25.0%
	16	1006	米	--	23.9%
	17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	20.0%	20.8%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0.0%	-0.2%
	19	3701	感光性の写真用プレート等	3.2%	1.4%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	3.9%	2.6%
	21	3901	エチレンの重合体	4.9%	-0.2%
	22	3919	プラスチック製の板・シート （平らな形状で接着性があるもの）	0.0%	11.9%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	5.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	24.8%	18.0%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	15.0%	-1.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.2%	11.7%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の交換性工具	0.4%	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	1.0%	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.3%
	31	8457.10	マシニングセンター	0.0%	0.0%
	32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.1%	0.0%
	34	8480	金属鑄造用鋳型枠等	0.0%	1.4%
	35	8501	電動機及び発電機	6.0%	1.7%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.7%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.1%	3.5%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	5.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	14.9%	35.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.2%	10.6%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	1.1%	-2.7%
	42	8541	ダイオード、トランジスタ等	0.0%	0.0%
	43	8542	集積回路	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	20.0%	2.5%
	45	8704	貨物自動車	18.2%	0.1%
	46	8708	自動車の部分品、附属品	1.2%	10.6%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	3.2%	12.7%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	2.4%	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.1%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

5. 中国とベトナムにおける ACFTA と AFTA の平均関税率

(1) ACFTA の関税率差は 3.5%前後

表 5-1 は、中国とベトナムの「MFN 税率（通常の輸入で支払う関税率）」と「ACFTA 税率（ACFTA を利用した時に適用される関税率）」の全品目における輸入の平均関税率を加重平均で求めたものである。

この表のように、2017 年の中国の ASEAN10 カ国からの輸入に対する MFN 税率は 4.6% であり、ACFTA 税率は 1.0% であった。したがって、2017 年の中国では、ACFTA を活用しない ASEAN からの通常の輸入においては全品目平均で 4.6% の関税がかかっているが、ACFTA を利用する場合 1.0% の関税率が課せられることになる。

もっと具体的に言えば、中国のある企業がタイから 100 万円輸入した時、ACFTA を活用しない場合は、通常支払う関税額は全ての品目の平均で 100 万円に 4.6% を掛けた 4.6 万円になる。これが、ACFTA を活用すれば、平均で 100 万円に 1.0% を掛けた 1.0 万円だけを支払えばよいことになる。この場合は、ACFTA の活用で生まれる関税削減のメリットは 3.6 万円（4.6 万円－1.0 万円）ということになる。

表 5-1：中国とベトナムの平均関税率（2018 年、加重平均）

	MFN税率	ACFTA税率	関税率差
中国(ASEAN10からの輸入)	4.6%	1.0%	3.6%
ベトナム(中国からの輸入)	5.9%	2.5%	3.4%

(注 1) 品目毎の輸入額で重み付けをした加重平均税率。

(注 2) MFN 税率および ACFTA 税率の重み付けに用いる輸入額は、下記とした。

中国：ASEAN10 カ国からの輸入額

ベトナム：中国からの輸入額

(注 3) 中国は 2017 年の値（以下、同様）。

(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

ACFTA を利用した中国の ASEAN から関税削減額 3.6 万円は、100 万円の 3.6%（関税率差）に相当する。企業は中国で ACFTA を活用して ASEAN から輸入するかどうかは、この 3.6 万円の関税削減額と ACFTA 活用に係わる経費・労働力との比較で決断することになる。3.6 万円は平均であるため、輸入の半分はこれ以上の関税削減額を得ることができる。例えば、関税削減額が 3 万円に達すれば（3%の関税率差）、企業は FTA 活用にためらっていった重い腰を上げるかもしれない。

表 5-1 より、2018 年のベトナムの中国からの輸入に対する MFN 税率は、中国よりも 1.3%高い 5.9%であった。

一方、ベトナムの中国からの輸入に対する ACFTA 税率は 2.5%であった。中国の ACFTA 税率 1.0%よりも、1.5%高い税率となっている。

中国の ACFTA 税率が、ベトナムに比較して低いのは、その分だけ他の ACFTA 加盟国に自国市場を開放しているということだ。ベトナムの ACFTA 税率が、中国よりもやや高いのは、他の ACFTA 加盟国に対して、自国市場を保護しようとする度合いが大きいということの意味している。

また、MFN 税率と ACFTA 税率の差分（MFN 税率－ACFTA 税率）は ACFTA の「関税率差」であるが、これは通常の輸入で支払わなければならない関税率と ACFTA の利用で適用される関税率の差であるため、ACFTA 活用で削減（節約）できる関税率を表している。

表 5-1 のように、2017 年の中国の ASEAN からの輸入で ACFTA 活用による関税率差は、加重平均では 3.6% であり、2018 年のベトナムの中国からの輸入における関税率差は、3.4% であった。ベトナムの関税率差は、中国とあまり変わらない結果となっている。

これらの結果を ASEAN や中国に進出した日本企業の行動に当てはめるならば、ACFTA を活用する時の留意点としては、一般的には ASEAN が中国から輸入した方が、逆の場合よりも平均で高い関税削減効果を得ることができるということである。ただし、ベトナムに関しては、ACFTA 活用において、中国の関税削減効果はあまり変わらない結果になる。

しかし、これはあくまでも全品目平均による分析結果である。個々の企業においては、品目によっては、むしろ中国で、タイやインドネシアから ACFTA を用いて輸入した方が関税メリットを得られるケースもありうる。したがって、企業行動としては、色々な角度から情報を収集・分析し、FTA 活用における最適な選択を実行することが求められる。

しかも、関税率差から導き出される関税削減効果はあくまでも、FTA を利用しなかった場合と FTA を利用した場合の関税削減額を比較して求められたものである。企業はこの FTA を利用しない場合と利用した場合を比較して FTA の活用を判断する。ところが、実際に輸入国の税関で支払う関税額は、輸入額に ACFTA 税率を乗じた ACFTA 税額である（ACFTA 税額＝輸入額×ACFTA 税率）。つまり、企業が関税率差から FTA 利用を決断した後は、実際に支払うのは ACFTA 税率であるため、中国・ベトナムまたは他の ASEAN のどの国で輸入すれば最もコストが低いかというサプライチェーンを検討する場合は、最終的な判断材料は各国の ACFTA 税率の水準になる。

この意味で、表 5-1 を見てみると、ベトナムの ACFTA 税率は、2.5% であるので、ACFTA を利用するという条件のみでのサプライチェーンの形成では中国（ACFTA 税率 1.0%）よりも不利になる。しかし、中国とベトナムでの ACFTA 税率の格差は 1.5% にすぎず、むしろ輸送コストや賃金あるいはパートナーなどの関税以外の要因で決まる可能性がある。もちろん、個々の品目によっては、ACFTA 税率が、5%～20% もの差がある場合があるであろうから、その場合は関税格差の要素がサプライチェーンに大きく影響を与えることになると思われる。

表 5-2 は 2018 年における ACFTA の単純平均による平均関税率を示したものである。中国の ASEAN10 カ国からの輸入に対する MFN 税率単純平均は 9.4% であり、また ACFTA

税率は 0.8%である。ベトナムにおいては、中国からの輸入に対する単純平均による MFN 税率は 10.6%で ACFTA 税率は 3.0%であった。

したがって、2018 年の ACFTA を活用した場合の単純平均による関税率差は、中国では 8.6%、ベトナムは 7.6%となる。

MFN 税率は、中国、ベトナムどちらも、表 5-2 の単純平均のほうが表 5-1 の加重平均よりも高くなっている。これに対して、ACFTA 税率では、中国では、むしろ単純平均の方が低く、ベトナムでは単純平均が 0.5%高くなっている。これを反映して、表 5-2 における単純平均による MFN 税率と ACFTA 税率との関税率差は、中国では 8.6%にもなり、ベトナムでは 7.6%と、加重平均の場合よりも、どちらもかなり差が大きくなっている。

中国における MFN 税率の単純平均は、9%を超え、我々が一般的に抱くイメージとあまり大差はない。これに対して、加重平均では 4%台に低下するので、本当に現実を反映しているかどうか不安になる。

しかし、単純平均による MFN 税率と ACFTA 税率の計算においては、貿易相手国との当該品目の輸入額の割合（ウエイト）が考慮されていない。例えば、ある品目の相手国との貿易がゼロに近い金額であっても、単純平均の場合はその品目の関税率がストレートに反映される。これが、加重平均の場合は、その品目の貿易金額が少ない場合は重み（ウエイト）が小さくなり、関税率にはそのウエイトの分しか影響が現れない。このため、加重平均による平均関税率の方が、より実態の取引を反映していると考えられる。

また、前述のとおり、中国は、表 5-1 の加重平均による ACFTA 税率 1.0%の方が、表 5-2 の単純平均 0.8%よりも大きい。中国の場合は ASEAN からの輸入で、農水産品とプラスチック・ゴム製品、輸送用機械・部品という業種を構成する品目の中で ACFTA 税率の高い品目の割合が高いケースがあり、加重平均の方が単純平均よりも高くなっている。

表 5-2：中国とベトナムの平均関税率（2018 年、単純平均）

	MFN税率	ACFTA税率	関税率差
中国(ASEAN10からの輸入)	9.4%	0.8%	8.6%
ベトナム(中国からの輸入)	10.6%	3.0%	7.6%

(注 1) MFN 税率と ACFTA 税率は各品目の関税率の合計を品目数で割った単純平均による平均関税率。
(資料) 表 5-1 と同様。

(2) TPP 及び日中韓 FTA、RCEP の関税削減効果

東アジアの地域経済統合として、TPP では米国を除く 11 カ国で大筋合意に達し、日中韓 FTA、及び RCEP（東アジア地域包括的経済連携）の交渉が活発化している。

TPP に関しては、カナダとメキシコは 2012 年末に交渉へ参加し、2013 年の 7 月に日本も加わったので、この時点では交渉参加国数は 12 カ国に達した。この結果、日本の TPP 交渉参加や TPP 交渉の進展そのものが、日中韓 FTA や RCEP の交渉に影響を及ぼすことに

なった。しかしながら、その後の TPP の日米協議の遅れや、知的財産権問題や国有企業問題等の交渉が難航することにより、TPP 交渉の 2014 年内の合意が達成できなかった。

2015 年に入り、これ以上交渉の妥結が遅れると漂流の恐れがあると危惧された中で、ついに 10 月のアトランタ首脳会議において、5 年半に及ぶ TPP 交渉は合意に達した。署名式は 2016 年 2 月にオーストラリアで行われた。しかしながら、米国の大統領選挙の結果、トランプ氏が新大統領に選出され、2017 年 1 月の就任直後に、TPP からの離脱を表明した。その後、2017 年 11 月 10 日、米国を除く 11 カ国の間で大筋合意が行われ、11 カ国中 6 カ国の署名があれば、TPP11 が発効することになった。トランプ新大統領は TPP よりも 2 国間 FTA の推進を表明しており、今後の米国のメガ FTA への対応は消極的になるものと予想される。

また、2013 年にスタートした日中韓 FTA 交渉であるが、中国は日中韓 FTA よりも中韓 FTA を優先する姿勢を見せ、2014 年 11 月に韓国との間で実質的な合意に達した。そして、2015 年 12 月に中韓 FTA は遂に発効。日本は、自由化率が低い中韓 FTA をベースにした日中韓 FTA 交渉に難色を示している。一方では、中国は中国主導の下での日中韓 FTA の妥結に意欲を示しつつある。日中韓 FTA 交渉は、現時点では、RCEP 交渉の進展次第という状況になっている。

一方、RCEP は ASEAN の主導権を取り戻そうとする試みの 1 つである。特に、ASEAN の中でもインドネシア、シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナムは、RCEP についても前向きである。ACFTA のような ASEAN+1 がより広域な経済圏である RCEP に包含されれば、それぞれ異なる原産地規則が統一され、かつ累積原産対象の範囲の拡大により、一層の輸出拡大につながるからだ。

2013 年の RCEP の交渉開始時の ASEAN 等の経済大臣会合では、2015 年末には交渉を完了することで合意。しかしながら、実際には、TPP の合意の遅れや RCEP16 カ国の利害の衝突により、交渉は進展しなかった。そこで、16 カ国の首脳は 2015 年 11 月、「2015 年末から 2016 年内へと交渉妥結の期限を延期」することになった。2016 年末において、さらに 2017 年まで交渉期限の延長を決定した。この傾向は 2017 年以降も続いており、2018 年内の妥結は困難となった。今後の RCEP 交渉の進展が期待されるが、RCEP の合意は 2019～2020 年にずれ込むことは確実だ。

RCEP のメンバー国は、RCEP のメリットとして、原産地規則が統一化されること、累積原産対象の拡大により輸出競争力が高まることを挙げ、交渉開始に前向きであった。しかし、RCEP は、参加国数が多い分だけ、交渉妥結には時間がかかると思われる。特に、インドとの自由化交渉には多くの障害が待ち構えていると思われるし、中国や ASEAN の主導権争いも予想される。そうした中で、物品の貿易では、共通関税率表を採用することで合意している。

こうした中で、TPP や日中韓 FTA、RCEP の関税削減効果がどのくらいになるのかは、興味があるところである。

本報告書における ACFTA や AFTA における関税率差は、前述のように、MFN 税率から ACFTA 税率 (or AFTA 税率) を差し引くことにより計算している (関税率差=MFN 税率 - ACFTA 税率 (or AFTA 税率))。

関税率差を計算できるのは、ACFTA や AFTA の発効に伴い、両 FTA の加盟国から関税を削減するスケジュール表 (TRS 表：譲許表) が発表されているからである。本報告書では、2017 年における ACFTA や AFTA、及び JIEPA/JTEPA などの TRS 表 (関税削減スケジュール表) に基づき、HS 分類の 8 桁 (or 10 桁) ベースで 8,000~10,000 品目に達する品目の ACFTA 税率や AFTA 税率をリストアップし、それらを加重平均で積み上げることにより、品目全体の平均関税率を算出している。

それでは、TPP や日中韓 FTA、RCEP でも同じことが可能かということ、合意済みの TPP を除けばこれらの FTA の譲許表である TRS 表は当然のことながら発表されていない。つまり、現時点では、日中韓 FTA 税率、RCEP 税率は計算できないのだ。ただし、これらの FTA の加盟国における加重平均された MFN 税率については求めることが可能である。

表 5-3 は、WTO により作成された 2018 年の TPP、日中韓 FTA、RCEP の各加盟国の加重平均による MFN 税率をリストアップしたものである。さらに、表 5-3 は、WTO 作成の各国の MFN 税率を基に、各国の域内輸入額で加重平均した TPP、日中韓 FTA、RCEP などのメガ FTA ベースの MFN 税率を掲載している。

WTO 作成の各国の MFN 税率は、それぞれの国の世界からの総輸入額に占める各品目のシェアをウェイトにして加重平均で計算されている。これに対して、本報告書における ACFTA や AFTA、TPP の MFN 税率の計算では、それぞれの国の域内からの総輸入額に占める各品目のシェアをウェイトに用いて加重平均を行っており、ウェイトの取り方が違っている。すなわち、表 5-3 と表 5-1 及び表 5-4 などにおける MFN 税率の加重平均の計算に用いるウェイトは異なる。このため TPP や AFTA の MFN 税率において、表 5-3 と本稿での計算結果は違ったものになっている。

また、表 5-3 では、TPP は FTA が発効してから 10 年後に平均関税率を 0.2%まで、日中韓 FTA と RCEP は 1.0%まで削減すると仮定して、MFN 税率の差分をとることにより関税率差を得ている。これは恣意的な仮定であるので、実際には、違う結果になると思われる。

この仮定により、表 5-3 のように、米国を含む TPP12 の関税率差は 2.6%、米国を除く TPP11 は 3.0%になり、日中韓 FTA と RCEP は 4.2%と 4.1%になる。ちなみに、ASEAN10 は 4.0%である。

したがって、恣意的な仮定に基づく表 5-3 における関税率差を見てみると、日中韓 FTA や RCEP の関税削減効果の方が TPP11 を上回る。これは、TPP11 の FTA 税率そのものも相対的に低いだけでなく、MFN 税率も日中韓 FTA や RCEP を下回っているからである。

TPP11 の MFN 税率が低いのは、日本を含めた 11 カ国の中で、シンガポールの MFN 税率が 0%、ブルネイ、ニュージーランド、ペルー、日本が 1~2%台であるからである。

日中韓 FTA の MFN 税率は 5.2% であるが、これは日本の 2% 台に対して、韓国が 9.0% と高率であるためである。RCEP においても、韓国とともにインドの 7.5% が全体の MFN 税率を引き上げている。

したがって、表 5-3 から大雑把に見積もると、「TPP11」と「日中韓 FTA・RCEP」との関税率差は 1.1%~1.2% になり、その分だけ TPP 11 の関税削減効果が低くなる。

表 5-3 : TPP、日中韓 FTA、RCEP における MFN 税率と関税率差

	年	MFN税率 (加重平均) (A)、%	輸入額 (10億ドル)	FTA平均税率 (見込み) (B: 10年後)、 %	関税率差 (A-B)、%	MFN品目数	MFN税率 (単純平均)、 %
TPP11 (米国を除く)		3.2	2,282.7	0.2	3.0	102,219	4.4
TPP12 (米国を含む)		2.8	4,371.6	0.2	2.6	113,840	3.9
	シンガポール	2017	0.0	278.2		9,557	0.0
	ブルネイ	2017	1.2	2.7		11,205	0.2
	ニュージーランド	2017	2.7	35.6		7,777	2.0
	チリ	2017	5.7	57.5		8,577	6.0
	米国	2017	2.4	2,088.9		11,621	3.4
	オーストラリア	2017	4.2	186.1		6,494	2.5
	ベトナム	2017	5.6	163.8		9,623	9.6
	ペルー	2017	1.9	36.1		7,788	2.4
	マレーシア	2017	4.5	159.3		11,690	5.7
	カナダ	2017	3.4	392.6		7,303	4.0
	メキシコ	2017	4.4	374.3		12,455	6.9
	日本	2017	2.5	596.5		9,750	4.0
ASEAN10		4.2	1,061.6	0.2	4.0	105,655	5.9
	ブルネイ	2017	1.2	2.7		11,205	0.2
	シンガポール	2017	0.0	278.2		9,557	0.0
	インドネシア	2017	5.3	135.2		10,812	8.1
	マレーシア	2017	4.5	159.3		11,690	5.7
	フィリピン	2017	6.0	89.4		10,256	6.3
	タイ	2017	6.7	201.9		10,812	9.5
	ベトナム	2017	5.6	163.8		9,623	9.6
	カンボジア	2017	9.2	10.7		10,810	11.1
	ミャンマー	2017	4.9	16.6		11,166	6.5
	ラオス	2017	7.7	3.8		9,724	8.5
日中韓FTA		5.2	2,380.9	1.0	4.2	31,145	9.0
	日本	2017	2.5	596.5		9,750	4.0
	中国	2017	5.2	1,387.9		8,906	9.8
	韓国	2017	9.0	396.5		12,489	13.7
RCEP(16カ国)		5.1	4,039.4	1.0	4.1	162,846	8.3
	ASEAN10		4.2	1,061.6		105,655	5.9
	日中韓		5.2	2,380.9		31,145	9.0
	インド	2017	7.5	375.2		11,775	13.8
	オーストラリア	2017	4.2	186.1		6,494	2.5
	ニュージーランド	2017	2.7	35.6		7,777	2.0

(注) 本表での各国の MFN 税率は世界平均。TPP、日中韓 FTA、RCEP の MFN 税率は、構成国の世界平均 MFN 税率をそれぞれの輸入額の加重平均で求めた。したがって、本稿での ACFTA・AFTA・TPP の域内 MFN 平均税率とは異なる。MFN 税率(加重平均)、輸入額においては、カンボジア、ミャンマー、ラオス、ベトナムは 2015 年、それ以外の国は 2016 年の値。

MFN 品目数は、2017 年の値。

(資料) WTO、World Tariff Profiles 2018 より作成

(3) インドネシアとマレーシアの ACFTA の関税率差はやや AFTA よりも高い

本章の(1)では、中国、ベトナムの平均関税率を取り上げて、その ACFTA の関税削減の特徴を解説した。本報告書では、ACFTA を利用する対象国は、中国の場合は ASEAN10 カ国、ベトナムの場合は中国という条件で均関税率を計算している。

したがって、ASEAN であるベトナムが他の ASEAN 諸国から輸入した場合の平均関税率は、本報告書での ACFTA における平均関税率の計算の対象外となる。そこで、本章(3)では AFTA における平均関税率を計算している。AFTA の中からベトナムを選び、他の ASEAN9 カ国からの輸入における平均関税率を算出した。

このベトナムの他の ASEAN からの輸入の平均関税利率を求めることにより、AFTA の関税削減メリットを計測できる。そして、ベトナムの ACFTA 利用時の中国からの関税削減メリットと比較することにより、ACFTA と AFTA の関税削減効果の違いを明らかにすることが可能になる。

実際に、ACFTA は中国と ASEAN との間の貿易で利用されており、ASEAN 域内の貿易は AFTA を使う場合がほとんどであるため、このような条件で平均関税率を求めていることは、実態に合った調査手法であると考えられる。AFTA では関税の自由化が進んでおり、AFTA を利用すれば、ほとんどの品目で関税が 0%になっている。

表 5-4 は、2017 年におけるベトナムの他の ASEAN9 カ国からの輸入における「MFN 税率」と「AFTA 税率」の平均関税率を加重平均で求めたものである。

表 5-4：ベトナムの AFTA との平均関税率（2018 年、加重平均）

	MFN税率	AFTA税率	関税率差
ベトナム(他のASEAN9からの輸入)	9.3%	0.3%	9.1%

(注 1)品目毎の輸入額で重み付けをした加重平均税率。

(注 2) MFN 税率および AFTA 税率の重み付けに用いる輸入額は、自国を除く ASEAN9 カ国からの輸入額とした。

(資料) 表 5-1 と同様。

2018 年のベトナムの AFTA における MFN 税率は 9.3%と高い。しかし、ベトナムの AFTA 税率は 0.3%であった。したがって、ベトナムでは、AFTA を活用しない ASEAN からの通常の輸入においては、全品目平均で 9.3%の関税がかかっているが、AFTA を利用する場合は 0.3%の関税率が課せられることになる。

AFTA における MFN 税率と AFTA 税率の差分である「AFTA の関税率差」は、通常の輸入で支払わなければならない関税率と AFTA の利用で適用される関税率の差であるため、AFTA 活用で削減（節約）できる関税率を表している。表 5-4 のように、2018 年における加重平均によるベトナムの AFTA の関税率差（MFN 税率－AFTA 税率）は 9.1%にも達する。

この加重平均による MFN と AFTA の関税率差の結果によれば、ベトナムでは AFTA(9.1%)が ACFTA(3.4%)よりも高い差額となっている。

一般的には、ベトナムのように、AFTA の方が ACFTA よりも先に発効した分だけ関税率差(関税削減効果)が大きいと考えられるが、これまでの分析では、インドネシアとマレーシアでは ACFTA と AFTA の関税削減効果の大きな差はみられず、むしろ ACFTA の方が少しだけ高くなっている。

ちなみに、2013 年度の結果では、マレーシアの ACFTA の関税率差は 3.6%、AFTA は 3.8%であった。ベトナムでは、それぞれ 1.7%に 5.3%であったので、両国とも 2016 年には 2013 年よりも ACFTA と AFTA の関税率差を上昇させている。特にマレーシアは ACFTA の関税率差が増加したため、2016 年には ACFTA の関税率差が AFTA よりも大きくなっており、ACFTA の関税削減効果の上昇がみられる。その中で、タイの AFTA 活用による関税削減メリットは ACFTA よりも効果が大きい。タイで他の ASEAN から 100 万円輸入した場合、関税率差が 6.1%であるので、全品目平均で 6.1 万円の関税を節約できる。タイが ACFTA を利用して中国から 100 万円を輸入した場合は、関税率差が 4.0%であるので、4.0 万円の節約になる。つまり、差し引き 2.1 万円が、タイの AFTA と ACFTA を利用した時の関税削減効果の違いということになる。

なぜこのように、タイにおいて AFTA と ACFTA で平均関税率に差が生じたかという点、もちろん、ACFTA と AFTA の両協定において約束した個々の品目の関税削減率(譲許税率)の違いが大きな原因である。AFTA は ACFTA よりも早く発効した分だけ、センシティブ品目を含む全体の品目で関税削減が進んでいる。この他に、ACFTA の方が関税削減の例外品目が多く残っていることも見逃せない。

また、表 5-5 は、AFTA の単純平均による平均関税率を示したものである。2018 年、ベトナムにおいては、ASEAN9 カ国からの輸入に対する単純平均による MFN 税率は 10.6%、AFTA 税率は 0.3%であった。

ベトナムにおいては、MFN 税率は、表 5-5 の単純平均のほうが表 5-4 の加重平均よりも高くなっている。一方、AFTA 税率においては、加重平均も単純平均も同じ関税率であった。

表 5-5 : ベトナムの AFTA との平均関税率 (2018 年、単純平均)

	MFN税率	AFTA税率	関税率差
ベトナム(他のASEAN9からの輸入)	10.6%	0.3%	10.3%

(注 1) 各品目の関税率の合計を品目数で割った単純平均による平均関税率。
(資料) 表 5-1 と同様。

2018 年の AFTA における単純平均による関税率差 (MFN 税率 - AFTA 税率) は、ベトナムは 10.3%であった。

この単純平均による関税率差の結果は加重平均の場合とは少し違い AFTA の関税削減メリットが ACFTA を上回っている。

(4) 業種別・代表品目別の ACFTA 税率

表 5-6 は、ACFTA2 カ国（中国、ベトナム）の業種別の加重平均による MFN 税率と ACFTA 税率をまとめたものである。これによると、中国の場合は 2017 年の ACFTA 税率が食料品・アルコール（6.9%）、農水産品（3.2%）、プラスチック・ゴム製品（4.4%）、及び輸送用機械・部品（8.7%）の分野で高かった。これ以外は 2%以下の水準になっている。

表 5-6 : ACFTA の業種別平均関税率（2018 年、加重平均）

	中国		ベトナム	
	MFN税率	ACFTA税率	MFN税率	ACFTA税率
農水産品	17.8%	6.9%	13.2%	0.2%
食料品・アルコール	16.9%	3.2%	11.0%	8.5%
鉱物性燃料	2.6%	0.1%	4.5%	3.7%
化学工業品	5.8%	0.2%	2.9%	2.4%
プラスチック・ゴム製品	9.6%	4.4%	7.5%	1.4%
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	9.3%	0.0%	12.2%	0.0%
木材・パルプ	0.9%	0.8%	10.4%	8.3%
繊維製品・履物	11.8%	0.1%	11.7%	7.1%
窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	5.7%	0.0%	6.8%	2.7%
機械類・部品	1.5%	0.0%	2.6%	0.9%
電気機器・部品	1.5%	0.0%	2.6%	0.4%
輸送用機械・部品	15.8%	8.7%	14.7%	5.4%
光学機器・楽器	5.1%	0.0%	3.5%	0.0%
雑製品	6.6%	1.8%	17.4%	3.5%
全体	4.6%	1.0%	5.9%	2.5%

(注 1) 品目毎の輸入額で重み付けをした加重平均税率。

(注 2) MFN 税率および ACFTA 税率の重み付けに用いる輸入額は、下記とした。

中国：ASEAN10 カ国からの輸入額

ベトナム：中国からの輸入額

(資料) 表 5-1 と同様。

ベトナムで ACFTA 税率が高い分野、食料品・アルコールが 8.5%、木材・パルプが 8.3%、繊維製品・履物が 7.1%、輸送用機械・部品が 5.4%と高かった。

したがって、これまでに行ったベトナム以外の計測結果を考慮すると、ACFTA においては、総じて機械類・部品や電気機器・部品よりも輸送用機械・部品に高い ACFTA 税率を設けている。そして、全体的に食料品・アルコールの関税率が高い傾向にある。また、ベトナム以外の国では、繊維製品・履物の ACFTA 税率は低くなっているが、ベトナムでは高い水準を維持している。

表 5-7 は表 5-6 よりも細かな商品を取り上げており、ミルク、T シャツ、カラーテレビ、乗用車などの代表的な 50 品目に関する MFN 税率と ACFTA 税率を算出したものである。各品目は HS の 4 桁や 6 桁から構成されている。

注目されるのは、ベトナムにおいて、牛肉（冷凍のもの）、ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）、ばれいしょ、トマト、かぼちゃ、メロン、りんご、梨、イチゴの輸入で総じて MFN 税率が 10%以上であることだ。中国では、これらの品目の ACFTA 税率は撤廃されているため、その結果、これらは関税削減効果が高い品目になっている。

緑茶は、ベトナムでは 20%の高い ACFTA 税率が課せられている。

米（コメ）においては、中国の ASEAN からの輸入に対しては、ACFTA 税率が 35.1%課せられている。ベトナムの中国からの米の輸入では、ACFTA 税率は撤廃されている。

コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料においては、中国の MFN 税率 20%が ACFTA 税率では 0%、ベトナムでは 27.5%が 0%に削減されている。

清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒では、MFN 税率が中国では 40%だが、ACFTA 税率では 0%に削減されている。ベトナムでは、中国からの輸入実績がないため、加重平均での MFN/ACFTA 税率を計算できなかった。

感光性の写真プレート等では、中国の MFN 税率は 5.3%で ACFTA 税率は 0.7%に削減されている。プラスチックの板等は、中国で ACFTA 税率が 0%になっている。

T シャツにおいては、中国とベトナムの MFN 税率がそれぞれ 14%、20%であるが、ACFTA 税率はいずれも 0%に削減されている。したがって、ミルク、かぼちゃなどと同様に、関税削減のメリットが大きい品目である。

手工具、ブルドーザー等、印刷機・部分品、マシニングセンター、射出成形機、金属鋳造用鋳型枠などの MFN 税率は 0%~10%の間にあるが、ACFTA 税率はほとんど 0%になっている。

電話機、ディスク・テープ等については、MFN 税率は低率で、両国とも 0%~1.1%の間にあり、ACFTA 税率は 0%である。カラーTV では、中国では ACFTA 税率として 20%、ベトナムでは 35%を課している。

電気回路用の機器、ダイオード・トランジスターなどの半導体、集積回路においては、両国とも ACFTA 税率は 0%である。これは、電気・電子分野の域内の相互調達を容易にし、サプライチェーンの形成につながる政策が反映されているものと考えられる。

乗用自動車では、中国は 25%、ベトナムは 68.7%の高い MFN 税率を課している。これに対して、中国の ASEAN からの輸入における ACFTA 税率は 22.7%にとどまっており、MFN 税率からあまり下がっていない。しかし、この値は 2017 年のものであり、中国は 2018 年 7 月から輸入専用車の関税を 25%から 15%に引き下げており、本稿の分析である加重平均、ACFTA 税率もそれに従って、2018 年の後半からは低下すると思われる。一方、ベトナムは ACFTA 税率 3%と、MFN 税率利用時から大きく下がる。

貨物自動車では、中国の MFN 税率と ACFTA 税率は 25.0%と 21.0%と、あまり削減されておらず、ACFTA を利用する関税削減のメリットは低い。ベトナムでは MFN 税率は 13.8%であるが、ACFTA 税率は 15.0%であり、両税率間で逆転現象が起きている。

自動車部品では、中国の MFN 税率は 10.0%であるのに対し ACFTA 税率は 5.2%であり、ベトナムでは 14.3%と 5.2%と関税率差が見られた。

写真機においては、中国の MFN 税率が 9.0%、ベトナムが 15.0%である。写真機における中国・ベトナムの ACFTA 税率は 0%になっている。したがって、写真機は、ACFTA では関税削減メリットが得られやすい品目となっている。

医療用機器と測定用機器では、中国の MFN 税率は 4.5~5%であるが、ACFTA 税率は 0%となっており、関税削減効果が発生している。

表 5-7 : ACFTA の代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均)

		中国		ベトナム	
		MFN税率	ACFTA税率	MFN税率	ACFTA税率
0201	牛肉 (冷蔵のもの)	--	--	--	--
0202	牛肉 (冷凍のもの)	--	--	14.0%	0.0%
0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%
0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%
0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	19.5%	0.0%	--	--
0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--
0701	ばれいしょ	--	--	19.6%	0.0%
0702	トマト	--	--	20.0%	0.0%
0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	8.8%	0.0%
0709.93	かぼちゃ	13.0%	0.0%	13.0%	0.0%
0807.19	メロン	--	--	30.0%	0.0%
0808.10	りんご	--	--	10.0%	0.0%
0808.30	梨	--	--	10.0%	0.0%
0810.10	イチゴ	--	--	15.0%	0.0%
0902.10	緑茶	15.0%	0.0%	40.0%	20.0%
1006	米	65.0%	35.1%	20.0%	0.0%
2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	20.0%	0.0%	27.5%	0.0%
2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	40.0%	0.0%	--	--
3701	感光性の写真用プレート等	5.3%	0.7%	4.8%	1.4%
3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	0.0%	3.6%	0.0%
3901	エチレンの重合体	6.5%	2.0%	0.0%	0.0%
3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	6.5%	0.0%	12.4%	0.0%
3920	プラスチック製のその他の板・シート	6.6%	0.0%	6.0%	0.0%
6109	Tシャツなどの肌着	14.0%	0.0%	20.0%	0.0%
7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	--	--	0.0%	0.0%
7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%
7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	8.2%	0.0%	11.9%	6.4%
8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	7.8%	0.0%	0.1%	0.0%
8443	印刷機及び部分品	0.5%	0.0%	0.3%	0.0%
8457.10	マシニングセンター	9.7%	0.0%	0.0%	0.0%
8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8480	金属製造用鑄型枠等	1.3%	0.0%	1.6%	0.0%
8501	電動機及び発電機	9.0%	0.0%	9.7%	2.0%
8517	電話機及びその他の機器	0.1%	0.0%	0.6%	0.0%
8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%
8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	24.0%	0.0%	5.0%	2.0%
8528.72	カラーテレビ	30.0%	20.0%	35.0%	35.0%
8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	2.4%	0.0%	15.6%	0.0%
8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	8.0%	0.0%	7.8%	0.0%
8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8703	乗用自動車	25.0%	22.7%	68.7%	3.0%
8704	貨物自動車	25.0%	21.0%	13.8%	15.0%
8708	自動車の部分品、附属品	10.0%	5.2%	14.3%	5.2%
8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--
9006	写真機、写真用のせん光器具	9.0%	0.0%	15.0%	0.0%
9018	医療用又は獣医用の機器	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
9031.80	測定用又は検査用の機器	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(注 1) 品目毎の輸入額で重み付けをした加重平均税率。

(注 2) MFN 税率および ACFTA 税率の重み付けに用いる輸入額は、下記とした。

中国 : ASEAN10 カ国からの輸入額

ベトナム: 中国からの輸入額

(注 3) 「--」は輸入実績が無いことや従量税のため、計算できなかったことを意味する(以下同様)。

(注 4)中国は 2017 年の値 (以下、同様)。

(資料) 表 5-1 と同様。

(5) 業種別・代表品目別の AFTA 税率

表 5-8 は、2018 年におけるベトナムの業種別の加重平均による MFN 税率と AFTA 税率をまとめたものである。

同表によると、14 業種の内、MFN 税率が 10%を超えるのは、5 業種であった。

AFTA 税率は、その多くは 0%~1.5%の間であった。AFTA 税率は、2018 年 1 月 1 日に、原則として全て撤廃された。先述 ASEAN 諸国（ブルネイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ）は 2010 年に関税を撤廃済みであるが、後発 ASEAN 諸国（カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム）は 2015 年の撤廃時に、残っていた約 7%分（650 品目）の関税が新たに撤廃されたことになる。特にベトナムは、乗用自動車・オートバイの 3%の関税などを 0%に削減した。

これにより、表 5-8 のように、加重平均によるベトナム（2018 年）の食料品・アルコールの AFTA 税率は、2010 年の 2.8%から 1.2%へ、鉱物性燃料は 3.2%から 1.0%へ、繊維製品・履物は 1.1%から 0.0%、機械類・部品は 2.0%から 0.0%、輸送用機械・部品は 3.0%から 0.0%、雑製品は 1.5%から 0.0%へ減少した。

表 5-8：ベトナムのとの業種別平均関税率（2018 年、加重平均）

	ベトナム	
	MFN税率	AFTA税率
農水産品	15.8%	0.0%
食料品・アルコール	15.9%	1.2%
鉱物性燃料	6.1%	1.0%
化学工業品	4.1%	0.0%
プラスチック・ゴム製品	5.5%	0.0%
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	9.7%	0.0%
木材・パルプ	9.2%	0.0%
繊維製品・履物	9.6%	0.0%
窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	8.2%	0.0%
機械類・部品	13.3%	0.0%
電気機器・部品	5.7%	0.0%
輸送用機械・部品	25.4%	0.0%
光学機器・楽器	4.6%	0.0%
雑製品	18.2%	0.0%
全体	9.3%	0.3%

(注 1) 品目毎の輸入額で重み付けをした加重平均税率。

(注 2) MFN 税率および AFTA 税率の重み付けに用いる輸入額は、自国を除く ASEAN9 カ国からの輸入額とした。

(資料) 表 5-1 と同様。

表 5-9 は表 5-8 よりも細かな商品を取り上げており、ミルク、T シャツ、カラーTV などの代表的な 50 品目に関する MFN 税率と AFTA 税率を算出したものである。

ミルク及びクリームにおいては、ベトナムの AFTA 税率は 0%である。ベトナムでは、甘みを加えてないミルク及びクリームの MFN 税率は、15%、甘みを加えたミルク及びクリームの MFN

税率は5%である。特に、甘みを加えていないミルク及びクリームの MFN 税率と AFTA 税率との関税率差は非常に大きく、関税削減メリットが生じている。

ベトナムでは、たまねぎ、かぼちゃ、梨の MFN 税率が 8~13%になっている。いずれの品目も ACFTA 同様に AFTA 税率は撤廃されており、関税削減効果が高い品目になっている。

ベトナムでは、緑茶は、ACFTA 税率では20%であったが、AFTA では0%である。緑茶は AFTA を活用した方が、大きな関税削減メリットを得ることができる。

米（コメ）においては、ベトナムの MFN 税率の38.2%は、AFTA 税率では0.5%に引き下げられている。

コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料においては、MFN 税率の27.5%が AFTA 税率では0%に大きく低下する。

清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒においても、ベトナムの MFN 税率55%が、AFTA 税率では0%に削減され、AFTA の関税削減効果が大きい品目の1つになっている。

感光性の写真プレート等では、ベトナムにおいて MFN 税率は5%であるが AFTA 税率では0%に削減されている。

プラスチック製の板・シート（接着性のあるもの）等及びプラスチック製のその他の板・シートにおいては、ベトナムで AFTA 税率が0%になっていて、関税率差も6%~12.9%もあるので、関税削減メリットが大きい。

T シャツにおいては、MFN 税率がベトナムでは20%と高いが、AFTA 税率は、0%に削減されている。したがって、ミルク及びクリーム、緑茶、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料や清酒・りんご酒・梨酒と同様に、ベトナムにおいて AFTA の関税削減のメリットが大きい品目である。

電動機については、MFN 税率がベトナムでは10.8%であるが、AFTA 税率は0%になっている。

テレビカメラについては、MFN 税率はベトナムでは5%であるが、AFTA 税率は0%、になっている。カラーTVは、MFN 税率はベトナムでは35%であるが、AFTA 税率は0%と削減率が高い。

電気回路用の機器、電気制御用・配電用の盤では、ベトナムの MFN 税率がそれぞれ13.2%と7.8%であるが、AFTA 税率はいずれも0%に低下する。ダイオード・トランジスターなどの半導体、及び集積回路においては、MFN 税率と ACFTA 税率は0%であった。これは、電気・電子分野の域内の相互調達を容易にし、サプライチェーンの形成につながる政策が反映されているものと考えられる。

乗用自動車の MFN 税率は高率で、ベトナムで54.8%であった。これに対して、AFTA 税率は0%に引き下げられており、同分野では非常に大きな関税削減メリットが発生している。

貨物自動車では、乗用自動車と同様に、AFTA では大きな関税メリットが発生している。表5-9のように、貨物自動車の MFN 税率と AFTA 税率との関税率差は、ベトナムで26.6%に達しており、大きな関税削減メリットが見られる。これは、ACFTA では貨物自動車の ACFTA 税率が MFN 税率に対して大きくなるという逆転現象が起こっていたことと比較すると大きな違いとなる。

自動車部品では、乗用自動車や貨物自動車ほどではないものの、ベトナムの関税率差は15.2%になっており、AFTA の関税削減効果が高い。

写真機においては、ベトナムで、MFN 税率が15.0%であるが、AFTA 税率は0%になっていて、関税削減効果が発生している。

表 5-9 : ベトナムの AFTA との代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均)

			ベトナム	
			MFN税率	AFTA税率
1	0201	牛肉 (冷蔵のもの)	--	--
2	0202	牛肉 (冷凍のもの)	--	--
3	0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	15.0%	0.0%
4	0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	5.0%	0.0%
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	20.0%	0.0%
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--
7	0701	ばれいしよ	--	--
8	0702	トマト	--	--
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	8.8%	0.0%
10	0709.93	かぼちゃ	13.0%	0.0%
11	0807.19	メロン	--	--
12	0808.10	りんご	--	--
13	0808.30	梨	10.0%	0.0%
14	0810.10	イチゴ	--	--
15	0902.10	緑茶	40.0%	0.0%
16	1006	米	38.2%	0.5%
17	2202.90	コーヒー牛乳・コー等の甘味飲料	27.5%	0.0%
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	55.0%	0.0%
19	3701	感光性の写真用プレート等	5.0%	0.0%
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	2.9%	0.0%
21	3901	エチレンの重合体	0.0%	0.0%
22	3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	12.9%	0.0%
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	6.0%	0.0%
24	6109	Tシャツなどの肌着	20.0%	0.0%
25	7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0.0%	0.0%
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	12.0%	0.0%
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.4%	0.0%
30	8443	印刷機及び部品	0.1%	0.0%
31	8457.10	マシニングセンター	0.0%	0.0%
32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	1.5%	0.0%
35	8501	電動機及び発電機	10.8%	0.0%
36	8517	電話機及びその他の機器	0.8%	0.0%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	3.6%	0.0%
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	5.0%	0.0%
39	8528.72	カラーテレビ	35.0%	0.0%
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	13.2%	0.0%
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	7.8%	0.0%
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%
43	8542	集積回路	0.0%	0.0%
44	8703	乗用自動車	54.8%	0.0%
45	8704	貨物自動車	26.6%	0.0%
46	8708	自動車の部品、付属品	15.2%	0.0%
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	15.0%	0.0%
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%

(注 1) 品目毎の輸入額で重み付けをした加重平均税率。

(注 2) MFN 税率および AFTA 税率の重み付けに用いる輸入額は、自国を除く ASEAN9 カ国からの輸入額とした。

(資料) 表 5-1 と同様。

6. 2018 年における日本の中国・インドネシア・タイ・マレーシア・ベトナムからの輸入での関税削減効果

(1) 低い日本の ASEAN からの輸入における EPA 効果

本章では、日本の EPA を利用することにより、4 章における平均関税率の分析を一步進めて、実際にどれくらい関税額を削減できるのか、その輸入額に対する割合はどのくらいなのかを計算している。つまり、日インドネシア EPA (JIEPA) と日タイ EPA (JTEPA) と日マレーシア EPA (JMEPA)、日ベトナム EPA (JVEPA) における EPA 効果とともに、日本の中国からの輸入における特惠関税制度 (GSP) の効果を、関税の削減額と関税削減率という観点から分析している。

日本のインドネシア・タイ・中国・マレーシア・ベトナムからの輸入額に MFN 関税率と EPA/GSP 税率を乗じると、それぞれ利用した EPA/GSP 別の MFN 税額と EPA/GSP 税額になる。本章における関税削減額は、その差分を求めることにより計算している {関税削減額 = MFN 税額 (輸入額 × MFN 税率) - EPA/GSP 税額 (輸入額 × EPA/GSP 税率)}。同様に、メキシコ、ベトナムの日本からの輸入でも、関税削減額を算出している。

関税削減額は、EPA/GSP の関税削減効果によりどれだけ輸入額を節約できたかを表している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率を得ている。本章では、関税削減率を国全体だけでなく業種別・品目別にも計算している。

関税削減率は、例えば ACFTA による乗用自動車の関税率差 (MFN 税率 - ACFTA 税率) の分だけ節約できた関税削減額は、乗用自動車の輸入額全体の何%であるかを求めたものである。つまり、関税削減率が大きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。

本章においては、4 章同様に、JIEPA、JTEPA、JMEPA、JVEPA 及び日本の中国からの輸入に適用する GSP が分析の対象となり、品目分類は 14 の業種と 50 の代表的な品目となる。

表 6-1 は日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入における関税削減額と関税削減率をまとめたものである。表 6-1 は、表 4-1 と同様に、「従価税」の表を掲載している。2018 年の日本の中国からの輸入額 (従価税) は 1,625 億ドルで、中国からの輸入で 2018 年の GSP を活用した時の日本の関税削減額は 3.1 億ドルとなり、関税削減率は 0.2%であった。

同様に日本のインドネシアからの輸入において、JIEPA の利用による関税削減額は 2.2 億ドルで関税削減率は 1.1%、タイにおいては 3.3 億ドルで 1.5%、マレーシアは 1.04 億ドルで 0.6%、ベトナムは 5.45 億ドルで 3.0%であった。

つまり、日本のベトナムからの輸入で JVEPA を利用した場合の関税削減額が最も大きく、次いで JTEPA、日本の中国からの輸入における GSP、JIEPA の順となる。

関税削減額だけでなく、関税の削減効果である関税削減率でも、日本のベトナムからの輸入で JVEPA を利用した場合が最も大きい。関税削減率では、次に日本のタイからの輸入で JTEPA を利用した場合、そして日本のインドネシアからの輸入で JIEPA を利用した場合の順となる。日本の中国からの輸入における GSP の関税削減率はこれらの中では最も低く、効果が小さかった。

本報告書においては、EPA の関税削減額は、EPA を利用できる全ての品目に適用することを前提に算出されている。実際の JTEPA を利用できる品目の割合は、日本のタイからの輸入で約 5 割、タイの日本からの輸入では 6 割強であるので、この関税削減額は大きめに出ている。

表 6-1：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の関税削減額及び関税削減率（2018 年、加重平均）

(単位：百万USドル)		輸入側		
		日本(従価税)		
		輸入額	関税削減額	関税削減率
輸出側	中国 (GSP適用)	162,469	314	0.2%
	インドネシア	19,779	220	1.1%
	タイ	22,315	334	1.5%
	マレーシア	18,247	104	0.6%
	ベトナム	18,295	545	3.0%

(注 1) 日本の輸入額は 2017 年の実績。関税削減額を計算する時の関税率は 2018 年の税率を適用した。

(注 2) 日本のインドネシア・タイ・マレーシア・ベトナムからの輸入においては、

JIEPA/JTEPA/JMEPA/JVEPA 利用時の関税削減額、日本の中国からの輸入では GSP を利用した時の関税削減額を算出。関税削減額を輸入額で割って、関税削減率を計算。

(注 3) 国全体の関税削減額は、品目毎の削減額(MFN 税額 - JIEPA/JTEPA/JMEPA/JVEPA /GSP 税額)を積み上げて算出した。ある品目の削減額がマイナスの場合、その品目の削減額は 0 としている。したがって、4 章における関税率差と、本章での関税削減率とは、MFN 税率と JIEPA/JTEPA/JMEPA/JVEPA 税率とが逆転している場合は一致しない。

(注 4) 関税削減額は、(MFN 税額 - EPA 税額)なので、これは(輸入額×MFN 税率 - 輸入額×EPA 税率)、さらに(輸入額(MFN 税率 - EPA 税率))となる。つまり、関税削減額は輸入額に関税率差をかけることによって得られる。この場合、(注 1)でも説明しているように、本分析では、輸入額は 2017 年、関税率差は 2018 年の実績となる。

(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

(2) ベトナムとメキシコの日本からの輸入での関税削減効果

表 6-2 は、メキシコ・ベトナムの日本からの輸入において、FTA を利用した場合の関税削減額と関税削減率を求めたものである。

同表では、メキシコの日本からの輸入で日墨 EPA を利用した時の輸入額は 175 億ドルで関税削減額は 6.7 億ドル、関税削減率は 3.9%であった。ベトナムの日本からの輸入額は 150 億ドル、日ベトナム EPA (JVEPA) を利用した関税削減額は 5.8 億ドルで関税削減率は 3.9%であった。したがって、メキシコとベトナムの日本からの輸入における日墨 EPA と JVEPA の関税削減効果はかなり似た結果を示している。

表 6-2 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)

(単位 : 百万USドル)		輸入側					
		メキシコ			ベトナム		
		輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率
輸出側	日本	17,476	674	3.9%	15,024	582	3.9%

(注 1) 輸入額は、メキシコは 2017 年、ベトナムは 2016 年の値。関税削減額を計算した時の関税率は 2018 年の値 (以下、同様)。

(注 2) ベトナムは JVEPA、メキシコは日墨 EPA の関税削減効果を示す (以下、同様)。

(資料) 表 6-1 と同様。

ベトナムの ACFTA を利用した時の関税削減額は 20.7 億ドル、AFTA 利用では 21.7 億ドル、関税削減率はそれぞれ 4.1%に 9.1%であった。ベトナムの ACFTA/AFTA と JVEPA を利用した時の関税削減額を比較すると、JVEPA (5.8 億ドル) は AFTA/ACFTA よりも小さい。しかし、関税削減率では、JVEPA (3.9%) は AFTA よりも低い ACFTA とは大きな差がないという結果になる。

メキシコの NAFTA を利用した時の米国とカナダからの関税削減額は 76.6 億ドル、関税削減率は 3.9%であった。その中で、カナダからの関税削減額は 4.1 億ドルであり、日墨 EPA による日本からの輸入での関税削減額 (6.7 億ドル) よりも小さかった。ちなみに、メキシコでの TPP11 を用いた時の日本からの輸入での関税削減額は 6.9 億ドル (TPP 最終年) で、関税削減率は 4.0%であった。

(3) 業種別の日本の中国・ASEAN からの輸入での EPA/GSP 効果

表 6-3 は日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率をまとめたものである。同表のように、日本の中国からの輸入に対する GSP の適用で、化学工業品の関税削減額 (従価税) は 1.6 億ドルに達し、GSP 関税削減額の半分近いシェアを占めた。化学工業品の関税削減率は 1.9%である。次いで、プラスチック・ゴム製品は 1.1%、食料品・アルコールは 0.3%、繊維製品・履物、窯業・鉄鋼製品においては 0.2%であった。

日本のインドネシアからの輸入で関税削減額が高いのは繊維製品・履物の 1.4 億ドルで全体の 65%を占め、関税削減率は 7.5%であった。皮革・ハンドバッグ製品の関税削減率は 7.4%、化学工業品は 3%と高かった。日本のタイからの輸入では、食料品・アルコールの関税削減額が約 1.1 億ドルで全体の 3分の1を占め、関税削減率は 3.7%であった。関税削減率では、皮革・ハンドバッグ等が 8.3%、繊維製品・履物が 6.7%と高かった。日本のマレーシアからの輸入では、プラスチック・ゴム製品の関税削減額が 2,367 万ドルで、関税削減率は 2.6%であった。関税削減率では、繊維製品・履物が 6.8%、皮革・ハンドバッグ製品が 4.9%と高かった。日本のベトナムからの輸

入では、繊維製品・履物が4億ドルで全体の73%を占め、関税削減率は8.1%であった。関税削減率では、皮革・ハンドバッグ製品が7.0%、食料品・アルコールが5.9%と高かった。

表 6-3：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（2018年、従価税、加重平均）

(単位：USD)		輸出側									
		中国		インドネシア		タイ		マレーシア		ベトナム	
		関税削減額	関税削減率								
輸入側 ：日本 従価税	農水産品	4,584,213	0.1%	15,141,684	1.6%	33,153,318	2.9%	15,407,545	2.5%	12,059,760	1.3%
	食料品・アルコール	12,116,692	0.3%	7,164,920	1.8%	112,682,259	3.7%	9,477,651	2.9%	35,085,968	5.9%
	鉱物性燃料	527,921	0.0%	739,530	0.0%	271,389	0.2%	844,923	0.0%	220,100	0.0%
	化学工業品	155,983,703	1.9%	17,633,581	3.0%	28,969,262	2.3%	19,190,736	2.6%	6,271,741	1.2%
	プラスチック・ゴム製品	64,408,549	1.1%	18,069,111	1.2%	55,979,444	2.4%	23,670,159	2.6%	26,076,642	3.2%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	83,066	0.0%	3,333,270	7.4%	6,304,281	8.3%	118,220	4.9%	40,928,176	7.0%
	木材・パルプ	1,806,257	0.1%	11,513,367	0.9%	954,009	0.5%	5,666,258	0.6%	4,901,357	0.6%
	繊維製品・履物	44,931,074	0.2%	142,561,718	7.5%	63,638,654	6.7%	16,576,770	6.8%	400,643,927	8.1%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	24,902,144	0.2%	2,264,912	0.1%	21,807,513	1.1%	7,347,211	0.9%	10,612,611	1.2%
	機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電気機器・部品	2,123,240	0.0%	64,520	0.0%	574,406	0.0%	2,511,180	0.0%	31,396	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	光学機器・楽器	0	0.0%	350	0.0%	157,811	0.0%	152,043	0.0%	392,660	0.1%
	雑製品	2,074,076	0.0%	1,234,842	0.5%	9,320,585	1.6%	3,223,340	1.0%	8,135,054	0.7%
	全体	313,540,936	0.2%	219,721,805	1.1%	333,812,932	1.5%	104,186,035	0.6%	545,359,392	3.0%

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-4 のように、メキシコの日墨 EPA を活用した日本からの輸入で関税削減額が高かった業種は輸送用機械・部品の 3.7 億ドルと窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 1.5 億ドルであった。関税削減率は、それぞれ 9.6%と 5.6%であった。同時に、皮革・ハンドバッグ等 (19.1%)、繊維製品・履物 (8.4%)、雑製品 (7.7%)、食料品・アルコール (7.4%) の関税削減率も高い。

ベトナムの日本からの輸入で関税削減額が高いのは、電気機器・部品の 1.2 億ドル、窯業・鉄鋼・アルミニウム製品の 1 億ドル、プラスチック・ゴム製品の 8,916 万ドルであった。関税削減率が高いのは雑製品の 9.2%、食品・アルコールの 9.0%、皮革・ハンドバッグ等の 8.7%、木材・パルプの 8.3%、繊維製品・履物の 8.2%であった。

表 6-4：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（2018 年、加重平均）

(単位：USドル)		輸入側			
		メキシコ		ベトナム	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸出側 ：日本	農水産品	463,055	5.8%	6,072,030	5.8%
	食料品・アルコール	468,631	7.4%	5,581,738	9.0%
	鉱物性燃料	225,870	0.1%	3,093,362	3.4%
	化学工業品	11,005,206	3.0%	24,293,626	3.0%
	プラスチック・ゴム製品	30,404,079	3.2%	89,160,469	6.9%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	187,320	19.1%	1,900,997	8.7%
	木材・パルプ	1,629,121	4.4%	21,731,219	8.3%
	繊維製品・履物	5,130,654	8.4%	73,692,651	8.2%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	158,056,512	5.6%	100,206,844	3.5%
	機械類・部品	37,140,817	1.0%	53,483,438	1.9%
	電気機器・部品	35,713,023	0.8%	118,385,516	2.8%
	輸送用機械・部品	373,321,097	9.6%	60,798,131	6.7%
	光学機器・楽器	7,547,569	1.1%	6,733,376	1.2%
	雑製品	12,845,215	7.7%	16,730,991	9.2%
	全体	674,138,169	3.9%	581,864,387	3.9%

(資料) 表 6-1 と同様。

(4) 50 の代表品目別の日本の中国・ASEAN からの輸入での EPA/GSP の効果

表 6-5 は、EPA や GSP を利用した時の日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入における代表的な 50 品目の関税削減額と関税削減率を見たものである。日本の中国からの輸入で GSP を利用した時の関税削減率が 2.5%以上ある代表的な品目は、エチレンの重合体、プラスチックの板など（平らで接着性のあるもの）、プラスチック製のその他の板、鉄鋼製のネジ・ボルトの 4 品目であった。

日本のインドネシアからの輸入で JIEPA を利用した時の関税削減率が 2.5%以上ある代表的な品目は、中国の GSP 利用の場合の品目に T シャツなどの肌着（関税削減率 8.8%）が加わった 5 品目であった。タイからの輸入の JTEPA の場合は、中国の GSP 利用の場合の品目に T シャツなどの肌着(8.5%)とコーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料（12.1%）が加わった 6 品目となる。マレーシアからの輸入の JMEPA の場合は、中国の GSP 利用の場合の品目に T シャツなどの肌着

(10.3%)が加わった 5 品目となる。ベトナムからの輸入の JVEPA の場合は、中国の GSP 利用の場合の品目に T シャツなどの肌着(8.5%)、緑茶(9.6%)、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料(5.2%)、たまねぎ・シャロット(3.0%)が加わった 8 品目となる。

表 6-6 は、EPA を利用した時のメキシコ・ベトナムの日本からの輸入における代表的な 50 品目の関税削減額と関税削減率をまとめたものである。

メキシコの日本からの輸入で関税削減率が 5%以上 10%未満である品目は、電動機及び発電機の 1 品目であった。

関税削減率が 10%以上である品目としては、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、T シャツなどの肌着、鉄・非合金鋼のフラットロール製品、カラーテレビ、乗用自動車、貨物自動車の 6 品目であった。

ベトナムの日本からの輸入で関税削減率が 5%以上 10%未満である品目は、牛肉(冷蔵のもの)、牛肉(冷凍のもの)、ミルク及びクリーム(甘味料を加えないもの)、バターミルク・ヨーグルト等、りんご、清酒・りんご酒等、プラスチック製のその他の板・シート、テレビカメラ・デジタルカメラ等の 8 品目であった。

関税削減率が 10%以上である品目としては、緑茶、米、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、プラスチック製の板・シート(平らな形状で接着性があるもの)、T シャツなどの肌着、鉄鋼製のネジ等、カラーTV、電気回路用の機器・光ファイバー用の接続子等、自動車の部分品、写真機・写真用のせん光器具などの 10 品目であった。

表 6-5：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（2018年、従価税、加重平均）

(単位：USドル)			輸出側										
			中国		インドネシア		タイ		マレーシア		ベトナム		
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
6	0407	殻付きの鳥卵	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--
7	0701	ばれいしよ	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	0	0.0%	--	--	10,639	0.6%	--	--	475	3.0%	--
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
15	0902.10	緑茶	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	4,052	9.6%	--
16	1006	米	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--
17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	0	0.0%	0	0.0%	547,920	12.1%	0	0.0%	698	5.2%	--
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
21	3901	エチレンの重合体	389,302	3.5%	20,237	6.5%	17,429,437	4.9%	725,371	6.3%	2,643	6.1%	--
22	3919	プラスチック製の板・シート （平らな形状で接着性があるもの）	3,373,373	2.8%	903,355	2.8%	494,035	2.8%	302,211	2.8%	60,334	2.8%	--
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	13,419,786	4.6%	5,077,250	4.8%	5,419,473	4.7%	11,585,225	4.8%	1,025,470	4.3%	--
24	6109	Tシャツなどの肌着	0	0.0%	6,906,421	8.8%	4,916,027	8.5%	1,819,154	10.3%	33,959,106	8.5%	--
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	8,550,298	2.8%	214,878	2.8%	602,627	2.8%	425,020	2.8%	665,538	2.8%	--
28	8207	手工用具又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
30	8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
31	8457.10	マシニングセンター	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--
32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
34	8480	金属製造用鑄型枠等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
35	8501	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
36	8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
39	8528.72	カラーテレビ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
44	8703	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
45	8704	貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--
46	8708	自動車の部分品、附属品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-6：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（2018 年、加重平均）

(単位：USD)			輸入側				
			メキシコ		ベトナム		
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
輸出側：日本	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	0	0.0%	10,545	6.5%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	0	0.0%	89,300	6.5%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	328	7.5%
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	1,156	0.8%
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	1,178	9.0%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--
	7	0701	ばれいしょ	--	--	--	--
	8	0702	トマト	--	--	--	--
	9	0703.10	たまねぎ、ジャロット	--	--	--	--
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--
	11	0807.19	メロン	--	--	--	--
	12	0808.10	りんご	--	--	55,478	8.0%
	13	0808.30	梨	--	--	--	--
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--
	15	0902.10	緑茶	0	0.0%	221,244	25.0%
	16	1006	米	--	--	35,471	23.9%
	17	2202.90	コーヒー・牛乳・コーラ等の甘味飲料	124	20.0%	299,645	20.8%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0	0.0%	124,242	8.2%
	19	3701	感光性の写真用プレート等	462,600	3.2%	348,452	1.4%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	60,503	3.9%	41,098	2.7%
	21	3901	エチレンの重合体	104,066	4.9%	0	0.0%
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0	0.0%	8,385,194	11.9%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	3,161	0.0%	2,088,957	5.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	2,836	24.8%	26,088	18.0%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	0	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	66,813,170	15.0%	0	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	489,503	0.2%	17,387,158	11.7%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	456,543	0.4%	0	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	807,454	1.0%	78,832	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	1,114	0.0%	836,314	0.3%
	31	8457.10	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%
	32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	251,367	0.1%	0	0.0%
	34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	26,466	0.0%	900,447	1.4%
	35	8501	電動機及び発電機	4,469,930	6.0%	1,650,890	3.0%
	36	8517	電話機及びその他の機器	5,429	0.0%	403,152	0.7%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	84,577	0.1%	235,132	3.5%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	2,139,975	5.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	127,489	14.9%	1,398,898	35.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1,226,453	0.2%	65,679,553	11.4%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	1,698,871	1.1%	2,033,627	4.0%
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%
	43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%
	44	8703	乗用自動車	300,389,322	20.0%	4,428,932	2.5%
	45	8704	貨物自動車	46,730,400	18.2%	128,270	0.3%
	46	8708	自動車の部分品、附属品	22,332,129	1.2%	50,050,538	10.6%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	13,040	3.2%	5,150,713	12.7%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	1,191,567	2.4%	0	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	108,450	0.1%	0	0.0%

(資料) 表 6-1 と同様。

7. 2018 年における ACFTA と AFTA の関税削減効果

(1) 中国、ベトナムの ACFTA 効果を比較する

① 中国よりも高いインドネシア・タイ・マレーシアの関税削減効果

本章においては、5 章同様に、中国、ベトナムの 2 カ国を選び、ACFTA を利用した場合の関税削減額、関税削減率を計算した。また、ベトナムにおいては、AFTA を利用した時の関税削減額、関税削減率も算出し、ACFTA と比べてどちらの関税メリットが高いのかを求めている。

さらに、こうした関税削減額、関税削減率を全品目だけでなく、14 の業種別と代表的な 50 品目について国・地域別に算出した。

本章においては、6 章と同様に、関税削減額をベトナムの相手先からの輸入額に MFN 関税率と ACFTA 関税率を乗じ、その MFN 税額と FTA 税額との差分を求めることにより計算している（関税削減額＝MFN 税額－ACFTA 税額）。

関税削減額は、別の言い方をすると、ACFTA の関税削減によりどれだけ輸入額を節約できたかを示している。また、6 章と同様に、この関税削減額を総輸入額で割ることにより、業種別の関税削減率を得ている。これは、例えば ACFTA による乗用自動車の関税率差（MFN 税率－ACFTA 税率）の分だけ節約できた関税削減額は、乗用自動車の輸入額全体の何%であるかを求めたものである。

表 7-1：中国・ベトナムの関税削減額及び関税削減率

(単位：USD)	輸入額	関税削減額	関税削減率
中国（ASEAN10カ国からの輸入）	182,843,230,558	6,643,658,370	3.6%
ベトナム（中国からの輸入）	49,982,803,110	2,074,172,992	4.1%

(注 1) 関税削減額は、品目毎の削減額(MFN 税額－ACFTA 税額)を積み上げて算出した。品目毎の関税削減額がマイナスの場合、その品目の削減額は 0 としている(注記のない限り、本章の以下の図表、同様)。

(注 2) 中国は ASEAN10 カ国から輸入する場合、ベトナムは中国から輸入する場合の関税削減額と関税削減率について算出。

(注 3) 中国の関税率は 2017 年、ベトナムは 2018 年の値、輸入額はそれぞれ 1 年前のものを適用（以下、同様）。

(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

表 7-1 は中国とベトナムに関して、中国は 2017 年に実施されている ACFTA 関税率を 2016 年の輸入額に適用し、ベトナムは 2018 年に実施されている ACFTA 関税率を 2017 年の輸入額に適用して、関税削減額と関税削減率を算出したものである。

表 7-1 のように、2017 年の中国の ASEAN10 カ国に対する「MFN 税額から ACFTA 税額を差し引いた関税削減額」は 66 億ドルであった。一方、中国の ASEAN10 カ国からの輸

入総額は1,828億ドルであった。したがって、ACFTAを活用した場合の中国のASEAN10カ国からの関税削減率は、3.6%（66億ドル÷1,828億ドル）ということになる。

同様に、ベトナムの中国からの輸入に対する関税削減額は20.7億ドルで、関税削減率は4.1%であった。ベトナムは、中国よりもACFTAを用いた関税削減率は高かった。

しかも、これまでの計算結果では、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムのASEAN4カ国におけるACFTA利用の関税削減額の平均は16.1億ドルであり、単純に10倍したASEAN10全体の関税削減額は161億ドルとなる。同時に、ASEAN4カ国平均の関税削減率は4.3%であった。中国のASEAN10からの関税削減額は66億ドルであるので、関税削減率という割合の面だけでなく、ACFTAの関税削減額はその絶対額でも中国を上回っていると見込まれる。

関税削減額を計算するために用いられているMFN税額は、ACFTAがなければ中国とASEANとの貿易で通常に課税される関税額である。また、ACFTA税額はACFTA税率を輸入額に乗じたものであり、他のACFTA加盟国からの輸入に課税される関税額である。

関税削減率は、「関税削減額（MFN税額－ACFTA税額）÷輸入額」である。また、「MFN税額＝輸入額×MFN税率」であり、「ACFTA税額＝輸入額×ACFTA税率」である。したがって、関税削減率の式は、「関税削減率＝（輸入額×MFN税率－輸入額×ACFTA税率）÷輸入額」と変形され、最終的には「関税削減率＝MFN税率－ACFTA税率」となる。

すなわち、関税削減率を高くするには、関税率差（MFN税率－ACFTA税率）をできるだけ大きくする必要がある。このためには、当たり前のことだが、MFN税率を高くするか、ACFTA税率を低くしなければならない。

この文脈で言えば、ベトナムのACFTAを利用した関税削減率が中国より高いのは、表5-1のようにMFN税率が高いからである。

② ベトナムの業種別、及び代表的な品目の関税削減効果

表7-2は、中国、ベトナムのACFTA利用時の業種別の関税削減額及び関税削減率をまとめたものである。関税削減額においては、中国の場合は全体の関税削減額（66億ドル）の中で、最も金額が高かった業種は、「農水産品」で12.8億ドル、次いで「電気機器・部品」の11億ドルであった。「繊維製品・履物」、「プラスチック・ゴム製品」、「鉱物性燃料」も高い。

ベトナムでは、「繊維製品・履物」（4.8億ドル）、「窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品」（4.7億ドル）、「電気機器・部品」（3.5億ドル）の関税削減額が高かった。

中国では食料品・アルコール及び農水産の関税削減額のシェアが大きいのが、ベトナムでは繊維、窯業・鉄鋼、電気機器・部品で高いという特徴が見られる。

関税削減率を見てみると、中国においては「食料品・アルコール」の13.7%が最も高く、次に「繊維製品・履物」が11.7%、「農水産品」の10.9%と続く。つまり、当たり前のことであるが、関税削減額という絶対額と、輸入額削減率という割合では結果は異なる。

ベトナムでは、「雑製品」が14.1%、「農水産品」が12.9%、「皮革・毛皮・ハンドバッグ等」が12.2%、「輸送用機械・部品」が9.5%、「プラスチック・ゴム製品」が6.8%と高かった。

表 7-2：中国、ベトナムの ACFTA 利用時の業種別関税削減額及び関税削減率（2018 年、加重平均）

(単位：USドル)	中国		ベトナム	
	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
農水産品	1,280,947,908	10.9%	62,183,945	12.9%
食料品・アルコール	326,760,827	13.7%	28,078,260	5.9%
鉱物性燃料	591,712,642	2.6%	20,176,070	1.9%
化学工業品	496,040,098	5.5%	67,029,189	2.2%
プラスチック・ゴム製品	772,466,922	5.1%	176,864,464	6.8%
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	92,642,981	9.3%	55,649,754	12.2%
木材・パルプ	8,842,657	0.2%	17,517,907	2.1%
繊維製品・履物	772,957,079	11.7%	484,395,004	6.4%
窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	412,865,628	5.7%	467,307,061	5.4%
機械類・部品	286,829,633	1.5%	127,428,966	1.8%
電気機器・部品	1,094,697,166	1.5%	349,005,370	2.3%
輸送用機械・部品	99,078,608	7.1%	98,187,945	9.5%
光学機器・楽器	363,106,367	5.1%	24,534,550	3.5%
雑製品	44,709,854	4.9%	95,814,506	14.1%
全体	6,643,658,370	3.6%	2,074,172,992	4.1%

(資料)表 7-1 と同様。

表 7-3 は、表 7-2 の 14 業種よりも細かな商品を取り上げており、ミルク、T シャツ、カラーテレビ、乗用車などの代表的な 50 品目に関する関税削減額と関税削減率を求めたものである。HS の 6 桁を加重平均で 4 桁に積み上げている品目が多いが、テレビカメラやカラーテレビのように 6 桁ベースの品目もある。

ミルク及びクリーム(甘味料を加えていないもの)においては、中国の関税削減率は 15%、ベトナムも 15%と高く、関税削減メリットが生じている。これは、ベトナムが中国から ACFTA を活用してミルク(甘味料を加えていないもの)を 100 万円輸入すれば、15 万円の関税を削減できることになる。

注目されるのは、ベトナムの中国からの輸入では、ばれいしょ、トマト、かぼちゃ、メロン、りんご、梨、イチゴの ACFTA の関税削減率が 10%~30%に達し、関税削減効果が高い品目になっていることだ。

緑茶では、ベトナムの中国からの輸入における関税削減率は 20%の高率であり、逆に中国の ASEAN からの輸入では 15%の関税削減率であった。米(コメ)においても、中国の関税削減率が 29.9%であり、ベトナムでは 20%と高率であった。

コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料においては、中国の関税削減率が 20%、ベトナム 27.5%と、非常に高かった。清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒では、中国が 40%と高率であったが、ベトナムは、中国からの輸入実績がなく、加重平均により関税削減率を計算することができなかった。

感光性の写真プレート等では、中国の関税削減率は 4.7%で、ベトナムでは 3.4%であった。プラスチックの板等は、中国で 6.5%、ベトナム 12.4%であった。T シャツなどの肌着においては、中国とベトナムの関税削減率がそれぞれ 14%、20%であり、ミルク、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料と同様に、関税削減のメリットが大きい品目である。

鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等では、中国の関税削減率が 8.2%、ベトナムが 6.8%であった。手工具では、中国の関税削減率が 8%であるが、ベトナムは 0%であった。

マシニングセンターの関税削減率は、中国で高く、9.7%に達している。

電話機、ディスク・テープ等、電気制御用・配電用のパネル、ダイオード、集積回路については、両国とも全体的に関税削減率は低い。テレビカメラ、カラーテレビについては、中国の関税削減率は高いが、ベトナムでは低い。これは、電気・電子分野の域内の相互調達を容易にし、サプライチェーンの形成につながる政策が反映されているものと考えられる。

乗用自動車では、中国の関税削減率は 2.3%だが、ベトナム 65.8%と大変高かった。貨物自動車では、両国とも ACF TA 税率が MFN 税率に対してあまり削減されておらず、中国の関税削減率が 4.0%、ベトナムが 0%であった。自動車部品の関税削減率では、中国は 4.8%、ベトナムは 9.1%となり、ベトナムはやや高めになっている。

写真機では、中国の関税削減率が 9%、ベトナムが 15%と高かった。

表 7-3 : 中国、ベトナムの ACFTA 利用時の代表品目別関税削減額及び関税削減率

(単位 : USドル)		中国 (ASEAN10カ国からの輸入)		ベトナム (中国からの輸入)		
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
1	0201	牛肉 (冷蔵のもの)	--	--	--	--
2	0202	牛肉 (冷凍のもの)	--	--	17,916	14.0%
3	0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	53	15.0%	37	15.0%
4	0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	226,460	10.0%	180	5.0%
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	36,108	19.5%	--	--
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--
7	0701	ばれいしょ	--	--	2,805,720	19.6%
8	0702	トマト	--	--	161,895	20.0%
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	1,172,879	8.8%
10	0709.93	かぼちゃ	29,787	13.0%	5,387	13.0%
11	0807.19	メロン	--	--	560,541	30.0%
12	0808.10	りんご	--	--	1,100,938	10.0%
13	0808.30	梨	--	--	871,276	10.0%
14	0810.10	イチゴ	--	--	1,650	15.0%
15	0902.10	緑茶	42,131	15.0%	4,135	20.0%
16	1006	米	398,265,629	29.9%	3,783,330	20.0%
17	2202.90	コーヒー・牛乳・コーラ等の甘味飲料	6,499,785	20.0%	16,843	27.5%
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	628,385	40.0%	--	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	157	4.7%	492,897	3.4%
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	393,844	3.6%
21	3901	エチレンの重合体	116,976,210	4.5%	0	0.0%
22	3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	7,647,356	6.5%	20,810,830	12.4%
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	12,341,855	6.6%	25,998,961	6.0%
24	6109	Tシャツなどの肌着	28,145,320	14.0%	1,902,579	20.0%
25	7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	--	--	0	0.0%
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	15,130	5.7%	0	0.0%
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	6,623,711	8.2%	7,969,101	6.8%
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	1,785,573	8.0%	0	0.0%
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	162,304	7.8%	43,605	0.1%
30	8443	印刷機及び部分品	8,569,321	0.5%	696,324	0.3%
31	8457.10	マシニングセンター	2,838,446	9.7%	0	0.0%
32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	504,393	1.3%	2,422,324	1.6%
35	8501	電動機及び発電機	47,935,010	9.0%	15,096,058	8.5%
36	8517	電話機及びその他の機器	3,582,074	0.1%	42,585,165	0.6%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	32,134	0.0%	673,917	1.1%
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	427,776,568	24.0%	8,189,106	3.0%
39	8528.72	カラーテレビ	7,654	10.0%	0	0.0%
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	29,912,897	2.4%	112,144,991	15.6%
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	16,801,229	8.0%	7,549,054	7.8%
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%
43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%
44	8703	乗用自動車	8,727,550	2.3%	6,049,214	65.8%
45	8704	貨物自動車	105,259	4.0%	44,642	0.0%
46	8708	自動車の部分品、付属品	31,607,670	4.8%	32,528,135	9.1%
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	754,459	9.0%	16,534,349	15.0%
49	9018	医療用又は獣医用の機器	11,897,205	4.5%	0	0.0%
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	23,010,545	5.0%	0	0.0%

(資料)表 7-1 と同様。

(2) ベトナムにおける AFTA の関税削減効果

① 大きいベトナムの AFTA 効果

本章においては、ASEAN からベトナムを選び、AFTA を利用した場合の他の ASEAN9 カ国からの輸入における関税削減額、関税削減率を計算している。そして、ACFTA と比較してどちらの関税メリットが高いのかを検証している。

さらに、関税削減額、関税削減率を全品目だけでなく、14 の業種別と代表的な 50 品目についても算出している。

表 7-4 は、ベトナムについて 2018 年の AFTA 税率を 2017 年の輸入額に適用した場合の関税削減額と関税削減率を算出したものである。

表 7-4 のように、2018 年のベトナムの他の ASEAN9 カ国に対する「MFN 税額から AFTA 税額を差し引いた関税削減額」は 21.7 億ドル（ベトナムの中国に対する ACFTA 関税削減額は 20.7 億ドル）であった。一方、ベトナムの 2018 年における他の ASEAN9 カ国からの輸入総額は 239 億ドル（ベトナムの中国からの輸入額は 499.8 億ドル）であった。したがって、AFTA を活用した場合のベトナムの ASEAN9 カ国からの関税削減率は、9.1%（21.7 億ドル÷239 億ドル）ということになり、ACFTA 活用時の中国からの関税削減率の 4.1% よりも倍以上の効果を持つことになる。

また、これまでの計測結果から、インドネシアの AFTA を活用した時の関税削減額は、ACFTA を活用した場合の関税削減額の 1.3 倍になる。なぜ、インドネシアで AFTA の方が ACFTA よりも関税削減額が大きくなるのかというと、「インドネシアの他の ASEAN から輸入」が「インドネシアの中国からの輸入」の 1.3 倍に達するからである。

タイにおいては、2016 年の ASEAN から輸入額は中国からの輸入額より 30.2 億ドル少ないが、タイの AFTA を活用した時の関税削減額は、ACFTA を活用した場合の関税削減額を 3 億ドルほど上回っている。これは、タイが ACFTA 税率（2.6%）よりも AFTA 税率（0.0%）を低くし、AFTA の関税削減効果を引き上げている分だけ、AFTA の関税削減額が ACFTA の関税削減額を上回っているためである。

また、タイとインドネシアの AFTA 利用時の関税削減率の差は 1.2%（6.1%－4.9%）に達するので、AFTA を利用して 100 万円を輸入した時は、タイではインドネシアよりも全品目平均で 1.2 万円ほど関税を節約できる。

表 7-4：ベトナムの関税削減額及び関税削減率（2018 年、加重平均）

(単位：USD)	輸入額	関税削減額	関税削減率
ベトナム（ASEAN9カ国からの輸入）	23,902,952,646	2,174,922,617	9.1%

(資料)表 7-1 と同様。

したがって、純粹に FTA 効果だけを考えるのならば、タイはマレーシアよりも関税削減率が 2% も高く、インドネシアと同様に、タイで他の ASEAN から輸入する方がメリットが大きい。ただし、タイはベトナムよりも AFTA 利用時の関税削減率がやや低く、ベトナムに対してはインドネシアやマレーシアのような優位性は働かない。

タイやベトナムの関税削減率がインドネシアやマレーシアよりも高いということは、AFTA 税率が限りなく 0% に近い現状においては（ベトナムは 1% を超える）、それだけタイやベトナムの MFN 税率が高いということを意味している。

このことは、もしもタイやベトナムの他の ASEAN からの輸入で AFTA を利用しなければ、タイやベトナムでは高い関税（MFN 税率）を支払わなければならないことを意味するので、タイやベトナムの ASEAN からの輸入においては、出来るだけ AFTA を利用することが肝要である。

② ベトナムの AFTA 利用時の業種別・品目別の関税削減額と関税削減率

表 7-5 は、ベトナムの AFTA 利用時の業種別の関税削減額及び関税削減率をまとめたものである。関税削減額においては、ベトナムの上位業種は、「機械類・部品」3.7 億ドル、「農水産品」（3.2 億ドル）、「輸送用機械・部品」（2.8 億ドル）「電気機器・部品」（2.2 億ドル）、「鉱物性燃料」（2.2 億ドル）、であった。

表 7-5：AFTA4 カ国の業種別関税削減額及び関税削減率

(単位：USドル)	ベトナム (ASEAN9カ国からの輸入)	
	関税削減額	関税削減率
農水産品	316,631,493	15.8%
食料品・アルコール	183,919,532	14.7%
鉱物性燃料	217,310,927	5.1%
化学工業品	89,232,239	4.1%
プラスチック・ゴム製品	114,519,322	5.5%
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	17,988,734	9.7%
木材・パルプ	107,887,479	9.2%
繊維製品・履物	74,834,637	9.6%
窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	138,574,367	8.2%
機械類・部品	368,184,994	13.3%
電気機器・部品	221,459,787	5.7%
輸送用機械・部品	278,675,767	25.4%
光学機器・楽器	18,438,707	4.6%
雑製品	27,264,634	18.2%
全体	2,174,922,617	9.1%

(資料)表 7-1 と同様。

表 7-6 は、表 7-5 よりも細かな商品を取り上げており、ミルク、T シャツ、テレビ、自動車などの代表的な 50 品目に関する AFTA を利用した時の関税削減額と関税削減率を求めたものである。

注目されるのは、ベトナムにおける、緑茶、米（コメ）、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒の関税削減率が、25~55%に達していることだ。ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）、バターミルク、ヨーグルト等、かぼちゃ、梨などの関税削減率も 10%を超えており、関税削減効果があることを示している。

感光性の写真プレート等では、ベトナムの関税削減率は 5.0%であった。プラスチックの板等は、12.9%であった。T シャツなどの肌着においては、ベトナムの関税削減率は 20%であり、ミルク、甘味飲料、清酒などと同様に、関税削減のメリットが大きい品目である。

手工具、ブルドーザー等、マシニングセンター、射出成形機、絶縁テープ巻付け機等、金属製造用鋳型枠等、電動機及び発電機などの関税削減率は、0~10.8%であった。

電話機、ディスク・テープ等、テレビカメラ、ダイオード、集積回路については、ベトナムの関税削減率は低い。これは、電気・電子分野の域内の相互調達を容易にし、サプライチェーンの形成につながる政策が反映されているものと考えられる。しかし、カラーテレビでは、関税削減率が 35%となっている。

乗用自動車では、関税削減率は 54.8%、貨物自動車では 26.6%、自動車部品では、15.2%と高かった。したがって、ACFTA と違い、AFTA では乗用車、貨物自動車、自動車部品におけるベトナムの関税削減効果は非常に高いことが窺える。

写真機の関税削減率では、ベトナムの関税削減率は 15.0%となっており、削減率も、削減額もほぼ ACFTA と同じになっている。

これまでの計測結果によれば、インドネシアとタイにおける AFTA 利用時の 50 の代表品目においては、インドネシアのコメ、タイのばれいしょ以外の品目の AFTA 税率（加重平均）が 0%まで低下しており、その分だけ ACFTA よりも関税削減効果が大きい品目が多い。

表 7-6 : ベトナムの AFTA 利用時の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (2018 年・加重平均)

単位 : USドル			ベトナム (ASEAN9カ国からの輸入)	
			関税削減額	関税削減率
1	0201	牛肉 (冷蔵のもの)	--	--
2	0202	牛肉 (冷凍のもの)	--	--
3	0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	11,215	15.0%
4	0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	775,496	5.0%
5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	983,430	20.0%
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--
7	0701	ばれいしょ	--	--
8	0702	トマト	--	--
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	27,331	8.8%
10	0709.93	かぼちゃ	58	13.0%
11	0807.19	メロン	--	--
12	0808.10	りんご	--	--
13	0808.30	梨	2,600	10.0%
14	0810.10	イチゴ	--	--
15	0902.10	緑茶	179,978	40.0%
16	1006	米	6,305,147	37.9%
17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラの甘味飲料	10,620,323	27.5%
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	849,732	55.0%
19	3701	感光性の写真用プレート等	4,713	5.0%
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	2,475	2.9%
21	3901	エチレンの重合体	0	0.0%
22	3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	4,175,037	12.9%
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	7,994,554	6.0%
24	6109	Tシャツなどの肌着	828,516	20.0%
25	7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0	0.0%
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	6,037,244	12.0%
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	81,498	0.4%
30	8443	印刷機及び部分品	34,785	0.1%
31	8457.10	マシニングセンター	0	0.0%
32	8477.10	射出成形機	0	0.0%
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	250,935	1.5%
35	8501	電動機及び発電機	3,387,124	10.8%
36	8517	電話機及びその他の機器	1,824,221	0.8%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	1,253,512	3.6%
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	795,145	5.0%
39	8528.72	カラーテレビ	111,762,173	35.0%
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	17,047,893	13.2%
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	5,403,028	7.8%
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%
43	8542	集積回路	0	0.0%
44	8703	乗用自動車	32,461,170	54.8%
45	8704	貨物自動車	117,642,656	26.6%
46	8708	自動車の部分品、付属品	67,428,465	15.2%
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	14,012,630	15.0%
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%

(資料)表 7-1 と同様。

8. TPP11 の関税削減効果

以下では、日本、ベトナム、米国、カナダ、メキシコの MFN 税率と TPP 税率を比較し、国別・業種別・代表品目別の平均関税率と関税率差を取り上げる。また、MFN 税率と TPP 税率と輸入額から関税削減額と関税削減率を計測し、TPP 発効 5 年目及び最終年でどのくらいの関税額を削減できるのか、そして輸入額に対するその割合はどのくらいであるのかについて確認する。使用している輸入データは HS01 から HS97 までの各国の細品目分類をベースに輸入額を集計し、その中で従価税や従量税が課されている貿易品目を対象として分析を行っている。

本調査報告書における TPP11 の関税削減効果で「最終年」とは、日本は TPP 発効 21 年目、メキシコは TPP 発効 16 年目、カナダは 12 年目、米国は 30 年目、ベトナムは 21 年目を指している。米国が長いのは、貨物自動車の対日 TPP 税率が、TPP 発効 30 年目に 0%になるためである。

(1) 日本の TPP10 カ国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率

平成 30 年度における本報告書では、平成 23 年度以降からの FTA の関税削減効果分析において、昨年に続き TPP(環太平洋経済連携協定)の関税削減効果を計測している。本稿の計測時点で TPP11 が発効していないにもかかわらず、TPP11 の効果分析を実施できたのは、2015 年 10 月の TPP 協定の合意を受けて、当時の TPP12 カ国の全ての国が譲許表(関税削減スケジュールを掲載している表)を公表しているためだ。

2017 年 1 月の米国の TPP 離脱表明があったものの、TPP11 は 2018 年 12 月 30 日に発効した。本報告書では、TPP11 を主体としながらも TPP12 の両方の効果を併記している。

本稿では、2018 年時点の MFN 税率と TPP の発効 5 年目及び最終年の TPP 税率を比較することにより、関税削減効果を計測している。したがって、本稿での TPP の関税削減効果は、昨年の発効 1 年目の分析と違い、5 年目という中期から最終年までの、より長期の分析結果を示すものとなっている。

表 8-1 は日本の TPP10 カ国からの輸入において、TPP11 を利用した場合の加重平均による MFN 税率、TPP 税率は TPP11 発効 5 年後、TPP11 最終年 (TPP 発効 21 年目) を、それぞれまとめたものである。日本の TPP10 カ国全体からの輸入における MFN 税率(従価税)は 2.2%で、TPP5 年目税率(従価税)は 0.9%であった。したがって、関税率差は 1.3%となる。TPP 最終年税率は 0.3%となり、MFN 税率との関税率差は 1.9%となる。

表 8-1：日本の TPP10 カ国からの輸入の平均関税率（発効 5 年目、最終年、加重平均）

		輸入側				
		日本(従価税)				
		MFN税率	TPP5年目税率	関税率差	TPP最終年税率	関税率差
輸出側	カナダ	1.6%	0.5%	1.1%	0.1%	1.5%
	メキシコ	1.4%	0.4%	1.0%	0.1%	1.4%
	チリ	1.7%	0.4%	1.2%	0.0%	1.6%
	ペルー	0.8%	0.1%	0.7%	0.0%	0.8%
	シンガポール	1.6%	0.8%	0.9%	0.5%	1.1%
	ブルネイ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マレーシア	0.9%	0.1%	0.8%	0.0%	0.9%
	ベトナム	3.6%	0.6%	3.0%	0.0%	3.6%
	オーストラリア	2.4%	1.5%	0.9%	0.7%	1.8%
	ニュージーランド	7.8%	4.3%	3.5%	2.8%	5.0%
	TPP10カ国	2.2%	0.9%	1.3%	0.3%	1.9%
	米国	1.9%	0.7%	1.2%	0.3%	1.6%
	TPP11カ国	2.1%	0.8%	1.3%	0.3%	1.8%

(注 1) MFN 税率は 2018 年、TPP 税率は発効から 5 年目及び最終年の税率を表示している（以下同様）。

(注 2) 品目毎の輸入額で重み付けをした加重平均税率、重み付けに用いる輸入額は、日本と当該国との貿易額とした（以下同様）

(資料) 各国関税率表、各国譲許表(TRS 表：Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

また、単純平均による MFN 税率と TPP 税率は、加重平均と違い、日本の米国からの輸入においても、マレーシアからの輸入においても、それ以外の国からの輸入においても同じ結果になる。つまり、「TPP10 カ国のそれぞれの国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率」とそれを集計した「TPP10 カ国全体の MFN 税率と TPP 税率」は全く同じ割合になる。実際に、単純平均による日本の TPP10 カ国それぞれからの輸入における MFN 税率は各国とも 5%、TPP 税率も各国とも 5 年目は 1.3%、最終年は 0.6%と全く同じになる。当然のことながら、各国を集計した TPP10 カ国全体からの輸入における MFN 税率と TPP 税率も同じであった。

したがって、単純平均による関税率差は 5 年目 3.7%、最終年 4.4%となり、加重平均による関税率差 5 年目 1.3%、最終年 1.9%を上回る。見かけ上の関税削減効果を示す単純平均は、財の輸入額の構成比を考慮した加重平均よりも高いということだ。

表 8-1 において、加重平均による MFN 税率が高い国は、ニュージーランドで 7.8%、次にベトナムの 3.6%であった。日本の両国からの輸入においては、農林水産品や電気機器及び繊維製品の割合が高いという特徴がある。両国からの輸入での TPP 税率 5 年目はそれぞれ 4.3%と 0.6%であるので、関税率差は 3%台と高かった。日本が TPP11 を利用することにより、5 年目の関税効果が高い国はニュージーランドとベトナムであり、次にチリ、米国(関税率差は 1.2%)が続く。

表 8-2-1：日本の TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率（発効 5 年目、従価税、加重平均）

		輸出側											
		カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ：日本 従価税	農水産品	2.5%	0.8%	5.5%	1.8%	4.0%	1.0%	6.3%	1.0%	9.4%	4.1%	1.0%	0.0%
	食料品・アルコール	11.5%	1.1%	16.7%	3.7%	12.8%	2.7%	3.6%	0.6%	19.3%	11.1%	0.0%	0.0%
	鉱物性燃料	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	化学工業品	0.7%	0.2%	1.0%	0.0%	0.1%	0.0%	2.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	2.6%	0.0%	4.1%	0.0%	3.4%	0.0%	3.5%	0.0%	2.9%	0.0%	--	--
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	2.7%	1.5%	20.5%	6.0%	0.1%	0.0%	9.3%	5.5%	5.8%	3.1%	--	--
	木材・パルプ	1.8%	0.9%	0.7%	0.0%	0.6%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	繊維製品・履物	9.3%	1.9%	9.1%	1.3%	3.7%	0.0%	8.4%	0.1%	5.5%	0.2%	--	--
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.5%	0.7%	0.5%	0.0%	0.7%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	光学機器・楽器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--
	雑製品	2.9%	0.0%	3.1%	1.6%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	1.6%	0.5%	1.4%	0.4%	1.7%	0.4%	0.8%	0.1%	1.6%	0.8%	0.0%	0.0%	

		輸出側											
		マレーシア		ベトナム		オーストラリア		ニュージーランド		TPP10カ国		米国	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ：日本 従価税	農水産品	2.8%	0.0%	1.8%	0.2%	22.2%	14.1%	12.6%	7.7%	9.4%	5.2%	7.8%	4.2%
	食料品・アルコール	7.2%	1.7%	7.5%	0.4%	10.2%	1.6%	16.3%	7.5%	11.9%	3.6%	7.6%	1.1%
	鉱物性燃料	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
	化学工業品	2.7%	0.0%	1.6%	0.3%	1.6%	0.3%	2.6%	0.0%	1.1%	0.1%	0.9%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	2.6%	0.0%	3.3%	0.0%	3.9%	0.0%	4.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.1%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	4.4%	2.4%	8.7%	4.7%	1.3%	0.7%	5.8%	1.6%	8.4%	4.5%	5.4%	3.0%
	木材・パルプ	4.3%	1.8%	0.9%	0.2%	0.0%	0.0%	1.9%	0.4%	1.8%	0.7%	0.1%	0.0%
	繊維製品・履物	6.7%	0.0%	9.2%	1.5%	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%	9.0%	1.4%	6.7%	1.3%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.6%	0.0%	1.1%	0.0%	0.7%	0.4%	0.0%	0.0%	0.7%	0.2%	1.9%	0.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	光学機器・楽器	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	雑製品	1.0%	0.0%	1.2%	0.0%	4.7%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%	0.2%	1.2%	0.0%
全体	0.9%	0.1%	3.6%	0.6%	2.4%	1.5%	7.8%	4.3%	2.2%	0.9%	1.9%	0.7%	

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-2-2：日本の TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率（発効最終年、従価税、加重平均）

		輸出側											
		カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ：日本 従価税	農水産品	2.5%	0.2%	5.5%	0.4%	4.0%	0.0%	6.3%	0.0%	9.4%	3.3%	1.0%	0.0%
	食料品・アルコール	11.5%	0.0%	16.7%	0.6%	12.8%	0.0%	3.6%	0.0%	19.3%	7.6%	0.0%	0.0%
	鉱物性燃料	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	化学工業品	0.7%	0.0%	1.0%	0.0%	0.1%	0.0%	2.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	2.6%	0.0%	4.1%	0.0%	3.4%	0.0%	3.5%	0.0%	2.9%	0.0%	--	--
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	2.7%	0.0%	20.5%	0.1%	0.1%	0.0%	9.3%	0.0%	5.8%	0.0%	--	--
	木材・パルプ	1.8%	0.0%	0.7%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	繊維製品・履物	9.3%	0.1%	9.1%	0.1%	3.7%	0.0%	8.4%	0.0%	5.5%	0.2%	--	--
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.5%	0.0%	0.5%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	光学機器・楽器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--
	雑製品	2.9%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	全体	1.6%	0.1%	1.4%	0.1%	1.7%	0.0%	0.8%	0.0%	1.6%	0.5%	0.0%	0.0%

		輸出側											
		マレーシア		ベトナム		オーストラリア		ニュージーランド		TPP10カ国		米国	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ：日本 従価税	農水産品	2.8%	0.0%	1.8%	0.1%	22.2%	6.5%	12.6%	5.7%	9.4%	2.5%	7.8%	2.2%
	食料品・アルコール	7.2%	0.9%	7.5%	0.0%	10.2%	0.5%	16.3%	2.0%	11.9%	1.7%	7.6%	0.1%
	鉱物性燃料	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
	化学工業品	2.7%	0.0%	1.6%	0.0%	1.6%	0.0%	2.6%	0.0%	1.1%	0.0%	0.9%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	2.6%	0.0%	3.3%	0.0%	3.9%	0.0%	4.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.1%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	4.4%	0.0%	8.7%	0.0%	1.3%	0.0%	5.8%	0.0%	8.4%	0.0%	5.4%	0.3%
	木材・パルプ	4.3%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	1.8%	0.0%	0.1%	0.0%
	繊維製品・履物	6.7%	0.0%	9.2%	0.1%	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%	9.0%	0.1%	6.7%	0.7%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.6%	0.0%	1.1%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	1.9%	0.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	光学機器・楽器	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	雑製品	1.0%	0.0%	1.2%	0.0%	4.7%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	1.2%	0.0%
	全体	0.9%	0.0%	3.6%	0.0%	2.4%	0.7%	7.8%	2.8%	2.2%	0.3%	1.9%	0.3%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-1 を業種別に見たものが表 8-2-1 (TPP 発効 5 年目)、表 8-2-2 (TPP 発効最終年) である。日本の TPP10 カ国全体からの輸入において、農林水産品の MFN 税率と TPP 税率 (5 年目・最終年) はそれぞれ 9.4% と 5.2%、2.5% であり、食料品・アルコールは 11.9% と 3.6%、1.7% であった。また、繊維製品・履物は 9% と 1.4%、0.1% であった。また、皮革・毛皮・ハンドバッグ等においては、MFN 税率と TPP 税率 (5 年目・最終年) は 8.4% と 4.5%、0% であり、TPP 税率は、最終年は 5 年目よりも減少することが窺える。

日本の TPP11 を利用している個別の国を見てみると、発効 5 年目の TPP 税率が高いのは、農水産品の分野ではオーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、食料品・アルコールでは

シンガポール、メキシコ、ニュージーランド、皮革・毛皮・ハンドバッグではメキシコ、ペルー、ベトナムであった。

表 8-3-1 (TPP 発効 5 年目)、表 8-3-2 (TPP 発効最終年) は日本の TPP10 カ国からの輸入における代表的な 50 品目における MFN 税率と TPP 税率をまとめたものである。この表のなかで 5 年目の TPP 税率が高い品目は、牛肉(24.1%)、殻付きの鳥卵(13.6%)、りんご(7.0%)、ミルク及びクリーム(甘味料を加えたもの)(5.2%)であった。最終年の TPP 税率では、牛肉(9%)、ミルク及びクリーム(甘味料を加えたもの)(5.9%)を除いてこれらの品目は関税が撤廃され、0%であるケースがほとんどである。

なお、ニュージーランドからの輸入、オーストラリアからの輸入において、ミルク及びクリーム(甘味料を加えたもの)の TPP 税率が、5 年目から最終年に上昇している原因は、TPP 発効 11 年目に、それまで TPP 平均関税率の計算外であった品目が計算可能になり、それらの関税率がやや高かったために、平均関税率を押し上げたからである。つまり、表 8-3-1 と表 8-3-2 におけるミルク及びクリーム(甘味料を加えたもの)は HS4 桁の品目であるが、これを構成するより下位の桁数の品目の幾つかが、従量税から従価税への変更などにより、計算可能になったということが原因なのである。

表 8-3-1：日本の TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率（発効 5 年目、従価税、加重平均）

			輸出側											
			カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	38.5%	24.1%	38.5%	24.1%	--	--	--	--	--	--	--	--
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	38.5%	24.1%	38.5%	24.1%	38.5%	24.1%	--	--	--	--	--	--
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
7	0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
8	0702	トマト	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	3.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	6.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
14	0810.10	イチゴ	--	--	6.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
15	0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	--	17.0%	2.0%	--	--	--
16	1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	--	--	11.5%	0.0%	--	--	13.4%	0.0%	--	--	--	--
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	0.0%	0.0%	--	0.0%	--	--	--	--	--	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
20	3702	感光性のロール写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
21	3901	エチレンの重合体	2.9%	0.0%	5.2%	0.0%	--	--	--	--	3.1%	0.0%	--	--
22	3919	プラスチック製の板・シート （平らな形状で接着性があるもの）	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	--	--	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	--	--
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	4.1%	0.0%	4.1%	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	4.6%	0.0%	--	--
24	6109	Tシャツなどの肌着	10.5%	0.0%	10.7%	0.0%	--	--	9.8%	0.0%	10.9%	0.0%	--	--
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	--	--	--	--	2.8%	0.0%	--	--
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
35	8501	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
39	8528.72	カラーテレビ	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
44	8703	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
45	8704	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
46	8708	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--

輸入側：日本
（従価税）

			輸出側											
			マレーシア		ベトナム		オーストラリア		ニュージーランド		TPP10カ国		米国	
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	38.5%	24.1%	38.5%	24.1%	38.5%	24.1%	38.5%	24.1%
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	38.5%	24.1%	38.5%	24.1%	38.5%	24.1%	38.5%	24.1%
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	--	--	14.6%	13.7%	3.1%	3.1%	5.5%	5.2%	2.4%	2.4%
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	26.3%	14.3%
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	17.0%	13.6%	--	--	17.0%	13.6%	17.0%	13.6%
7	0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4.3%	0.0%
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	3.0%	0.0%	5.4%	0.9%	4.8%	0.8%	4.9%	0.8%	5.9%	1.0%
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%
12	0808.10	りんご	--	--	--	--	17.0%	7.0%	17.0%	7.0%	17.0%	7.0%	--	--
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%
15	0902.10	緑茶	--	--	17.0%	2.0%	--	--	--	--	17.0%	2.0%	17.0%	2.0%
16	1006	米	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
17	2202.90	コーヒ-牛乳・コーラ等の甘味飲料	13.4%	0.0%	11.4%	0.0%	9.7%	0.0%	--	--	10.0%	0.0%	9.9%	0.0%
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19	3701	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
21	3901	エチレンの重合体	6.5%	0.0%	6.5%	0.0%	6.5%	0.0%	2.8%	0.0%	3.4%	0.0%	3.1%	0.0%
22	3919	プラスチック製の板・シート （平らな形状で接着性があるもの）	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	4.7%	0.0%	4.3%	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	4.7%	0.0%	4.3%	0.0%
24	6109	Tシャツなどの肌着	10.4%	0.0%	8.4%	0.0%	9.2%	0.0%	8.9%	0.0%	8.6%	0.0%	9.8%	0.0%
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
35	8501	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
39	8528.72	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
42	8541	ダイオード、トランジスタ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
44	8703	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
45	8704	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
46	8708	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-3-2：日本の TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率（発効最終年、従価税、加重平均）

			輸出側												
			カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ		
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側：日本 (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	38.5%	9.0%	38.5%	9.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	38.5%	9.0%	38.5%	9.0%	38.5%	9.0%	--	--	--	--	--	--
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	7	0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	8	0702	トマト	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	3.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	11	0807.19	メロン	--	--	6.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	14	0810.10	イチゴ	--	--	6.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	15	0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	--	17.0%	0.0%	--	--	--
	16	1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	--	--	11.5%	0.0%	--	--	13.4%	0.0%	--	--	--	--
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	--	--	--	--	--	--
	19	3701	感光性の写真用プレート等	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	20	3702	感光性のロール写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	21	3901	エチレンの重合体	2.9%	0.0%	5.2%	0.0%	--	--	--	--	3.1%	0.0%	--	--
	22	3919	プラスチック製の板・シート （平らな形状で接着性があるもの）	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	--	--	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	--	--
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	4.1%	0.0%	4.1%	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	4.6%	0.0%	--	--
	24	6109	Tシャツなどの肌着	10.5%	0.0%	10.7%	0.0%	--	--	9.8%	0.0%	10.9%	0.0%	--	--
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	--	--	--	--	2.8%	0.0%	--	--
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	35	8501	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	39	8528.72	カラーテレビ	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	45	8704	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	46	8708	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--

			輸出側											
			マレーシア		ベトナム		オーストラリア		ニュージーランド		TPP10カ国		米国	
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	38.5%	9.0%	38.5%	9.0%	38.5%	9.0%	38.5%	9.0%
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	38.5%	9.0%	38.5%	9.0%	38.5%	9.0%	38.5%	9.0%
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	--	--	14.6%	14.0%	3.1%	4.0%	5.5%	5.9%	2.4%	2.8%
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	26.3%	4.3%
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	17.0%	0.0%	--	--	17.0%	0.0%	17.0%	0.0%
7	0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4.3%	0.0%
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	3.0%	0.0%	5.4%	0.0%	4.8%	0.0%	4.9%	0.0%	5.9%	0.0%
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%
12	0808.10	りんご	--	--	--	--	17.0%	0.0%	17.0%	0.0%	17.0%	0.0%	--	--
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%
15	0902.10	緑茶	--	--	17.0%	0.0%	--	--	--	--	17.0%	0.0%	17.0%	0.0%
16	1006	米	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
17	2202.90	コーヒ・牛乳・コーラ等の甘味飲料	13.4%	0.0%	11.4%	0.0%	9.7%	0.0%	--	--	10.0%	0.0%	9.9%	0.0%
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	0.0%	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19	3701	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
21	3901	エチレンの重合体	6.5%	0.0%	6.5%	0.0%	6.5%	0.0%	2.8%	0.0%	3.4%	0.0%	3.1%	0.0%
22	3919	プラスチック製の板・シート （平らな形状で接着性があるもの）	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	4.7%	0.0%	4.3%	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	4.7%	0.0%	4.3%	0.0%
24	6109	Tシャツなどの肌着	10.4%	0.0%	8.4%	0.0%	9.2%	0.0%	8.9%	0.0%	8.6%	0.0%	9.8%	0.0%
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%
28	8207	手工用具又は加工機械用の交換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
35	8501	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
39	8528.72	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
42	8541	ダイオード、トランジスタ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
44	8703	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
45	8704	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
46	8708	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 8-1 と同様。

また、表 8-4 は、日本のマレーシア・ベトナムからの輸入において、EPA と TPP の関税削減効果を業種別に比較したものである。日本のマレーシアからの輸入全体での MFN 税率は 0.9%、EPA 税率は 0.3%、TPP 税率は 5 年目は 0.1%、最終年は 0.0%であった。したがって、全品目平均では EPA よりも TPP11 の方が関税削減効果はやや高い。

表 8-4 の日本のマレーシアからの輸入においては、食料品・アルコールの分野では、マレーシアとの 2 国間 EPA 税率は 6.0%で、TPP 税率は 5 年目 1.7%、最終年 0.9%であった。日本のマレーシアからの輸入においては、MFN 税率は EPA を利用しても、TPP を利用しても同じであるので、関税率差(MFN 税率-EPA/TPP 税率)は、EPA 税率や TPP 税率が小さければ小さいほど大きくなる。したがって、食料品・アルコールの分野の場合は、日本との TPP 税率の方が日本との EPA 税率よりも低いので、日本はマレーシアからの輸入で EPA よりも TPP を利用した方が関税削減効果を高めることができる。

木材・パルプの場合も、EPA 税率は 3.9%、TPP 税率は 5 年目 1.8%、最終年 0%であるので、食料品・アルコールと同様に TPP を利用した方が高いメリットを受けられる。農水産品では、EPA 税率は 0.2%、TPP 税率は 5 年目、最終年共に 0%であるので、この場合も EPA よりも TPP を利用した方がやや高い関税削減効果を受けられる。これに対して、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の分野では、EPA 税率は 0%、TPP 税率は 5 年目 2.4%（最終年 0%）であるので、この場合は、TPP11 の発効から当面は日本との 2 国間 EPA を利用した方が得である。日本のマレーシアからの輸入では、これ以外の分野においては、EPA を利用しても、TPP を利用しても関税削減効果は同じである。

表 8-4：日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP の業種別効果比較(従価税、加重平均)

		輸出							
		マレーシア				ベトナム			
		日本とのEPA		日本とのTPP		日本とのEPA		日本とのTPP	
		MFN税率	EPA税率	TPP5年目	TPP最終年	MFN税率	EPA税率	TPP5年目	TPP最終年
輸入側 ：日本 従価税	農水産品	2.7%	0.2%	0.0%	0.0%	1.8%	0.6%	0.2%	0.1%
	食料品・アルコール	8.9%	6.0%	1.7%	0.9%	7.5%	1.6%	0.4%	0.0%
	鉱物性燃料	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	化学工業品	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.3%	0.3%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	4.9%	0.0%	2.4%	0.0%	8.4%	1.4%	4.7%	0.0%
	木材・パルプ	4.5%	3.9%	1.8%	0.0%	1.0%	0.3%	0.2%	0.0%
	繊維製品・履物	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	1.0%	1.5%	0.1%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	光学機器・楽器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	雑製品	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.9%	0.3%	0.1%	0.0%	3.4%	0.4%	0.6%	0.0%	

(注 1) マレーシアとベトナムの日本との EPA、及び日本との TPP における MFN 税率は同じであるので、表では日本との EPA の項目だけに表記した。

(注 2) 日本との EPA は 2017 年、日本との TPP は発効 5 年目、最終年の関税率。

(資料) 表 8-1 と同様。

日本のベトナムからの輸入においては、農水産物の分野では、EPA 税率は 0.6%、TPP 税率は 5 年目 0.2%、最終年 0.1%、食料品・アルコールの場合も、EPA 税率は 1.6%、TPP 税率は 5 年目 0.4%、最終年 0.0%であるので、この場合は EPA よりも TPP を利用した方がやや高い関税削減効果を受けられる。しかし、皮革・毛皮・ハンドバッグ等では EPA 税率は 1.4%で、5 年目の TPP 税率は 4.7%（最終年 0.0%）、繊維製品・履物では EPA 税率は 1.0%で 5 年目の TPP 税率は 1.5%（最終年 0.0%）であるので、両分野とも 5 年目の時点では TPP11 よりも日本との 2 国間 EPA を利用した方が大きなメリットを得ることができる。

この結果、日本のマレーシアからの輸入での全業種の関税率差は EPA で 0.6%、TPP5 年目で 0.8%、TPP 最終年で 0.9%であるため、TPP の方が大きい。日本のベトナムからの輸入での関税率差は EPA で 3.0%、TPP5 年目で 2.8%、TPP 最終年で 3.4%であるので、TPP5 年目では EPA、TPP 最終年では TPP の方が大きい。すなわち、日本のマレーシアからの輸入では TPP11、ベトナムからの輸入では 5 年目は EPA、最終年では TPP11 を利用した方が全業種平均では高い関税削減効果が発生する。

なお、マレーシアにおける ACFTA/AFTA の関税率差は 4%台であるので、日本のマレーシアからの輸入における EPA や TPP の関税削減効果よりもかなり大きい

表 8-5 は代表的な 50 品目の中から、日本との EPA 税率と TPP 税率との間に差がある品目だけを選択してまとめたものである。品目別で見ると、日本のマレーシアからの輸入では、代表的な 50 品目の中でコーヒー牛乳等の甘味飲料の EPA 税率は 13.4%であるが、TPP 税率は 5 年目も最終年も 0%であり、TPP の関税削減効果の方が高かった。日本のベトナムからの輸入では、緑茶、コーヒー牛乳等の甘味飲料、エチレンの重合体で EPA 税率の方が TPP 税率よりも高かった。これ以外の品目では差は見られなかった。

表 8-5：日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP の品目別効果比較(従価税、加重平均)

	輸出							
	マレーシア				ベトナム			
	日本とのEPA		日本とのTPP		日本とのEPA		日本とのTPP	
	MFN税率	EPA税率	TPP5年目	TPP最終年	MFN税率	EPA税率	TPP5年目	TPP最終年
緑茶	--	--	--	--	17.0%	7.4%	2.0%	0.0%
コーヒー牛乳等の甘味飲料	13.4%	13.4%	0.0%	0.0%	11.4%	6.2%	0.0%	0.0%
エチレンの重合体	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.2%	0.0%	0.0%

(注 1) 代表的な 50 品目の中から、日本との EPA 税率と TPP 税率との間に差がある品目だけをピックアップした。

(注 2) マレーシアとベトナムの日本との EPA、及び日本との TPP における MFN 税率は同じであるので、表では日本との EPA の項目だけに表記した。

(注 3) 日本との EPA は 2017 年、日本との TPP は 5 年目、最終年の関税率。

(資料) 表 8-1 と同様。

(2) 日本の TPP10 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率

前節(1)では、MFN 税率と TPP 税率からその差分の「関税率差」を計算し、その大きさでもって関税削減の効果を判断した。もしも、MFN 税率と TPP 税率との間に逆転現象が起きていなければ、関税率差は本節(2)で展開する「関税削減率」と一致する。表 8-6 は日本の TPP11 カ国からの輸入の関税削減額と関税削減率を求めたものである。

MFN 税率に輸入額を乗じると「MFN 税額」になるし、TPP 税率に輸入額を掛けると「TPP 税額」になる。本節で計測している「関税削減額」は、この MFN 税額から TPP 税額を差し引いたものである(関税削減額=MFN 税額-TPP 税額)。つまり、通常の輸入で支払う関税額に対して、TPP を利用することによりどれだけ関税額を削減(節約)できるかを表している。

「関税削減額」は、関税を削減した絶対的な数字である。そこで、関税削減額という絶対的な数字が輸入額に対してどれだけ割合になるのかという、相対的な指標を「関税削減率」とした。これは、関税削減額を輸入額で割ったものであり(関税削減率=関税削減額÷輸入額)、関税削減額が輸入額の何%に相当するかを表すものである。

表 8-6 の関税削減率を表 8-1 の関税率差と比較すると、ほとんど一致しており、MFN 税率と TPP 税率との逆転現象は生じていない。したがって、日本の国別の TPP の関税削減効果は関税率差で見ようと関税削減率で見ようと同じである。つまり、日本の輸入における TPP11 効果の高い国は、前節でも展開したように、ニュージーランド、ベトナムであるということだ。ニュージーランドからは、ホエイ・チーズ・濃縮プロテインなどの乳製品、牛肉、かぼちゃ、キウイ、などの農水産品・食品、ベトナムからは繊維製品・履物を中心に輸入しており、これらの分野での関税削減率が高いことが背景にある。

関税削減額でみると、TPP11 発効から 5 年目の日本の TPP10 カ国からの輸入における関税削減額は 12.5 億ドルとなる。表 6-1 における日本の EPA/GSP を利用した中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入における関税削減額は合計で 15.1 億ドルであったので、TPP11 の方が関税削減額で少し下回っている。表 6-1 のインドネシアとタイの EPA の関税削減率と日本の TPP10 カ国からの輸入の関税削減率(5 年目 1.3%、TPP11 最終年 1.6%)はあまり変わらず、関税削減の効果には大差はない。

表 8-6 において、日本の輸入で TPP11 利用 5 年目による関税削減額が最も大きいのは米国の 8.1 億ドルである。次いでベトナムの 4.9 億ドル、オーストラリア 2.8 億ドルと続く。TPP11 最終年での関税削減額は、米国 10.5 億ドル、ベトナム 5.8 億ドル、オーストラリア 5.3 億ドルとなる。

表 8-6：日本の TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率（発効 5 年目、最終年、加重平均）

(単位：USD)		輸入側				
		日本(従価税)				
		輸入額	TPP5年目 関税削減額	関税 削減率	TPP最終年 関税削減額	関税 削減率
輸出側	カナダ	8,782,746,530	95,838,595	1.1%	132,837,694	1.5%
	メキシコ	5,622,263,882	57,034,198	1.0%	76,255,462	1.4%
	チリ	5,306,015,808	65,416,298	1.2%	87,344,104	1.6%
	ペルー	1,305,407,329	9,403,270	0.7%	10,879,480	0.8%
	シンガポール	6,600,830,635	55,085,160	0.8%	71,658,762	1.1%
	ブルネイ	1,693,817,565	4,611	0.0%	4,611	0.0%
	マレーシア	16,205,197,472	122,551,483	0.8%	142,028,161	0.9%
	ベトナム	16,100,933,725	485,273,239	3.0%	581,441,079	3.6%
	オーストラリア	30,001,275,881	278,874,785	0.9%	525,134,864	1.8%
	ニュージーランド	2,328,531,888	82,252,251	3.5%	116,706,662	5.0%
	TPP10カ国	93,947,020,715	1,251,733,889	1.3%	1,744,290,879	1.9%
	米国	65,784,482,500	813,329,611	1.2%	1,053,151,111	1.6%
	TPP11カ国	159,731,503,215	2,065,063,500	1.3%	2,797,441,990	1.8%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-7-1 は TPP11 発効 5 年目、表 8-7-2 は TPP11 発効最終年（TPP11 発効 21 年目）において、日本の TPP10 カ国からの輸入での関税削減額と関税削減率を 14 の業種別(従価税)に見たものである。TPP10 カ国全体において、関税削減額が大きい業種は農水産品（5 年目 4.6 億ドル、最終年 7.7 億ドル）、次いで、繊維製品・履物（5 年目 3.8 億ドル、最終年 4.5 億ドル）、食料品・アルコール（5 年目 1.7 億ドル、最終年 2.4 億ドル）の順番となる。化学工業品は 5 年目 4,634 万ドル・最終年 5,049 万ドル、プラスチック・ゴム製品は 5 年目・最終年共に 6,055 万ドル、木材・パルプは 5 年目 4625 万・最終年 7,797 万ドルであった。

日本の米国からの輸入では、農水産品の関税削減額が最も大きく 5 年目 3.7 億ドル・最終年 5.7 億ドル、次いで食料品・アルコールが 5 年目 1.9 億ドル・最終年 2.2 億ドル、化学工業品は 5 年目 8,617 万ドル・最終年 8,686 万ドル、窯業・鉄鋼・アルミ製品は 5 年目 6,603 万ドル・最終年 6,610 万ドルであった。ベトナムからの輸入では、繊維製品・履物の関税削減額が 5 年目 3.6 億ドル・最終年 4.2 億ドルと全体の 4 分の 3 を占めた。オーストラリアからの輸入では、農水産品が 5 年目 2.5 億ドル・最終年 4.8 億ドルと全体の約 9 割を占めた。

日本の TPP11 利用での関税削減額が大きいのは、農水産品、食料品・アルコール、繊維製品・履物、化学工業品などの機械機器以外の分野であるが、これは、日本が機械機器の分野では既に関税率はかなり低下しているためである。

表 8-7-1：日本の TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（TPP 発効 5 年目）

(単位：USドル)		輸出側											
		カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側：日本 (従価税)	農水産品	54,744,711	1.7%	31,537,841	3.7%	39,171,311	3.0%	5,945,292	5.3%	1,553,656	5.4%	4,611	1.0%
	食料品・アルコール	17,006,484	10.3%	12,947,225	13.0%	23,683,033	9.7%	1,866,915	3.0%	37,718,967	8.1%	0	0.0%
	鉱物性燃料	81,550	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	927,414	0.8%	0	0.0%
	化学工業品	3,574,805	0.5%	1,421,537	1.0%	89,260	0.1%	83,795	2.3%	6,761,224	0.3%	0	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	2,027,933	2.6%	3,325,842	4.1%	162,244	3.4%	3,111	3.5%	7,556,600	2.9%	--	--
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	354,586	1.2%	988,992	14.5%	184	0.0%	3,553	3.8%	47,854	2.7%	--	--
	木材・パルプ	11,337,946	0.9%	8,468	0.7%	1,488,738	0.3%	0	0.0%	17,343	0.0%	0	0.0%
	繊維製品・履物	2,979,998	7.4%	3,884,131	7.8%	39,353	3.7%	1,490,811	8.4%	149,011	5.2%	--	--
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	2,740,629	0.8%	326,173	0.5%	782,174	0.4%	6,521	0.0%	303,044	0.1%	0	0.0%
	機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
	電気機器・部品	4,012	0.0%	24,263	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
	光学機器・楽器	671	0.0%	2,690	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	20,333	0.0%	--	--
	雑製品	985,270	2.9%	2,567,036	1.5%	0	0.0%	3,271	1.3%	29,714	0.4%	0	0.0%
	全体	95,838,595	1.1%	57,034,198	1.0%	65,416,298	1.2%	9,403,270	0.7%	55,085,160	0.8%	4,611	0.0%

(単位：USドル)		輸出側											
		マレーシア		ベトナム		オーストラリア		ニュージーランド		TPP10カ国		米国	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側：日本 (従価税)	農水産品	16,308,149	2.7%	13,430,168	1.6%	247,961,931	8.0%	52,386,136	4.9%	463,043,805	4.2%	368,884,144	3.6%
	食料品・アルコール	18,063,421	5.4%	37,185,734	7.0%	19,525,883	6.9%	18,137,393	8.7%	186,135,056	7.8%	189,342,012	6.4%
	鉱物性燃料	875,217	0.0%	256,405	0.1%	470,177	0.0%	0	0.0%	2,610,763	0.0%	2,170,471	0.1%
	化学工業品	18,151,882	2.7%	6,277,504	1.3%	4,128,084	1.3%	5,853,419	2.6%	46,341,510	1.0%	86,171,989	0.9%
	プラスチック・ゴム製品	21,891,296	2.6%	23,643,182	3.3%	1,774,773	3.9%	164,617	4.0%	60,549,598	3.0%	62,816,923	3.1%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	50,895	2.0%	21,476,542	4.0%	44,114	0.6%	107,341	4.2%	23,074,062	3.9%	1,935,010	2.4%
	木材・パルプ	22,424,944	2.5%	5,415,436	0.7%	94,981	0.0%	5,461,203	1.5%	46,249,059	1.0%	1,061,031	0.1%
	繊維製品・履物	15,057,906	6.7%	356,113,061	7.7%	94,455	0.2%	77,351	0.7%	379,886,077	7.6%	25,138,850	5.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	3,729,584	0.6%	8,925,872	1.1%	4,088,504	0.4%	48,269	0.0%	20,950,770	0.6%	66,037,870	1.9%
	機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電気機器・部品	2,166,056	0.1%	25,785	0.0%	7,985	0.0%	371	0.0%	2,228,473	0.0%	248,118	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	20,842	0.0%	0	0.0%	20,842	0.0%	36,673	0.0%
	光学機器・楽器	200,105	0.0%	502,046	0.1%	10,303	0.0%	0	0.0%	736,148	0.0%	1,507,326	0.0%
	雑製品	3,632,027	1.0%	12,021,505	1.2%	652,754	4.7%	16,151	1.4%	19,907,728	1.2%	7,979,194	1.2%
	全体	122,551,483	0.8%	485,273,239	3.0%	278,874,785	0.9%	82,252,251	3.5%	1,251,733,889	1.3%	813,329,611	1.2%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-7-2：日本の TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（TPP 発効最終年）

(単位：USドル)		輸出側											
		カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側：日本 (従価税)	農水産品	73,801,612	2.3%	43,984,633	5.1%	51,498,647	4.0%	7,059,197	6.3%	1,774,285	6.1%	4,611	1.0%
	食料品・アルコール	18,862,598	11.5%	16,011,252	16.1%	31,070,372	12.7%	2,220,367	3.5%	54,012,065	11.7%	0	0.0%
	鉱物性燃料	81,550	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	927,414	0.8%	0	0.0%
	化学工業品	5,257,816	0.7%	1,421,537	1.0%	89,260	0.1%	83,795	2.3%	6,761,224	0.3%	0	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	2,027,933	2.6%	3,325,842	4.1%	162,244	3.4%	3,111	3.5%	7,556,600	2.9%	--	--
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	777,457	2.7%	1,391,538	20.4%	399	0.1%	8,601	9.3%	103,762	5.8%	--	--
	木材・パルプ	22,270,996	1.8%	8,468	0.7%	3,217,933	0.6%	0	0.0%	20,749	0.0%	0	0.0%
	繊維製品・履物	3,710,330	9.2%	4,475,135	9.0%	39,353	3.7%	1,494,617	8.4%	149,572	5.3%	--	--
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	5,057,377	1.5%	333,627	0.5%	1,265,895	0.7%	6,521	0.0%	303,044	0.1%	0	0.0%
	機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
	電気機器・部品	4,012	0.0%	24,263	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
	光学機器・楽器	671	0.0%	3,441	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	20,333	0.0%	--	--
	雑製品	985,340	2.9%	5,275,728	3.1%	0	0.0%	3,271	1.3%	29,714	0.4%	0	0.0%
	全体	132,837,694	1.5%	76,255,462	1.4%	87,344,104	1.6%	10,879,480	0.8%	71,658,762	1.1%	4,611	0.0%

(単位：USドル)		輸出側											
		マレーシア		ベトナム		オーストラリア		ニュージーランド		TPP10カ国		米国	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側：日本 (従価税)	農水産品	16,449,052	2.8%	14,333,649	1.7%	482,811,859	15.7%	73,794,421	6.9%	765,511,966	6.9%	573,000,842	5.7%
	食料品・アルコール	20,906,901	6.3%	39,203,264	7.4%	26,035,880	9.2%	29,789,119	14.2%	238,111,819	10.0%	219,173,386	7.5%
	鉱物性燃料	875,217	0.0%	256,405	0.1%	470,177	0.0%	0	0.0%	2,610,763	0.0%	2,170,471	0.1%
	化学工業品	18,219,664	2.7%	7,667,855	1.6%	5,140,222	1.6%	5,853,419	2.6%	50,494,791	1.1%	86,855,071	0.9%
	プラスチック・ゴム製品	21,891,296	2.6%	23,643,182	3.3%	1,774,773	3.9%	164,617	4.0%	60,549,598	3.0%	62,816,923	3.1%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	110,195	4.4%	46,670,960	8.7%	94,764	1.3%	148,906	5.8%	49,306,583	8.4%	4,087,470	5.1%
	木材・パルプ	38,734,192	4.3%	6,798,453	0.9%	108,682	0.0%	6,810,894	1.9%	77,970,367	1.8%	1,273,678	0.1%
	繊維製品・履物	15,111,895	6.7%	421,361,353	9.1%	98,883	0.2%	80,494	0.7%	446,521,632	8.9%	27,861,360	6.0%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	3,729,584	0.6%	8,942,555	1.1%	7,907,504	0.7%	48,269	0.0%	27,594,375	0.7%	66,101,303	1.9%
	機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電気機器・部品	2,166,056	0.1%	25,785	0.0%	7,985	0.0%	371	0.0%	2,228,473	0.0%	248,118	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	20,842	0.0%	0	0.0%	20,842	0.0%	36,673	0.0%
	光学機器・楽器	201,906	0.0%	504,324	0.1%	10,539	0.0%	0	0.0%	741,214	0.0%	1,528,527	0.0%
	雑製品	3,632,204	1.0%	12,033,293	1.2%	652,754	4.7%	16,151	1.4%	22,628,456	1.4%	7,997,288	1.2%
	全体	142,028,161	0.9%	581,441,079	3.6%	525,134,864	1.8%	116,706,662	5.0%	1,744,290,879	1.9%	1,053,151,111	1.6%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-8-1 は TPP 発効 5 年目、表 8-8-2 は TPP 発効最終年の日本の TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（従価税）を計算したものである。同表の代表的な 50 品目の内、28 番目の手工具用又は加工機械用の互換性用具から 50 番目までの機械機器における関税削減額と関税削減率は 0%である。

50 品目の中で、TPP10 カ国全体からの輸入で関税削減額が大きいのは牛肉(冷蔵・冷凍のもの)で、5 年目 2.4 億ドル・最終年 4.8 億ドル、T シャツなどの肌着が 5 年目・最終年ともに 3,396 万ドル、プラスチック製の板・シートが 5 年目・最終年ともに 1,341 万ドルであった。牛肉(冷蔵・冷凍のもの)の関税削減額は、オーストラリアからの輸入では 5 年目 2.1 億ドル・最終年 4.3 億ドル、米国からは 5 年目 1.5 億ドル・最終年 3 億ドル、NZ からは 5 年目 1500 万ドル・最終年 3,000 万ドルであった。

日本のベトナムからの T シャツなどの肌着の関税削減額は、5 年目・最終年ともに 3,128 万ドル、マレーシアからのプラスチック製の板・シートにおいては 5 年目・最終年ともに 1,112 万ドルであった。米国からのプラスチック製の板・シートも 5 年目・最終年ともに約 850 万ドルであり、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料は 5 年目・最終年ともに 420 万ドルであった。

表 8-8-1：日本の TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（発効 5 年目、従価税、加重平均）

(単位：USドル)			輸出側											
			カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	2,131,692	13.5%	2,565,069	14.4%	--	--	--	--	--	--	--	--
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	4,862,564	13.5%	2,629,058	14.4%	18,863	14.4%	--	--	--	--	--	--
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
7	0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
8	0702	トマト	79,785	3.0%	53,469	3.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	1,450,019	3.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	1,264,842	6.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
14	0810.10	イチゴ	--	--	317	6.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
15	0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	--	30,492	0.2%	--	--	--
16	1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
17	2202.90	コーヒー・牛乳・コーラ等の甘味飲料	--	--	4,742	11.5%	--	--	8,354	13.4%	--	--	--	--
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
21	3901	エチレンの重合体	333,460	2.9%	1,200	5.2%	--	--	--	--	1,743,774	0.0%	--	--
22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	42,928	2.8%	17,149	2.8%	--	--	1,501	2.8%	403,876	0.0%	--	--
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	72,032	4.1%	202,680	4.1%	469	4.8%	1,153	4.8%	350,380	0.0%	--	--
24	6109	Tシャツなどの肌着	40,746	10.5%	738,977	10.7%	--	--	421,027	9.8%	1,513	0.1%	--	--
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	29,826	2.8%	102,232	2.8%	--	--	--	--	28,922	0.0%	--	--
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
30	8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
35	8501	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
36	8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
39	8528.72	カラーテレビ	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
44	8703	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
45	8704	貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
46	8708	自動車の部分品、附属品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	--	--	--
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--

			輸出側												
			マレーシア		ベトナム		オーストラリア		ニュージーランド		TPP10カ国		米国		
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
輸入側：日本 (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	126,185,895	14.4%	6,513,232	14.4%	137,538,000	14.4%	101,251,459	14.4%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	81,941,208	14.4%	8,500,296	14.4%	98,276,160	14.4%	44,806,078	14.4%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4,966	12.0%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	4,817	3.4%	--	--	4,817	3.4%	23,646	4.3%
	7	0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	648,600	4.3%
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	99,327	3.0%	232,581	3.0%	136,398	3.0%
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	980	3.0%	130,687	4.5%	430,706	4.0%	562,373	4.1%	290,185	5.0%
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	811	3.0%	1,227,005	3.0%	2,677,835	3.0%	8,748	3.0%
	11	0807.19	メロン	--	--	--	--	1,518	6.0%	248	6.0%	1,266,607	6.0%	326,319	6.0%
	12	0808.10	りんご	--	--	--	--	5,371	10.0%	441,876	10.0%	447,246	10.0%	--	--
	13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	734	6.0%	1,050	6.0%	1,573,356	6.0%
	15	0902.10	緑茶	--	--	3,347	15.0%	--	--	--	--	33,839	15.0%	8,749	15.0%
	16	1006	米	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	4,407	13.4%	6,603	11.4%	142,192	9.7%	--	--	166,299	10.0%	4,193,308	9.9%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	19	3701	感光性の写真用プレート等	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	21	3901	エチレンの重合体	359,553	6.5%	2,404	6.5%	2,449	6.5%	94	2.8%	2,442,934	3.4%	1,381,198	3.1%
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	290,260	2.8%	66,184	2.8%	521	2.8%	1,150	2.8%	823,570	2.8%	1,776,316	2.8%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	10,829,351	4.7%	898,449	4.3%	211,844	4.8%	29,800	4.8%	12,596,157	4.7%	6,688,563	4.3%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	1,474,287	10.4%	31,277,135	8.4%	7,361	9.2%	1,173	8.9%	33,962,218	8.6%	1,937,184	9.8%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	291,084	2.8%	511,010	2.8%	30,147	2.8%	1,047	2.8%	994,268	2.8%	4,178,657	2.8%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	44	8703	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	45	8704	貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	46	8708	自動車の部分品、付属品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様

表 8-8-2：日本の TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（発効最終年、従価税、加重平均）

(単位：USドル)			輸出側											
			カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	4,658,141	29.5%	5,254,828	29.5%	--	--	--	--	--	--	--	--
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	10,625,602	29.5%	5,385,918	29.5%	38,643	29.5%	--	--	--	--	--	--
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
7	0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
8	0702	トマト	79,785	3.0%	53,469	3.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	1,450,019	3.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	1,264,842	6.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
14	0810.10	イチゴ	--	--	317	6.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
15	0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	--	34,557	0.2%	--	--	--
16	1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	--	--	4,742	11.5%	--	--	8,354	13.4%	--	--	--	--
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
21	3901	エチレンの重合体	333,460	2.9%	1,200	5.2%	--	--	--	--	1,743,774	0.0%	--	--
22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	42,928	2.8%	17,149	2.8%	--	--	1,501	2.8%	403,876	0.0%	--	--
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	72,032	4.1%	202,680	4.1%	469	4.8%	1,153	4.8%	350,380	0.0%	--	--
24	6109	Tシャツなどの肌着	40,746	10.5%	738,977	10.7%	--	--	421,027	9.8%	1,513	0.1%	--	--
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	29,826	2.8%	102,232	2.8%	--	--	--	--	28,922	0.0%	--	--
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
30	8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
35	8501	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
36	8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
39	8528.72	カラーテレビ	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--
43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
44	8703	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
45	8704	貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
46	8708	自動車の部分品、付属品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	--	--	--
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--

			輸出側												
			マレーシア		ベトナム		オーストラリア		ニュージーランド		TPP10カ国		米国		
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
(単位：USドル)															
輸入側：日本 (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	258,505,827	29.5%	13,343,080	29.5%	281,761,875	29.5%	207,424,865	29.5%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	167,865,668	29.5%	17,413,802	29.5%	201,329,633	29.5%	91,790,229	29.5%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	10,883	26.3%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	24,086	17.0%	--	--	24,086	17.0%	118,229	17.0%
	7	0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	648,600	4.3%
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	99,327	3.0%	232,581	3.0%	136,398	3.0%
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	980	3.0%	156,290	5.4%	515,228	4.8%	672,499	4.9%	345,637	5.9%
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	811	3.0%	1,227,005	3.0%	2,677,835	3.0%	8,748	3.0%
	11	0807.19	メロン	--	--	--	--	1,518	6.0%	248	6.0%	1,266,607	6.0%	326,319	6.0%
	12	0808.10	りんご	--	--	--	--	9,130	17.0%	751,189	17.0%	760,319	17.0%	--	--
	13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	734	6.0%	1,050	6.0%	1,573,356	6.0%
	15	0902.10	緑茶	--	--	3,793	17.0%	--	--	--	--	38,351	17.0%	9,915	17.0%
	16	1006	米	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	17	2202.90	コーヒー牛乳・コープ等の甘味飲料	4,407	13.4%	6,603	11.4%	142,192	9.7%	--	--	166,299	10.0%	4,193,308	9.9%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	19	3701	感光性の写真用プレート等	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	21	3901	エチレンの重合体	359,553	6.5%	2,404	6.5%	2,449	6.5%	94	2.8%	2,442,934	3.4%	1,381,198	3.1%
	22	3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	290,260	2.8%	66,184	2.8%	521	2.8%	1,150	2.8%	823,570	2.8%	1,776,316	2.8%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	10,829,351	4.7%	898,449	4.3%	211,844	4.8%	29,800	4.8%	12,596,157	4.7%	6,688,563	4.3%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	1,474,287	10.4%	31,277,135	8.4%	7,361	9.2%	1,173	8.9%	33,962,218	8.6%	1,937,184	9.8%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	291,084	2.8%	511,010	2.8%	30,147	2.8%	1,047	2.8%	994,268	2.8%	4,178,657	2.8%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	44	8703	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	45	8704	貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	46	8708	自動車の部分品、付属品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-9 は日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP11 の業種別の効果を関税削減額と関税削減率で比較したものである。日本のマレーシアからの輸入で最も関税削減効果がある業種は繊維製品・履物で、日マレーシア EPA(JMEPA)が 6.8%、TPP11 の関税削減率は 5 年目・最終年とも 6.7%であった。次に関税削減効果があるのが、皮革・毛皮・ハンドバッグ等で、JMEPA が 4.9%、TPP では 5 年目は 2.0%にすぎないが、最終年では 4.4%であった。逆に、食料品・アルコールは TPP11 では 5 年目 5.4%、最終年 6.3%であるが、JMEPA では 2.9%であった。農水産品は、EPA は 2.5%、TPP11 は 5 年目 2.7%、最終年 2.8%であった。化学工業品は、EPA は 2.6%、TPP は 5 年目も最終年も 2.7%であった。

日本のベトナムからの輸入で最も関税削減効果がある業種は、マレーシア同様に、繊維製品・履物で、日ベトナム EPA(JVEPA)の関税削減率が 8.1%、TPP は 5 年目 7.7%、最終年 9.1%であった。皮革・毛皮・ハンドバッグ等は JVEPA が 7.0%と高いが、TPP では 5 年目は 4.0%、最終年で 8.2%と、関税削減率の効果が徐々に高まっていく。食料品・アルコールでは JVEPA は 5.9%で、TPP は 5 年目 7.0%、最終年 7.4%である。プラスチック・ゴム製品では EPA3.2%、TPP は 5 年目・最終年ともに 3.3%、農水産品では EPA1.3%、TPP5 年目 1.6%・最終年 1.7%、化学工業品では EPA1.2%、TPP5 年目 1.3%・最終年 1.6%であった。

したがって、繊維製品・履物と皮革・毛皮・ハンドバッグ等では、日本のマレーシアからの輸入は EPA の方が TPP11 よりも関税削減効果が高い。一方、日本のベトナムからの輸入では、TPP5 年目の時点では、EPA の方が TPP11 よりも関税削減効果が高いが、TPP 最終年では、TPP11 の方が高い。農水産品、食料品・アルコール、化学工業品、木材パルプといったほとんどの業種では、TPP11 の方が効果が大きくなる。

表 8-9：日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年の業種別効果比較
(関税削減額および削減率、従価税、加重平均)

(単位：USドル)	輸出												
	マレーシア						ベトナム						
	日本とのEPA		日本とのTPP				日本とのEPA		日本とのTPP				
	関税削減額	関税削減率	5年目 関税削減額	関税削減率	最終年 関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	5年目 関税削減額	関税削減率	最終年 関税削減額	関税削減率	
輸入側：日本 (従価税)	農水産品	15,407,545	2.5%	16,308,149	2.7%	16,449,052	2.8%	12,059,760	1.3%	13,430,168	1.6%	14,333,649	1.7%
	食料品・アルコール	9,477,651	2.9%	18,063,421	5.4%	20,906,901	6.3%	35,085,968	5.9%	37,185,734	7.0%	39,203,264	7.4%
	鉱物性燃料	844,923	0.0%	875,217	0.0%	875,217	0.0%	220,100	0.0%	256,405	0.1%	256,405	0.1%
	化学工業品	19,190,736	2.6%	18,151,882	2.7%	18,219,664	2.7%	6,271,741	1.2%	6,277,504	1.3%	7,667,855	1.6%
	プラスチック・ゴム製品	23,670,159	2.6%	21,891,296	2.6%	21,891,296	2.6%	26,076,642	3.2%	23,643,182	3.3%	23,643,182	3.3%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	118,220	4.9%	50,895	2.0%	110,195	4.4%	40,928,176	7.0%	21,476,542	4.0%	46,670,960	8.7%
	木材・パルプ	5,666,258	0.6%	22,424,944	2.5%	38,734,192	4.3%	4,901,357	0.6%	5,415,436	0.7%	6,798,453	0.9%
	繊維製品・履物	16,576,770	6.8%	15,057,906	6.7%	15,111,895	6.7%	400,643,927	8.1%	356,113,061	7.7%	421,361,353	9.1%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	7,347,211	0.9%	3,729,584	0.6%	3,729,584	0.6%	10,612,611	1.2%	8,925,872	1.1%	8,942,555	1.1%
	機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電気機器・部品	2,511,180	0.0%	2,166,056	0.1%	2,166,056	0.1%	31,396	0.0%	25,785	0.0%	25,785	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	光学機器・楽器	152,043	0.0%	200,105	0.0%	201,906	0.0%	392,660	0.1%	502,046	0.1%	504,324	0.1%
	雑製品	3,223,340	1.0%	3,632,027	1.0%	3,632,204	1.0%	8,135,054	0.7%	12,021,505	1.2%	12,033,293	1.2%
	全体	104,186,035	0.6%	122,551,483	0.8%	142,028,161	0.9%	545,359,392	3.0%	485,273,239	3.0%	581,441,079	3.6%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-10 は日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP11 の 50 の代表的な品目の中から、選別した品目の効果を比較したものである。緑茶、コーヒー牛乳等の甘味飲料においては、ベトナムからの輸入で、TPP11の方がEPAよりも関税削減率が高く、TPP11を利用のメリットが大きい。その他の品目では、EPAでもTPP11利用でもそれほど効果に差がなかった。

関税削減率が高い品目は、EPAでもTPP11でもTシャツなどの肌着、エチレンの重合体、プラスチック製の板・シート、緑茶などであった。

表 8-10：日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年の品目別効果比較
(関税削減額および削減率、従価税、加重平均)

(単位：USドル)	輸出											
	マレーシア						ベトナム					
	日本とのEPA		日本とのTPP				日本とのEPA		日本とのTPP			
	関税削減額	関税削減率	5年目 関税削減額	関税削減率	最終年 関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	5年目 関税削減額	関税削減率	最終年 関税削減額	関税削減率
たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	475	3.0%	980	3.0%	980	3.0%
緑茶	--	--	--	--	--	--	4,052	9.6%	3,347	15.0%	3,793	17.0%
コーヒー牛乳等の甘味飲料	0	0.0%	4,407	13.4%	4,407	13.4%	698	5.2%	6,603	11.4%	6,603	11.4%
エチレンの重合体	725,371	6.3%	359,553	6.5%	359,553	6.5%	2,643	6.1%	2,404	6.5%	2,404	6.5%
プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	302,211	2.8%	290,260	2.8%	290,260	2.8%	60,334	2.8%	66,184	2.8%	66,184	2.8%
プラスチック製のその他の板・シート	11,585,225	4.8%	10,829,351	4.7%	10,829,351	4.7%	1,025,470	4.3%	898,449	4.3%	898,449	4.3%
Tシャツなどの肌着	1,819,154	10.3%	1,474,287	10.4%	1,474,287	10.4%	33,959,106	8.5%	31,277,135	8.4%	31,277,135	8.4%
鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	425,020	2.8%	291,084	2.8%	291,084	2.8%	665,538	2.8%	511,010	2.8%	511,010	2.8%

(資料) 表 8-1 と同様。

(3) ベトナムの TPP10 カ国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率

表 8-11 はベトナムの TPP10 カ国からの輸入において、TPP11 を利用した時の 5 年後、最終年 (TPP 発効 21 年目) の MFN 税率と TPP 税率をリストアップしたものである。ベトナムの TPP10 カ国からの輸入における TPP11 利用時の MFN 税率は 6.0% であり、TPP5 年目税率は 2.0% であった。関税率差は 4.0% になる。TPP 最終年の税率は 0% となり、MFN 税率 6.0% が、そのまま関税率差となる。

ベトナムの輸入において、TPP11 利用時の MFN 税率が高い国はマレーシアで 9.5% であり、TPP5 年目税率も 4.0% と高く、関税率差は 5.5% になる。ニュージーランドからの輸入での MFN 税率は 6.4% であるが、TPP5 年目税率は 0.1% であるので、ベトナムの TPP10 カ国からの輸入ではニュージーランドはマレーシアを抜いて最も高い関税率差(関税削減効果、6.3%)を持つことになる。3 番目に関税率差が高いのは日本で MFN 税率が 5.8%、TPP 税率が 0.9% となり、関税率差は 4.9% であった。4 番目に関税率差が高いオーストラリアからの輸入では、TPP 利用時の MFN 税率は 3.8%、TPP5 年目税率は 0.3% であるので、関税率差は 3.5% であった。

ベトナムの米国からの輸入での発効 5 年目の TPP11 利用による関税率差は 2.7%、カナダとブルネイからはそれぞれ 2.2% と 0.7% であった。

表 8-11：ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の平均関税率（発効 5 年目、最終年、加重平均）

		輸入側				
		ベトナム				
		MFN税率	TPP5年目税率	関税率差	TPP最終年税率	関税率差
輸出側	カナダ	2.7%	0.5%	2.2%	0.0%	2.7%
	メキシコ	2.4%	0.0%	2.4%	0.0%	2.4%
	チリ	3.4%	0.8%	2.5%	0.0%	3.4%
	ペルー	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%
	シンガポール	5.0%	4.8%	0.2%	0.0%	5.0%
	ブルネイ	0.8%	0.1%	0.7%	0.0%	0.8%
	マレーシア	9.5%	4.0%	5.5%	0.0%	9.5%
	オーストラリア	3.8%	0.3%	3.5%	0.0%	3.8%
	ニュージーランド	6.4%	0.1%	6.3%	0.0%	6.4%
	日本	5.8%	0.9%	4.9%	0.0%	5.8%
	TPP10カ国	6.0%	2.0%	4.0%	0.0%	6.0%
	米国	3.1%	0.4%	2.7%	0.0%	3.1%
	TPP11カ国	5.4%	1.6%	3.7%	0.0%	5.4%

（資料）表 8-1 と同様。

表 8-12-1、表 8-12-2 はベトナムの TPP11 対象国からの輸入の業種別の MFN 税率と TPP 税率を、TPP5 年目、TPP 最終年それぞれで計算したものである。ベトナムが TPP10 カ国からの輸入で高い MFN 税率を課している業種は輸送用機械・部品の 18.6%、次いで雑製品で 17.1%、食料品・アルコールの 14.0%、農水産品の 10.1%と続く。5 年目の TPP 税率が高い業種は、鉱物性燃料で 10.5%、輸送用機械・部品の 10.4%であり、鉱物性燃料については、TPP 税率の方が MFN 税率より高いという現象が起きている。しかし、これらの業種は、最終年における TPP 税率ではすべて 0%まで下げられている

TPP 発効 5 年目において、ベトナムが日本に対して高い TPP 税率を課している業種は、輸送用機械・部品の 11.5%、鉱物性燃料の 8.7%、食料品・アルコールの 2.3%、などであった。同じく TPP 発効 5 年目に、ベトナムが米国に対して高い TPP 税率を課している業種は、鉱物性燃料と輸送用機械・部品であった。また、マレーシアに対しては、農水産品、鉱物性燃料、輸送用機械・部品に 6.9%～12.5%の高い TPP 税率を課している。

TPP 発効 5 年目では、上記のように高い関税率を課されていた業種も、TPP 最終年における税率では、すべて 0%となっている。

表 8-12-1：ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率（発効 5 年目、加重平均）

		輸出側											
		カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側： ベトナム	農水産品	3.2%	0.1%	10.3%	0.0%	9.6%	0.1%	11.2%	0.0%	14.2%	1.8%	--	--
	食料品・アルコール	3.7%	0.3%	18.7%	13.8%	22.2%	11.7%	0.1%	0.0%	14.1%	1.6%	0.0%	0.0%
	鉱物性燃料	2.0%	0.3%	8.8%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.8%	12.1%	1.0%	0.1%
	化学工業品	1.3%	0.0%	2.3%	0.0%	0.7%	0.0%	1.9%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	1.6%	0.0%	5.2%	0.0%	5.8%	0.0%	9.8%	0.0%	2.5%	0.0%	--	--
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	0.2%	0.0%	3.3%	0.0%	2.3%	0.0%	10.0%	0.0%	10.9%	0.0%	--	--
	木材・パルプ	1.8%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	13.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	繊維製品・履物	12.2%	0.3%	1.2%	0.0%	16.8%	0.0%	14.1%	0.0%	6.3%	0.5%	19.9%	6.2%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	5.8%	0.2%	0.0%	0.0%
	機械類・部品	2.1%	0.0%	1.2%	0.1%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	3.1%	0.0%	1.1%	0.0%	4.9%	0.0%	3.9%	0.0%	0.6%	0.0%	5.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	26.6%	18.8%	5.7%	0.9%	0.0%	0.0%	--	--	6.7%	2.0%	--	--
	光学機器・楽器	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--
	雑製品	6.0%	0.0%	8.5%	0.0%	20.5%	0.0%	--	--	15.2%	0.0%	8.8%	0.0%
全体	2.7%	0.5%	2.4%	0.3%	3.4%	0.8%	1.4%	0.0%	5.0%	4.8%	0.8%	0.1%	

		輸出側											
		マレーシア		オーストラリア		ニュージーランド		日本		TPP10カ国		米国	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側： ベトナム	農水産品	20.1%	7.9%	6.1%	0.0%	7.1%	0.0%	12.0%	0.0%	10.1%	2.0%	6.7%	0.8%
	食料品・アルコール	14.8%	2.4%	17.3%	7.5%	14.7%	1.9%	17.3%	2.3%	14.0%	2.5%	5.9%	1.6%
	鉱物性燃料	6.1%	12.5%	1.9%	0.8%	13.1%	7.6%	5.8%	8.7%	5.8%	10.5%	4.5%	6.8%
	化学工業品	4.6%	0.0%	2.2%	0.0%	7.5%	0.0%	3.4%	0.0%	3.5%	0.0%	3.2%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	6.2%	0.3%	5.1%	0.0%	6.3%	0.0%	8.7%	0.3%	7.1%	0.2%	3.8%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	10.8%	0.0%	5.9%	0.0%	9.0%	0.0%	11.3%	0.0%	6.5%	0.0%	2.9%	0.0%
	木材・パルプ	8.3%	0.0%	3.8%	0.0%	2.4%	0.0%	9.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.9%	0.0%
	繊維製品・履物	9.9%	0.1%	0.7%	0.0%	10.7%	0.0%	10.7%	0.1%	8.8%	0.1%	1.7%	0.0%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	7.3%	0.2%	1.3%	0.0%	0.7%	0.2%	5.0%	0.4%	4.5%	0.3%	11.1%	0.1%
	機械類・部品	10.8%	0.1%	2.9%	0.1%	2.9%	0.0%	2.3%	0.3%	3.3%	0.3%	2.6%	0.4%
	電気機器・部品	11.8%	0.0%	5.2%	0.0%	2.5%	0.0%	3.8%	0.0%	4.5%	0.0%	0.6%	0.0%
	輸送用機械・部品	17.7%	6.9%	4.3%	0.7%	15.4%	9.6%	19.9%	11.5%	18.6%	10.4%	4.7%	2.4%
	光学機器・楽器	0.6%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	1.3%	0.0%	1.1%	0.0%	0.1%	0.0%
	雑製品	17.4%	0.0%	16.5%	0.0%	10.5%	0.0%	17.4%	0.0%	17.1%	0.0%	12.3%	0.0%
全体	9.5%	4.0%	3.8%	0.3%	6.4%	0.1%	5.8%	0.9%	6.0%	2.0%	3.1%	0.4%	

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-12-2 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (発効最終年、加重平均)

		輸出側											
		カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： ベトナム	農水産品	3.2%	0.0%	10.3%	0.0%	9.6%	0.0%	11.2%	0.0%	14.2%	0.0%	--	--
	食料品・アルコール	3.7%	0.0%	18.7%	0.0%	22.2%	0.0%	0.1%	0.0%	14.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉱物性燃料	2.0%	0.0%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.8%	0.0%	1.0%	0.0%
	化学工業品	1.3%	0.0%	2.3%	0.0%	0.7%	0.0%	1.9%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	1.6%	0.0%	5.2%	0.0%	5.8%	0.0%	9.8%	0.0%	2.5%	0.0%	--	--
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	0.2%	0.0%	3.3%	0.0%	2.3%	0.0%	10.0%	0.0%	10.9%	0.0%	--	--
	木材・パルプ	1.8%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	13.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	繊維製品・履物	12.2%	0.0%	1.2%	0.0%	16.8%	0.0%	14.1%	0.0%	6.3%	0.0%	19.9%	0.0%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	5.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	機械類・部品	2.1%	0.0%	1.2%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	3.1%	0.0%	1.1%	0.0%	4.9%	0.0%	3.9%	0.0%	0.6%	0.0%	5.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	26.6%	0.0%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	6.7%	0.0%	--	--
	光学機器・楽器	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--
	雑製品	6.0%	0.0%	8.5%	0.0%	20.5%	0.0%	--	--	15.2%	0.0%	8.8%	0.0%
全体	2.7%	0.0%	2.4%	0.0%	3.4%	0.0%	1.4%	0.0%	5.0%	0.0%	0.8%	0.0%	

		輸出側											
		マレーシア		オーストラリア		ニュージーランド		日本		TPP10カ国		米国	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： ベトナム	農水産品	20.1%	0.0%	6.1%	0.0%	7.1%	0.0%	12.0%	0.0%	10.1%	0.0%	6.7%	0.0%
	食料品・アルコール	14.8%	0.0%	17.3%	0.0%	14.7%	0.0%	17.3%	0.0%	14.0%	0.0%	5.9%	0.0%
	鉱物性燃料	6.1%	0.0%	1.9%	0.0%	13.1%	0.0%	5.8%	0.0%	5.8%	0.0%	4.5%	0.0%
	化学工業品	4.6%	0.0%	2.2%	0.0%	7.5%	0.0%	3.4%	0.0%	3.5%	0.0%	3.2%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	6.2%	0.0%	5.1%	0.0%	6.3%	0.0%	8.7%	0.0%	7.1%	0.0%	3.8%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	10.8%	0.0%	5.9%	0.0%	9.0%	0.0%	11.3%	0.0%	6.5%	0.0%	2.9%	0.0%
	木材・パルプ	8.3%	0.0%	3.8%	0.0%	2.4%	0.0%	9.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.9%	0.0%
	繊維製品・履物	9.9%	0.0%	0.7%	0.0%	10.7%	0.0%	10.7%	0.0%	8.8%	0.0%	1.7%	0.0%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	7.3%	0.0%	1.3%	0.0%	0.7%	0.0%	5.0%	0.0%	4.5%	0.0%	11.1%	0.0%
	機械類・部品	10.8%	0.0%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	2.3%	0.0%	3.3%	0.0%	2.6%	0.0%
	電気機器・部品	11.8%	0.0%	5.2%	0.0%	2.5%	0.0%	3.8%	0.0%	4.5%	0.0%	0.6%	0.0%
	輸送用機械・部品	17.7%	0.0%	4.3%	0.0%	15.4%	0.0%	19.9%	0.0%	18.6%	0.0%	4.7%	0.0%
	光学機器・楽器	0.6%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	1.3%	0.0%	1.1%	0.0%	0.1%	0.0%
	雑製品	17.4%	0.0%	16.5%	0.0%	10.5%	0.0%	17.4%	0.0%	17.1%	0.0%	12.3%	0.0%
全体	9.5%	0.0%	3.8%	0.0%	6.4%	0.0%	5.8%	0.0%	6.0%	0.0%	3.1%	0.0%	

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-13-1、表 8-13-2 はベトナムの TPP11 対象国からの輸入の代表品目別の MFN 税率と TPP5 年目・TPP 最終年の税率を、それぞれまとめたものである。

TPP 発効 5 年目において、ベトナムの TPP10 カ国からの輸入における TPP 税率が 10%を超える品目は、乗用自動車、貨物自動車、5%以上 10%未満の品目は、自動車の部分品・附属品、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料であった。

これらの品目も、TPP 発効最終年には、TPP 税率 0%になっている。

表 8-13-1 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効 5 年目、加重平均)

			輸出側											
			カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
1	0201	牛肉 (冷蔵のもの)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
2	0202	牛肉 (冷凍のもの)	14.7%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
3	0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
4	0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	5.0%	0.0%	--	--	--	--	--	5.0%	0.0%	--	--	--
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
7	0701	ばれいしよ	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	10.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	10.0%	0.0%	--	--	--
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
15	0902.10	緑茶	40.0%	0.0%	--	--	--	--	--	40.0%	0.0%	--	--	--
16	1006	米	--	--	--	--	--	--	--	40.0%	0.0%	--	--	--
17	2202.90	コーヒ-牛乳・コーラ等の甘味飲料	--	--	27.5%	9.0%	--	--	--	27.5%	9.0%	--	--	--
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	55.0%	29.2%	--	--	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	5.0%	0.0%	--	5.0%	0.0%	--	--	--
20	3702	感光性のロール写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	1.7%	0.0%	--	--	--
21	3901	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%	--	--	--
22	3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	12.6%	0.0%	12.0%	0.0%	--	--	--	12.5%	0.0%	--	--	--
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	--	6.0%	0.0%	--	--	--
24	6109	Tシャツなどの肌着	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	--	--
25	7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	12.0%	0.4%	12.0%	0.3%	12.0%	0.0%	12.0%	0.2%	12.0%	1.6%	--	--
28	8207	手工用具又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	1.3%	0.0%	--	--	--
30	8443	印刷機及び部分品	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%	--	--	--
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
32	8477.10	射出成形機	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	1.5%	0.0%	--	--	--
35	8501	電動機及び発電機	2.6%	0.0%	5.3%	0.0%	4.3%	0.0%	--	4.7%	0.0%	--	--	--
36	8517	電話機及びその他の機器	0.5%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.6%	0.0%	--	--	--
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	2.6%	0.0%	2.0%	0.0%	--	--	--	4.3%	0.0%	--	--	--
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--
39	8528.72	カラーテレビ	35.0%	0.0%	--	--	--	--	--	35.0%	0.0%	--	--	--
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	8.5%	0.0%	15.4%	0.0%	16.3%	0.0%	--	15.5%	0.0%	--	--	--
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	--	--	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	--	--
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
44	8703	乗用自動車	41.3%	31.4%	52.7%	40.4%	--	--	--	--	--	--	--	--
45	8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
46	8708	自動車の部分品、附属品	15.4%	8.4%	13.6%	9.1%	--	--	--	15.1%	9.3%	--	--	--
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	5.0%	0.0%	--	--	--	--	--	14.9%	0.0%	--	--	--
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--

輸入側 : ベトナム

			輸出側											
			マレーシア		オーストラリア		ニュージーランド		日本		TPP10カ国		米国	
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	14.2%	0.0%	14.1%	0.0%	14.0%	0.0%	14.2%	0.0%	14.3%	0.0%
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	14.3%	0.0%	14.5%	0.0%	14.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.6%	0.0%
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%
7	0701	ばれいしょ	--	--	10.9%	0.0%	--	--	--	--	9.9%	0.0%	20.0%	0.0%
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	20.0%	0.0%
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	8.8%	0.0%
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	--	--	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%
13	0808.30	梨	--	--	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	--	--	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	15.0%	0.0%
15	0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%
16	1006	米	--	--	--	--	--	--	39.6%	0.0%	39.6%	0.0%	40.0%	0.0%
17	2202.90	コーヒ-牛乳・コーラ等の甘味飲料	27.5%	9.0%	27.5%	9.0%	27.5%	9.0%	27.5%	9.0%	27.5%	9.0%	27.5%	9.0%
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	55.0%	29.2%	--	--	55.0%	29.2%	55.0%	--	--	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	5.0%	0.0%	--	--	--	--	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	0.7%	0.0%
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	2.9%	0.0%	--	--	--	--	3.1%	0.0%	3.1%	0.0%	3.3%	0.0%
21	3901	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	12.3%	0.0%	14.7%	0.0%	12.0%	0.0%	13.0%	0.0%	12.9%	0.0%	12.9%	0.0%
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%
24	6109	Tシャツなどの肌着	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	12.0%	2.3%	12.0%	1.2%	12.0%	3.0%	12.0%	0.8%	12.0%	1.0%	12.0%	1.0%
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	0.4%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	0.0%
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	1.1%	0.0%	1.6%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.4%	0.0%	1.7%	0.0%
35	8501	電動機及び発電機	13.6%	0.0%	3.5%	0.0%	13.2%	0.0%	5.3%	0.0%	5.5%	0.0%	3.4%	0.0%
36	8517	電話機及びその他の機器	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.5%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	2.4%	0.0%	6.7%	0.0%	6.5%	0.0%	4.1%	0.0%	4.1%	0.0%	5.1%	0.0%
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%
39	8528.72	カラーテレビ	35.0%	0.0%	35.0%	0.0%	--	--	35.0%	0.0%	35.0%	0.0%	35.0%	0.0%
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	12.8%	0.0%	14.0%	0.0%	11.1%	0.0%	16.3%	0.0%	16.1%	0.0%	12.5%	0.0%
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%
42	8541	ダイオード、トランジスタ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
44	8703	乗用自動車	--	--	50.7%	40.0%	--	--	46.4%	35.4%	46.2%	39.9%	50.5%	39.9%
45	8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	14.2%	7.0%	14.2%	14.0%	22.0%	14.0%
46	8708	自動車の部分品、附属品	16.2%	9.8%	13.6%	7.9%	15.4%	9.6%	14.8%	8.9%	14.9%	9.1%	14.4%	9.1%
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	13.6%	0.0%	13.6%	0.0%	1.2%	0.0%
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-13-2 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効最終年、加重平均)

			輸出側											
			カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
1	0201	牛肉 (冷蔵のもの)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
2	0202	牛肉 (冷凍のもの)	14.7%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
3	0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
4	0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	5.0%	0.0%	--	--	--	--	--	5.0%	0.0%	--	--	--
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
7	0701	ばれいしよ	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	10.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	10.0%	0.0%	--	--	--
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
15	0902.10	緑茶	40.0%	0.0%	--	--	--	--	--	40.0%	0.0%	--	--	--
16	1006	米	--	--	--	--	--	--	--	40.0%	0.0%	--	--	--
17	2202.90	コーヒ-牛乳・コーラ等の甘味飲料	--	--	27.5%	0.0%	--	--	--	27.5%	0.0%	--	--	--
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	55.0%	0.0%	--	--	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	5.0%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%	--	--
20	3702	感光性のロール写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	1.7%	0.0%	--	--	--
21	3901	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
22	3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	12.6%	0.0%	12.0%	0.0%	--	--	--	12.5%	0.0%	--	--	--
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	--	--	6.0%	0.0%	--	--
24	6109	Tシャツなどの肌着	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	--	--
25	7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	12.0%	0.0%	12.0%	0.0%	12.0%	0.0%	12.0%	0.0%	12.0%	0.0%	--	--
28	8207	手工用具又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	1.3%	0.0%	--	--
30	8443	印刷機及び部分品	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
32	8477.10	射出成形機	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	1.5%	0.0%	--	--	--
35	8501	電動機及び発電機	2.6%	0.0%	5.3%	0.0%	4.3%	0.0%	--	--	4.7%	0.0%	--	--
36	8517	電話機及びその他の機器	0.5%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.6%	0.0%	--	--
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	2.6%	0.0%	2.0%	0.0%	--	--	--	--	4.3%	0.0%	--	--
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--
39	8528.72	カラーテレビ	35.0%	0.0%	--	--	--	--	--	35.0%	0.0%	--	--	--
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	8.5%	0.0%	15.4%	0.0%	16.3%	0.0%	--	--	15.5%	0.0%	--	--
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	--	--	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	--	--
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--
44	8703	乗用自動車	41.3%	0.0%	52.7%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
45	8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
46	8708	自動車の部分品、附属品	15.4%	0.0%	13.6%	0.0%	--	--	--	--	15.1%	0.0%	--	--
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	5.0%	0.0%	--	--	--	--	--	14.9%	0.0%	--	--	--
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--

輸入側 : ベトナム

			輸出側											
			マレーシア		オーストラリア		ニュージーランド		日本		TPP10カ国		米国	
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	14.2%	0.0%	14.1%	0.0%	14.0%	0.0%	14.2%	0.0%	14.3%	0.0%
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	14.3%	0.0%	14.5%	0.0%	14.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.6%	0.0%
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
7	0701	ばれいしよ	--	--	10.9%	0.0%	--	--	--	--	9.9%	0.0%	20.0%	0.0%
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	8.8%	0.0%
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	--	--	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%
13	0808.30	梨	--	--	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	--	--	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	15.0%	0.0%
15	0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%
16	1006	米	--	--	--	--	--	--	39.6%	0.0%	39.6%	0.0%	40.0%	0.0%
17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	27.5%	0.0%	27.5%	0.0%	27.5%	0.0%	27.5%	0.0%	27.5%	0.0%	27.5%	0.0%
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	55.0%	0.0%	--	--	55.0%	0.0%	55.0%	0.0%	--	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	5.0%	0.0%	--	--	--	--	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	0.7%	0.0%
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	2.9%	0.0%	--	--	--	--	3.1%	0.0%	3.1%	0.0%	3.3%	0.0%
21	3901	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	12.3%	0.0%	14.7%	0.0%	12.0%	0.0%	13.0%	0.0%	12.9%	0.0%	12.9%	0.0%
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%
24	6109	Tシャツなどの肌着	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	12.0%	0.0%	12.0%	0.0%	12.0%	0.0%	12.0%	0.0%	12.0%	0.0%	12.0%	0.0%
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	0.4%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	0.0%
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	1.1%	0.0%	1.6%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.4%	0.0%	1.7%	0.0%
35	8501	電動機及び発電機	13.6%	0.0%	3.5%	0.0%	13.2%	0.0%	5.3%	0.0%	5.5%	0.0%	3.4%	0.0%
36	8517	電話機及びその他の機器	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.5%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	2.4%	0.0%	6.7%	0.0%	6.5%	0.0%	4.1%	0.0%	4.1%	0.0%	5.1%	0.0%
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%
39	8528.72	カラーテレビ	35.0%	0.0%	35.0%	0.0%	--	--	35.0%	0.0%	35.0%	0.0%	35.0%	0.0%
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	12.8%	0.0%	14.0%	0.0%	11.1%	0.0%	16.3%	0.0%	16.1%	0.0%	12.5%	0.0%
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%
42	8541	ダイオード、トランジスタ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
44	8703	乗用自動車	--	--	50.7%	0.0%	--	--	46.4%	0.0%	46.2%	0.0%	50.5%	0.0%
45	8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	14.2%	0.0%	14.2%	0.0%	22.0%	0.0%
46	8708	自動車の部分品、附属品	16.2%	0.0%	13.6%	0.0%	15.4%	0.0%	14.8%	0.0%	14.9%	0.0%	14.4%	0.0%
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	13.6%	0.0%	13.6%	0.0%	1.2%	0.0%
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-14 はベトナムの日本との EPA と TPP11（5 年目・最終年）及び ACFTA/AFTA/TPP11（5 年目・最終年）の利用における業種別の効果を比較したものである。

まず特徴的なことは、ベトナムの TPP10 カ国からの輸入での TPP 税率が 5 年目 2.0%・最終年 0%、ベトナムの日本からの輸入での TPP 税率も 5 年目 0.9%・最終年 0%と低いことだ。また、ベトナムの日本との EPA 利用時の EPA 税率の 2.2%や、ベトナムの ACFTA 利用時の ACFTA 税率が 2.5%、AFTA 利用時の AFTA 税率が 0.3%であるのと比べても、ベトナムの TPP 税率は同程度かやや低率である。ベトナムの 5 年目以降の TPP 税率が低いということは、それだけ関税率差が高くなる可能性があり、その分だけ関税削減効果は大きくなる。

実際に、ベトナムの TPP10 カ国からの輸入で TPP11 を利用した時の関税率差は TPP5 年目 4.0%(MFN 税率 6.0%－TPP 税率 2.0%)・TPP 最終年 6.0%(MFN 税率 6.0%－TPP 税率 0%)、ベトナムの日本からの輸入での TPP11 を利用した時の関税率差は 5 年目 4.9%(MFN 税率 5.8%－TPP 税率 0.9%)・TPP 最終年 5.8%(MFN 税率 5.8%－TPP 税率 0%)になる。

これに対して、ベトナムの日本との EPA 利用時の関税率差は 3.6%(MFN 税率 5.8%－EPA 税率 2.2%)、ACFTA を利用した時の関税率差は 3.4%(MFN 税率 5.9%－ACTA 税率 2.5%)、AFTA 利用時の関税率差は 9.0%(MFN 税率 9.3%－AFTA 税率 0.3%)となり、AFTA 以外は、TPP11 よりも関税率差はやや低くなる。

すなわち、ベトナムの TPP10 カ国からの輸入で TPP11 を利用した時の関税削減効果(関税率差 5 年目 4.0%・最終年 6.0%)は、日本との EPA/ACFTA(関税率差 3.4%～3.6%)を利用した場合よりも高いということだ。これは、TPP 発効 5 年目・最終年ということ、関税率がかなり下がっているためである。

しかしながら、ベトナムの TPP11 利用による関税削減効果が、日本との EPA/ACFTA よりも高いものの、5 年目の時点では AFTA を除いてはそれほど差があるわけではない。したがって、ベトナムの輸入においては、発効から当面の間は TPP11 を利用するメリットは日本との EPA や ACFTA とあまり変わりはない。

表 8-14：ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年、およびベトナムの ACFTA・AFTA・TPP11 の業種別効果比較（平均関税率、従価税、加重平均）

	輸出側											
	日本				ACFTA			AFTA		TPP10カ国		
	EPA		TPP		MFN税率	ACFTA税率	MFN税率	AFTA税率	MFN税率	TPP5年目	TPP最終年	
	MFN税率	EPA税率	TPP5年目	TPP最終年								
農水産品	12.0%	9.0%	0.0%	0.0%	13.2%	0.2%	15.8%	0.0%	10.1%	2.0%	0.0%	
食料品・アルコール	17.3%	9.3%	2.3%	0.0%	11.0%	8.5%	15.9%	1.2%	14.0%	2.5%	0.0%	
鉱物性燃料	5.8%	2.8%	8.7%	0.0%	4.5%	3.7%	6.1%	1.0%	5.8%	10.5%	0.0%	
化学工業品	3.4%	0.4%	0.0%	0.0%	2.9%	2.4%	4.1%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%	
プラスチック・ゴム製品	8.7%	1.9%	0.3%	0.0%	7.5%	1.4%	5.5%	0.0%	7.1%	0.2%	0.0%	
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	11.3%	2.6%	0.0%	0.0%	12.2%	0.0%	9.7%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	
木材・パルプ	9.0%	0.8%	0.0%	0.0%	10.4%	8.3%	9.2%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	
繊維製品・履物	10.7%	2.5%	0.1%	0.0%	11.7%	7.1%	9.6%	0.0%	8.8%	0.1%	0.0%	
窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	5.0%	1.9%	0.4%	0.0%	6.8%	2.7%	8.2%	0.0%	4.5%	0.3%	0.0%	
機械類・部品	2.3%	0.4%	0.3%	0.0%	2.6%	0.9%	13.3%	0.0%	3.3%	0.3%	0.0%	
電気機器・部品	3.8%	1.2%	0.0%	0.0%	2.6%	0.4%	5.7%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	
輸送用機械・部品	19.9%	13.6%	11.5%	0.0%	14.7%	5.4%	25.4%	0.0%	18.6%	10.4%	0.0%	
光学機器・楽器	1.3%	0.1%	0.0%	0.0%	3.5%	0.0%	4.6%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	
雑製品	17.4%	12.1%	0.0%	0.0%	17.4%	3.5%	18.2%	0.0%	17.1%	0.0%	0.0%	
全体	5.8%	2.2%	0.9%	0.0%	5.9%	2.5%	9.3%	0.3%	6.0%	2.0%	0.0%	

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-15 はベトナムの日本との EPA と TPP11 (5 年目・最終年) 及び ACFTA/AFTA/TPP11 (5 年目・最終年) の利用における品目別の効果を比較したものである。ベトナムの緑茶の輸入においては、これらの FTA の MFN 税率は全て 40%である。これに対して、EPA/ACFTA においては、15%~20%の EPA/ACFTA 税率を課しているが、TPP は 5 年目も最終年も税率は 0%となり、関税率差は非常に大きい。

ベトナムの米の輸入においては、日本との EPA 利用では EPA 税率が 15.7%と高いが、その他の ACFTA/AFTA/TPP11 の利用での ACFTA/AFTA/TPP 税率はほとんど 0%に近く、その結果、関税率差は全体的に 20%~39.6%の高率になる。これは日本のベトナムへの米の輸出では、TPP11 を利用した方が、関税削減効果が高いことを意味している。コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料の輸入では、日本の EPA 税率では 6.8%、TPP5 年目は 9.0%となっているが、TPP 最終年では税率は 0%になる。清酒の輸入では、日本との EPA と TPP5 年目を除き、ACFTA/AFTA/TPP 最終年利用の関税削減効果(関税率差が 29.2%~55%)が高く、関税削減メリットが大きい。

ベトナムのカラーテレビの輸入では、全ての FTA で MFN 税率が 35%であるが、ACFTA を除いた EPA/AFTA/TPP11 を利用すれば 0%になる。

乗用自動車の輸入では、ベトナムの日本との EPA 利用による MFN 税率や TPP10 カ国との TPP 利用による MFN 税率が 46.3%前後であるのに対して、EPA 税率は、43.9%、TPP5 年目税率は 35.2%であった。したがって、ベトナムの日本との EPA 利用による関税率差は 2.5%、5 年目の TPP 利用による関税差は 11%としかなく、関税率が 46%~69%に達する ACFTA や AFTA、TPP 最終年での乗用車での関税削減効果よりも大幅に低くなっている。

表 8-15 : ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年およびベトナムの ACFTA・AFTA・TPP11 の品目別効果比較 (平均関税率、従価税、加重平均)

			輸出側											
			日本				ACFTA		AFTA		TPP10カ国			
			EPA		TPP		MFN税率	ACFTA税率	MFN税率	AFTA税率	MFN税率	TPP5年目	TPP最終年	
			MFN税率	EPA税率	TPP5年目	TPP最終年								
輸入側 ： ベ ト ナ ム	1	0201	牛肉 (冷蔵のもの)	14.0%	7.5%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	14.2%	0.0%	0.0%
	2	0202	牛肉 (冷凍のもの)	14.0%	7.5%	0.0%	0.0%	14.0%	0.0%	--	--	14.3%	0.0%	0.0%
	3	0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	15.0%	7.5%	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	0.0%
	4	0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	5.0%	20.5%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	20.0%	11.0%	0.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	7	0701	ばれいしょ	--	--	--	--	19.6%	0.0%	--	--	9.9%	0.0%	0.0%
	8	0702	トマト	--	--	--	--	20.0%	0.0%	--	--	--	--	--
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	8.8%	0.0%	8.8%	0.0%	--	--	0.0%
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	13.0%	0.0%	13.0%	0.0%	--	--	--
	11	0807.19	メロン	--	--	--	--	30.0%	0.0%	--	--	--	--	--
	12	0808.10	りんご	10.0%	2.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	--	--	10.0%	0.0%	0.0%
	13	0808.30	梨	--	--	--	--	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	15.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%
	15	0902.10	緑茶	40.0%	15.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	16	1006	米	39.6%	15.7%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	38.2%	0.5%	39.6%	0.0%	0.0%
	17	2202.90	コーヒ-牛乳等の甘味飲料	27.5%	6.8%	9.0%	0.0%	27.5%	0.0%	27.5%	0.0%	27.5%	9.0%	0.0%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	55.0%	55.2%	29.2%	0.0%	--	--	55.0%	0.0%	55.0%	29.2%	0.0%
	19	3701	感光性の写真用プレート等	1.9%	0.5%	0.0%	0.0%	4.8%	1.4%	5.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	3.1%	0.5%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	2.9%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%
	21	3901	エチレンの重合体	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	22	3919	プラスチック製の板・シート (口平らな形状で接着性があるもの)	13.0%	1.1%	0.0%	0.0%	12.4%	0.0%	12.9%	0.0%	12.9%	0.0%	0.0%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	6.0%	1.0%	0.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	0.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	20.0%	2.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	12.0%	0.3%	0.8%	0.0%	11.9%	6.4%	12.0%	0.0%	12.0%	0.9%	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%
	34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	1.5%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	5.3%	3.6%	0.0%	0.0%	9.7%	2.0%	10.8%	0.0%	5.5%	0.0%	0.0%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.7%	0.1%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.8%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	4.1%	0.7%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	3.6%	0.0%	4.1%	0.0%	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	2.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	35.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.0%	35.0%	35.0%	0.0%	35.0%	0.0%	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	16.3%	5.7%	0.0%	0.0%	15.6%	0.0%	13.2%	0.0%	16.1%	0.0%	0.0%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	7.8%	10.4%	0.0%	0.0%	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	7.8%	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	46.4%	43.9%	35.4%	0.0%	68.7%	3.0%	54.8%	0.0%	46.2%	35.2%	0.0%
	45	8704	貨物自動車	14.2%	14.0%	7.0%	0.0%	13.8%	15.0%	26.6%	0.0%	14.2%	7.0%	0.0%
	46	8708	自動車の部分品、付属品	14.8%	4.2%	8.9%	0.0%	14.3%	5.2%	15.2%	0.0%	14.9%	9.0%	0.0%
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	13.6%	0.9%	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	13.6%	0.0%	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

(4) ベトナムの TPP10 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率

表 8-16 はベトナムの TPP11 対象国からの輸入の関税削減額及び関税削減率をまとめたものである。

関税削減額で見ると、TPP 発効から 5 年目のベトナムの TPP10 カ国からの輸入における関税削減額は 13.6 億ドルとなる。表 7-1 におけるベトナムの中国からの輸入における 2018 年の ACFTA の関税削減額は 20.7 億ドル、表 7-4 におけるベトナムの ASEAN からの輸入における 2018 年の AFTA の関税削減額は 21.7 億ドルであったので、関税削減額では発効 5 年目でも TPP の方が ACFTA/AFTA よりもまだまだ低い。表 8-16 において、ベトナムの輸入において、TPP 利用 5 年目による関税削減額が最も大きい国は日本の 7.2 億ドルである。次いでマレーシアの 3.8 億ドル、米国の 2.3 億ドルと続く。

ベトナムの輸入における TPP11 利用の 5 年目で関税削減率が高い国は、マレーシアで 7.3%、次にニュージーランドの 6.4%、日本の 4.8%、オーストラリアの 3.5%、が続く。ベトナムの米国とチリからの輸入における TPP11 利用での関税削減率は 2.6%と 2.5%であった。

ベトナムの輸入における TPP11 利用の最終年（TPP 発効 21 年目）は、表 8-12-2、表 8-13-2 からわかるように、TPP 税率 0%となるため、関税削減率も、TPP 利用 5 年目よりも大きくなる国が多い。その中で、ペルー、ブルネイ、ニュージーランドは、5 年目も最終年も関税削減率は同じであった。

表 8-16 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率（TPP 発効 5 年目、最終年）

(単位 : USドル)		輸入側				
		ベトナム				
		輸入額	TPP5年目 関税削減額	関税 削減率	TPP最終年 関税削減額	関税 削減率
輸出側	カナダ	390,868,312	8,080,150	2.1%	9,850,282	2.5%
	メキシコ	483,853,353	10,328,336	2.1%	11,618,346	2.4%
	チリ	231,733,537	5,882,723	2.5%	7,781,382	3.4%
	ペルー	76,488,734	1,050,897	1.4%	1,059,237	1.4%
	シンガポール	4,768,511,223	127,261,551	2.7%	238,271,351	5.0%
	ブルネイ	70,508,484	550,062	0.8%	570,940	0.8%
	マレーシア	5,174,297,441	375,252,005	7.3%	493,457,215	9.5%
	オーストラリア	2,442,021,061	86,294,655	3.5%	92,279,383	3.8%
	ニュージーランド	356,838,505	22,745,105	6.4%	22,745,105	6.4%
	日本	14,968,581,675	723,958,163	4.8%	850,768,454	5.7%
	TPP10カ国	28,963,702,326	1,361,037,499	4.7%	1,728,401,695	6.0%
	米国	8,683,854,362	228,087,311	2.6%	262,376,009	3.0%
	TPP11カ国	37,647,556,687	1,589,124,810	4.2%	1,990,777,704	5.3%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-17-1、表 8-17-2 はベトナムの TPP10 カ国からの輸入で、TPP11 を利用した 5 年目、最終年の場合の関税削減額と関税削減率を 14 の業種別にそれぞれ見たものである。TPP10 カ国全体において、関税削減額が大きい業種は、電気機器・部品の 5 年目・最終年ともに 3 億ドル、窯業・

鉄鋼・アルミ製品の5年目1.8億ドル・最終年1.9億ドル、農水産品の5年目1.5億ドル・最終年1.8億ドルの順番となる。繊維製品・履物は、5年目・最終年ともに1.1億ドルであった。鉱物性燃料は、5年目は3,540万ドルだが、TPP11年目より、それまで10%だったTPP税率が0%になるため、TPP最終年では2.2億ドル削減できる。

ベトナムの日本からの輸入では、電気機器・部品の関税削減額が最も大きく5年目・最終年ともに1.6億ドルである。窯業・鉄鋼・アルミ製品の5年目1.3億ドル、最終年1.4億ドル、プラスチック・ゴム製品の5年目・最終年ともに1.1億ドルであった。輸送用機械・部品は、5年目は5,760万ドルだが、最終年では1.5億ドルになる。これは、輸送用機械・部品のTPP税率が、TPP11発効1年目は、18.1%であった税率が、段階をへて下げられ、13年目には0%になるためである。

マレーシアからの輸入では、電気機器・部品の関税削減額が5年目・最終年ともに1.3億ドル、農水産品が5年目5.5億ドル・最終年9億ドルであった。米国からの輸入で関税削減額が高い業種は、農水産品の5年目0.5億ドル・最終年0.6億ドル、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の5年目・最終年ともに0.4億ドル、食料品・アルコールの5年目0.3億ドル・最終年0.4億ドルであった。

ベトナムのTPP10カ国からの輸入で、TPP11を利用した最終年での関税削減率が高い業種は、輸送用機械・部品(5年目6.7%・最終年17.1%)、雑製品(5年目・最終年ともに17.1%)、食料品・アルコール(5年目11.5%・最終年14.0%)、農水産品(5年目8.1%・最終年10.1%)、繊維製品・履物(5年目・最終年ともに8.8%)、木材・パルプ(5年目・最終年ともに8.3%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(5年目・最終年ともに6.5%)、である。

表 8-17-1：ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（TPP 発効 5 年目）

(単位：USD)		輸出側											
		カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側：ベトナム	農水産品	2,907,666	3.1%	498,327	10.3%	3,989,203	9.5%	860,457	11.2%	1,710,314	12.4%	--	--
	食料品・アルコール	498,839	3.4%	232,488	6.1%	1,660,129	10.5%	32,853	0.1%	35,864,087	12.5%	0	0.0%
	鉱物性燃料	513,070	1.8%	289,053	8.8%	0	0.0%	535	0.0%	18,867,753	1.0%	548,103	1.0%
	化学工業品	917,385	1.3%	343,591	2.3%	73,009	0.7%	20,105	1.9%	18,953,797	3.5%	0	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	428,272	1.6%	633,466	5.2%	11,392	5.8%	6,827	9.8%	7,327,185	2.5%	--	--
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	50,636	0.2%	345,637	3.3%	9,209	2.3%	515	10.0%	55,773	10.9%	--	--
	木材・バルブ	380,057	1.8%	11,174	2.0%	25,409	0.0%	--	--	23,666,575	13.9%	0	0.0%
	繊維製品・履物	124,148	11.9%	241,459	1.2%	78,607	16.8%	121,747	14.1%	1,004,076	5.8%	1,056	13.7%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	323,853	1.0%	439,042	1.2%	25,424	0.0%	7,764	0.1%	6,980,863	5.6%	676	0.0%
	機械類・部品	709,790	2.1%	421,077	1.1%	1,494	0.9%	39	0.0%	4,017,756	1.3%	0	0.0%
	電気機器・部品	681,580	3.1%	2,737,656	1.1%	4,195	4.9%	55	3.9%	7,061,123	0.6%	137	5.0%
	輸送用機械・部品	378,699	4.6%	4,043,929	4.8%	0	0.0%	--	--	259,857	4.6%	--	--
	光学機器・楽器	14,213	0.1%	9,905	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	84,453	0.1%	--	--
	雑製品	151,943	6.0%	81,530	8.5%	4,653	20.5%	--	--	1,407,940	15.2%	90	8.8%
全体	8,080,150	2.1%	10,328,336	2.1%	5,882,723	2.5%	1,050,897	1.4%	127,261,551	2.7%	550,062	0.8%	

(単位：USD)		輸出側											
		マレーシア		オーストラリア		ニュージーランド		日本		TPP10カ国		米国	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側：ベトナム	農水産品	55,061,259	12.1%	53,888,469	6.1%	15,691,822	7.1%	12,415,303	11.9%	147,022,822	8.1%	54,677,572	5.9%
	食料品・アルコール	28,307,384	12.4%	5,053,522	9.8%	1,601,216	12.7%	9,312,625	14.9%	82,563,143	11.5%	29,042,870	4.6%
	鉱物性燃料	6,520,772	0.5%	6,718,098	1.6%	64,785	5.7%	1,905,902	2.1%	35,428,071	0.9%	405,747	1.4%
	化学工業品	19,108,830	4.6%	2,474,524	2.2%	449,278	7.5%	27,640,670	3.4%	69,981,188	3.5%	21,822,315	3.2%
	プラスチック・ゴム製品	23,448,639	5.8%	3,385,166	5.0%	100,178	6.3%	109,371,373	8.4%	144,712,497	6.9%	13,258,694	3.8%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	309,801	10.8%	1,505,307	5.9%	2,471,928	9.0%	2,473,446	11.3%	7,222,252	6.5%	3,889,251	2.9%
	木材・バルブ	12,976,234	8.3%	556,894	3.8%	1,547,877	2.4%	23,706,114	9.0%	62,870,335	8.3%	2,935,509	0.9%
	繊維製品・履物	11,043,431	9.8%	1,313,848	0.7%	246,895	10.6%	95,262,769	10.6%	109,438,036	8.8%	17,624,151	1.7%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	27,781,929	7.1%	7,356,772	1.2%	73,222	0.5%	132,645,947	4.6%	175,635,493	4.2%	42,459,398	11.0%
	機械類・部品	52,419,530	10.7%	632,033	2.9%	32,313	2.9%	54,574,425	2.0%	112,808,457	3.1%	15,155,883	2.2%
	電気機器・部品	129,801,196	11.8%	1,338,899	5.2%	77,642	2.5%	158,211,670	3.8%	299,914,153	4.5%	16,257,157	0.6%
	輸送用機械・部品	3,157,063	10.8%	198,295	3.4%	2,744	5.8%	57,559,708	6.8%	65,600,295	6.7%	7,694,460	1.2%
	光学機器・楽器	423,427	0.6%	22,270	0.3%	670	0.2%	7,302,391	1.3%	7,857,329	1.1%	272,726	0.1%
	雑製品	4,892,508	17.4%	1,850,559	16.5%	18,385	10.5%	31,575,820	17.4%	39,983,428	17.1%	2,591,580	12.3%
全体	375,252,005	7.3%	86,294,655	3.5%	22,378,957	6.3%	723,958,163	4.8%	1,361,037,499	4.7%	228,087,311	2.6%	

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-17-2 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (TPP 発効最終年)

(単位 : USドル)		輸出側											
		カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 : ベトナム	農水産品	2,965,423	3.2%	498,364	10.3%	4,033,494	9.6%	861,359	11.2%	1,957,860	14.2%	--	--
	食料品・アルコール	537,206	3.7%	716,846	18.7%	3,514,337	22.2%	40,269	0.1%	40,410,494	14.1%	0	0.0%
	鉱物性燃料	550,232	2.0%	290,655	8.8%	0	0.0%	535	0.0%	124,545,946	6.8%	568,507	1.0%
	化学工業品	917,385	1.3%	343,591	2.3%	73,009	0.7%	20,105	1.9%	18,974,419	3.5%	0	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	428,364	1.6%	637,198	5.2%	11,392	5.8%	6,827	9.8%	7,351,046	2.5%	--	--
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	50,636	0.2%	345,637	3.3%	9,209	2.3%	515	10.0%	55,773	10.9%	--	--
	木材・バルブ	380,057	1.8%	11,174	2.0%	25,409	0.0%	--	--	23,666,575	13.9%	0	0.0%
	繊維製品・履物	127,429	12.2%	241,459	1.2%	78,744	16.8%	121,747	14.1%	1,085,564	6.3%	1,530	19.9%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	326,648	1.0%	449,111	1.2%	25,424	0.0%	7,786	0.1%	7,194,385	5.8%	676	0.0%
	機械類・部品	715,031	2.1%	440,794	1.2%	1,516	1.0%	39	0.0%	4,102,404	1.3%	0	0.0%
	電気機器・部品	682,037	3.1%	2,739,667	1.1%	4,195	4.9%	55	3.9%	7,061,865	0.6%	137	5.0%
	輸送用機械・部品	2,003,678	24.6%	4,812,414	5.7%	0	0.0%	--	--	372,626	6.7%	--	--
	光学機器・楽器	14,213	0.1%	9,905	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	84,453	0.1%	--	--
	雑製品	151,943	6.0%	81,530	8.5%	4,653	20.5%	--	--	1,407,940	15.2%	90	8.8%
全体	9,850,282	2.5%	11,618,346	2.4%	7,781,382	3.4%	1,059,237	1.4%	238,271,351	5.0%	570,940	0.8%	

(単位 : USドル)		輸出側											
		マレーシア		オーストラリア		ニュージーランド		日本		TPP10カ国		米国	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 : ベトナム	農水産品	91,018,618	20.1%	54,247,618	6.1%	15,700,325	7.1%	12,463,346	12.0%	183,746,407	10.1%	62,004,611	6.7%
	食料品・アルコール	33,804,743	14.8%	8,918,428	17.3%	1,843,643	14.7%	10,772,371	17.3%	100,558,338	14.0%	37,074,587	5.9%
	鉱物性燃料	78,515,185	6.1%	8,149,622	1.9%	148,953	13.1%	5,242,206	5.8%	218,011,841	5.8%	1,274,146	4.5%
	化学工業品	19,108,882	4.6%	2,474,524	2.2%	449,278	7.5%	27,677,693	3.4%	70,038,887	3.5%	21,825,093	3.2%
	プラスチック・ゴム製品	24,716,960	6.2%	3,388,144	5.1%	100,236	6.3%	113,128,237	8.7%	149,768,404	7.1%	13,376,679	3.8%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	309,801	10.8%	1,505,307	5.9%	2,471,928	9.0%	2,473,446	11.3%	7,222,252	6.5%	3,889,251	2.9%
	木材・バルブ	12,976,234	8.3%	556,894	3.8%	1,547,877	2.4%	23,706,114	9.0%	62,870,335	8.3%	2,935,509	0.9%
	繊維製品・履物	11,141,195	9.9%	1,323,437	0.7%	247,797	10.7%	95,731,805	10.7%	110,100,707	8.8%	17,683,977	1.7%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	28,628,944	7.3%	7,614,742	1.3%	98,574	0.7%	142,874,128	5.0%	187,220,418	4.5%	42,747,955	11.1%
	機械類・部品	52,928,008	10.8%	647,573	2.9%	32,483	2.9%	63,681,460	2.3%	122,549,309	3.3%	17,869,600	2.6%
	電気機器・部品	129,810,829	11.8%	1,340,330	5.2%	77,646	2.5%	159,038,199	3.8%	300,754,958	4.5%	16,295,203	0.6%
	輸送用機械・部品	5,181,882	17.7%	239,935	4.1%	7,309	15.4%	155,101,237	18.3%	167,719,080	17.1%	22,535,093	3.6%
	光学機器・楽器	423,427	0.6%	22,270	0.3%	670	0.2%	7,302,391	1.3%	7,857,329	1.1%	272,726	0.1%
	雑製品	4,892,508	17.4%	1,850,559	16.5%	18,385	10.5%	31,575,820	17.4%	39,983,428	17.1%	2,591,580	12.3%
全体	493,457,215	9.5%	92,279,383	3.8%	22,745,105	6.4%	850,768,454	5.7%	1,728,401,695	6.0%	262,376,009	3.0%	

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-18-1、表 8-18-2 は、TPP 発効 5 年目、発効最終年のベトナムの TPP10 カ国からの輸入において、50 の代表品目別の関税削減額及び関税削減率をそれぞれ計算したものである。50 品目の中で、TPP10 カ国全体からの輸入で関税削減率が高いのは、緑茶の 5 年目・最終年ともに 40%、米の 5 年目・最終年ともに 39.6%、清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒の 5 年目 25.8%・最終年 55.0%、乗用自動車の 5 年目 9.6%・最終年 47.1%、カラーテレビの 5 年目・最終年ともに 35%であった。ベトナムの TPP10 カ国からの輸入で関税削減額が高かったのは、発効 5 年目では、カラーテレビの 1.1 億ドル、電気回路用の機器・光ファイバー用の接続子等の 1 億ドル、自動車の部品の 2,900 万ドルであった。

表 8-18-1：ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（TPP 発効 5 年目）

(単位：USドル)			輸出側											
			カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	115,627	14.7%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	94,750	5.0%	--	--	--	--	--	46,188	5.0%	--	--	
5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
7	0701	ばれいしよ	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
12	0808.10	りんご	217,017	10.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	2,600	10.0%	--	--	
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
15	0902.10	緑茶	1,892	40.0%	--	--	--	--	--	50,160	30.0%	--	--	
16	1006	米	--	--	--	--	--	--	--	667	40.0%	--	--	
17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラの甘味飲料	--	--	513	18.5%	--	--	--	309,113	9.5%	--	--	
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	399,116	18.3%	--	--	
19	3701	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	325	5.0%	--	209	5.0%	--	--	
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	27	1.7%	--	--	
21	3901	エチレンの重合体	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	0	0.0%	--	--	
22	3919	プラスチック製の板・シート（平かな形状で接着性があるもの）	100,473	12.6%	10,733	12.0%	--	--	--	551,993	9.3%	--	--	
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	6,027	6.0%	309,050	6.0%	1,012	6.0%	--	393,413	4.4%	--	--	
24	6109	Tシャツなどの肌着	1,888	20.0%	6,107	20.0%	--	--	95,933	20.0%	1,956	20.0%	--	--
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	46,710	11.6%	14,507	11.7%	30	12.0%	1,484	11.8%	918,071	7.9%	--	--
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	165	1.3%	--	--	
30	8443	印刷機及び部分品	1,440	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	--	1,239	0.0%	--	--	
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	
32	8477.10	射出成形機	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	100,247	1.3%	0	0.0%	--	--	--	18,829	1.5%	--	--	
35	8501	電動機及び発電機	733	2.6%	16,795	5.3%	13	4.3%	--	355,738	4.3%	--	--	
36	8517	電話機及びその他の機器	22,420	0.5%	155,180	0.6%	0	0.0%	--	68,871	0.5%	--	--	
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	13,105	2.6%	5,557	2.0%	--	--	--	924,706	3.3%	--	--	
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	134,537	5.0%	357	5.0%	69	5.0%	23	5.0%	82,699	5.0%	--	--
39	8528.72	カラーテレビ	262	35.0%	--	--	--	--	--	3,198	25.8%	--	--	
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	18,723	8.5%	895,739	15.4%	2,535	16.3%	--	985,324	11.8%	--	--	
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	177,060	7.8%	123,647	7.8%	--	--	33	7.8%	1,268,773	5.4%	--	--
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	
43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	
44	8703	乗用自動車	346,136	7.5%	11,453	12.5%	--	--	--	--	--	--	--	
45	8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
46	8708	自動車の部分品、付属品	9,937	7.0%	390,249	4.7%	--	--	--	11,840	3.4%	--	--	
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	16	5.0%	--	--	--	--	--	7,527	11.3%	--	--	
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	

(単位：USD)			輸出側											
			マレーシア		オーストラリア		ニュージーランド		日本		TPP10カ国		米国	
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	1,280,699	14.2%	127,272	14.1%	22,713	14.0%	1,430,683	14.2%	142,641	14.3%
2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	2,898,036	14.3%	455,309	14.5%	192,339	14.0%	3,661,311	14.3%	4,574,713	14.6%
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	10,802	15.0%	1,127,632	15.0%	1,226,248	15.0%	656	15.0%	2,365,337	15.0%	70,349	15.0%
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	688,687	5.0%	2,012,613	5.0%	5,759,917	5.0%	7,140	5.0%	8,609,294	5.0%	2,390,431	5.0%
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	107,753	20.0%	129,130	20.0%	2,617	20.0%	239,500	20.0%	617	20.0%
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
7	0701	ばれいしよ	--	--	81,602	10.9%	--	--	--	--	81,602	9.9%	17,429	20.0%
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	122	20.0%
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	681	8.8%
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	--	--	4,173	10.0%	1,064,691	10.0%	69,347	10.0%	1,355,229	10.0%	2,291,708	10.0%
13	0808.30	梨	--	--	4,562	10.0%	11,846	10.0%	--	--	19,008	10.0%	42,448	10.0%
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	26,735	15.0%
15	0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	353,990	40.0%	406,042	40.0%	528	40.0%
16	1006	米	--	--	--	--	--	--	58,717	39.6%	59,384	39.6%	39,784	40.0%
17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	2,827,945	18.5%	104,708	18.5%	42,172	18.5%	267,514	18.5%	3,551,966	18.5%	66,857	18.5%
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	14,061	25.8%	--	--	393,009	25.8%	806,187	25.8%	--	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	3,846	5.0%	--	--	--	--	458,060	1.9%	462,439	1.9%	94,117	0.7%
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	2,419	2.9%	--	--	--	--	47,804	3.1%	50,250	3.1%	27,023	3.3%
21	3901	エチレンの重合体	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	1,204,315	12.3%	28,518	14.7%	715	12.0%	9,169,815	13.0%	11,066,562	12.9%	1,838,499	12.9%
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	2,320,921	6.0%	2,487,115	6.0%	21,473	6.0%	2,493,339	6.0%	8,032,350	6.0%	600,320	6.0%
24	6109	Tシャツなどの肌着	100,672	20.0%	226	20.0%	68	20.0%	28,987	20.0%	235,836	20.0%	795,136	20.0%
25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	457,230	9.7%	91,155	10.8%	1,104	9.0%	16,561,815	11.2%	18,092,105	11.1%	2,399,935	11.0%
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	2,732	0.4%	--	--	78,832	0.0%	81,729	0.0%	15,157	0.1%
30	8443	印刷機及び部分品	734	0.0%	16	0.0%	0	0.0%	836,314	0.3%	839,743	0.2%	35,962	0.3%
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
34	8480	金属製造用鋳型枠等	49,341	1.1%	25,124	1.6%	1,773	1.5%	902,618	1.5%	1,097,931	1.4%	38,477	1.7%
35	8501	電動機及び発電機	246,528	13.6%	5,917	3.5%	170	13.2%	2,900,893	5.3%	3,526,787	5.5%	174,618	3.4%
36	8517	電話機及びその他の機器	233,289	0.6%	17,790	0.6%	487	0.5%	457,535	0.7%	955,571	0.7%	820,162	0.7%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	101,027	2.4%	71,089	6.7%	2,862	6.5%	280,133	4.1%	1,398,479	4.1%	382,293	5.1%
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	6,458	5.0%	3,829	5.0%	--	--	2,139,975	5.0%	2,367,946	5.0%	869,484	5.0%
39	8528.72	カラーテレビ	108,652,589	35.0%	563	35.0%	--	--	1,398,898	35.0%	110,055,510	35.0%	6,187	35.0%
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	3,249,853	12.8%	313,223	14.0%	16,947	11.1%	93,946,336	16.3%	99,428,681	16.1%	3,354,213	12.5%
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	340,109	7.8%	57,711	7.8%	4,702	7.8%	3,954,274	7.8%	5,926,308	7.8%	2,745,588	7.8%
42	8541	ダイオード、トランジスタ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
44	8703	乗用自動車	--	--	8,690	12.9%	--	--	11,541,483	9.7%	11,907,761	9.6%	3,687,554	11.4%
45	8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	3,514,022	7.6%	3,514,022	7.6%	79,629	10.7%
46	8708	自動車の部分品、付属品	712,798	6.3%	11,224	5.7%	2,744	5.8%	28,310,757	6.0%	29,449,549	6.0%	303,227	5.5%
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	0	0.0%	--	--	5,519,265	13.6%	5,526,808	13.6%	2,398	1.2%
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-18-2 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (TPP 発効最終年)

(単位: USドル)			輸出側											
			カナダ		メキシコ		チリ		ペルー		シンガポール		ブルネイ	
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
1	0201	牛肉 (冷蔵のもの)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
2	0202	牛肉 (冷凍のもの)	115,627	14.7%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
3	0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
4	0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	94,750	5.0%	--	--	--	--	--	46,188	5.0%	--	--	--
5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
7	0701	ばれいしよ	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
12	0808.10	りんご	217,017	10.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	2,600	10.0%	--	--	--
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
15	0902.10	緑茶	1,892	40.0%	--	--	--	--	--	50,160	30.0%	--	--	--
16	1006	米	--	--	--	--	--	--	--	667	40.0%	--	--	--
17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラの甘味飲料	--	--	761	27.5%	--	--	--	458,872	9.5%	--	--	--
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	849,732	18.3%	--	--	--
19	3701	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	325	5.0%	--	209	5.0%	--	--	--
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	27	1.7%	--	--	--
21	3901	エチレンの重合体	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	0	0.0%	--	--	--
22	3919	プラスチック製の板・シート (平かな形状で接着性があるもの)	100,473	12.6%	10,733	12.0%	--	--	--	551,993	9.3%	--	--	--
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	6,027	6.0%	309,050	6.0%	1,012	6.0%	--	393,413	4.4%	--	--	--
24	6109	Tシャツなどの肌着	1,888	20.0%	6,107	20.0%	--	--	95,933	20.0%	1,956	20.0%	--	--
25	7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0	0.0%	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	48,185	12.0%	14,857	12.0%	30	12.0%	1,506	12.0%	1,055,041	7.9%	--	--
28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	165	1.3%	--	--	--
30	8443	印刷機及び部分品	1,440	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	--	1,239	0.0%	--	--	--
31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
32	8477.10	射出成形機	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	100,247	1.3%	0	0.0%	--	--	--	18,829	1.5%	--	--	--
35	8501	電動機及び発電機	733	2.6%	16,795	5.3%	13	4.3%	--	355,738	4.3%	--	--	--
36	8517	電話機及びその他の機器	22,420	0.5%	155,180	0.6%	0	0.0%	--	68,871	0.5%	--	--	--
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	13,105	2.6%	5,557	2.0%	--	--	--	924,706	3.3%	--	--	--
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	134,537	5.0%	357	5.0%	69	5.0%	23	5.0%	82,699	5.0%	--	--
39	8528.72	カラーテレビ	262	35.0%	--	--	--	--	--	3,198	25.8%	--	--	--
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	18,723	8.5%	895,739	15.4%	2,535	16.3%	--	985,324	11.8%	--	--	--
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	177,060	7.8%	123,647	7.8%	--	--	33	7.8%	1,268,773	5.4%	--	--
42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
44	8703	乗用自動車	1,958,253	42.4%	49,337	54.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
45	8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
46	8708	自動車の部分品、付属品	21,772	15.4%	1,119,411	13.6%	--	--	--	30,881	3.4%	--	--	--
47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	16	5.0%	--	--	--	--	--	7,527	11.3%	--	--	--
49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	--
50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	0	0.0%	--	--	--

			輸出側												
			マレーシア		オーストラリア		ニュージーランド		日本		TPP10カ国		米国		
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
輸入側： ベトナム	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	1,280,699	14.2%	127,272	14.1%	22,713	14.0%	1,430,683	14.2%	142,641	14.3%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	2,898,036	14.3%	455,309	14.5%	192,339	14.0%	3,661,311	14.3%	4,574,713	14.6%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	10,802	15.0%	1,127,632	15.0%	1,226,248	15.0%	656	15.0%	2,365,337	15.0%	70,349	15.0%
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	688,687	5.0%	2,012,613	5.0%	5,759,917	5.0%	7,140	5.0%	8,609,294	5.0%	2,390,431	5.0%
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	107,753	20.0%	129,130	20.0%	2,617	20.0%	239,500	20.0%	617	20.0%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	7	0701	ばれいしよ	--	--	81,602	10.9%	--	--	--	--	81,602	9.9%	17,429	20.0%
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	122	20.0%
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	681	8.8%
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	12	0808.10	りんご	--	--	4,173	10.0%	1,064,691	10.0%	69,347	10.0%	1,355,229	10.0%	2,291,708	10.0%
	13	0808.30	梨	--	--	4,562	10.0%	11,846	10.0%	--	--	19,008	10.0%	42,448	10.0%
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	26,735	15.0%
	15	0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	353,990	40.0%	406,042	40.0%	528	40.0%
	16	1006	米	--	--	--	--	--	--	58,717	39.6%	59,384	39.6%	39,784	40.0%
	17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	4,198,029	27.5%	155,437	27.5%	62,604	27.5%	397,119	27.5%	5,272,823	27.5%	99,247	27.5%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	29,937	55.0%	--	--	836,729	55.0%	1,716,398	55.0%	--	--
	19	3701	感光性の写真用プレート等	3,846	5.0%	--	--	--	--	458,060	1.9%	462,439	1.9%	94,117	0.7%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	2,419	2.9%	--	--	--	--	47,804	3.1%	50,250	3.1%	27,023	3.3%
	21	3901	エチレンの重合体	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	1,204,315	12.3%	28,518	14.7%	715	12.0%	9,169,815	13.0%	11,066,562	12.9%	1,838,499	12.9%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	2,320,921	6.0%	2,487,115	6.0%	21,473	6.0%	2,493,339	6.0%	8,032,350	6.0%	600,320	6.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	100,672	20.0%	226	20.0%	68	20.0%	28,987	20.0%	235,836	20.0%	795,136	20.0%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	563,449	12.0%	101,190	12.0%	1,471	12.0%	17,800,576	12.0%	19,586,306	12.0%	2,622,029	12.0%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	2,732	0.4%	--	--	78,832	0.0%	81,729	0.0%	15,157	0.1%
	30	8443	印刷機及び部分品	734	0.0%	16	0.0%	0	0.0%	836,314	0.3%	839,743	0.2%	35,962	0.3%
	31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	34	8480	金属鑄造用鑄型枠等	49,341	1.1%	25,124	1.6%	1,773	1.5%	902,618	1.5%	1,097,931	1.4%	38,477	1.7%
	35	8501	電動機及び発電機	246,528	13.6%	5,917	3.5%	170	13.2%	2,900,893	5.3%	3,526,787	5.5%	174,618	3.4%
	36	8517	電話機及びその他の機器	233,289	0.6%	17,790	0.6%	487	0.5%	457,535	0.7%	955,571	0.7%	820,162	0.7%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	101,027	2.4%	71,089	6.7%	2,862	6.5%	280,133	4.1%	1,398,479	4.1%	382,293	5.1%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	6,458	5.0%	3,829	5.0%	--	--	2,139,975	5.0%	2,367,946	5.0%	869,484	5.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	108,652,589	35.0%	563	35.0%	--	--	1,398,898	35.0%	110,055,510	35.0%	6,187	35.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	3,249,853	12.8%	313,223	14.0%	16,947	11.1%	93,946,336	16.3%	99,428,681	16.1%	3,354,213	12.5%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	340,109	7.8%	57,711	7.8%	4,702	7.8%	3,954,274	7.8%	5,926,308	7.8%	2,745,588	7.8%
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	44	8703	乗用自動車	--	--	34,701	51.4%	--	--	56,217,068	47.3%	58,259,359	47.1%	16,827,579	52.2%
	45	8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	6,557,350	14.2%	6,557,350	14.2%	164,139	22.0%
	46	8708	自動車の部分品、付属品	1,815,214	16.2%	26,826	13.6%	7,309	15.4%	69,917,524	14.8%	72,938,937	14.9%	797,904	14.4%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	0	0.0%	--	--	5,519,265	13.6%	5,526,808	13.6%	2,398	1.2%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-19 はベトナムの日本との EPA/TPP5 年目・最終年、及びベトナムの ACFTA/AFTA/TPP11 (5 年目・最終年) の利用における業種別の関税削減額と関税削減率を比較したものである。まず特徴的なことは、ベトナムの TPP10 カ国からの輸入での TPP11 の関税削減率が 5 年目 4.7%・最終年 6.0%であり、ベトナムの日本との EPA 利用時の関税削減率の 3.9%や、ベトナムの ACFTA(4.1%)利用時の関税削減率と比べて高くなっていることだ。ベトナムの AFTA (9.1%) 利用時の削減率よりは低い、それに次いで関税削減率は高い。ベトナムの日本からの輸入での TPP11 利用時の関税削減率も 5 年目 4.8%・最終年 5.7%であり、ベトナムの日本との EPA 利用の場合よりもやや高い関税削減率になっており、ベトナムの輸入では EPA/ACFTA と比べて TPP11 の関税削減効果が相対的に高くなっている。

業種別では、ベトナムの繊維製品・履物と雑製品の輸入における TPP11 と EPA/ACFTA 利用時の関税削減率を比べると、TPP11 の方が高い。農水産品や皮革・毛皮・ハンドバッグ等ではやや TPP11 の方が ACFTA/AFTA の関税削減率よりも小さくなっている。しかし、ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP11 の効果を比較すると、特に最終年では日本との TPP11 を利用した方が EPA よりも関税削減率は高い。

輸送用機械・部品は、TPP5 年目税率での関税削減率は低い、TPP 最終年では AFTA には及ばないものの、EPA/ACFTA よりもかなり高くなる。食料品・アルコールにおける AFTA/TPP11 の関税削減率は 10%を超えており、高い関税削減効果を示している。

表 8-19 : ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年およびベトナムの ACFTA・AFTA・TPP11 の業種別効果比較 (関税削減額および削減率、従価税、加重平均)

	輸出側														
	日本						ACFTA		AFTA		TPP10カ国				
	EPA		TPP				関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	5年目 関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
	関税削減額	関税削減率	5年目 関税削減額	関税削減率	最終年 関税削減額	関税削減率									
(単位: USドル)															
輸入側: ベトナム	農水産品	6,072,030	5.8%	12,415,303	11.9%	12,463,346	12.0%	62,183,945	12.9%	316,631,493	15.8%	147,022,822	8.1%	183,746,407	10.1%
	食料品・アルコール	5,581,738	9.0%	9,312,625	14.9%	10,772,371	17.3%	28,078,260	5.9%	183,919,532	14.7%	82,563,143	11.5%	100,558,338	14.0%
	鉱物性燃料	3,093,362	3.4%	1,905,902	2.1%	5,242,206	5.8%	20,176,070	1.9%	217,310,927	5.1%	35,428,071	0.9%	218,011,841	5.8%
	化学工業品	24,293,626	3.0%	27,640,670	3.4%	27,677,693	3.4%	67,029,189	2.2%	89,232,239	4.1%	69,981,188	3.5%	70,038,887	3.5%
	プラスチック・ゴム製品	89,160,469	6.9%	109,371,373	8.4%	113,128,237	8.7%	176,864,464	6.8%	114,519,322	5.5%	144,712,497	6.9%	149,768,404	7.1%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	1,900,997	8.7%	2,473,446	11.3%	2,473,446	11.3%	55,649,754	12.2%	17,988,734	9.7%	7,222,252	6.5%	7,222,252	6.5%
	木材・パルプ	21,731,219	8.3%	23,706,114	9.0%	23,706,114	9.0%	17,517,907	2.1%	107,887,479	9.2%	62,870,335	8.3%	62,870,335	8.3%
	繊維製品・履物	73,692,651	8.2%	95,262,769	10.6%	95,731,805	10.7%	484,395,004	6.4%	74,834,637	9.6%	109,438,036	8.8%	110,100,707	8.8%
	産業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	100,206,844	3.5%	132,645,947	4.6%	142,874,128	5.0%	467,307,061	5.4%	138,574,367	8.2%	175,635,493	4.2%	187,220,418	4.5%
	機械類・部品	53,483,438	1.9%	54,574,425	2.0%	63,681,460	2.3%	127,428,966	1.8%	368,184,994	13.3%	112,808,457	3.1%	122,549,309	3.3%
	電気機器・部品	118,385,516	2.8%	158,211,670	3.8%	159,038,199	3.8%	349,005,370	2.3%	221,459,787	5.7%	299,914,153	4.5%	300,754,958	4.5%
	輸送用機械・部品	60,798,131	6.7%	57,559,708	6.8%	155,101,237	18.3%	98,187,945	9.5%	278,675,767	25.4%	65,600,295	6.7%	167,719,080	17.1%
	光学機器・楽器	6,733,376	1.2%	7,302,391	1.3%	7,302,391	1.3%	24,534,550	3.5%	18,438,707	4.6%	7,857,329	1.1%	7,857,329	1.1%
	雑製品	16,730,991	9.2%	31,575,820	17.4%	31,575,820	17.4%	95,814,506	14.1%	27,264,634	18.2%	39,983,428	17.1%	39,983,428	17.1%
	全体	581,864,387	3.9%	723,958,163	4.8%	850,768,454	5.7%	2,074,172,992	4.1%	2,174,922,617	9.1%	1,361,037,499	4.7%	1,728,401,695	6.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-20 はベトナムの日本との EPA と TPP5 年目・最終年及び ACFTA/AFTA/TPP11 (5 年目・最終年) の利用における 50 の代表的な品目から選別した品目の効果比較を行ったものである。

ベトナムの日本からの輸入では、りんご、プラスチック製の板・シート、鉄鋼製のネジ・ボルト等、Tシャツなどの肌着、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、電気回路用の機器、カラーテレビにおいて、関税削減率は EPA/ACFTA/AFTA/TPP11 の利用であまり差はない。しかし、牛肉、ミルククリーム、バターミルク、緑茶、米、清酒、乗用車、貨物自動車、写真機などでは、日本との TPP11 の方が日本との EPA よりも関税削減率が高い。

ベトナムの乗用自動車の日本からの輸入においては、ACFTA と AFTA の関税削減率がそれぞれ 65.8%と 54.8%と非常に高率であり、両 FTA の関税削減効果が EPA(2.5%)や TPP5 年目の効果 (9.6%) を圧倒している。しかし、TPP 最終年の関税削減率は 47%に上昇する。

表 8-20：ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年およびベトナムの ACFTA・AFTA・TPP11 の品目別効果比較（関税削減額および削減率、従価税、加重平均）

	(単位：USドル)	輸出側														
		日本						ACFTA		AFTA		TPP10カ国				
		EPA		TPP				関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	5年目関税削減額	関税削減率	最終年関税削減額	関税削減率	
		関税削減額	関税削減率	5年目関税削減額	関税削減率	最終年関税削減額	関税削減率									
1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	10,545	6.5%	22,713	14.0%	22,713	14.0%	--	--	--	--	1,430,683	14.2%	1,430,683	14.2%
2	0202	牛肉（冷蔵のもの）	89,300	6.5%	192,339	14.0%	192,339	14.0%	17,916	14.0%	--	--	3,661,311	14.3%	3,661,311	14.3%
3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	328	7.5%	656	15.0%	656	15.0%	37	15.0%	11,215	15.0%	2,365,337	15.0%	2,365,337	15.0%
4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	1,156	0.8%	7,140	5.0%	7,140	5.0%	180	5.0%	775,496	5.0%	8,609,294	5.0%	8,609,294	5.0%
5	0403	バターミルク、ヨーグルト等	1,178	9.0%	2,617	20.0%	2,617	20.0%	--	--	983,430	20.0%	239,500	20.0%	239,500	20.0%
7	0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	2,805,720	19.6%	--	--	81,602	9.9%	81,602	9.9%	
8	0702	トマト	--	--	--	--	--	161,895	20.0%	--	--	--	--	--	--	
9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	1,172,879	8.8%	27,331	8.8%	--	--	--	--	
10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	5,387	13.0%	58	13.0%	--	--	--	--	
11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	560,541	30.0%	--	--	--	--	--	--	
12	0808.10	りんご	55,478	8.0%	69,347	10.0%	69,347	10.0%	1,100,938	10.0%	--	--	1,355,229	10.0%	1,355,229	10.0%
13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	871,276	10.0%	2,600	10.0%	19,008	10.0%	19,008	10.0%	
14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	1,650	15.0%	--	--	--	--	--	--	
15	0902.10	緑茶	221,244	25.0%	353,990	40.0%	353,990	40.0%	4,135	20.0%	179,978	40.0%	406,042	40.0%	406,042	40.0%
16	1006	米	35,471	23.9%	58,717	39.6%	58,717	39.6%	3,783,330	20.0%	6,305,147	37.9%	59,384	39.6%	59,384	39.6%
17	2202.90	コーヒー牛乳等の甘味飲料	299,645	20.8%	267,514	18.5%	397,119	27.5%	16,843	27.5%	10,620,323	27.5%	3,551,966	18.5%	5,272,823	27.5%
18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	124,242	8.2%	393,009	25.8%	836,729	55.0%	--	--	849,732	55.0%	806,187	25.8%	1,716,398	55.0%
19	3701	感光性の写真用プレート等	348,452	1.4%	458,060	1.9%	458,060	1.9%	492,897	3.4%	4,713	5.0%	462,439	1.9%	462,439	1.9%
20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	41,098	2.7%	47,804	3.1%	47,804	3.1%	393,844	3.6%	2,475	2.9%	50,250	3.1%	50,250	3.1%
22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	8,385,194	11.9%	9,169,815	13.0%	9,169,815	13.0%	20,810,830	12.4%	4,175,037	12.9%	11,066,562	12.9%	11,066,562	12.9%
23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	2,088,957	5.0%	2,493,339	6.0%	2,493,339	6.0%	25,998,961	6.0%	7,994,554	6.0%	8,032,350	6.0%	8,032,350	6.0%
24	6109	Tシャツなどの肌着	26,088	18.0%	28,987	20.0%	28,987	20.0%	1,902,579	20.0%	828,516	20.0%	235,836	20.0%	235,836	20.0%
27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	17,387,158	11.7%	16,561,815	11.2%	17,800,576	12.0%	7,969,101	6.8%	6,037,244	12.0%	18,092,105	11.1%	19,586,306	12.0%
29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	78,832	0.0%	78,832	0.0%	78,832	0.0%	43,605	0.1%	81,498	0.4%	81,729	0.0%	81,729	0.0%
30	8443	印刷機及び部分品	836,314	0.3%	836,314	0.3%	836,314	0.3%	696,324	0.3%	34,785	0.1%	839,743	0.2%	839,743	0.2%
34	8480	金属鑄造用鋳型枠等	900,447	1.4%	902,618	1.5%	902,618	1.5%	2,422,324	1.6%	250,935	1.5%	1,097,931	1.4%	1,097,931	1.4%
35	8501	電動機及び発電機	1,650,890	3.0%	2,900,893	5.3%	2,900,893	5.3%	15,096,058	8.5%	3,387,124	10.8%	3,526,787	5.5%	3,526,787	5.5%
36	8517	電話機及びその他の機器	403,152	0.7%	457,535	0.7%	457,535	0.7%	42,585,165	0.6%	1,824,221	0.8%	955,571	0.7%	955,571	0.7%
37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	235,132	3.5%	280,133	4.1%	280,133	4.1%	673,917	1.1%	1,253,512	3.6%	1,398,479	4.1%	1,398,479	4.1%
38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	2,139,975	5.0%	2,139,975	5.0%	2,139,975	5.0%	8,189,106	3.0%	795,145	5.0%	2,367,946	5.0%	2,367,946	5.0%
39	8528.72	カラーテレビ	1,398,898	35.0%	1,398,898	35.0%	1,398,898	35.0%	0	0.0%	111,762,173	35.0%	110,055,510	35.0%	110,055,510	35.0%
40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	65,679,553	11.4%	93,946,336	16.3%	93,946,336	16.3%	112,144,991	15.6%	17,047,893	13.2%	99,428,681	16.1%	99,428,681	16.1%
41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	2,033,627	4.0%	3,954,274	7.8%	3,954,274	7.8%	7,549,054	7.8%	5,403,028	7.8%	5,926,308	7.8%	5,926,308	7.8%
44	8703	乗用自動車	4,428,932	2.5%	11,541,483	9.7%	56,217,068	47.3%	6,049,214	65.8%	32,461,170	54.8%	11,907,761	9.6%	58,259,359	47.1%
45	8704	貨物自動車	128,270	0.3%	3,514,022	7.6%	6,557,350	14.2%	44,642	0.0%	117,642,656	26.6%	3,514,022	7.6%	6,557,350	14.2%
46	8708	自動車の部分品、附属品	50,050,538	10.6%	28,310,757	6.0%	69,917,524	14.8%	32,528,135	9.1%	67,428,465	15.2%	29,449,549	6.0%	72,938,937	14.9%
48	9006	写真機、写真用のせん光器具	5,150,713	12.7%	5,519,265	13.6%	5,519,265	13.6%	16,534,349	15.0%	14,012,630	15.0%	5,526,808	13.6%	5,526,808	13.6%

(資料) 表 8-1 と同様。

(5) 米国の TPP11 カ国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率

米国は既に 2017 年の大統領覚書により、TPP11 より離脱しているものの、依然として復帰の可能性は残されている。実際に、トランプ大統領は 2018 年 1 月のダボス会議において、条件付きながら、TPP への復帰の可能性を示唆した。この意味で、米国の TPP 利用時の関税効果を計測することは、依然として意味のあることと思われる。

表 8-21 は米国と TPP11 カ国（日本、シンガポール、マレーシア、ベトナム、ブルネイ、カナダ、メキシコ、チリ、ペルー、ニュージーランド、オーストラリア）との 2018 年における MFN 税率、発効 5 年目と最終年（TPP 発効 30 年目）の TPP 税率を加重平均で求めたものである。作成に当たり、従価税が課されている貿易品目のみを対象とし、MFN 税率と TPP 税率の平均関税率を国別にまとめてある。税率については、米国政府が HP 上で公開している関税率の情報（Harmonized Tariff Schedule of the United States(2016) Supplement 1）をもとに MFN 税率を作成し、また、米国の USTR が HP 上で公開している TPP 各国の税率の情報をもとに TPP 税率を作成している。また、MFN 税率から TPP 税率を差し引いたものを両税率の関税率差としてまとめてある。

この米国と TPP 諸国間の関税率を国レベルでまとめた表 8-21 からわかるように、いずれの国に対しても現行の MFN 税率よりも TPP 税率(5 年目、最終年とも)の方が低くなっているのが分かる。米国の TPP11 カ国全体からの輸入における平均関税率を見てみると、MFN 税率は 2.79% であり、TPP5 年目税率は 0.3% となっており、その関税率差は約 2.5% となっている。TPP 税率に関しては、各国別にみても日本、ベトナム、ブルネイ、メキシコ、ペルー以外の諸国では既に 1 年目から 0.1% よりも低い水準を達成している。

米国の TPP を利用した日本からの輸入では、MFN 税率は 1.77% であり TPP5 年目税率が 0.85% であることから、その関税率差は 0.92% になっている。つまり、これは米国が日本から輸入する時に、TPP 税率を活用すれば、0.92% の関税率を削減することができるということである。

米国にとって、日本からの輸入で TPP を活用した時の関税率差は他の TPP 諸国と比べると大きいものではない。この場合、米国が日本からある品目を 100 万円輸入すると、TPP 税率を利用すれば、平均して約 0.92 万円関税を節約できる。日本からの輸入での関税削減率は他の TPP メンバー国と比べると相対的に低いのが、日本と米国の貿易の規模から考えると、TPP 税率の活用からもたらされる効果は低いとは言い難い。実際に、発効 5 年目の TPP を利用した米国の日本からの輸入での関税削減額は 11 億ドル、最終年では 22 億ドルとなり、TPP11 カ国の中で 4 番目に高い金額となる、

米国の TPP 利用時の輸入で関税差が大きい国としては、ベトナム、ブルネイ、メキシコ、ペルーが挙げられる。この理由として、これらの国で共通する要因は繊維製品・履物における関税差が大きいことが考えられる。また、メキシコは輸送用機械・部品と農水産品、ペルーは農水産品と食料品・アルコールの関税率差が高いことが背景にある。

これらの国は米国が TPP11 に参加すると大きなメリットを得られる国であるが、TPP5 年目税率では、ブルネイの関税率差は 4%、ベトナムは 5.16% であるので、米国がブルネイから 100 万円輸入する場合、TPP を利用すれば 4 万円関税を削減できるし、ベトナムは 5.16 万円を削減でき

る。メキシコとカナダは、既に NAFTA があるので、TPP11 を利用するのは特定の業種に限られることになるが、もしも TPP11 を利用するならば、TPP 発効 5 年目には、全品目平均でメキシコは 3.79 万円、カナダは 1.78 万円の関税を削減できる。TPP 最終年は、メキシコで 3.95 万円、カナダで 1.81 万円の関税を削減可能だ。2018 年における米国の NAFTA 利用の関税削減率は、メキシコで 3.9%、カナダで 1.8%であるので、TPP11 と NAFTA の関税削減効果は、当然のことながらほとんど同じである。

この意味で、米国が TPP11 を利用してカナダとメキシコから輸入するとすれば、むしろ関税の効果というよりも、TPP11 の自動車の原産地規則に魅力を見出すためと考えられる。なぜならば、NAFTA よりも TPP11 の自動車原産地基準の方が付加価値基準を低くしているため、コストが高い北米域内産の自動車部品よりもアジアなどの域外産部品を購入する割合を増やすことができるからである。しかも、米国は NAFTA の再交渉で、自動車の付加価値基準を 62.5%から 75%に引き上げることに成功している。

このため、米国が TPP に復帰する時は、自動車の原産地規則のルール of 修正を求めてくる可能性は大きいと考えられる。なぜならば、せっかく NAFTA の再交渉で、メキシコやカナダからの自動車輸入を制限する原産地規則を設けたにもかかわらず、TPP11 に参加した時点で、その効果が失われてしまうからである。

表 8-21：米国の TPP11 カ国からの輸入の平均関税率（発効 5 年目、最終年、加重平均）

		輸入側				
		米国（従価税）				
		MFN税率	TPP5年目税率	関税率差	TPP最終年税率	関税率差
輸出側	日本	1.77%	0.85%	0.92%	0.00%	1.77%
	シンガポール	1.43%	0.00%	1.43%	0.00%	1.43%
	マレーシア	0.53%	0.06%	0.47%	0.00%	0.53%
	ベトナム	6.94%	1.77%	5.16%	0.00%	6.94%
	ブルネイ	4.79%	0.79%	4.00%	0.00%	4.79%
	カナダ	1.81%	0.02%	1.78%	0.00%	1.81%
	メキシコ	3.95%	0.15%	3.79%	0.00%	3.95%
	チリ	1.28%	0.01%	1.28%	0.00%	1.28%
	ペルー	4.35%	0.79%	3.57%	0.00%	4.35%
	ニュージーランド	1.09%	0.02%	1.07%	0.00%	1.09%
	オーストラリア	0.89%	0.05%	0.84%	0.00%	0.89%
	TPP11カ国	2.79%	0.30%	2.50%	0.00%	2.79%

（資料）表 8-1 と同様。

以下では、米国の TPP11 カ国からの輸入に対する平均関税率を 14 業種別にまとめた表 8-22-1（TPP 発効 5 年目）、表 8-22-2（TPP 発効最終年）を見ていく。TPP11 カ国全体の傾向を業種別にみても、繊維製品・履物が MFN 税率で 15.06%と高い関税率を示している。次いで、皮革・毛皮・ハンドバッグ等で 9.10%という比較的高い水準を示している。食料品・アルコールやプラスチック・ゴム製品、輸送用機器・部品といった業種においても MFN 税率はそれぞれ 4.17%、4.25%、4.95%となっており、米国の現行の MFN 税率は全体的にやや高い傾向が見て取れる。

一方で、TPP 税率をみると、繊維製品・履物が TPP5 年目で 4.76%になる以外、すべての業種で 5 年目は 1%以下、最終年では 0%の水準になっている。これは、米国が TPP11 に参加すれば、大きな関税別削減効果を期待できることを意味する。

米国の日本からの輸入での MFN 税率を見ると、食料品・アルコール、化学工業品、プラスチック・ゴム製品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品、輸送用機械・部品といった業種で 2%以上の税率を示している。これらの業種の TPP 税率は、TPP5 年目で、繊維製品・履物が 2.17%、輸送用機械・部品が 1.88%となるが、他の業種では、0.5%以下になっている。TPP 最終年税率では、すべての業種で、関税率が 0%となっている。

次にシンガポール、マレーシア、ベトナムを見てみると、化学工業品、プラスチック・ゴム製品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物といった業種の MFN 税率が高いのが分かる。化学工業品については、シンガポールで 3.54%であり、マレーシアで 2.31%である。皮革・毛皮・ハンドバッグ等については化学工業品の関税率よりも高く、シンガポールで 5.13%、マレーシアで 9.22%、ベトナムで 10.69%となっている。さらにこれらの業種より高い関税率であるのが繊維製品・履物であり、マレーシアとベトナムでは 16%以上、そして、シンガポールにおいても 14%以上の数値を示している。米国のこれらアジア諸国からの輸入に対する MFN 税率の高さが顕著である反面、同業種に対する TPP 税率の低さも見てとれる。これらの業種の TPP 税率は、発効 5 年目には、繊維製品・履物が 5%以下、プラスチック・ゴム製品は 1%以下となり、化学工業品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等は 0%になる。発効最終年には、全て 0%に削減されている。

米国のアジア諸国に対する TPP 税率の低さが明確に見て取れたが、隣国のカナダおよびメキシコに対しても同様である。米国のカナダの輸入に対する MFN 税率は繊維製品・履物において 9.35%、食料品・アルコールやプラスチック・ゴム製品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等においては約 5%という水準であるが、これらの業種に対する TPP5 年目税率をみると、繊維製品・履物（2.91%）以外は 0%、TPP 最終年では全て 0%という水準の低さである。メキシコについても類似した傾向が見てとれ、農水産品、プラスチック・ゴム製品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物といった業種の MFN 税率は高い水準であるが、TPP5 年目税率では、繊維製品・履物（6.16%）以外は 0%、TPP 最終年では全て 0%となっている。

アジアと北米だけでなく、チリ、ペルー、ニュージーランド、オーストラリアでも業種別に見た米国の TPP 税率の水準は低い。これら 4 カ国において最も高い MFN 税率は繊維製品・履物であり、チリで 19.83%、ペルーで 17.89%、ニュージーランドで 4.34%、オーストラリアで 9.21%となっている。他の TPP 参加国同様、繊維製品・履物の高い関税水準が見て取れる。しかし、TPP の発効から 5 年目の TPP 税率では、高いものでペルーの 7.76%であり、チリでは 2.98%、ニュージーランドでは 0.73%、そして、オーストラリアでは 1.54%という非常に低い関税率水準になっている。TPP 最終年では、これらの国でも TPP 関税率は 0%である。また、これら 4 か国における繊維製品・履物以外の業種である農水産品、食料品・アルコール、プラスチック・ゴム製品といった業種においても MFN 税率は比較的高い水準であるが、TPP 税率では発効 5 年目でもほぼ撤廃されているのが分かる。

表 8-22-1 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の業種別平均関税率（発効 5 年目、従価税、加重平均）

		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： 米国 (従価税)	農水産品	0.46%	0.02%	0.21%	0.00%	0.05%	0.00%	0.04%	0.00%	0.00%	0.00%	2.32%	0.00%
	食料品・アルコール	3.55%	0.32%	2.71%	0.00%	0.90%	0.01%	2.22%	0.76%	--	--	5.25%	0.00%
	鉱物性燃料	0.30%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	--	--	0.12%	0.00%
	化学工業品	2.12%	0.00%	3.54%	0.00%	2.31%	0.00%	1.34%	0.00%	--	--	1.26%	0.00%
	プラスチック・ゴム製品	3.91%	0.47%	4.73%	0.00%	1.18%	0.09%	3.48%	0.78%	4.70%	0.00%	4.80%	0.01%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	8.11%	0.00%	5.13%	0.00%	9.22%	0.00%	10.69%	0.00%	--	--	5.34%	0.00%
	木材・パルプ	0.08%	0.00%	0.07%	0.00%	1.97%	0.00%	2.06%	0.00%	0.00%	0.00%	0.39%	0.00%
	繊維製品・履物	6.49%	2.17%	14.11%	3.31%	17.45%	4.10%	16.61%	4.53%	15.93%	2.74%	9.35%	2.91%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	2.01%	0.28%	1.81%	0.00%	1.94%	0.01%	1.62%	0.02%	3.90%	0.00%	0.92%	0.00%
	機械類・部品	1.08%	0.13%	0.30%	0.00%	0.16%	0.01%	0.29%	0.01%	1.02%	0.00%	1.24%	0.00%
	電気機器・部品	1.27%	0.04%	0.64%	0.00%	0.15%	0.00%	0.42%	0.00%	0.73%	0.00%	1.28%	0.00%
	輸送用機械・部品	2.22%	1.88%	0.40%	0.00%	1.02%	0.00%	1.50%	0.54%	0.00%	0.00%	2.43%	0.00%
	光学機器・楽器	0.85%	0.04%	0.08%	0.00%	0.49%	0.00%	1.15%	0.00%	0.94%	0.00%	0.94%	0.00%
	雑製品	0.96%	0.02%	0.26%	0.00%	0.31%	0.00%	0.17%	0.00%	4.02%	0.00%	0.91%	0.00%
全体	1.77%	0.85%	1.43%	0.00%	0.53%	0.06%	6.94%	1.77%	4.79%	0.79%	1.81%	0.02%	

		輸出側											
		メキシコ		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP11カ国	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： 米国 (従価税)	農水産品	7.38%	0.00%	0.61%	0.00%	5.73%	0.00%	2.12%	0.00%	2.53%	0.15%	3.03%	0.01%
	食料品・アルコール	2.90%	0.02%	3.80%	0.00%	9.28%	0.00%	4.63%	0.04%	5.16%	0.00%	4.17%	0.04%
	鉱物性燃料	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.11%	0.00%
	化学工業品	2.34%	0.15%	1.13%	0.00%	0.74%	0.06%	0.20%	0.00%	0.68%	0.00%	1.87%	0.02%
	プラスチック・ゴム製品	4.21%	1.09%	3.98%	0.00%	4.10%	1.04%	3.83%	0.80%	4.05%	0.00%	4.25%	0.38%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	6.53%	0.00%	3.19%	0.00%	6.51%	0.08%	1.51%	0.00%	5.60%	0.00%	9.10%	0.00%
	木材・パルプ	0.52%	0.01%	2.40%	0.00%	1.32%	0.18%	0.01%	0.00%	0.04%	0.00%	0.51%	0.00%
	繊維製品・履物	13.31%	6.16%	19.83%	2.98%	17.89%	7.76%	4.34%	0.73%	9.21%	1.54%	15.06%	4.76%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.74%	0.10%	1.07%	0.00%	0.47%	0.00%	0.75%	0.00%	0.73%	0.00%	1.29%	0.06%
	機械類・部品	0.79%	0.00%	1.26%	0.00%	1.45%	0.01%	0.64%	0.00%	0.91%	0.00%	0.90%	0.03%
	電気機器・部品	2.15%	0.00%	1.59%	0.00%	1.55%	0.02%	0.82%	0.00%	1.03%	0.00%	1.41%	0.00%
	輸送用機械・部品	9.39%	0.00%	1.57%	0.00%	0.25%	0.00%	1.22%	0.04%	0.92%	0.00%	4.95%	0.52%
	光学機器・楽器	0.42%	0.00%	0.71%	0.00%	1.32%	0.00%	0.14%	0.00%	0.10%	0.00%	0.55%	0.01%
	雑製品	1.47%	0.02%	0.22%	0.00%	0.28%	0.03%	1.45%	0.00%	0.65%	0.00%	1.03%	0.01%
全体	3.95%	0.15%	1.28%	0.01%	4.35%	0.79%	1.09%	0.02%	0.89%	0.05%	2.79%	0.30%	

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-22-2：米国の TPP11 カ国からの輸入の業種別平均関税率（発効最終年、従価税、加重平均）

		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： 米国 (従価税)	農水産品	0.46%	0.00%	0.21%	0.00%	0.05%	0.00%	0.04%	0.00%	0.00%	0.00%	2.32%	0.00%
	食料品・アルコール	3.55%	0.00%	2.71%	0.00%	0.90%	0.00%	2.22%	0.00%	--	--	5.25%	0.00%
	鉱物性燃料	0.30%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	--	--	0.12%	0.00%
	化学工業品	2.12%	0.00%	3.54%	0.00%	2.31%	0.00%	1.34%	0.00%	--	--	1.26%	0.00%
	プラスチック・ゴム製品	3.91%	0.00%	4.73%	0.00%	1.18%	0.00%	3.48%	0.00%	4.70%	0.00%	4.80%	0.00%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	8.11%	0.00%	5.13%	0.00%	9.22%	0.00%	10.69%	0.00%	--	--	5.34%	0.00%
	木材・パルプ	0.08%	0.00%	0.07%	0.00%	1.97%	0.00%	2.06%	0.00%	0.00%	0.00%	0.39%	0.00%
	繊維製品・履物	6.49%	0.00%	14.11%	0.00%	17.45%	0.00%	16.61%	0.00%	15.93%	0.00%	9.35%	0.00%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	2.01%	0.00%	1.81%	0.00%	1.94%	0.00%	1.62%	0.00%	3.90%	0.00%	0.92%	0.00%
	機械類・部品	1.08%	0.00%	0.30%	0.00%	0.16%	0.00%	0.29%	0.00%	1.02%	0.00%	1.24%	0.00%
	電気機器・部品	1.27%	0.00%	0.64%	0.00%	0.15%	0.00%	0.42%	0.00%	0.73%	0.00%	1.28%	0.00%
	輸送用機械・部品	2.22%	0.00%	0.40%	0.00%	1.02%	0.00%	1.50%	0.00%	0.00%	0.00%	2.43%	0.00%
	光学機器・楽器	0.85%	0.00%	0.08%	0.00%	0.49%	0.00%	1.15%	0.00%	0.94%	0.00%	0.94%	0.00%
	雑製品	0.96%	0.00%	0.26%	0.00%	0.31%	0.00%	0.17%	0.00%	4.02%	0.00%	0.91%	0.00%
全体	1.77%	0.00%	1.43%	0.00%	0.53%	0.00%	6.94%	0.00%	4.79%	0.00%	1.81%	0.00%	

		輸出側											
		メキシコ		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP11カ国	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： 米国 (従価税)	農水産品	7.38%	0.00%	0.61%	0.00%	5.73%	0.00%	2.12%	0.00%	2.53%	0.00%	3.03%	0.00%
	食料品・アルコール	2.90%	0.00%	3.80%	0.00%	9.28%	0.00%	4.63%	0.00%	5.16%	0.00%	4.17%	0.00%
	鉱物性燃料	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.11%	0.00%
	化学工業品	2.34%	0.00%	1.13%	0.00%	0.74%	0.00%	0.20%	0.00%	0.68%	0.00%	1.87%	0.00%
	プラスチック・ゴム製品	4.21%	0.00%	3.98%	0.00%	4.10%	0.00%	3.83%	0.00%	4.05%	0.00%	4.25%	0.00%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	6.53%	0.00%	3.19%	0.00%	6.51%	0.00%	1.51%	0.00%	5.60%	0.00%	9.10%	0.00%
	木材・パルプ	0.52%	0.00%	2.40%	0.00%	1.32%	0.00%	0.01%	0.00%	0.04%	0.00%	0.51%	0.00%
	繊維製品・履物	13.31%	0.00%	19.83%	0.00%	17.89%	0.00%	4.34%	0.00%	9.21%	0.00%	15.06%	0.00%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.74%	0.00%	1.07%	0.00%	0.47%	0.00%	0.75%	0.00%	0.73%	0.00%	1.29%	0.00%
	機械類・部品	0.79%	0.00%	1.26%	0.00%	1.45%	0.00%	0.64%	0.00%	0.91%	0.00%	0.90%	0.00%
	電気機器・部品	2.15%	0.00%	1.59%	0.00%	1.55%	0.00%	0.82%	0.00%	1.03%	0.00%	1.41%	0.00%
	輸送用機械・部品	9.39%	0.00%	1.57%	0.00%	0.25%	0.00%	1.22%	0.00%	0.92%	0.00%	4.95%	0.00%
	光学機器・楽器	0.42%	0.00%	0.71%	0.00%	1.32%	0.00%	0.14%	0.00%	0.10%	0.00%	0.55%	0.00%
	雑製品	1.47%	0.00%	0.22%	0.00%	0.28%	0.00%	1.45%	0.00%	0.65%	0.00%	1.03%	0.00%
全体	3.95%	0.00%	1.28%	0.00%	4.35%	0.00%	1.09%	0.00%	0.89%	0.00%	2.79%	0.00%	

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-23-1、表 8-23-2 は、米国の TPP11 カ国からの輸入における代表的な 50 品目の MFN 税率と TPP 税率の 5 年目・最終年について、従価税が課されている輸入品目を基に、それぞれまとめたものである。これら MFN 税率と TPP 税率（5 年目・最終年）を比べることにより、関税率差が大きい品目について確認する。

表 8-23-1 及び表 8-23-2 のように、TPP11 カ国からの輸入において、20%以上の特に MFN 関税率が高いのは T シャツなどの肌着、貨物自動車の 2 品目であった。10%以上 20%未満の MFN 税率を示している品目は、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）バターミルク、ヨーグルト等、かぼちゃ、メロン、米、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、の 7 品目である。

一方で、TPP 税率では、関税削減が進み、5 年目では、T シャツなどの肌着が 14.6%、乗用車、貨物自動車、配電用のパネルが 1%以下で、そのほかは 0%、最終年では 50 品目すべてで 0%となっている。

米国の日本からの輸入に対する品目別の TPP 税率でも、TPP5 年目では T シャツなどの肌着が 10.1%、貨物自動車 3%、乗用自動車 2.5% などであるが、最終年では、0% となっている。

また、関税差が大きい品目は、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、米、T シャツなどの肌着、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）であることがわかる。

他のアジア諸国について TPP 発効 5 年目の税率を見ていくと、シンガポール、マレーシア、ベトナムでは当該品目では T シャツなどの肌着、ベトナムの乗用自動車以外は、0% の水準であり、高い関税障壁となっているところは見当たらない。

また、関税差率が高い品目を確認すると、シンガポールではプラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）の 5.82% から 5 年目・最終年ともに 0.0%、T シャツなどの肌着の 17.82% から 5 年目 11.5% ・最終年 0.0%、プラスチック製のその他の板・シートの 5.02% から 5 年目・最終年ともに 0.0%、カラーテレビの 5% から 5 年目・最終年ともに 0.0% などが該当する。同様に、マレーシアでは、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）の 5.81% から 5 年目・最終年ともに 0.0%、T シャツなどの肌着の 18.9% から 5 年目 11.7% ・最終年 0.0% などがそれにあたる。そして、ベトナムでは米（コメ）の 11.2% から 5 年目・最終年ともに 0.0%、T シャツなどの肌着の 22.53% から 5 年目 14.5% ・最終年 0.0% などが関税差の大きい代表的な品目である。

次に、米国のカナダとメキシコからの輸入における品目別の TPP 税率をみていく。MFN 税率においては、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、メロン、T シャツなどの肌着が関税率 20% を越える品目である。他に MFN 税率が 10% 以上 20% 未満の品目は 4 品目あり、バターミルク、ヨーグルト等、かぼちゃ、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、貨物自動車がそれらに該当する。しかし、これらの品目は 5 年目 TPP 税率では、T シャツなどの肌着（14.5%）以外すべて 0.0% という低い水準になっており、品目別の関税障壁は観察されない。TPP 最終年では、T シャツなどの肌着も 0% になっている。

メキシコにおいても MFN 税率では 10% を超える水準の品目を見ることができ、9 品目がそれにあたる。具体的には、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、バターミルク・ヨーグルト等、かぼちゃ、メロン、米、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、などが MFN 税率の高い品目であり、T シャツなどの肌着や貨物自動車は 20% を越える。しかし、これらの品目では 5 年目の TPP 税率において、T シャツなどの肌着（15.5%）を除いて全て 0.0% 水準であり、カナダ同様にメキシコとの間においても関税削減効果が高いことが窺える。

チリ、ニュージーランド、オーストラリアの 3 か国の品目別 MFN 税率を見ていくと、牛肉（冷凍のもの）、T シャツなどの肌着において、高い関税率を示している。しかし、これらも、TPP5 年目税率で、T シャツなどの肌着をのぞき、0.0% となっている。

表 8-23-1：米国の TPP11 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率（発効 5 年目、従価税、加重平均）

		輸出側												
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ		
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 ： 米国 (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	10.3%	0.8%	--	--	--	--	--	--	--	--	20.19%	0.0%
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	11.3%	1.4%	--	--	--	--	--	--	--	--	24.67%	0.0%
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	0.0%	--	0.0%	--	--	--	0.0%
	5 0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	17.00%	0.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	7 0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	9 0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	10 0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	11.49%	0.0%
	11 0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	22.41%	0.0%
	12 0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.00%	0.0%
	13 0808.30	梨	--	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	14 0810.10	イチゴ	--	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	15 0902.10	緑茶	0.1%	0.0%	2.06%	0.0%	--	--	2.97%	0.0%	--	--	2.92%	0.0%
	16 1006	米	11.2%	0.1%	--	0.0%	--	--	11.20%	0.0%	--	--	11.20%	0.0%
	17 2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	--	17.00%	0.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	19 3701	感光性の写真用プレート等	2.7%	0.0%	3.43%	0.0%	3.70%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	3.10%	0.0%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	3.7%	0.0%	3.70%	0.0%	3.70%	0.0%	--	--	--	--	2.06%	0.0%
	21 3901	エチレンの重合体	4.3%	0.0%	0.41%	0.0%	4.74%	0.0%	0.85%	0.0%	--	--	6.45%	0.0%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	5.8%	0.0%	5.82%	0.0%	5.81%	0.0%	5.80%	0.0%	--	--	5.81%	0.0%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	4.5%	0.0%	5.02%	0.0%	4.34%	0.0%	4.41%	0.0%	--	--	4.36%	0.0%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	16.6%	10.1%	17.82%	11.5%	18.09%	11.7%	22.53%	14.5%	17.95%	11.6%	23.08%	14.5%
	25 7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	4.10%	0.0%	--	--	0.05%	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	3.0%	0.0%	3.46%	0.0%	2.57%	0.0%	5.48%	0.0%	--	--	3.16%	0.0%
	28 8207	手工用具又は加工機械用の互換性工具	4.1%	0.0%	4.91%	0.0%	3.87%	0.0%	4.99%	0.0%	--	--	4.10%	0.0%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	30 8443	印刷機及び部品	0.0%	0.0%	0.02%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.26%	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	4.2%	0.0%	4.20%	0.0%	--	--	--	--	--	--	4.20%	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	3.1%	0.0%	--	--	3.10%	0.0%	3.10%	0.0%	--	--	3.09%	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	1.8%	0.0%	1.64%	0.0%	2.10%	0.0%	1.83%	0.0%	--	--	1.89%	0.0%
	34 8480	金属鑄造用鋳型枠等	3.1%	0.0%	3.01%	0.0%	2.55%	0.0%	2.63%	0.0%	--	--	2.96%	0.0%
	35 8501	電動機及び発電機	3.3%	0.0%	3.01%	0.0%	2.50%	0.0%	3.36%	0.0%	--	--	2.74%	0.0%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.6%	0.0%	0.39%	0.0%	0.66%	0.0%	1.14%	0.0%	1.50%	0.0%	0.83%	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	3.4%	0.0%	5.00%	0.0%	4.34%	0.0%	3.32%	0.0%	--	--	2.50%	0.0%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1.5%	0.0%	0.41%	0.0%	0.46%	0.0%	1.55%	0.0%	--	--	1.39%	0.0%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	2.6%	1.0%	2.61%	0.0%	2.62%	0.0%	2.62%	0.0%	2.53%	0.0%	2.62%	0.0%
	42 8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	43 8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	44 8703	乗用自動車	2.5%	2.5%	2.50%	0.0%	--	--	2.50%	1.2%	--	--	2.50%	0.0%
	45 8704	貨物自動車	3.0%	3.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	14.55%	0.0%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	2.4%	0.2%	2.47%	0.0%	2.49%	0.0%	2.35%	1.1%	--	0.0%	2.42%	0.0%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	--	--	0.00%	0.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	1.2%	0.0%	2.44%	0.0%	2.70%	0.0%	3.75%	0.0%	--	--	1.17%	0.0%
	49 9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	1.1%	0.0%	0.90%	0.0%	1.19%	0.0%	1.20%	0.0%	--	--	1.20%	0.0%

		輸出側												
		メキシコ		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP11カ国		
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 ： 米国 (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	10.00%	0.0%	4.00%	0.0%	--	--	--	0.0%	26.40%	0.0%	12.2%	0.0%
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	12.55%	0.0%	26.33%	0.0%	--	--	26.40%	0.0%	25.45%	0.0%	16.6%	0.0%
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	--	0.0%
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	5 0403	バターミルク、ヨーグルト等	17.00%	0.0%	17.00%	0.0%	--	--	--	0.0%	--	--	17.0%	0.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	--	0.0%
	7 0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	8 0702	トマト	--	0.0%	--	--	--	--	--	0.0%	--	--	--	0.0%
	9 0703.10	たまねぎ、ジャロット	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	--	--	0.0%
	10 0709.93	かぼちゃ	18.55%	0.0%	11.30%	0.0%	--	--	--	0.0%	--	--	12.9%	0.0%
	11 0807.19	メロン	17.63%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	17.6%	0.0%
	12 0808.10	りんご	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	13 0808.30	梨	--	--	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	14 0810.10	イチゴ	--	0.0%	--	--	--	0.0%	--	--	--	--	--	0.0%
	15 0902.10	緑茶	0.00%	0.0%	--	--	--	--	6.40%	0.0%	0.29%	0.0%	0.6%	0.0%
	16 1006	米	11.20%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	11.2%	0.0%
	17 2202.90	コーヒ-牛乳・コーラ等の甘味飲料	17.00%	0.0%	--	--	17.00%	0.0%	--	0.0%	17.36%	0.0%	17.2%	0.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	19 3701	感光性の写真用プレート等	3.70%	0.0%	--	--	3.70%	0.0%	--	--	--	--	2.8%	0.0%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	3.69%	0.0%	--	--	0.56%	0.0%	--	--	--	--	3.7%	0.0%
	21 3901	エチレンの重合体	6.46%	0.0%	6.50%	0.0%	6.50%	0.0%	0.03%	0.0%	6.17%	0.0%	6.3%	0.0%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	5.85%	0.0%	5.81%	0.0%	5.80%	3.1%	5.93%	0.1%	5.84%	0.0%	5.8%	0.0%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	4.73%	0.0%	4.51%	0.0%	4.20%	1.6%	5.03%	0.5%	5.06%	0.0%	4.5%	0.0%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	23.89%	15.5%	22.13%	14.4%	19.61%	12.7%	23.20%	14.7%	22.11%	12.6%	22.6%	14.6%
	25 7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.01%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.18%	0.0%	0.0%	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.00%	0.0%	--	--	--	--	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.24%	0.0%	4.00%	0.0%	5.69%	0.7%	2.84%	0.0%	2.10%	0.0%	2.9%	0.0%
	28 8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	3.93%	0.0%	3.22%	0.0%	3.69%	0.0%	3.86%	0.0%	4.29%	0.0%	4.1%	0.0%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	30 8443	印刷機及び部分品	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.03%	0.0%	0.0%	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	4.20%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	4.2%	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	3.10%	0.0%	--	--	--	--	--	--	3.10%	0.0%	3.1%	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	1.73%	0.0%	2.68%	0.0%	2.33%	0.0%	1.56%	0.0%	1.91%	0.0%	1.8%	0.0%
	34 8480	金属鑄造用鑄型枠等	2.53%	0.0%	0.93%	0.0%	3.10%	0.0%	2.62%	0.0%	3.06%	0.0%	3.0%	0.0%
	35 8501	電動機及び発電機	3.36%	0.0%	2.80%	0.0%	1.93%	0.0%	2.92%	0.0%	3.07%	0.0%	3.3%	0.0%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	1.49%	0.0%	1.26%	0.0%	1.50%	0.0%	1.27%	0.0%	0.60%	0.0%	0.8%	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	4.12%	0.0%	--	--	5.00%	0.0%	--	--	5.00%	0.0%	4.1%	0.0%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1.59%	0.0%	2.25%	0.0%	2.37%	0.0%	1.84%	0.0%	1.65%	0.0%	1.5%	0.0%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	2.62%	0.0%	2.65%	0.0%	2.70%	0.0%	2.62%	0.0%	2.62%	0.0%	2.6%	0.1%
	42 8541	ダイオード、トランジスター等	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	43 8542	集積回路	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	44 8703	乗用自動車	2.50%	0.0%	2.50%	0.0%	2.50%	0.0%	2.50%	1.2%	2.50%	0.0%	2.5%	0.9%
	45 8704	貨物自動車	23.28%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	2.39%	0.0%	22.3%	0.1%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	2.45%	0.0%	1.70%	0.0%	0.54%	0.0%	2.43%	0.0%	2.47%	0.0%	2.4%	0.0%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	0.00%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	2.63%	0.0%	3.90%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	1.57%	0.0%	1.3%	0.0%
	49 9018	医療用又は獣医用の機器	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	1.20%	0.0%	1.20%	0.0%	1.20%	0.0%	1.20%	0.0%	1.18%	0.0%	1.1%	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-23-2 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効最終年、従価税、加重平均)

		輸出側												
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ		
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 : 米国 (従価税)	1 0201	牛肉 (冷蔵のもの)	10.3%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	20.19%	0.0%
	2 0202	牛肉 (冷凍のもの)	11.3%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	24.67%	0.0%
	3 0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	4 0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	--	--	--	--	--	0.0%	--	0.0%	--	--	--	0.0%
	5 0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	17.00%	0.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	7 0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	9 0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	10 0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	11.49%	0.0%
	11 0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	22.41%	0.0%
	12 0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.00%	0.0%
	13 0808.30	梨	--	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	14 0810.10	イチゴ	--	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	15 0902.10	緑茶	0.1%	0.0%	2.06%	0.0%	--	--	2.97%	0.0%	--	--	2.92%	0.0%
	16 1006	米	11.2%	0.0%	--	0.0%	--	--	11.20%	0.0%	--	--	11.20%	0.0%
	17 2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	--	17.00%	0.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	19 3701	感光性の写真用プレート等	2.7%	0.0%	3.43%	0.0%	3.70%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	3.10%	0.0%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	3.7%	0.0%	3.70%	0.0%	3.70%	0.0%	--	--	--	--	2.06%	0.0%
	21 3901	エチレンの重合体	4.3%	0.0%	0.41%	0.0%	4.74%	0.0%	0.85%	0.0%	--	--	6.45%	0.0%
	22 3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	5.8%	0.0%	5.82%	0.0%	5.81%	0.0%	5.80%	0.0%	--	--	5.81%	0.0%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	4.5%	0.0%	5.02%	0.0%	4.34%	0.0%	4.41%	0.0%	--	--	4.36%	0.0%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	16.6%	0.0%	17.82%	0.0%	18.09%	0.0%	22.53%	0.0%	17.95%	0.0%	23.08%	0.0%
	25 7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	4.10%	0.0%	--	--	0.05%	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	3.0%	0.0%	3.46%	0.0%	2.57%	0.0%	5.48%	0.0%	--	--	3.16%	0.0%
	28 8207	手工用具又は加工機械用の互換性工具	4.1%	0.0%	4.91%	0.0%	3.87%	0.0%	4.99%	0.0%	--	--	4.10%	0.0%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	30 8443	印刷機及び部品	0.0%	0.0%	0.02%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.26%	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	4.2%	0.0%	4.20%	0.0%	--	--	--	--	--	--	4.20%	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	3.1%	0.0%	--	--	3.10%	0.0%	3.10%	0.0%	--	--	3.09%	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	1.8%	0.0%	1.64%	0.0%	2.10%	0.0%	1.83%	0.0%	--	--	1.89%	0.0%
	34 8480	金属鑄造用鋳型枠等	3.1%	0.0%	3.01%	0.0%	2.55%	0.0%	2.63%	0.0%	--	--	2.96%	0.0%
	35 8501	電動機及び発電機	3.3%	0.0%	3.01%	0.0%	2.50%	0.0%	3.36%	0.0%	--	--	2.74%	0.0%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.6%	0.0%	0.39%	0.0%	0.66%	0.0%	1.14%	0.0%	1.50%	0.0%	0.83%	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	3.4%	0.0%	5.00%	0.0%	4.34%	0.0%	3.32%	0.0%	--	--	2.50%	0.0%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1.5%	0.0%	0.41%	0.0%	0.46%	0.0%	1.55%	0.0%	--	--	1.39%	0.0%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	2.6%	0.0%	2.61%	0.0%	2.62%	0.0%	2.62%	0.0%	2.53%	0.0%	2.62%	0.0%
	42 8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	43 8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	44 8703	乗用自動車	2.5%	0.0%	2.50%	0.0%	--	--	2.50%	0.0%	--	--	2.50%	0.0%
	45 8704	貨物自動車	3.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	14.55%	0.0%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	2.4%	0.0%	2.47%	0.0%	2.49%	0.0%	2.35%	0.0%	--	0.0%	2.42%	0.0%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	--	--	0.00%	0.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	1.2%	0.0%	2.44%	0.0%	2.70%	0.0%	3.75%	0.0%	--	--	1.17%	0.0%
	49 9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	1.1%	0.0%	0.90%	0.0%	1.19%	0.0%	1.20%	0.0%	--	--	1.20%	0.0%

		輸出側												
		メキシコ		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP11カ国		
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 ： 米国 (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	10.00%	0.0%	4.00%	0.0%	--	--	--	0.0%	26.40%	0.0%	12.2%	0.0%
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	12.55%	0.0%	26.33%	0.0%	--	--	26.40%	0.0%	25.45%	0.0%	16.6%	0.0%
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	--	0.0%
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	5 0403	バターミルク、ヨーグルト等	17.00%	0.0%	17.00%	0.0%	--	--	--	0.0%	--	--	17.0%	0.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	--	0.0%
	7 0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	8 0702	トマト	--	0.0%	--	--	--	--	--	0.0%	--	--	--	0.0%
	9 0703.10	たまねぎ、ジャロット	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	--	--	0.0%
	10 0709.93	かぼちゃ	18.55%	0.0%	11.30%	0.0%	--	--	--	0.0%	--	--	12.9%	0.0%
	11 0807.19	メロン	17.63%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	17.6%	0.0%
	12 0808.10	りんご	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	13 0808.30	梨	--	--	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	14 0810.10	イチゴ	--	0.0%	--	--	--	0.0%	--	--	--	--	--	0.0%
	15 0902.10	緑茶	0.00%	0.0%	--	--	--	--	6.40%	0.0%	0.29%	0.0%	0.6%	0.0%
	16 1006	米	11.20%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	11.2%	0.0%
	17 2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	17.00%	0.0%	--	--	17.00%	0.0%	--	0.0%	17.36%	0.0%	17.2%	0.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	19 3701	感光性の写真用プレート等	3.70%	0.0%	--	--	3.70%	0.0%	--	--	--	--	2.8%	0.0%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	3.69%	0.0%	--	--	0.56%	0.0%	--	--	--	--	3.7%	0.0%
	21 3901	エチレンの重合体	6.46%	0.0%	6.50%	0.0%	6.50%	0.0%	0.03%	0.0%	6.17%	0.0%	6.3%	0.0%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	5.85%	0.0%	5.81%	0.0%	5.80%	0.0%	5.93%	0.0%	5.84%	0.0%	5.8%	0.0%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	4.73%	0.0%	4.51%	0.0%	4.20%	0.0%	5.03%	0.0%	5.06%	0.0%	4.5%	0.0%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	23.89%	0.0%	22.13%	0.0%	19.61%	0.0%	23.20%	0.0%	22.11%	0.0%	22.6%	0.0%
	25 7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.01%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.18%	0.0%	0.0%	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.00%	0.0%	--	--	--	--	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.24%	0.0%	4.00%	0.0%	5.69%	0.0%	2.84%	0.0%	2.10%	0.0%	2.9%	0.0%
	28 8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	3.93%	0.0%	3.22%	0.0%	3.69%	0.0%	3.86%	0.0%	4.29%	0.0%	4.1%	0.0%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	30 8443	印刷機及び部品	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.03%	0.0%	0.0%	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	4.20%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	4.2%	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	3.10%	0.0%	--	--	--	--	--	--	3.10%	0.0%	3.1%	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	1.73%	0.0%	2.68%	0.0%	2.33%	0.0%	1.56%	0.0%	1.91%	0.0%	1.8%	0.0%
	34 8480	金属鑄造用鋳型枠等	2.53%	0.0%	0.93%	0.0%	3.10%	0.0%	2.62%	0.0%	3.06%	0.0%	3.0%	0.0%
	35 8501	電動機及び発電機	3.36%	0.0%	2.80%	0.0%	1.93%	0.0%	2.92%	0.0%	3.07%	0.0%	3.3%	0.0%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	1.49%	0.0%	1.26%	0.0%	1.50%	0.0%	1.27%	0.0%	0.60%	0.0%	0.8%	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	4.12%	0.0%	--	--	5.00%	0.0%	--	--	5.00%	0.0%	4.1%	0.0%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接継子等	1.59%	0.0%	2.25%	0.0%	2.37%	0.0%	1.84%	0.0%	1.65%	0.0%	1.5%	0.0%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	2.62%	0.0%	2.65%	0.0%	2.70%	0.0%	2.62%	0.0%	2.62%	0.0%	2.6%	0.0%
	42 8541	ダイオード、トランジスター等	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	43 8542	集積回路	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	44 8703	乗用自動車	2.50%	0.0%	2.50%	0.0%	2.50%	0.0%	2.50%	0.0%	2.50%	0.0%	2.5%	0.0%
	45 8704	貨物自動車	23.28%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	--	--	2.39%	0.0%	22.3%	0.0%
	46 8708	自動車の部品品、附属品	2.45%	0.0%	1.70%	0.0%	0.54%	0.0%	2.43%	0.0%	2.47%	0.0%	2.4%	0.0%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	0.00%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	2.63%	0.0%	3.90%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	1.57%	0.0%	1.3%	0.0%
	49 9018	医療用又は獣医用の機器	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	1.20%	0.0%	1.20%	0.0%	1.20%	0.0%	1.20%	0.0%	1.18%	0.0%	1.1%	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

(6) 米国の TPP11 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率

ここでは前節(5)で確認した米国の MFN 税率と TPP 税率をもとに、実際にどの程度の関税額を削減できるのか、また、その輸入額に対する割合はどの程度であるのかについて分析を行う。具体的には、これまでと同様に、米国の輸入額に MFN 税率と TPP 税率をそれぞれ乗じ、その差分から関税削減額を計測する。この関税削減額は TPP 税率を利用することによりどれだけ輸入額を節約できたかを示している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率を計測する。この関税率は、関税率差 (MFN 税率 - TPP 税率) の分だけ節約できた関税削減額が輸入額全体の何%程度であるのかを表しており、この関税削減率が大きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。以下では、米国の関税削減効果について国別にみていく。

表 8-24 は米国の発効から 5 年目及び最終年 (TPP 発効 30 年目) の、TPP11 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率を国レベルでまとめたものである。TPP11 カ国全体の発効 5 年目の関税削減率は 2.46% となっており、その削減額は 176 億ドルである。そのうち半分以上 (98 億ドル) は隣国のメキシコからの削減額であるものの、カナダからの輸入での関税削減額も 39 億ドル、ベトナムからは 21 億ドル、日本からは 11 億ドルに達している。表 8-6 のように、日本の米国を含む TPP11 カ国全体からの輸入の関税削減額は、TPP 発効 5 年目で 21 億ドルであるので、米国の関税削減額の規模は日本よりも桁違いに大きいことがわかる。ちなみに TPP 発効 5 年目の TPP を利用した日本の米国からの輸入での関税削減額は 8.1 億ドルとなる。

表 8-24 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (発効 5 年目、最終年、加重平均)

(単位: USドル)		輸入側					
		米国 (従価税)					
		輸入額	TPP5年目 関税削減額	関税 削減率	輸入額	TPP最終年 関税削減額	関税 削減率
輸出側	日本	125,181,650,619	1,108,154,332	0.89%	125,181,650,619	2,214,275,063	1.77%
	シンガポール	16,957,754,071	242,892,516	1.43%	16,957,754,071	243,300,638	1.43%
	マレーシア	36,067,575,408	169,018,677	0.47%	36,067,575,408	190,665,378	0.53%
	ベトナム	40,990,512,650	2,101,848,456	5.13%	40,990,512,650	2,843,111,736	6.94%
	ブルネイ	13,427,369	536,186	3.99%	13,427,369	643,503	4.79%
	カナダ	217,925,193,499	3,875,046,617	1.78%	217,925,193,499	3,934,039,968	1.81%
	メキシコ	259,035,934,599	9,774,161,783	3.77%	259,035,934,599	10,222,320,554	3.95%
	チリ	6,982,441,979	88,967,761	1.27%	6,982,441,979	89,520,412	1.28%
	ペルー	4,976,347,746	167,528,048	3.37%	4,976,347,746	216,541,577	4.35%
	ニュージーランド	2,107,682,379	22,088,972	1.05%	2,107,682,379	22,870,999	1.09%
	オーストラリア	6,852,209,242	56,574,908	0.83%	6,852,209,242	61,079,951	0.89%
	TPP11カ国	717,090,729,561	17,606,818,256	2.46%	717,090,729,561	20,038,369,778	2.79%

(資料) 表 8-1 と同様。

2017 年の米国の日本からの輸入額は約 1,252 億ドルであり、TPP 発効 5 年目の関税削減額は約 11 億ドルとなり、この場合の関税削減率は、0.89%であった。

次に、米国のベトナムからの輸入を見てみると、関税削減額の大きさが明確に出ている。米国のベトナムからの輸入額は日本の3割強であるものの、関税削減率が5.13%と日本よりも高いため、関税削減額は日本の約2倍の21億ドルとなる。

表 8-25-1：米国の TPP11 各国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（発効 5 年目、加重平均）

		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
(単位：USドル)													
輸入側 ： 米国 (従価税)	農水産品	1,498,735	0.4%	69,981	0.2%	306,605	0.1%	1,081,674	0.0%	0	0.0%	198,667,521	2.3%
	食料品・アルコール	12,826,498	3.2%	1,304,655	2.7%	1,493,895	0.9%	8,942,072	1.4%	--	--	488,383,610	5.3%
	鉱物性燃料	291,285	0.3%	771	0.0%	0	0.0%	2,707	0.0%	--	--	14,561,973	0.1%
	化学工業品	163,145,291	2.1%	188,631,510	3.5%	13,147,910	2.3%	3,518,221	1.3%	--	--	219,015,279	1.3%
	プラスチック・ゴム製品	146,631,588	3.4%	14,798,214	4.7%	17,388,597	1.1%	18,068,451	2.7%	188	0	624,916,165	4.8%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	972,928	8.1%	104,385	5.1%	115,922	9.2%	117,589,196	10.7%	--	--	12,400,153	5.3%
	木材・パルプ	336,340	0.1%	29,028	0.1%	4,484,873	2.0%	6,256,432	2.1%	0	0.0%	70,818,284	0.4%
	繊維製品・履物	30,500,936	4.3%	1,299,634	10.8%	64,096,536	13.3%	1,857,660,278	11.9%	517,124	13.2%	122,602,292	6.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	106,992,820	1.7%	8,297,415	1.8%	11,117,559	1.9%	22,411,907	1.6%	1,432	3.9%	256,431,045	0.9%
	機械類・部品	275,758,497	1.0%	10,970,811	0.3%	5,852,460	0.2%	6,557,394	0.3%	215	1.0%	238,039,899	1.2%
	電気機器・部品	199,797,080	1.2%	14,839,681	0.6%	36,448,388	0.1%	43,830,141	0.4%	1,608	0.7%	93,386,485	1.3%
	輸送用機械・部品	107,124,364	0.2%	535,684	0.4%	1,704,354	1.0%	2,879,958	1.0%	0	0.0%	1,452,008,954	2.4%
	光学機器・楽器	53,603,968	0.8%	1,880,336	0.1%	9,861,330	0.5%	5,216,570	1.2%	687	0.9%	29,510,888	0.9%
	雑製品	8,674,001	0.9%	130,411	0.3%	3,000,248	0.3%	7,833,455	0.2%	14,933	4.0%	54,304,070	0.9%
全体	1,108,154,332	0.9%	242,892,516	1.4%	169,018,677	0.5%	2,101,848,456	5.1%	536,186	4.0%	3,875,946,617	1.8%	

		輸出側											
		メキシコ		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP11カ国	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
(単位：USドル)													
輸入側 ： 米国 (従価税)	農水産品	363,214,182	7.4%	17,075,320	0.6%	63,176,657	5.7%	10,055,603	2.1%	10,153,000	1.9%	665,299,280	3.0%
	食料品・アルコール	218,073,328	2.9%	10,777,757	3.8%	26,965,953	9.3%	5,428,486	4.4%	8,237,491	5.2%	782,433,744	4.1%
	鉱物性燃料	43,967	0.0%	0	0.0%	2,074	0.0%	0	0.0%	928	0.0%	14,903,705	0.1%
	化学工業品	81,519,073	2.2%	3,498,490	1.1%	375,026	0.7%	710,946	0.2%	6,624,722	0.7%	680,186,468	1.8%
	プラスチック・ゴム製品	216,373,968	3.1%	12,296,297	4.0%	1,840,033	3.1%	1,039,535	3.0%	2,431,924	4.1%	1,055,784,957	3.8%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	20,588,612	6.5%	18,739	3.2%	142,163	6.4%	66,740	1.5%	184,231	5.6%	152,183,068	9.0%
	木材・パルプ	8,405,990	0.5%	21,307,212	2.4%	257,501	1.1%	23,327	0.0%	65,052	0.0%	111,984,040	0.5%
	繊維製品・履物	387,616,910	7.1%	3,112,139	16.8%	62,318,871	10.1%	1,126,589	3.6%	3,541,572	7.4%	2,534,392,881	10.1%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	297,964,508	1.6%	19,951,792	1.1%	11,955,894	0.5%	497,251	0.7%	10,324,738	0.7%	745,946,360	1.2%
	機械類・部品	400,749,728	0.8%	610,981	1.3%	383,356	1.4%	1,447,866	0.6%	3,963,888	0.9%	944,335,094	0.9%
	電気機器・部品	1,328,415,638	2.1%	114,270	1.6%	29,091	1.5%	980,519	0.8%	2,249,454	1.0%	1,720,092,354	1.3%
	輸送用機械・部品	6,210,606,770	9.4%	164,293	1.6%	3,725	0.2%	191,525	1.2%	7,406,069	0.9%	7,782,625,696	4.4%
	光学機器・楽器	53,267,885	0.4%	25,037	0.7%	21,840	1.3%	257,931	0.1%	769,775	0.1%	154,416,246	0.5%
	雑製品	187,321,224	1.4%	15,436	0.2%	55,866	0.3%	262,655	1.4%	622,064	0.7%	262,234,361	1.0%
全体	9,774,161,783	3.8%	88,967,761	1.3%	167,528,048	3.4%	22,088,972	1.0%	56,574,908	0.8%	17,606,818,256	2.4%	

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-25-2：米国の TPP11 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（発効最終年、加重平均）

(単位：USドル)		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 ： 米国 (従価税)	農水産品	1,579,462	0.5%	69,981	0.2%	306,605	0.1%	1,090,931	0.0%	0	0.0%	198,667,521	2.3%
	食料品・アルコール	14,387,070	3.6%	1,304,655	2.7%	1,509,397	0.9%	13,857,988	2.2%	--	--	488,387,043	5.3%
	鉱物性燃料	291,285	0.3%	771	0.0%	0	0.0%	2,707	0.0%	--	--	14,561,973	0.1%
	化学工業品	163,145,291	2.1%	188,631,510	3.5%	13,156,595	2.3%	3,518,221	1.3%	--	--	219,015,279	1.3%
	プラスチック・ゴム製品	166,506,414	3.9%	14,798,238	4.7%	18,894,706	1.2%	23,261,577	3.5%	188	0	626,489,849	4.8%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	972,928	8.1%	104,385	5.1%	115,922	9.2%	117,589,196	10.7%	--	--	12,400,153	5.3%
	木材・バルブ	336,340	0.1%	29,028	0.1%	4,484,873	2.0%	6,256,432	2.1%	0	0.0%	70,818,284	0.4%
	繊維製品・履物	45,933,532	6.5%	1,705,095	14.1%	83,844,166	17.4%	2,586,846,950	16.6%	624,441	15.9%	179,281,276	9.4%
	農業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	124,529,606	2.0%	8,298,611	1.8%	11,182,550	1.9%	22,708,672	1.6%	1,432	3.9%	257,063,788	0.9%
	機械類・部品	312,404,403	1.1%	10,970,811	0.3%	6,152,913	0.2%	6,866,360	0.3%	215	1.0%	238,039,899	1.2%
	電気機器・部品	205,541,345	1.3%	14,839,681	0.6%	36,448,889	0.1%	43,844,052	0.4%	1,608	0.7%	93,386,485	1.3%
	輸送用機械・部品	1,113,526,107	2.2%	535,684	0.4%	1,704,919	1.0%	4,190,349	1.5%	0	0.0%	1,452,008,954	2.4%
	光学機器・楽器	56,241,965	0.8%	1,880,336	0.1%	9,863,226	0.5%	5,218,016	1.2%	687	0.9%	29,510,888	0.9%
	雑製品	8,879,313	1.0%	131,852	0.3%	3,000,616	0.3%	7,860,283	0.2%	14,933	4.0%	54,408,576	0.9%
全体	2,214,275,063	1.8%	243,300,638	1.4%	190,665,378	0.5%	2,843,111,736	6.9%	643,503	4.8%	3,934,039,968	1.8%	

(単位：USドル)		輸出側											
		メキシコ		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP11カ国	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 ： 米国 (従価税)	農水産品	363,214,182	7.4%	17,075,320	0.6%	63,176,657	5.7%	10,055,686	2.1%	13,817,752	2.5%	669,054,098	3.0%
	食料品・アルコール	220,400,511	2.9%	10,777,757	3.8%	26,965,953	9.3%	5,680,315	4.6%	8,240,083	5.2%	791,510,773	4.2%
	鉱物性燃料	43,967	0.0%	0	0.0%	2,074	0.0%	0	0.0%	928	0.0%	14,903,705	0.1%
	化学工業品	87,260,659	2.3%	3,498,490	1.1%	407,091	0.7%	710,946	0.2%	6,624,722	0.7%	685,968,804	1.9%
	プラスチック・ゴム製品	291,787,783	4.2%	12,297,329	4.0%	2,469,548	4.1%	1,313,408	3.8%	2,432,216	4.1%	1,160,251,256	4.3%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	20,588,612	6.5%	18,739	3.2%	143,840	6.5%	66,740	1.5%	184,231	5.6%	152,184,745	9.1%
	木材・バルブ	8,508,142	0.5%	21,307,212	2.4%	297,612	1.3%	23,327	0.0%	65,052	0.0%	112,126,302	0.5%
	繊維製品・履物	730,436,485	13.3%	3,663,757	19.8%	110,559,709	17.9%	1,373,843	4.3%	4,378,696	9.2%	3,748,647,950	15.1%
	農業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	316,536,706	1.7%	19,951,792	1.1%	12,015,728	0.5%	497,345	0.7%	10,324,863	0.7%	783,111,092	1.3%
	機械類・部品	400,749,728	0.8%	610,981	1.3%	386,821	1.4%	1,448,065	0.6%	3,963,888	0.9%	981,594,084	0.9%
	電気機器・部品	1,328,415,638	2.1%	114,270	1.6%	29,381	1.5%	982,643	0.8%	2,249,454	1.0%	1,725,853,446	1.4%
	輸送用機械・部品	6,210,606,770	9.4%	164,293	1.6%	3,725	0.2%	198,096	1.2%	7,406,069	0.9%	8,790,344,966	5.0%
	光学機器・楽器	53,267,885	0.4%	25,037	0.7%	21,840	1.3%	257,931	0.1%	769,775	0.1%	157,057,585	0.6%
	雑製品	190,503,486	1.5%	15,436	0.2%	61,598	0.3%	262,655	1.4%	622,223	0.7%	265,760,972	1.0%
全体	10,222,320,554	3.9%	89,520,412	1.3%	216,541,577	4.4%	22,870,999	1.1%	61,079,951	0.9%	20,038,369,778	2.8%	

(注) 表の全体の項目にある数値はこれら 14 業種の合計値ではなく、表 8-24 の一国全体の数値を用いている。

また、TPP11 カ国の箇所は業種ごとの 11 カ国の合計の数値である。

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-24 で見た米国の TPP11 カ国からの輸入の関税削減額と関税削減率を 14 業種別にまとめたものが表 8-25-1 (TPP5 年目)、表 8-25-2 (TPP 最終年) である。米国の TPP11 カ国全体からの輸入での関税削減率をみると、繊維製品・履物が TPP5 年目 10.1%・TPP 最終年 15.1%と最も高い削減率を示している。この業種における関税削減額は 5 年目 25 億ドル・最終年 37 億ドルであり、これは輸送用機器・部品の 5 年目 79 億ドル・最終年 88 億ドルに次いで高い関税削減額であることがわかる。10 億ドルを超える規模の関税削減額は電気機器・部品、プラスチック・ゴム製品の業種でも確認できる。

米国の日本からの輸入における関税削減額と関税削減率について見ていくと、関税削減率が相対的に高い業種は皮革・毛皮・ハンドバッグ等の5年目・最終年ともに8.1%と、繊維製品・履物の5年目4.3%・最終年6.5%である。しかし、これら業種の関税削減額はそれほど高くはない。

関税削減の効果が大きい金額を示しているのは機械類・部品、電気機器・部品、輸送用機械・部品といった機械関連の業種と、化学工業品、プラスチック・ゴム製品である。

これら機械関連業種の日本からの輸入での関税削減額を見てみると、機械類・部品は5年目2.8億ドル・最終年3.1億ドル、電気機器・部品は5年目2億ドル・最終年2.1億ドル、輸送用機械・部品は5年目は1.1億ドルだが、最終年は11億ドルにおよぶ。これら3業種で、TPP最終年においては米国の日本からの輸入での関税削減額の7割以上を占めている。

次に、米国のシンガポールからの輸入では化学工業品の関税削減額が最も高く、TPP5年目・最終年ともに1.9億ドルであり、これはシンガポール一国全体の関税削減額の8割近い数値である。また、マレーシアからの輸入では繊維製品・履物が5年目6,410万ドル・最終年8,384万ドルと高い関税削減額を示しており、マレーシア全体の関税削減額の38~43%を占めている。マレーシアの繊維製品・履物は関税削減率も5年目13.3%・最終年17.4%と他の業種よりも高い数値となっている。同様にベトナムからの輸入についてみていくと、関税削減額が最も大きい業種はマレーシア同様に繊維製品・履物であり、その削減額は5年目が19億ドル、最終年は25億ドルを超え、いずれの年もベトナム全体の関税削減額の約9割を占めている。

次に、関税削減額が大きかったカナダとメキシコからの輸入について見てみると、米国のカナダからの輸入におけるTPP11活用時で関税削減額が大きい業種は、輸送用機械・部品（5年目・最終年とも15億ドル）、プラスチック・ゴム製品（5年目・最終年とも6億ドル）、食料品・アルコール（5年目・最終年とも5億ドル）である。これら3業種の関税削減額の合計がカナダ全体のTPP関税削減額に占める割合は6割以上になる。メキシコとカナダのTPP5年目の関税削減額が大きいのは、両国からの米国の輸入額そのものが大きいことが背景にある。メキシコからは、2,590億ドル、カナダからは2,179億ドルの輸入となり、両国を合わせた輸入額はTPP11カ国全体からの輸入の67%を占める。

メキシコからの輸入について同様に見ていくと、電気機器・部品の関税削減額は5年目・最終年ともに13億ドルであり、輸送用機械・部品においては、関税削減額が5年目・最終年ともに62億ドルに及ぶ。つまり、輸送用機械・部品だけで全体の削減額の61%を占めている。農水産品の関税削減額は5年目・最終年ともに4億ドル、食料品・アルコールは5年目・最終年ともに2億ドルであった。

カナダ、メキシコからの輸入において、これらの業種で、5年目と最終年の削減額に差がないということは、TPP発効後5年目までに関税が撤廃されていることを示している。

チリ、ペルー、ニュージーランド、オーストラリアからの輸入についても、やはり繊維製品・履物の関税削減率はいずれの国においても高い数値となっている。さらに、繊維製品・履物、農水産品、食料品・アルコールといった業種で、高い関税削減額が観察できる。

以上のことから、米国のTPP11カ国からの輸入における関税削減額の傾向を業種別にとらえると、繊維製品・履物が全体的に削減額と削減率ともに高いのが分かる。また、日本や他のアジア諸国からの輸入では、機械関連の業種や化学工業品において高い関税削減額と関税削減率を見て取れる。チリとペルーやニュージーランドとオーストラリアでは農水産品や食料品・アルコール

において TPP を活用する際に恩恵を受けることができると考えられる。メキシコとカナダからの輸入では、輸送機械・部品の関税削減額が大きいことは言うまでもない。日本からの輸入においても、輸送機械・部品の関税削減額は突出して大きい。

表 8-26-1 (TPP 発効 5 年目)、表 8-26-2 (TPP 発効最終年) は、米国の TPP11 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率について、代表的な 50 品目を対象にまとめたものである。TPP11 カ国全体について見てみると、TPP 発効 5 年目・TPP 発効最終年のいずれかが品目別に 10% を越える高い関税削減率を示しているのは、牛肉 (冷蔵のもの)、牛肉 (冷凍のもの)、バターミルク・ヨーグルト等、かぼちゃ、メロン、米、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、Tシャツなどの肌着、貨物自動車といった 9 品目であった。

関税削減額が高い品目を見てみると、貨物自動車が 5 年目・最終年ともに 53 億ドルと最も高く、次に乗用自動車の 5 年目 17 億ドル・最終年 27 億ドルであった。自動車の部品は 5 年目・最終年ともに 5 億ドル、カラーテレビは、5 年目・最終年ともに 4 億ドルとなる。

米国の日本からの輸入で TPP 税率を利用した時の品目別の関税削減率をみると、TPP 発効 5 年目・最終年ともに、牛肉 (冷蔵のもの)、牛肉 (冷凍のもの)、米、プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)、Tシャツなどの肌着、が 5% 以上となる。

一方で、米国の日本からの輸入で、他の品目より突出して高い関税削減額を示しているのは、TPP 最終年の乗用自動車の 10 億ドルである。乗用自動車は、表 8-23-1 からわかるように、TPP 発効 5 年目では、MFN 税率と TPP 税率が同率 (2.5%) であるため、削減額は 0 だが、TPP 発効 25 年目より TPP 税率は 0% に撤廃されるため、削減額が大きくなる。次いで、自動車の部品の関税削減額は、5 年目 9,000 万ドル・最終年 9,100 万ドル、マシニングセンターは 5 年目 2,390 万ドル・最終年 2,400 万ドル、電動機及び発電機は 5 年目・最終年ともに 2,341 万ドル、と続く。

次に、シンガポール、マレーシア、ベトナムからの輸入での関税削減効果を見てみると、シンガポールで関税削減率が 5% を越えているのは 4 品目であり、Tシャツなどの肌着が 5 年目 6.3%・最終年 17.8%、プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの) が 5 年目・最終年ともに 5.8%、カラーテレビとプラスチック製のその他の板・シート、が 5 年目・最終年ともに 5.0% となっている。そして、シンガポールからの輸入で関税削減額が高い品目は、5 年目・最終年ともに電気制御用又は配電用のパネル等の 830 万ドルである。

同様に、マレーシアからの輸入での関税削減率の高い品目は、Tシャツなどの肌着の 5 年目 6.4%・最終年 18.1% が最も高く、次いでプラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの) の 5 年目・最終年ともに 5.8% があげられる。そして、関税削減額が最も高いのは電気制御用又は配電用のパネル等で 5 年目・最終年ともに 750 万ドルとなっている。ベトナムからの輸入においてもマレーシアと同じ傾向が見て取れ、Tシャツなどの肌着の関税削減率は 5 年目 8%・最終年 22.5% で、関税削減額は 5 年目 3,010 万ドル・最終年 8,400 万ドルであった。

この他の国における代表 50 品目の輸入における関税削減額と関税削減率を確認していくと、チリからの輸入では牛肉 (冷凍のもの) の関税削減率が高く、5 年目・最終年ともに 26.3% であり、米国の TPP 税率活用に伴う農産品への関税削減効果がうかがえる。この牛肉 (冷蔵のもの) や牛肉 (冷凍のもの) の高い関税削減効果はカナダやメキシコ、オーストラリアからの輸入においても同様に観察することができる。

表 8-26-1：米国の TPP11 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（発効 5 年目・従価税）

			輸出側											
			日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ	
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
(単位：USD)														
輸入側 ： 米国 (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	299,254	9.5%	--	--	--	--	--	--	--	--	9,850,410	20.2%
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	16,918	9.9%	--	--	--	--	--	--	--	--	2,733,752	24.7%
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	5 0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3,223,988	17.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	7 0701	ぼれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	9 0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	10 0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	787,303	11.5%
	11 0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	25,597	22.4%
	12 0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	13 0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	14 0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	15 0902.10	緑茶	43,082	0.1%	261	2.1%	--	--	5,617	3.0%	--	--	175,634	2.9%
	16 1006	米	843	3.8%	--	--	--	--	9,388	11.2%	--	--	364,977	11.2%
	17 2202.90	コーヒーマル、コーラの甘味飲料	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	416	17.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	19 3701	感光性の写真用プレート等	5,596,499	2.7%	7,725	3.4%	4,366	3.7%	0	0.0%	--	--	729	3.1%
	20 3702	感光性のロール状写真フィルム等	5,014,074	3.7%	1,770	3.7%	2,542	3.7%	--	--	--	--	858	2.1%
	21 3901	エチレンの重合体	2,650,296	4.3%	176,012	0.4%	6,885	4.7%	547	0.9%	--	--	234,479,471	6.4%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	5,535,847	5.8%	43,028	5.8%	74,798	5.8%	48,577	5.8%	--	--	11,511,686	5.8%
	23 3920	プラスチック製の他の板・シート	10,571,251	4.5%	464,826	5.0%	515,295	4.3%	476,534	4.4%	--	--	49,895,854	4.4%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	357,115	6.4%	23,240	6.3%	869,510	6.4%	30,071,206	8.0%	46,280	6.3%	910,536	8.5%
	25 7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	615	0.0%	0	0.0%	--	--	105	4.1%	--	--	1,473,363	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	18,807,244	3.0%	165,129	3.5%	207,533	2.6%	829,354	5.5%	--	--	8,176,966	3.2%
	28 8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	21,686,920	4.1%	312,030	4.9%	110,809	3.9%	225,153	5.0%	--	--	9,713,538	4.1%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	30 8443	印刷機及び部分品	26,425	0.0%	47,765	0.0%	121	0.0%	0	0.0%	--	--	190,142	0.3%
	31 8457.10	マシニングセンター	23,892,045	4.2%	555,889	4.2%	--	--	--	--	--	--	109,150	4.2%
	32 8477.10	射出成形機	7,303,251	3.1%	--	--	10,881	3.1%	833	3.1%	--	--	3,221,784	3.1%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	13,440,114	1.8%	646,415	1.6%	1,137,322	2.1%	206,669	1.8%	--	--	7,511,850	1.9%
	34 8480	金属鋳造用鑄型等	7,331,193	3.1%	285,624	3.0%	73,742	2.6%	38,304	2.6%	--	--	26,583,377	3.0%
	35 8501	電動機及び発電機	23,409,277	3.3%	253,229	3.0%	521,828	2.5%	4,906,660	3.4%	--	--	4,198,359	2.7%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	6,576,875	0.6%	34,456	0.4%	103,658	0.7%	1,359,047	1.1%	811	1.5%	1,172,590	0.8%
	39 8528.72	カラーテレビ	3,156,290	3.4%	2,722	5.0%	21,479	4.3%	19,968	3.3%	--	--	12,854	2.5%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	13,723,038	1.5%	272,304	0.4%	967,759	0.5%	1,215,580	1.6%	--	--	2,860,391	1.4%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	9,024,154	1.7%	8,301,371	2.6%	7,474,429	2.6%	2,213,790	2.6%	282	2.5%	15,991,585	2.6%
	42 8541	ダイオード、トランジスタ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	43 8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	44 8703	乗用自動車	0	0.0%	1,125	2.5%	--	--	45,883	1.3%	--	--	1,143,366,725	2.5%
	45 8704	貨物自動車	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	163,052,359	14.5%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	89,217,762	2.4%	481,508	2.5%	409,567	2.5%	1,373,707	1.2%	--	--	105,252,097	2.4%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	184,804	1.2%	34,912	2.4%	7,588	2.7%	3,648	3.8%	--	--	148,143	1.2%
	49 9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	4,113,148	1.1%	148,805	0.9%	322,575	1.2%	36,121	1.2%	--	--	2,961,242	1.2%

		輸出側												
		メキシコ		チリ		ペルー		ニューージーランド		オーストラリア		TPP11カ国		
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
(単位：USドル)														
輸入側 ： 米国 (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	18,252,596	10.0%	7,783	4.0%	--	--	--	--	246,249	26.4%	28,656,291	12.2%
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	3,356,203	12.6%	181,506	26.3%	--	--	774	26.4%	353,143	25.4%	6,642,298	16.6%
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	5 0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	559,828	17.0%	183,009	17.0%	--	--	--	--	--	--	3,966,825	17.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	7 0701	ばいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	9 0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	10 0709.93	かぼちゃ	310,337	18.5%	4,009	11.3%	--	--	--	--	--	--	1,101,650	12.9%
	11 0807.19	メロン	13,584,729	17.6%	--	--	--	--	--	--	--	--	13,610,326	17.6%
	12 0808.10	りんご	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	13 0808.30	梨	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	14 0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	15 0902.10	緑茶	0	0.0%	--	--	--	--	253	6.4%	135	0.3%	224,982	0.6%
	16 1006	米	22,243	11.2%	--	--	--	--	--	--	--	--	397,451	11.2%
	17 2202.90	コーヒー・牛乳・コーラ等の甘味飲料	2,766	17.0%	--	--	2,978	17.0%	--	--	10,511	15.9%	16,671	16.3%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	19 3701	感光性の写真用プレート等	727,858	3.7%	--	--	2,169	3.7%	--	--	--	--	6,339,346	2.8%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	228,514	3.7%	--	--	501	0.6%	--	--	--	--	5,248,258	3.7%
	21 3901	エチレンの重合体	2,993,224	6.5%	5,267	6.5%	3,991	6.5%	33	0.0%	20,142	6.2%	240,335,870	6.3%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	6,630,332	5.9%	20,581	5.8%	2,979	2.7%	11,749	5.8%	17,482	5.8%	23,897,059	5.8%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	21,384,703	4.7%	230,117	4.5%	740,807	2.6%	50,836	4.6%	342,155	5.1%	84,672,378	4.4%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	47,714,530	8.4%	126	7.8%	13,999,371	6.9%	5,639	8.5%	20,617	9.5%	94,018,171	8.0%
	25 7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	165,480	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	65,200	0.2%	1,704,762	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1,296,749	1.2%	1,593	4.0%	520	5.0%	11,992	2.8%	122,254	2.1%	29,619,335	2.9%
	28 8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	3,065,325	3.9%	70,936	3.2%	8,105	3.7%	19,164	3.9%	159,048	4.3%	35,371,028	4.1%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	30 8443	印刷機及び部品	17,189	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1,014	0.0%	282,656	0.0%
	31 8457.10	マシンングセンター	17,111	4.2%	--	--	--	--	--	--	--	--	24,574,195	4.2%
	32 8477.10	射出成形機	46,186	3.1%	--	--	--	--	--	--	5,699	3.1%	10,588,634	3.1%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	2,515,052	1.7%	539	2.7%	751	2.3%	18,991	1.6%	880,578	1.9%	26,358,283	1.8%
	34 8480	金属鋳造用鋳型等	539,651	2.5%	6,902	0.9%	2,157	3.1%	2,905	2.6%	38,847	3.1%	34,902,701	3.0%
	35 8501	電動機及び発電機	94,777,510	3.4%	51,427	2.8%	4,285	1.9%	13,114	2.9%	96,300	3.1%	128,231,988	3.3%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	2,875,023	1.5%	601	1.3%	341	1.5%	6,401	1.3%	28,270	0.6%	12,158,074	0.8%
	39 8528.72	カラーテレビ	359,030,145	4.1%	--	--	109	5.0%	--	--	155	5.0%	362,243,722	4.1%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	43,443,029	1.6%	4,346	2.3%	570	2.4%	65,274	1.8%	84,018	1.7%	62,636,309	1.5%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	107,215,929	2.6%	22,236	2.7%	4,836	2.7%	57,623	2.6%	181,154	2.6%	150,487,389	2.5%
	42 8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	43 8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	44 8703	乗用自動車	600,648,552	2.5%	5,063	2.5%	525	2.5%	4,971	1.3%	2,777,899	2.5%	1,746,850,743	1.6%
	45 8704	貨物自動車	5,108,671,879	23.3%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	63,543	2.4%	5,271,787,780	22.2%
	46 8708	自動車の部品品、付属品	298,070,187	2.5%	90,836	1.7%	2,779	0.5%	39,650	2.4%	2,852,466	2.5%	497,790,558	2.4%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	11,172	2.6%	195	3.9%	0	0.0%	0	0.0%	6,257	1.6%	396,719	1.3%
	49 9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	1,537,779	1.2%	3,696	1.2%	4,470	1.2%	143,110	1.2%	130,245	1.2%	9,401,191	1.1%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-26-2：米国の TPP11 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（発効最終年・従価税）

			輸出側											
			日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ	
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
(単位：USD)														
輸入側 ： 米国 (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	324,861	10.3%	--	--	--	--	--	--	--	--	9,850,410	20.2%
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	19,224	11.3%	--	--	--	--	--	--	--	--	2,733,752	24.7%
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	5 0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3,223,988	17.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	7 0701	ばいれいよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	9 0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	10 0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	787,303	11.5%
	11 0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	25,597	22.4%
	12 0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	13 0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	14 0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	15 0902.10	緑茶	43,082	0.1%	261	2.1%	--	--	5,617	3.0%	--	--	175,634	2.9%
	16 1006	米	2,485	11.2%	--	--	--	--	9,388	11.2%	--	--	364,977	11.2%
	17 2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	416	17.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	19 3701	感光性の写真用プレート等	5,596,499	2.7%	7,725	3.4%	4,366	3.7%	0	0.0%	--	--	729	3.1%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	5,014,074	3.7%	1,770	3.7%	2,542	3.7%	--	--	--	--	858	2.1%
	21 3901	エチレンの重合体	2,650,296	4.3%	176,012	0.4%	6,885	4.7%	547	0.9%	--	--	234,479,471	6.4%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	5,535,847	5.8%	43,028	5.8%	74,798	5.8%	48,577	5.8%	--	--	11,511,686	5.8%
	23 3920	プラスチック製の他の板・シート	10,571,251	4.5%	464,826	5.0%	515,295	4.3%	476,534	4.4%	--	--	49,895,854	4.4%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	918,714	16.6%	65,612	17.8%	2,475,541	18.1%	84,212,087	22.5%	131,752	17.9%	2,463,143	23.1%
	25 7108.12	傘（貨幣用以外で粉状でないもの）	615	0.0%	0	0.0%	--	--	105	4.1%	--	--	1,473,363	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフットロール製品	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	18,807,244	3.0%	165,129	3.5%	207,533	2.6%	829,354	5.5%	--	--	8,176,966	3.2%
	28 8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	21,686,920	4.1%	312,030	4.9%	110,809	3.9%	225,153	5.0%	--	--	9,713,538	4.1%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	30 8443	印刷機及び部分品	26,425	0.0%	47,765	0.0%	121	0.0%	0	0.0%	--	--	190,142	0.3%
	31 8457.10	マシニングセンター	23,892,045	4.2%	555,889	4.2%	--	--	--	--	--	--	109,150	4.2%
	32 8477.10	射出成形機	7,303,251	3.1%	--	--	10,881	3.1%	833	3.1%	--	--	3,221,784	3.1%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	13,440,114	1.8%	646,415	1.6%	1,137,322	2.1%	206,669	1.8%	--	--	7,511,850	1.9%
	34 8480	金属鋳造用鑄型等	7,331,193	3.1%	285,624	3.0%	73,742	2.6%	38,304	2.6%	--	--	26,583,377	3.0%
	35 8501	電動機及び発電機	23,409,400	3.3%	253,229	3.0%	521,828	2.5%	4,906,660	3.4%	--	--	4,198,359	2.7%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	6,576,875	0.6%	34,456	0.4%	103,658	0.7%	1,359,047	1.1%	811	1.5%	1,172,590	0.8%
	39 8528.72	カラーテレビ	3,156,290	3.4%	2,722	5.0%	21,479	4.3%	19,968	3.3%	--	--	12,854	2.5%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	13,723,038	1.5%	272,304	0.4%	967,759	0.5%	1,215,580	1.6%	--	--	2,860,391	1.4%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	14,229,570	2.6%	8,301,371	2.6%	7,474,429	2.6%	2,213,790	2.6%	282	2.5%	15,991,585	2.6%
	42 8541	ダイオード、トランジスタ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	43 8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	44 8703	乗用自動車	981,626,158	2.5%	1,125	2.5%	--	--	88,236	2.5%	--	--	1,143,366,725	2.5%
	45 8704	貨物自動車	21,542,265	3.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	163,052,359	14.5%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	90,968,769	2.4%	481,508	2.5%	409,567	2.5%	2,641,744	2.3%	--	--	105,252,097	2.4%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	184,804	1.2%	34,912	2.4%	7,588	2.7%	3,648	3.8%	--	--	148,143	1.2%
	49 9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	4,113,148	1.1%	148,805	0.9%	322,575	1.2%	36,121	1.2%	--	--	2,961,242	1.2%

			輸出側												
			メキシコ		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP11カ国		
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
輸入側 ： 米国 (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	18,252,596	10.0%	7,783	4.0%	--	--	--	--	246,249	26.4%	28,681,899	12.2%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	3,356,203	12.6%	181,506	26.3%	--	--	774	26.4%	353,143	25.4%	6,644,604	16.6%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	559,828	17.0%	183,009	17.0%	--	--	--	--	--	--	3,966,825	17.0%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	7	0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	10	0709.93	かぼちゃ	310,337	18.5%	4,009	11.3%	--	--	--	--	--	--	1,101,650	12.9%
	11	0807.19	メロン	13,584,729	17.6%	--	--	--	--	--	--	--	--	13,610,326	17.6%
	12	0808.10	りんご	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	13	0808.30	梨	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	15	0902.10	緑茶	0	0.0%	--	--	--	--	253	6.4%	135	0.3%	224,982	0.6%
	16	1006	米	22,243	11.2%	--	--	--	--	--	--	--	--	399,093	11.2%
	17	2202.90	コーヒー・牛乳・コーラ等の甘味飲料	2,766	17.0%	--	--	2,978	17.0%	--	--	11,494	17.4%	17,654	17.2%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--
	19	3701	感光性の写真用プレート等	727,858	3.7%	--	--	2,169	3.7%	--	--	--	--	6,339,346	2.8%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	228,514	3.7%	--	--	501	0.6%	--	--	--	--	5,248,258	3.7%
	21	3901	エチレンの重合体	2,993,224	6.5%	5,267	6.5%	3,991	6.5%	33	0.0%	20,142	6.2%	240,335,870	6.3%
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	6,630,332	5.9%	20,581	5.8%	6,399	5.8%	11,964	5.9%	17,482	5.8%	23,900,694	5.8%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	21,384,703	4.7%	230,117	4.5%	1,174,391	4.2%	55,981	5.0%	342,155	5.1%	85,111,107	4.5%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	136,069,570	23.9%	359	22.1%	39,879,648	19.6%	15,330	23.2%	48,060	22.1%	266,279,816	22.6%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	165,480	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	65,200	0.2%	1,704,762	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1,296,749	1.2%	1,593	4.0%	595	5.7%	11,992	2.8%	122,254	2.1%	29,619,409	2.9%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	3,065,325	3.9%	70,936	3.2%	8,105	3.7%	19,164	3.9%	159,048	4.3%	35,371,028	4.1%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	30	8443	印刷機及び部品	17,189	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1,014	0.0%	282,656	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	17,111	4.2%	--	--	--	--	--	--	--	--	24,574,195	4.2%
	32	8477.10	射出成形機	46,186	3.1%	--	--	--	--	--	--	5,699	3.1%	10,588,634	3.1%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	2,515,052	1.7%	539	2.7%	751	2.3%	18,991	1.6%	880,578	1.9%	26,358,283	1.8%
	34	8480	金属鋳造用鋳型等	539,651	2.5%	6,902	0.9%	2,157	3.1%	2,905	2.6%	38,847	3.1%	34,902,701	3.0%
	35	8501	電動機及び発電機	94,777,510	3.4%	51,427	2.8%	4,285	1.9%	13,114	2.9%	96,300	3.1%	128,232,111	3.3%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	2,875,023	1.5%	601	1.3%	341	1.5%	6,401	1.3%	28,270	0.6%	12,158,074	0.8%
	39	8528.72	カラーテレビ	359,030,145	4.1%	--	--	109	5.0%	--	--	155	5.0%	362,243,722	4.1%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	43,443,029	1.6%	4,346	2.3%	570	2.4%	65,274	1.8%	84,018	1.7%	62,636,309	1.5%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	107,215,929	2.6%	22,236	2.7%	4,836	2.7%	57,623	2.6%	181,154	2.6%	155,692,804	2.6%
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	44	8703	乗用自動車	600,648,552	2.5%	5,063	2.5%	525	2.5%	9,560	2.5%	2,777,899	2.5%	2,728,523,844	2.5%
	45	8704	貨物自動車	5,108,671,879	23.3%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	63,543	2.4%	5,293,330,045	22.3%
	46	8708	自動車の部品品、付属品	298,070,187	2.5%	90,836	1.7%	2,779	0.5%	39,650	2.4%	2,852,466	2.5%	500,809,603	2.4%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	11,172	2.6%	195	3.9%	0	0.0%	0	0.0%	6,257	1.6%	396,719	1.3%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	1,537,779	1.2%	3,696	1.2%	4,470	1.2%	143,110	1.2%	130,245	1.2%	9,401,191	1.1%

(資料) 表 8-1 と同様。

(7) カナダの TPP10 カ国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率

表 8-27 はカナダと TPP10 カ国（日本、シンガポール、マレーシア、ベトナム、ブルネイ、メキシコ、チリ、ペルー、ニュージーランド、オーストラリア）の 2018 年における MFN 税率、T 発効 5 年目と最終年（TPP 発効 12 年目）の TPP 税率の平均関税率を加重平均で求めたものである。作成に当たり、従価税を課されている貿易品目のみを対象とし、MFN 税率と TPP 税率の平均関税率を国別にまとめている。税率については、MFN 税率と TPP 税率は共にカナダ国境サービス庁（Canada Border Service Agency）から関税率表をダウンロードして加工している。これらをもとに表 8-27 は表 8-21 同様に、MFN 税率から TPP 税率を差し引いたものを両税率の関税率差としてまとめている。

表 8-27：カナダの TPP10 カ国からの輸入の平均関税率（発効 5 年目、最終年、加重平均）

		輸入側				
		カナダ（従価税）				
		MFN税率	TPP5年目税率	関税率差	TPP最終年税率	関税率差
輸出側	日本	2.31%	0.02%	2.30%	0.00%	2.31%
	シンガポール	0.33%	0.00%	0.33%	0.00%	0.33%
	マレーシア	2.30%	0.03%	2.27%	0.00%	2.30%
	ベトナム	6.35%	0.51%	5.85%	0.00%	6.35%
	ブルネイ	4.05%	0.00%	4.05%	0.00%	4.05%
	メキシコ	2.92%	0.35%	2.57%	0.00%	2.92%
	チリ	0.48%	0.00%	0.47%	0.00%	0.48%
	ペルー	0.49%	0.00%	0.49%	0.00%	0.49%
	ニュージーランド	1.55%	0.02%	1.53%	0.00%	1.55%
	オーストラリア	0.34%	0.04%	0.30%	0.00%	0.34%
	TPP10カ国	2.73%	0.22%	2.51%	0.00%	2.73%
	米国	2.72%	0.21%	2.50%	0.00%	2.72%
TPP11カ国	2.72%	0.21%	2.50%	0.00%	2.72%	

（資料）表 8-1 と同様。

カナダの TPP10 カ国全体からの輸入で TPP11 利用時の関税率差を見てみると、MFN 税率では 2.7%であり、TPP5 年目税率は 0.2%となっており、それらの関税率差は 2.5%であることがわかる。この TPP5 年目税率はカナダの NAFTA 税率の 0.1%ほど低い水準ではないが、米国からの輸入での TPP 発効 1 年目の 0.87%よりも大きく下がっている。

カナダの日本からの輸入においては、加重平均を取った MFN 税率は 2.3%であり TPP5 年目税率は 0.02%と低い値であることから、関税率差は 2.3%であった。これはカナダが日本から輸入を試みる時、TPP 税率を活用することにより 2.3%の関税率を削減することができることを意味している。具体的には、カナダが日本からある品目を 100 万円輸入した場合、TPP5 年目税率を利用することにより平均して約 2.3 万円の関税を削減することが可能となる。シンガポール、マレーシア、ブルネイからの輸入について同様に確認すると、関税率差はそれぞれ 0.3%、2.3%、4.1%であり、TPP 税率を活用することによるプラスの効果がみてとれる。同じアジア諸国のベトナムに対しては、MFN 税率は 6.4%で、TPP5 年目税率が 0.5%であり、関税率差は 10 カ国中最も大きい 5.9%となっている。

カナダの輸入において、他に関税率差が1%を越えている国は、メキシコ、ニュージーランドである。したがって、カナダのTPP11を活用した輸入において、発効5年目で、関税率差が2%を越える日本、マレーシア、ベトナム、ブルネイ、メキシコの5カ国からの輸入が、関税削減の高い恩恵を受けることになる。

シンガポール、チリ、ペルー、オーストラリアの4カ国からの輸入ではMFN税率が既に1%を下回っているため、関税削減の効果は最大でも1%を上回ることはない。

カナダのTPP10カ国からの輸入でTPP11利用時の平均関税率を14業種別にまとめたものが表8-28-1（TPP発効5年目）、表28-2-2（TPP発効最終年）である。カナダのTPP10カ国全体からの輸入の業種別MFN税率およびTPP税率を見ると、MFN税率においては、繊維製品・履物が15.9%と高い関税率を示している。また、皮革・毛皮・ハンドバッグ等や輸送用機械・部品といった業種においても5%以上のMFN関税率であることが分かる。しかしTPP税率の方を見ると、繊維製品・履物においてTPP5年目は0.2%の関税率水準となっており、また、輸送用機器・部品においても5年目は0.6%程度の水準であるのがわかる。これらは、TPP最終年には0%の水準になっている。

表8-28-1：カナダのTPP10カ国からの輸入の業種別平均関税率（発効5年目、従価税、加重平均）

		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		メキシコ	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： カナダ (従価税)	農水産品	1.78%	0.04%	3.45%	0.00%	5.04%	0.00%	0.36%	0.00%	0.00%	0.00%	0.63%	0.04%
	食料品・アルコール	5.83%	0.24%	2.81%	0.04%	1.28%	0.04%	2.77%	0.02%	10.49%	0.00%	2.99%	0.25%
	鉱物性燃料	0.13%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.15%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	化学工業品	0.70%	0.00%	0.04%	0.00%	0.70%	0.00%	2.69%	0.00%	0.00%	0.00%	1.85%	0.00%
	プラスチック・ゴム製品	4.53%	0.00%	1.41%	0.00%	12.39%	0.00%	4.56%	0.00%	--	--	3.35%	0.00%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	7.21%	0.00%	9.56%	0.00%	8.79%	0.00%	8.98%	0.00%	10.40%	0.00%	5.03%	0.00%
	木材・パルプ	0.20%	0.00%	0.03%	0.00%	0.25%	0.00%	2.97%	0.00%	0.00%	0.00%	1.73%	0.00%
	繊維製品・履物	6.10%	0.08%	16.65%	0.00%	15.67%	0.95%	16.93%	1.62%	16.81%	0.00%	14.86%	0.38%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.63%	0.00%	2.52%	0.00%	0.83%	0.00%	2.30%	0.00%	1.65%	0.00%	2.60%	0.00%
	機械類・部品	0.04%	0.00%	0.04%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.53%	0.00%
	電気機器・部品	0.35%	0.00%	0.49%	0.00%	1.12%	0.00%	0.22%	0.00%	0.00%	0.00%	1.09%	0.00%
	輸送用機械・部品	5.45%	0.04%	2.10%	0.00%	2.11%	0.00%	5.38%	0.00%	6.00%	0.00%	5.92%	1.00%
	光学機器・楽器	0.60%	0.00%	0.08%	0.00%	0.28%	0.00%	0.15%	0.00%	0.00%	0.00%	0.21%	0.00%
	雑製品	2.63%	0.00%	4.39%	0.02%	6.79%	0.23%	6.80%	0.20%	7.28%	1.15%	1.70%	0.04%
全体	2.31%	0.02%	0.33%	0.00%	2.30%	0.03%	6.35%	0.51%	4.05%	0.00%	2.92%	0.35%	

		輸出側											
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： カナダ (従価税)	農水産品	0.65%	0.01%	1.05%	0.00%	1.90%	0.02%	0.49%	0.17%	0.89%	0.09%	5.42%	0.29%
	食料品・アルコール	1.21%	0.00%	1.20%	0.02%	3.46%	0.01%	1.63%	0.04%	2.63%	0.30%	5.96%	0.21%
	鉱物性燃料	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.06%	0.00%
	化学工業品	1.42%	0.00%	0.05%	0.00%	1.09%	0.00%	0.11%	0.00%	0.83%	0.00%	3.28%	0.00%
	プラスチック・ゴム製品	6.73%	0.00%	5.70%	0.00%	5.50%	0.00%	2.54%	0.00%	4.93%	0.01%	2.38%	0.00%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	0.13%	0.00%	7.04%	0.00%	3.95%	0.00%	6.34%	0.00%	8.25%	0.00%	3.28%	0.00%
	木材・パルプ	0.09%	0.00%	0.13%	0.00%	0.38%	0.00%	0.10%	0.00%	1.11%	0.00%	0.18%	0.00%
	繊維製品・履物	3.54%	0.00%	15.76%	0.03%	5.39%	0.68%	10.58%	1.07%	15.91%	0.20%	7.48%	0.54%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.01%	0.00%	0.01%	0.00%	1.78%	0.00%	0.17%	0.00%	0.80%	0.00%	1.14%	0.00%
	機械類・部品	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.27%	0.00%	0.17%	0.00%
	電気機器・部品	0.11%	0.00%	0.54%	0.00%	0.29%	0.00%	0.37%	0.00%	0.84%	0.00%	0.77%	0.00%
	輸送用機械・部品	5.23%	0.00%	5.44%	0.00%	6.32%	0.00%	3.23%	0.00%	5.75%	0.56%	5.40%	0.72%
	光学機器・楽器	0.13%	0.00%	4.86%	0.00%	0.01%	0.00%	0.03%	0.00%	0.35%	0.00%	0.29%	0.00%
	雑製品	1.44%	0.00%	1.39%	0.12%	1.01%	0.00%	2.34%	0.00%	2.80%	0.06%	3.16%	0.12%
全体	0.48%	0.00%	0.49%	0.00%	1.55%	0.02%	0.34%	0.04%	2.73%	0.09%	2.72%	0.21%	

(資料) 表8-1と同様。

表 8-28-2：カナダの TPP10 国からの輸入の業種別平均関税率（発効最終年、従価税、加重平均）

		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		メキシコ	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： カナダ (従価税)	農水産品	1.78%	0.00%	3.45%	0.00%	5.04%	0.00%	0.36%	0.00%	0.00%	0.00%	0.63%	0.00%
	食料品・アルコール	5.83%	0.00%	2.81%	0.02%	1.28%	0.00%	2.77%	0.00%	10.49%	0.00%	2.99%	0.00%
	鉱物性燃料	0.13%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.15%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	化学工業品	0.70%	0.00%	0.04%	0.00%	0.70%	0.00%	2.69%	0.00%	0.00%	0.00%	1.85%	0.00%
	プラスチック・ゴム製品	4.53%	0.00%	1.41%	0.00%	12.39%	0.00%	4.56%	0.00%	--	--	3.35%	0.00%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	7.21%	0.00%	9.56%	0.00%	8.79%	0.00%	8.98%	0.00%	10.40%	0.00%	5.03%	0.00%
	木材・パルプ	0.20%	0.00%	0.03%	0.00%	0.25%	0.00%	2.97%	0.00%	0.00%	0.00%	1.73%	0.00%
	繊維製品・履物	6.10%	0.00%	16.65%	0.00%	15.67%	0.00%	16.93%	0.00%	16.81%	0.00%	14.86%	0.00%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.63%	0.00%	2.52%	0.00%	0.83%	0.00%	2.30%	0.00%	1.65%	0.00%	2.60%	0.00%
	機械類・部品	0.04%	0.00%	0.04%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.53%	0.00%
	電気機器・部品	0.35%	0.00%	0.49%	0.00%	1.12%	0.00%	0.22%	0.00%	0.00%	0.00%	1.09%	0.00%
	輸送用機械・部品	5.45%	0.00%	2.10%	0.00%	2.11%	0.00%	5.38%	0.00%	6.00%	0.00%	5.92%	0.00%
	光学機器・楽器	0.60%	0.00%	0.08%	0.00%	0.28%	0.00%	0.15%	0.00%	0.00%	0.00%	0.21%	0.00%
	雑製品	2.63%	0.00%	4.39%	0.00%	6.79%	0.00%	6.80%	0.00%	7.28%	0.00%	1.70%	0.00%
	全体	2.31%	0.00%	0.33%	0.00%	2.30%	0.00%	6.35%	0.00%	4.05%	0.00%	2.92%	0.00%

		輸出側											
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： カナダ (従価税)	農水産品	0.65%	0.00%	1.05%	0.00%	1.90%	0.00%	0.49%	0.00%	0.89%	0.00%	5.42%	0.00%
	食料品・アルコール	1.21%	0.00%	1.20%	0.00%	3.46%	0.00%	1.63%	0.00%	2.63%	0.00%	5.96%	0.00%
	鉱物性燃料	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.06%	0.00%
	化学工業品	1.42%	0.00%	0.05%	0.00%	1.09%	0.00%	0.11%	0.00%	0.83%	0.00%	3.28%	0.00%
	プラスチック・ゴム製品	6.73%	0.00%	5.70%	0.00%	5.50%	0.00%	2.54%	0.00%	4.93%	0.00%	2.38%	0.00%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	0.13%	0.00%	7.04%	0.00%	3.95%	0.00%	6.34%	0.00%	8.25%	0.00%	3.28%	0.00%
	木材・パルプ	0.09%	0.00%	0.13%	0.00%	0.38%	0.00%	0.10%	0.00%	1.11%	0.00%	0.18%	0.00%
	繊維製品・履物	3.54%	0.00%	15.76%	0.00%	5.39%	0.00%	10.58%	0.00%	15.91%	0.00%	7.48%	0.00%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.01%	0.00%	0.01%	0.00%	1.78%	0.00%	0.17%	0.00%	0.80%	0.00%	1.14%	0.00%
	機械類・部品	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.27%	0.00%	0.17%	0.00%
	電気機器・部品	0.11%	0.00%	0.54%	0.00%	0.29%	0.00%	0.37%	0.00%	0.84%	0.00%	0.77%	0.00%
	輸送用機械・部品	5.23%	0.00%	5.44%	0.00%	6.32%	0.00%	3.23%	0.00%	5.75%	0.00%	5.40%	0.00%
	光学機器・楽器	0.13%	0.00%	4.86%	0.00%	0.01%	0.00%	0.03%	0.00%	0.35%	0.00%	0.29%	0.00%
	雑製品	1.44%	0.00%	1.39%	0.00%	1.01%	0.00%	2.34%	0.00%	2.80%	0.00%	3.16%	0.00%
	全体	0.48%	0.00%	0.49%	0.00%	1.55%	0.00%	0.34%	0.00%	2.73%	0.00%	2.72%	0.00%

(資料) 表 8-1 と同様。

日本からの輸入での MFN 税率を見ると、食料品・アルコール、プラスチック・ゴム製品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物、輸送用機械・部品といった業種で約 4% から約 7% という高い平均関税率を示している。これらの業種の TPP 税率をみると、食料品・アルコール（5 年目 0.24%・最終年 0%）、プラスチック・ゴム製品（5 年目・最終年ともに 0%）、皮革・毛皮・ハンドバッグ等（5 年目・最終年ともに 0%）、繊維製品・履物（5 年目 0.08%・最終年 0%）、輸送用機械・部品（5 年目 0.04%・最終年 0%）のいずれの業種においても税率は低い水準になっている。

カナダのシンガポール、マレーシア、ベトナムといった他のアジア諸国との関税率差を見てみると、農水産品や食料品・アルコールにおいて MFN 税率と比べると TPP 税率で低い数値となっているのが分かる。これらの業種では MFN 税率では、ベトナムの農水産品を除き、約 1.3% から約 3.5% であるが、TPP 税率では 5 年目で 0.04% よりも低い数値となっている。これに類似した傾向は、プラスチック・ゴム製品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物などの業種でも見られる。これらの業種の MFN 税率は 10% 前後のものが多いが、TPP 税率は 5 年目には 0% と

なっており、TPP11 活用による効果が期待できる。繊維製品・履物における発効 5 年目の TPP 税率はシンガポールからの輸入で 0%、マレーシアで 0.95%、ベトナムで 1.62%となっており、他業種と同様に関税削減の効果がある。

カナダの米国とメキシコからの輸入でも、上述したアジア諸国と同様に、TPP11 の活用で恩恵を受けることが可能だ。米国からの輸入では 5 年目の TPP 税率で 1%を越える業種はなく、関税率差は 2%以上になるからだ。その中でも、MFN 税率が 5%以上ある、繊維製品・履物や輸送用機械・部品の分野で関税率削減が期待できる。

メキシコからの輸入については、輸送用機械・部品で、5 年目の TPP 税率が 1%であるが、それ以外の業種においては 1%をしたまわす水準となっており、米国と同様に、関税率差は 2%以上になるため、他の TPP11 参加国と同等の関税削減効果が得られる。

業種別にみるカナダの TPP 税率の低水準の傾向はチリ、ペルー、ニュージーランド、オーストラリアからの輸入に対しても同様に見てとれる。オーストラリアは繊維製品・履物において TPP5 年目には、TPP 税率 1.07%であるが、それ以外の業種では非常に低い税率であり、チリ、ペルー、ニュージーランドにおいては、全業種にわたって税率 1%以下の水準になっている。

表 8-29-1、表 8-29-2 はカナダの TPP10 カ国からの輸入における代表的な 50 品目の MFN 税率と TPP 税率を 5 年目・最終年について、従価税が課されている輸入品目を基にまとめたものである。TPP10 カ国からの輸入における代表的な 50 品目のうち、5 年目の TPP 税率において関税率が相対的に高い品目では、牛肉（冷蔵のもの）の 1.6%、牛肉（冷凍のもの）の 0.3%、貨物自動車の 3.2%を上げることができる。これらの品目は、TPP 最終年には、関税率が 0%になっている。

カナダの日本からの輸入で、TPP11 が発効された 5 年目の税率が相対的に高い品目は、牛肉（冷蔵のもの）の 1.4%、貨物自動車の 1.4%であったが、最終年にはすべて 0%まで下がっている。

アジア諸国からの輸入について TPP 税率を見てみると、シンガポール、マレーシア、ベトナム、ブルネイの全ての国においてほぼ 0%水準になっている。

同様に、TPP 発効から 5 年目においては、カナダの米国からの輸入では牛肉（冷蔵のもの）牛肉（冷凍のもの）、貨物自動車、照明船・消防船・クレーン船などの船舶の 4 品目で TPP 税率が撤廃されておらず、3~4%の関税率が賦課されている。

また、メキシコからの輸入では、TPP 発効から 5 年目においても TPP 税率が撤廃されていない品目は 3 品目あり、それらは牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、貨物自動車となる（TPP 税率 3~4%台）。TPP 発効最終年には、米国からの輸入、メキシコからの輸入ともに、50 の貨物自動車を含む代表品目の TPP 税率は、0%になっている。

カナダのチリ、ペルー、ニュージーランド、オーストラリアからの輸入での品目別関税率をみると、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料の MFN 税率がいずれも 11%であるが、発効 5 年目の TPP 税率では、0%にまで削減されている。また、繊維製品・履物に属する Tシャツなどの肌着では MFN 関税率は 18.0%であるが、TPP5 年目では、TPP 税率が 0%まで下げられている。

表 8-29-1：カナダの TPP10 各国からの輸入の代表品目別平均関税率（発効 5 年目、従価税、加重平均）

			輸出側												
			日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		メキシコ		
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 ： カナダ (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	8.4%	1.4%	--	--	--	--	--	--	--	--	26.5%	4.4%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	26.5%	4.4%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	255.0%	0.0%	--	--	--	--	291.9%	0.0%
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	6.5%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	7	0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	9	0703.10	たまねぎ、ジャロット	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%
	11	0807.19	メロン	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	13	0808.30	梨	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	15	0902.10	緑茶	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	16	1006	米	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	17	2202.90	コーヒ・牛乳・コーラの甘味飲料	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	--	--	11.0%	0.0%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	3.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	19	3701	感光性の写真用プレート等	6.0%	0.0%	--	--	--	6.5%	0.0%	--	--	--	--	--
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	2.4%	0.0%	--	--	6.5%	0.0%	6.5%	0.0%	--	--	0.8%	0.0%
	21	3901	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0.6%	0.0%	0.2%	0.0%	0.8%	0.0%	4.4%	0.0%	--	--	3.9%	0.0%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	28	8207	手工具又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.2%	0.0%
	34	8480	金属鋳造用鑄型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.1%	0.0%	0.4%	0.0%	1.1%	0.0%	0.2%	0.0%	--	--	0.8%	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	4.9%	0.0%	5.0%	0.0%	4.7%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	42	8541	ダイオード、トランジスタ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	6.1%	0.0%	--	--	--	6.1%	0.0%	--	--	--	6.1%	0.0%
	45	8704	貨物自動車	2.6%	1.4%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	6.1%	3.3%
	46	8708	自動車の部分品、附属品	5.9%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	5.6%	0.0%	6.0%	0.0%	5.9%	0.0%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	1.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	--	--	0.1%	0.0%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%

			輸出側												
			チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国		
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 ： カナダ (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	0.0%	0.0%	1.2%	0.7%	8.0%	1.6%	24.6%	4.1%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	8.5%	1.4%	--	--	0.4%	0.1%	0.5%	0.3%	1.3%	0.3%	25.0%	4.2%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	292.5%	0.0%	--	--	292.5%	0.0%	81.8%	0.0%
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	201.5%	0.0%	--	--	204.2%	0.0%	95.6%	0.0%
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	208.0%	0.0%	237.5%	0.0%	27.7%	0.0%	9.8%	0.0%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2.2%	0.0%
	7	0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	8	0702	トマト	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10	0709.93	かぼちゃ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	11	0807.19	メロン	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	12	0808.10	りんご	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	13	0808.30	梨	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	14	0810.10	イチゴ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	15	0902.10	緑茶	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	16	1006	米	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	17	2202.90	コーヒ-牛乳・コーラ等の甘味飲料	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	19	3701	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	--	--	6.5%	0.0%	6.0%	0.0%	6.1%	0.0%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	2.5%	0.0%	1.6%	0.0%
	21	3901	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	--	--	6.4%	0.0%	1.3%	0.0%	5.9%	0.0%	2.0%	0.0%	2.2%	0.0%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルドーザー等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	32	8477.10	射出成形機	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
	34	8480	金高純度用鋳造枠等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.4%	0.0%	1.3%	0.0%	0.4%	0.0%	0.8%	0.0%	0.6%	0.0%	1.7%	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	5.0%	0.0%	--	--	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	4.4%	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	--	--	--	--	--	--	6.1%	0.0%	6.1%	0.0%	6.0%	0.0%
	45	8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	6.0%	3.2%	5.9%	3.1%
	46	8708	自動車の部分品、付属品	6.0%	0.0%	5.8%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	24.8%	4.1%
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0.7%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	1.0%	0.0%	1.7%	0.0%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-29-2：カナダの TPP10 国からの輸入の代表品目別平均関税率（発効最終年、従価税、加重平均）

			輸出側												
			日本		シンガポール		マレーシア		バトナム		ブルネイ		メキシコ		
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 ： カナダ (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	8.4%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	26.5%	0.0%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	26.5%	0.0%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	255.0%	0.0%	--	--	--	--	291.9%	0.0%
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	6.5%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	7	0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	11	0807.19	メロン	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	13	0808.30	梨	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	15	0902.10	緑茶	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	16	1006	米	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	--	--	11.0%	0.0%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	3.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	19	3701	感光性の写真用プレート等	6.0%	0.0%	--	--	--	--	6.5%	0.0%	--	--	--	--
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	2.4%	0.0%	--	--	6.5%	0.0%	6.5%	0.0%	--	--	0.8%	0.0%
	21	3901	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0.6%	0.0%	0.2%	0.0%	0.8%	0.0%	4.4%	0.0%	--	--	3.9%	0.0%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.2%	0.0%
	34	8480	金属製造用鋳造機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.1%	0.0%	0.4%	0.0%	1.1%	0.0%	0.2%	0.0%	--	--	0.8%	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	4.9%	0.0%	5.0%	0.0%	4.7%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	6.1%	0.0%	--	--	--	--	6.1%	0.0%	--	--	6.1%	0.0%
	45	8704	貨物自動車	2.6%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	6.1%	0.0%
	46	8708	自動車の部分品、付属品	5.9%	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	5.6%	0.0%	6.0%	0.0%	5.9%	0.0%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	1.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	--	--	0.1%	0.0%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%

			輸出側												
			チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国		
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 ： カナダ (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	8.0%	0.0%	24.6%	0.0%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	8.5%	0.0%	--	--	0.4%	0.0%	0.5%	0.0%	1.3%	0.0%	25.0%	0.0%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	292.5%	0.0%	--	--	292.5%	0.0%	81.8%	0.0%
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	201.5%	0.0%	--	--	204.2%	0.0%	95.6%	0.0%
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	208.0%	0.0%	237.5%	0.0%	27.7%	0.0%	9.8%	0.0%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2.2%	0.0%
	7	0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%
	8	0702	トマト	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10	0709.93	かぼちゃ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	11	0807.19	メロン	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	12	0808.10	りんご	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	13	0808.30	梨	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	14	0810.10	イチゴ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	15	0902.10	緑茶	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	16	1006	米	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	17	2202.90	コーヒ-牛乳・コーラ等の甘味飲料	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	19	3701	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	--	--	6.5%	0.0%	6.0%	0.0%	6.1%	0.0%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	2.5%	0.0%	1.6%	0.0%
	21	3901	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	--	--	6.4%	0.0%	1.3%	0.0%	5.9%	0.0%	2.0%	0.0%	2.2%	0.0%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルドーザー等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	32	8477.10	射出成形機	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
	34	8480	金高純度用鋳造型等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.4%	0.0%	1.3%	0.0%	0.4%	0.0%	0.8%	0.0%	0.6%	0.0%	1.7%	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	5.0%	0.0%	--	--	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	4.4%	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	42	8541	ダイオード、トランジスタ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	--	--	--	--	--	--	6.1%	0.0%	6.1%	0.0%	6.0%	0.0%
	45	8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	6.0%	0.0%	5.9%	0.0%
	46	8708	自動車の部分品、付属品	6.0%	0.0%	5.8%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	24.8%	0.0%
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	0.7%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	1.0%	0.0%	1.7%	0.0%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

(8) カナダの TPP10 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率

ここでは前節(7)で確認したカナダの MFN 税率と TPP 税率をもとに、実際にどの程度の関税削減額を削減できるのか、また、その輸入額に対する割合はどの程度であるのかについて、関税削減額と関税削減率という観点から平均関税率の分析を行う。具体的には、これまでと同様に、カナダの輸入額に MFN 税率と TPP 税率をそれぞれ乗じ、その差分から関税削減額を計測する。この関税削減額は TPP 税率を利用することによりどれだけ輸入額を節約できたかを示している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率を計測する。この関税率は、関税率差（MFN 税率－TPP 税率）の分だけ節約できた関税削減額が輸入額全体の何%程度であるのかを表しており、この関税削減率が大きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。以下では、カナダの関税削減効果について国別に見ていく。

表 8-30 はカナダの 2017 年における TPP10 カ国からの輸入額と 2018 年の MFN 税率と TPP 税率を基に、関税削減額と関税削減率を計算してまとめたものである。カナダの TPP10 カ国全体からの輸入の関税削減率は、TPP 発効 5 年目では 2.5% となっており、関税削減額は 12 億ドル規模に及ぶ。もしも米国が TPP に復帰すれば、カナダの TPP11 カ国からの輸入での関税削減率は 2.5% で、関税削減額は 62 億ドルに達する。

つまり、カナダは米国の TPP 離脱により、米国からの輸入に対して 50 億ドルの関税削減の機会を失うことになる。しかしながら、実際には、NAFTA が機能しているので、米国が TPP11 に復帰しても一部の品目しか TPP11 を利用しないと思われる。ただし、その一部の品目の中に乗用車やトラック、自動車部品が含まれる可能性が高いので、金額的には TPP11 を活用する割合が高くなると予想される。カナダの米国を含む TPP11 カ国からの輸入において、全関税削減額の 81% 程度が米国との輸入によるものであることがわかる。

カナダの日本からの輸入での関税削減額は、TPP 発効 5 年目では約 2.7 億ドルとなり、この場合の関税削減率は 2.3% であった。つまり、カナダの日本からの輸入での関税削減額は米国からの輸入の 20 分の 1 程度だということである。しかし、日本と米国からの輸入での関税削減率はあまり違いはないので、カナダの米国からの輸入で TPP 税率を活用することによる効果は日本からの輸入とそう変わりはない。

TPP 発効 5 年目において、日本からの輸入よりも高い関税削減効果を期待できるのがベトナムである。ベトナムからの輸入額は日本よりも小さいものの、関税削減率が 5.8% と大きいことから、ベトナムの関税削減額である 2.2 億ドルは日本と大差がない金額となっている。カナダのマレーシアからの輸入においても、関税削減率は 2.3% と決して低いものではない。同様に、カナダのブルネイからの輸入での関税削減率は 4.0% とベトナムに次ぐ高さだった。

対照的に、チリ、ペルー、オーストラリアの 3 カ国においては、関税削減率は 0.3% から 0.5% の間の水準であり、TPP11 による関税削減の効果はそれほど高くはない。しかし、これらの国からの輸入での TPP 税率は低くなっているため、TPP11 を活用することに問題はない。

カナダのメキシコからの輸入での TPP 発効 5 年目の関税削減額は 6 億ドルで TPP10 カ国全体の 5 割を超える。しかし、関税削減率は 2.6% とベトナムとブルネイほど高くないのが特徴である。これは農水産品や機械類の関税削減率が低いためである。

表 8-30 : カナダの TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率

		輸入側					
		カナダ (従価税)					
		輸入額	TPP5年目 関税削減額	関税 削減率	輸入額	TPP最終年 関税削減額	関税 削減率
(単位: USドル)							
輸出側	日本	11,934,253,421	274,171,160	2.3%	11,934,253,421	275,976,860	2.3%
	シンガポール	705,594,561	2,343,271	0.3%	705,594,561	2,350,770	0.3%
	マレーシア	1,955,566,121	44,441,402	2.3%	1,955,566,121	45,014,354	2.3%
	ベトナム	3,743,998,291	218,912,322	5.8%	3,743,998,291	237,783,390	6.4%
	ブルネイ	1,555,076	62,951	4.0%	1,555,076	63,003	4.1%
	メキシコ	24,226,189,834	622,884,205	2.6%	24,226,189,834	707,164,435	2.9%
	フィリピン	1,183,447,274	5,599,895	0.5%	1,183,447,274	5,633,149	0.5%
	バレー	1,841,566,143	9,093,470	0.5%	1,841,566,143	9,113,643	0.5%
	ニュージーランド	381,883,878	5,809,079	1.5%	381,883,878	5,911,948	1.5%
	オーストラリア	1,347,378,065	4,002,466	0.3%	1,347,378,065	4,571,281	0.3%
	TPP10カ国	47,321,432,664	1,187,320,222	2.5%	47,321,432,664	1,293,582,833	2.7%
	米国	202,179,642,259	5,059,083,609	2.5%	202,179,642,259	5,490,289,217	2.7%
	TPP11カ国	249,501,074,923	6,246,403,832	2.5%	249,501,074,923	6,783,872,050	2.7%

(資料) 表 8-1 と同様。

カナダの TPP10 カ国からの輸入の TPP5 年目・最終年 (TPP 発効 12 年目) における関税削減額と関税削減率を 14 業種別にそれぞれまとめたものが表 8-31-1、表 8-31-2 である。TPP10 カ国全体の業種別削減額をみると、最も高い関税削減率である業種は繊維製品・履物であり、その削減率は 5 年目 14.7%・最終年 15.9%という高さである。関税削減額では輸送用機器・部品の 5 年目 6.2 億ドル・最終年 7 億ドルが最も大きい削減額となっており、関税削減率も 5 年目 5.1%・最終年 5.8%で決して低い数値ではない。また、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の関税削減率が 5 年目・最終年ともに 8.2%、プラスチック・ゴム製品が 5 年目・最終年ともに 4.9%と高かった。

国別では、カナダの米国からの輸入における関税削減額と関税削減率について業種別に見てみると、輸送用機械・部品が最も高く、関税削減額で 5 年目 24 億ドル・最終年 27 億ドル、削減率も 5 年目 4.7%・最終年 5.4%と高いものとなっている。続いて、化学工業品と食料品・アルコールの関税削減額は共に、5 年目・最終年とも 6 億ドル、農水産品が 5 年目 4 億ドル・最終年 5 億ドル、プラスチック・ゴム製品が 5 年目・最終年とも 3 億ドルである。

同じ北米諸国のメキシコからの輸入について見てみると、メキシコ全体の関税削減率は米国とあまり変わらず、5 年目 2.6%・最終年 2.9%である。業種別にみると、まず繊維製品・履物が 5 年目 14.5%・最終年 14.9%と非常に高い数値を示している。次いで、輸送用機械・部品が 5 年目 4.9%・最終年 5.9%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の削減率が 5 年目・最終年ともに 5.0%、プラスチック・ゴム製品が 5 年目・最終年ともに 3.3%、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品が 5 年目・最終年ともに 2.6%である。さらに、カナダのメキシコからの輸入の関税削減額をみると、最も大きい業種は輸送用機器・部品であり、5 年目 4 億ドル・最終年 4.8 億ドルとなる。これは、カナダのメキシコからの輸入全体の関税削減額の 60~70%に及ぶ規模である。

表 8-31-1：カナダの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（TPP5 年目、従価税）

		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		メキシコ	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
(単位：USドル)													
輸入側 ： カナダ (従価税)	農水産品	800,345	1.7%	169,557	3.5%	4,895,039	5.0%	1,052,267	0.4%	0	0.0%	8,361,096	0.6%
	食料品・アルコール	2,430,185	5.6%	431,918	2.8%	838,378	1.2%	2,099,086	2.8%	50,206	10.5%	10,333,481	2.7%
	鉱物性燃料	6,325	0.1%	2,173	0.0%	213	0.0%	9,175	0.1%	0	0.0%	4,408	0.0%
	化学工業品	3,035,587	0.7%	85,682	0.0%	319,228	0.7%	485,734	2.7%	0	0.0%	9,179,366	1.8%
	プラスチック・ゴム製品	21,608,681	4.5%	130,498	1.4%	16,050,179	12.4%	2,667,264	4.6%	--	--	15,500,039	3.3%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	115,358	7.2%	4,325	9.6%	12,057	8.8%	10,633,072	9.0%	1	10.4%	1,288,711	5.0%
	木材・パルプ	51,011	0.2%	1,228	0.0%	37,633	0.3%	633,389	3.0%	0	0.0%	1,642,854	1.7%
	繊維製品・履物	3,818,378	6.0%	163,350	16.7%	5,257,191	14.7%	172,567,002	15.3%	12,438	16.8%	53,880,202	14.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	6,534,277	0.6%	264,658	2.5%	393,225	0.8%	3,246,094	2.3%	14	1.7%	20,514,148	2.6%
	機械類・部品	1,415,309	0.0%	50,981	0.0%	14,138	0.0%	1,175	0.0%	0	0.0%	20,839,295	0.5%
	電気機器・部品	5,126,641	0.4%	617,565	0.5%	10,209,993	1.1%	2,732,149	0.2%	0	0.0%	55,908,884	1.1%
	輸送用機械・部品	221,760,971	5.4%	173,043	2.1%	178,254	2.1%	1,401,732	5.4%	20	6.0%	398,947,916	4.9%
	光学機器・楽器	5,103,410	0.6%	98,494	0.1%	555,886	0.3%	38,123	0.2%	0	0.0%	1,867,691	0.2%
	雑製品	2,364,681	2.6%	149,799	4.4%	5,679,988	6.6%	21,346,061	6.6%	273	6.1%	24,616,115	1.7%
	全体	274,171,160	2.3%	2,343,271	0.3%	44,441,402	2.3%	218,912,322	5.8%	62,951	4.0%	622,884,205	2.6%

		輸出側											
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
(単位：USドル)													
輸入側 ： カナダ (従価税)	農水産品	2,868,582	0.6%	2,934,571	1.1%	4,079,189	1.9%	706,843	0.3%	25,867,488	0.8%	437,841,513	5.1%
	食料品・アルコール	784,843	1.2%	548,627	1.2%	440,082	3.4%	733,174	1.5%	18,689,980	2.5%	579,802,538	5.7%
	鉱物性燃料	33	0.0%	177	0.0%	37	0.0%	14	0.0%	22,555	0.0%	11,485,227	0.1%
	化学工業品	468,887	1.4%	2,571	0.0%	463,100	1.1%	559,707	0.1%	14,599,862	0.8%	634,472,716	3.3%
	プラスチック・ゴム製品	1,244,078	6.7%	100,339	5.7%	231,733	5.5%	260,421	2.5%	57,793,231	4.9%	325,231,304	2.4%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	198	0.1%	6,333	7.0%	7,915	3.9%	15,490	6.3%	12,083,460	8.2%	9,032,988	3.3%
	木材・パルプ	43,754	0.1%	692	0.1%	9,091	0.4%	4,667	0.1%	2,424,318	1.1%	14,154,704	0.2%
	繊維製品・履物	59,170	3.5%	5,406,285	15.7%	316,621	4.7%	616,450	9.5%	242,097,087	14.7%	159,068,867	6.9%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	28,782	0.0%	58,076	0.0%	104,442	1.8%	446,310	0.2%	31,590,025	0.8%	225,563,790	1.1%
	機械類・部品	196	0.0%	0	0.0%	12,801	0.0%	5,193	0.0%	22,339,088	0.3%	50,593,130	0.2%
	電気機器・部品	1,788	0.1%	1,065	0.5%	45,935	0.3%	107,797	0.4%	74,751,816	0.8%	89,730,265	0.8%
	輸送用機械・部品	77,915	5.2%	9,804	5.4%	68,232	6.3%	391,292	3.2%	623,009,179	5.1%	2,355,412,487	4.7%
	光学機器・楽器	787	0.1%	12,026	4.9%	2,425	0.0%	30,845	0.0%	7,709,688	0.3%	16,589,807	0.3%
	雑製品	20,884	1.4%	12,906	1.3%	27,476	1.0%	124,263	2.3%	54,342,446	2.7%	150,104,274	3.0%
	全体	5,599,895	0.5%	9,093,470	0.5%	5,809,079	1.5%	4,002,466	0.3%	1,187,320,222	2.5%	5,059,083,609	2.5%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-31-2：カナダの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（TPP 最終年、従価税）

(単位：USD)		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		メキシコ	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 ： カナダ (従価税)	農水産品	819,356	1.8%	169,557	3.5%	4,895,039	5.0%	1,052,267	0.4%	0	0.0%	9,010,540	0.6%
	食料品・アルコール	2,547,664	5.8%	438,603	2.8%	868,661	1.3%	2,110,885	2.8%	50,206	10.5%	11,311,634	3.0%
	鉱物性燃料	6,325	0.1%	2,173	0.0%	213	0.0%	9,175	0.1%	0	0.0%	4,408	0.0%
	化学工業品	3,035,587	0.7%	85,682	0.0%	319,228	0.7%	485,734	2.7%	0	0.0%	9,179,366	1.8%
	プラスチック・ゴム製品	21,608,874	4.5%	130,504	1.4%	16,050,210	12.4%	2,667,465	4.6%	--	--	15,502,729	3.3%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	115,358	7.2%	4,325	9.6%	12,057	8.8%	10,633,072	9.0%	1	10.4%	1,288,711	5.0%
	木材・パルプ	51,011	0.2%	1,228	0.0%	37,633	0.3%	633,389	3.0%	0	0.0%	1,642,854	1.7%
	繊維製品・履物	3,872,013	6.1%	163,364	16.7%	5,596,980	15.7%	190,763,608	16.9%	12,438	16.8%	55,277,035	14.9%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	6,534,277	0.6%	264,658	2.5%	393,225	0.8%	3,246,094	2.3%	14	1.7%	20,514,148	2.6%
	機械類・部品	1,415,309	0.0%	50,981	0.0%	14,138	0.0%	1,175	0.0%	0	0.0%	20,839,295	0.5%
	電気機器・部品	5,126,641	0.4%	617,565	0.5%	10,209,993	1.1%	2,732,149	0.2%	0	0.0%	55,908,884	1.1%
	輸送用機械・部品	223,373,631	5.4%	173,043	2.1%	178,254	2.1%	1,401,732	5.4%	20	6.0%	479,639,708	5.9%
	光学機器・楽器	5,103,410	0.6%	98,494	0.1%	555,886	0.3%	38,123	0.2%	0	0.0%	1,867,691	0.2%
	雑製品	2,367,404	2.6%	150,593	4.4%	5,882,836	6.8%	22,008,523	6.8%	324	7.3%	25,177,431	1.7%
	全体	275,976,860	2.3%	2,350,770	0.3%	45,014,354	2.3%	237,783,390	6.4%	63,003	4.1%	707,164,435	2.9%

(単位：USD)		輸出側											
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 ： カナダ (従価税)	農水産品	2,901,615	0.6%	2,934,571	1.1%	4,125,934	1.9%	1,131,286	0.5%	27,040,164	0.9%	464,174,799	5.4%
	食料品・アルコール	784,996	1.2%	557,022	1.2%	450,637	3.5%	807,940	1.6%	19,928,250	2.6%	603,335,103	6.0%
	鉱物性燃料	33	0.0%	177	0.0%	37	0.0%	14	0.0%	22,555	0.0%	11,485,227	0.1%
	化学工業品	468,887	1.4%	2,571	0.0%	463,100	1.1%	559,707	0.1%	14,599,862	0.8%	634,472,716	3.3%
	プラスチック・ゴム製品	1,244,078	6.7%	100,339	5.7%	231,733	5.5%	260,422	2.5%	57,796,354	4.9%	325,338,217	2.4%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	198	0.1%	6,333	7.0%	7,915	3.9%	15,490	6.3%	12,083,460	8.2%	9,032,988	3.3%
	木材・パルプ	43,754	0.1%	692	0.1%	9,091	0.4%	4,667	0.1%	2,424,318	1.1%	14,154,704	0.2%
	繊維製品・履物	59,229	3.5%	5,416,790	15.8%	362,139	5.4%	685,912	10.6%	262,209,508	15.9%	171,351,961	7.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	28,782	0.0%	58,076	0.0%	104,442	1.8%	446,310	0.2%	31,590,025	0.8%	225,563,790	1.1%
	機械類・部品	196	0.0%	0	0.0%	12,801	0.0%	5,193	0.0%	22,339,088	0.3%	50,593,130	0.2%
	電気機器・部品	1,788	0.1%	1,065	0.5%	45,935	0.3%	107,797	0.4%	74,751,816	0.8%	89,730,265	0.8%
	輸送用機械・部品	77,915	5.2%	9,804	5.4%	68,232	6.3%	391,292	3.2%	705,313,631	5.8%	2,718,202,112	5.4%
	光学機器・楽器	787	0.1%	12,026	4.9%	2,425	0.0%	30,845	0.0%	7,709,688	0.3%	16,589,807	0.3%
	雑製品	20,892	1.4%	14,179	1.4%	27,527	1.0%	124,407	2.3%	55,774,116	2.8%	156,264,398	3.2%
	全体	5,633,149	0.5%	9,113,643	0.5%	5,911,948	1.5%	4,571,281	0.3%	1,293,582,833	2.7%	5,490,289,217	2.7%

(注) 表の全体の項目にある数値はこれら 14 業種の合計値ではなく、表 8-30 の一国全体の数値を用いている。

また、TPP11 カ国の箇所は業種ごとの 11 カ国の合計の数値である。

(資料) 表 8-1 と同様。

カナダの日本からの輸入における関税削減率について見ていくと、皮革・毛皮・ハンドバッグ等が 5 年目・最終年ともに 7.2% と高く、食料品・アルコールが 5 年目 5.6%・最終年 5.8%、繊維製品・履物が 5 年目 6.0%・最終年 6.1%、プラスチック・ゴム製品が 5 年目・最終年ともに 4.5% と高い。しかし、それ以外の業種では関税削減効果はそれほど高いものではない。これらの 4 業種の中で、関税削減額が比較的高いのは、プラスチック・ゴム製品の 2,200 万ドル（5 年目・最終年とも）である。しかし、これでも関税削減額が最も高い輸送用機器・部品の 2.2 億ドル（5 年目・最終年とも）に遠く及ばない。カナダの日本からの輸入での輸送用機器・部品の関税削減額は、日本からの輸入全体の 8 割以上を占めている。

カナダの TPP10 カ国からの輸入全体で見ても、輸送用機械・部品の関税削減効果に与える影響が大きい。この輸送用機械・部品における関税削減率の水準は、日本(5年目・最終年ともに 5.4%)だけではなく、シンガポール(5年目・最終年ともに 2.1%)、マレーシア(5年目・最終年ともに 2.1%)、ベトナム(5年目・最終年ともに 5.4%)、ブルネイ(5年目・最終年ともに 6.0%)などのアジア諸国や、チリ(5年目・最終年ともに 5.2%)、ペルー(5年目・最終年ともに 5.4%)、ニュージーランド(5年目・最終年ともに 6.3%)、オーストラリア(5年目・最終年ともに 3.2%)においても比較的高い関税削減率となっている。

続いてシンガポール、マレーシア、ベトナムからの輸入の関税削減率をみると、いずれの国も 2 業種程度は高い関税削減率を持つ業種を抱えている。マレーシアではプラスチック・ゴム製品の関税削減率が 12.4%(5年目・最終年ともに)と繊維製品・履物以外の他の業種よりも高く、当該産業の関税削減額は 1,600 万ドル(5年目・最終年ともに)になり、これはマレーシア全体の 35%以上に及ぶ。また、ベトナムでは繊維製品・履物の関税削減率が 5年目 15.3%・最終年 16.9%と高く、関税削減額も 1.7~2 億ドルで、この関税削減額はベトナム全体の 80%を占める。マレーシアとベトナムの上述した点をシンガポールと比較すると、14 業種中シンガポールからの輸入での関税削減額が最も大きい業種は電気機器・部品であるが、その金額は 60 万ドル程度(5年目・最終年ともに)であり、同国全体の 30%にもみえない。

つまり、これはマレーシアやベトナムの繊維製品・履物産業の関税削減額が TPP11 を利用することにより非常に大きくなることを示している。アジア諸国だけでなく、米国やメキシコ、ペルーやオーストラリアからの輸入においても繊維製品・履物の関税削減率は高い。

残りのチリ、ペルー、ニュージーランド、オーストラリアからの輸入について見てみると、関税削減額が高いのは農水産品や食料品・アルコールの業種である。ニュージーランドの農水産品の関税削減額は 410 万ドル(5年目・最終年ともに)と最も大きく、オーストラリアの食料品・アルコールでは 5年目 73 万ドル・最終年 81 万ドルとなり、4 カ国中最も大きい数値である。しかし、これらの業種の関税削減率は高くなく、農水産品ではチリが 0.6%(5年目・最終年ともに)、ペルーが 1.1%(5年目・最終年ともに)、ニュージーランドが 1.9%(5年目・最終年ともに)程度である。食料品・アルコールでは、チリが 1.2%(5年目・最終年ともに)、ペルーが 1.2%(5年目・最終年ともに)、ニュージーランドが 5年目 3.4%・最終年 3.5%、オーストラリアが 1.6%(5年目・最終年ともに)と、低い関税削減率を示している。関税削減率が低くても関税削減額が大きいのは、カナダのこれら 4 カ国の当該産業からの輸入額が比較的大きいためである。

表 8-32-1、表 8-32-2 はカナダの TPP10 カ国からの輸入における TPP5 年目・TPP 最終年の関税削減額と関税削減率について、代表的な 50 品目を対象にまとめたものである。これら代表的な品目において、関税削減率が高い品目はミルク及びクリーム(甘味料を加えないもの)、ミルク及びクリーム(甘味料を加えたもの)で共に関税削減率は 200%を超える。次に、バターミルク・ヨーグルト等とコーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、Tシャツなどの肌着の関税削減率が高く、それぞれ 27.7%(5年目・最終年ともに)と 11%(5年目・最終年ともに)、18%(5年目・最終年ともに)である。この他に TPP 発効から 5 年目に 5%の関税削減率を越える品目は 5 品目あり、牛肉(冷蔵のもの)、感光性の写真用プレート等、カラーテレビ、乗用自動車、自動車の部分品・附属品がそれに該当する。TPP 最終年では、これらに貨物自動車加わり、6 品目になる。

カナダの日本からの輸入で TPP 税率を利用した時の品目別の関税削減率を見ると、最も高いのはTシャツなどの肌着の 18%（5 年目・最終年ともに）であり、次いで、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料 11%（5 年目・最終年ともに）、牛肉（冷蔵のもの）5 年目 7.0%・最終年 8.4%、バターミルク、ヨーグルト等 6.5%（5 年目・最終年ともに）、乗用自動車 6.1%（5 年目・最終年ともに）、感光性の写真用プレート等 6.0%（5 年目・最終年ともに）、自動車の部分品、附属品 5.9%（5 年目・最終年ともに）となっている。一方で、関税削減額をみると、他の品目より比較的高い削減額を示しているのは乗用自動車の 1.7 億ドル（5 年目・最終年ともに）であり、自動車の部分品・附属品の 4,900 万ドル（5 年目・最終年ともに）がそれに次いでいる。

代表的な 50 品目のカナダの輸入で TPP11 の活用による関税削減では、米国は日本よりも効果が高い品目を有する。米国からの輸入では、ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）、ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）の関税削減率は、TPP5 年目でも TPP 最終年でも 80%を超える。また、他の品目の関税削減率で、TPP5 年目に 5%を越えているのは 9 品目あり、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、バターミルク・ヨーグルト等、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、感光性の写真用プレート等、T シャツなどの肌着、乗用自動車、自動車の部分品・附属品、照明船・消防船・クレーン船などの船舶といった品目である。TPP 最終年ではこれに貨物用自動車加わり、10 品目になる。

また、カナダのシンガポール、マレーシア、ベトナムからの輸入での関税削減効果を見てみると、シンガポールとマレーシアではコーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料の 11%（5 年目・最終年ともに）、T シャツなどの肌着の 18%（5 年目・最終年ともに）が高い関税削減率を示している。ところが、ベトナムからの輸入での T シャツなどの肌着以外の関税削減額は低い。一方、これら 3 カ国の自動車の部分品における関税削減率は 5.6%から 6.0%の水準であり、関税削減額も他の業種よりも高いものとなっている。

チリ、ペルー、ニュージーランド、オーストラリアの 4 カ国からの輸入では、Tシャツなどの肌着の関税削減率が 18%（5 年目・最終年ともに）と最も高い。これ以外の品目において、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、自動車の部分品・附属品の関税削減率が 5%を越えているものの、関税削減額は全体的に非常に低いものとなっている。

メキシコからの輸入における関税削減額は、乗用自動車、貨物自動車、自動車の部分品・附属品で高く、3 品目合計して TPP5 年目では 3.6 億ドル、TPP 最終年では 4.3 億ドルに達する。

表 8-32-1：カナダの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（TPP5 年目、従価税）

			輸出側													
			日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		メキシコ			
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率		
(単位：USDドル)																
輸入側 ： カナダ (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	95,489	7.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	2,123,774	22.1%	
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1,019,317	22.1%	
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	#VALUE!	
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	133	255.0%	--	--	--	--	339	291.9%	
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	9	6.5%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	7	0701	ばいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	11	0807.19	メロン	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	13	0808.30	梨	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	15	0902.10	緑茶	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	16	1006	米	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	17	2202.90	コーヒー・牛乳・コーラ等の甘味飲料	101,972	11.0%	29,419	11.0%	26,504	11.0%	53,860	11.0%	--	--	28,057	11.0%	
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	47	3.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	19	3701	感光性の写真用プレート等	478,244	6.0%	--	--	--	--	8,128	6.5%	--	--	--	--	
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	35,454	2.4%	--	--	466	6.5%	462	6.5%	--	--	139	0.8%	
	21	3901	エチレンの重合体	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	66,945	0.6%	49	0.2%	689	0.8%	8,135	4.4%	--	--	319,705	3.9%	
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	24	6109	Tシャツなどの肌着	341,213	18.0%	2,064	18.0%	181,497	18.0%	5,353,439	18.0%	938	18.0%	9,977,795	18.0%	
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	28	8207	手工具用又は加工機械用の巨徴性工具	5,318	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	142	0.0%	
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	30	8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	31	8457.10	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	
	32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	1,673	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	20,779	0.2%	
	34	8480	金属製造用鋳造機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	35	8501	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	36	8517	電話機及びその他の機器	6,869	0.0%	769	0.0%	39,989	0.0%	371	0.0%	--	--	385,936	0.0%	
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	70,555	0.1%	74,816	0.4%	178,477	1.1%	8,127	0.2%	--	--	1,054,849	0.8%	
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	39	8528.72	カラーテレビ	45,554	4.9%	67	5.0%	45,667	4.7%	18,972	5.0%	--	--	33,501,203	5.0%	
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	635	0.0%	0	0.0%	35	0.0%	2	0.0%	--	--	31,847	0.0%	
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	44	8703	乗用自動車	169,132,895	6.1%	--	--	--	--	174,534	6.1%	--	--	165,747,929	6.1%	
	45	8704	貨物自動車	1,009,288	1.2%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	65,267,323	2.8%	
	46	8708	自動車の部分品、附属品	48,959,212	5.9%	151,251	6.0%	103,401	6.0%	794,233	5.6%	20	6.0%	126,676,602	5.9%	
	47	8905.90	照明機、消防機、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	42,166	1.0%	75	0.5%	0	0.0%	1,778	2.2%	--	--	13	0.1%	
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	

		輸出側												
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国		
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
(単位: USドル)														
輸入側 : カナダ (従価税)	1 0201	牛肉 (冷蔵のもの)	--	--	--	--	0	0.0%	107,777	0.5%	2,327,040	6.5%	108,852,588	20.5%
	2 0202	牛肉 (冷凍のもの)	165,919	7.1%	--	--	234,788	0.3%	219,750	0.2%	1,639,774	0.9%	6,535,108	20.9%
	3 0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	--	--	--	--	260	292.5%	--	--	260	292.5%	26,962,865	81.8%
	4 0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	--	--	--	--	9,743	201.5%	--	--	10,214	204.2%	2,187,327	95.6%
	5 0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	15	208.0%	19	237.5%	43	27.7%	282,659	9.8%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	98,046	2.2%
	7 0701	ばいれいよ	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	--	--
	8 0702	トマト	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	9 0703.10	たまねぎ、シャロット	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	10 0709.93	かぼちゃ	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	11 0807.19	メロン	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	12 0808.10	りんご	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	8,941	0.0%
	13 0808.30	梨	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	14 0810.10	イチゴ	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	15 0902.10	緑茶	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	16 1006	米	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	17 2202.90	コーヒ-牛乳・コーラ等の甘味飲料	101	11.0%	3,767	11.0%	335	11.0%	12,662	11.0%	256,678	11.0%	54,529,294	11.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	1,671	3.0%	1	3.0%	1,718	3.0%	111,971	3.0%
	19 3701	感光性の写真用プリント等	--	--	--	--	--	--	4	6.5%	486,375	6.0%	3,508,489	6.1%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	36,521	2.5%	150,557	1.6%
	21 3901	エチレンの重合体	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	22 3919	プラスチック製の靴・シート (平らな形状で接着性があるもの)	--	--	973	6.4%	151	1.3%	21,137	5.9%	417,783	2.0%	8,799,179	2.2%
	23 3920	プラスチック製のその他の靴・シート	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	122	18.0%	2,769,346	18.0%	3,057	18.0%	5,950	18.0%	18,635,419	18.0%	4,320,821	18.0%
	25 7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	28 8207	手工具用又は加工機械用の自働性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5,460	0.0%	100,745	0.0%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	30 8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	151	0.0%	22,603	0.1%	815,029	0.2%
	34 8480	金属鋸歯用鋼型枠等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	35 8501	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	2,559	0.1%	8,306	0.2%	444,798	0.0%	1,453,866	0.2%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	77	0.4%	102	1.3%	908	0.4%	8,039	0.8%	1,395,951	0.6%	9,917,937	1.7%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	18	5.0%	--	--	--	--	121	5.0%	33,611,602	5.0%	346,123	4.4%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3,776	0.5%	36,296	0.0%	14,069	0.0%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	42 8541	ダイオード、トランジスタ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	43 8542	集積回路	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	44 8703	乗用自動車	--	--	--	--	--	--	1,991	6.1%	335,057,348	6.1%	867,070,563	6.0%
	45 8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	66,276,610	2.8%	281,626,939	2.8%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	77,087	6.0%	9,804	5.8%	26,896	5.9%	347,543	5.9%	177,146,048	5.9%	854,586,019	5.9%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	4,084,571	20.7%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	2	0.7%	--	--	0	0.0%	1,063	0.4%	45,098	1.0%	179,203	1.7%
	49 9018	医療用又は獣医療用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-32-2 : カナダの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (TPP 最終年、従価税)

			輸出側													
			日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		メキシコ			
			関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率		
(単位: USドル)																
輸入側 : カナダ (従価税)	1	0201	牛肉 (冷蔵のもの)	114,500	8.4%	--	--	--	--	--	--	--	--	2,546,607	26.5%	
	2	0202	牛肉 (冷凍のもの)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1,222,258	26.5%	
	3	0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	4	0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	--	--	--	--	133	255.0%	--	--	--	--	339	291.9%	
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	9	6.5%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	7	0701	ばいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	11	0807.19	メロン	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	13	0808.30	梨	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	15	0902.10	緑茶	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	16	1006	米	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	101,972	11.0%	29,419	11.0%	26,504	11.0%	53,860	11.0%	--	--	28,058	11.0%	
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	47	3.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	19	3701	感光性の写真用プレート等	478,244	6.0%	--	--	--	--	8,128	6.5%	--	--	--	--	
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	35,454	2.4%	--	--	466	6.5%	462	6.5%	--	--	139	0.8%	
	21	3901	エチレンの重合体	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	22	3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	66,945	0.6%	49	0.2%	689	0.8%	8,135	4.4%	--	--	319,705	3.9%	
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	24	6109	Tシャツなどの肌着	341,213	18.0%	2,064	18.0%	181,497	18.0%	5,353,439	18.0%	938	18.0%	9,977,795	18.0%	
	25	7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	28	8207	手工具用又は加工機械用の巨微性工具	5,318	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	142	0.0%	
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	30	8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	31	8457.10	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	
	32	8477.10	射出成形機	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	1,673	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	20,779	0.2%	
	34	8480	金属製造用押型機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	35	8501	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	36	8517	電話機及びその他の機器	6,869	0.0%	769	0.0%	39,989	0.0%	371	0.0%	--	--	385,936	0.0%	
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	70,555	0.1%	74,816	0.4%	178,477	1.1%	8,127	0.2%	--	--	1,054,849	0.8%	
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	39	8528.72	カラーテレビ	45,554	4.9%	67	5.0%	45,667	4.7%	18,972	5.0%	--	--	33,501,203	5.0%	
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	635	0.0%	0	0.0%	35	0.0%	2	0.0%	--	--	31,847	0.0%	
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	43	8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	44	8703	乗用自動車	169,132,895	6.1%	--	--	--	--	174,534	6.1%	--	--	165,747,929	6.1%	
	45	8704	貨物自動車	2,190,147	2.6%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	141,486,651	6.1%	
	46	8708	自動車の部分品、附属品	48,959,212	5.9%	151,251	6.0%	103,401	6.0%	794,233	5.6%	20	6.0%	126,676,602	5.9%	
	47	8905.90	照明機、消防機、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	42,166	1.0%	75	0.5%	0	0.0%	1,778	2.2%	--	--	13	0.1%	
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	

		輸出側												
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国		
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
輸入側 ： カナダ (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	0	0.0%	236,041	1.2%	2,897,147	8.0%	130,524,596	24.6%
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	198,953	8.5%	--	--	281,534	0.4%	481,271	0.5%	2,184,015	1.3%	7,836,215	25.0%
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	260	292.5%	--	--	260	292.5%	26,962,865	81.8%
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	9,743	201.5%	--	--	10,214	204.2%	2,187,327	95.6%
	5 0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	15	208.0%	19	237.5%	43	27.7%	282,659	9.8%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	98,046	2.2%
	7 0701	ばいれいよ	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	--	--
	8 0702	トマト	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	9 0703.10	たまねぎ、ジャロット	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	10 0709.93	かぼちゃ	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	11 0807.19	メロン	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	12 0808.10	りんご	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	8,941	0.0%
	13 0808.30	梨	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	14 0810.10	イチゴ	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	15 0902.10	緑茶	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	16 1006	米	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	17 2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	101	11.0%	3,767	11.0%	335	11.0%	12,662	11.0%	256,679	11.0%	54,609,272	11.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	1,671	3.0%	1	3.0%	1,718	3.0%	111,971	3.0%
	19 3701	感光性の写真用プリント等	--	--	--	--	--	--	4	6.5%	486,375	6.0%	3,508,489	6.1%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	36,521	2.5%	150,557	1.6%
	21 3901	エチレンの重合体	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	--	--	973	6.4%	151	1.3%	21,137	5.9%	417,783	2.0%	8,799,179	2.2%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	122	18.0%	2,769,346	18.0%	3,057	18.0%	5,950	18.0%	18,635,419	18.0%	4,320,821	18.0%
	25 7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	28 8207	手工具用又は加工機械用の自衛性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5,460	0.0%	100,745	0.0%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	30 8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	151	0.0%	22,603	0.1%	815,029	0.2%
	34 8480	金属鋸歯用鋼型枠等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	35 8501	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	2,559	0.1%	8,306	0.2%	444,798	0.0%	1,453,866	0.2%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	77	0.4%	102	1.3%	908	0.4%	8,039	0.8%	1,395,951	0.6%	9,917,937	1.7%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	18	5.0%	--	--	--	--	121	5.0%	33,611,602	5.0%	346,123	4.4%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3,776	0.5%	36,296	0.0%	14,069	0.0%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	42 8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	43 8542	集積回路	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	44 8703	乗用自動車	--	--	--	--	--	--	1,991	6.1%	335,057,348	6.1%	867,070,563	6.0%
	45 8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	143,676,798	6.0%	600,830,535	5.9%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	77,087	6.0%	9,804	5.8%	26,896	5.9%	347,543	5.9%	177,146,048	5.9%	854,586,019	5.9%
	47 8905.90	照明灯、消防灯、クレーン灯などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	4,885,856	24.8%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	2	0.7%	--	--	0	0.0%	1,063	0.4%	45,098	1.0%	179,203	1.7%
	49 9018	医療用又は獣医療用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

(9) メキシコの TPP10 カ国からの輸入における MFN 税率と TPP 税率

表 8-33 はメキシコの TPP10 カ国（日本、米国、シンガポール、マレーシア、ベトナム、ブルネイ、カナダ、チリ、ペルー、ニュージーランド、オーストラリア）の 2017 年における「MFN 税率」と発効 5 年目、最終年（TPP 発効から 16 年目）の「TPP 税率」の平均関税率を加重平均で求めたものである。作成に当たり、従価税を課されている貿易品目のみを対象とし、MFN 税率と TPP 税率の平均関税率を国別にまとめている。税率については、MFN 税率はメキシコ経済省（Secretaria de Economia）の一般関税率（TIGIE）、TPP 税率は USTR のメキシコの TPP 譲許表から作成した。

表 8-33：メキシコの TPP10 カ国からの輸入の平均関税率（発効から 5 年後、最終年、加重平均）

		輸入側				
		メキシコ（従価税）				
		MFN税率	TPP5年目税率	関税率差	TPP最終年税率	関税率差
輸出側	日本	4.02%	0.43%	3.59%	0.06%	3.96%
	シンガポール	1.06%	0.22%	0.83%	0.00%	1.06%
	マレーシア	0.43%	0.18%	0.25%	0.02%	0.41%
	ベトナム	4.98%	2.70%	2.29%	0.00%	4.98%
	ブルネイ	4.79%	3.52%	1.27%	0.00%	4.79%
	カナダ	4.32%	1.30%	3.01%	0.48%	3.84%
	チリ	8.68%	1.65%	7.03%	0.32%	8.35%
	ペルー	4.80%	3.30%	1.51%	0.05%	4.75%
	ニュージーランド	4.07%	0.57%	3.50%	0.00%	4.07%
	オーストラリア	1.85%	0.68%	1.17%	0.01%	1.84%
	TPP10カ国	3.61%	0.89%	2.72%	0.14%	3.46%
	米国	4.11%	1.68%	2.44%	0.39%	3.73%
TPP11カ国	4.02%	1.53%	2.49%	0.34%	3.68%	

（資料）表 8-1 と同様

メキシコの TPP10 カ国からの輸入における平均関税率を見てみると、MFN 税率は 3.6%で、TPP5 年目税率は 0.9%となるため、関税率差は 2.7%である。したがって、メキシコは他の TPP10 カ国に対し、TPP 税率をカナダの 0.2%よりも高く、日本の 0.9%とほぼ同じ水準、ベトナムの 2%よりは低い水準に設定していることが読み取れる。ただし、メキシコの MFN 税率は日本の 2.2%やカナダの 2.7%よりも高くなっているため、その分だけ関税差が大きく、メキシコの関税削減効果は日本やカナダよりも大きくなっている。一方、ベトナムの TPP10 カ国からの輸入での MFN 税率は 6%であるため、ベトナムの関税率差は 4%となり、メキシコよりも高くなる。このため、メキシコの TPP 発効から 5 年目の関税削減効果はベトナムに及ばない。

メキシコの日本からの輸入では、MFN 税率が 4%であり TPP5 年目税率が 0.4%であり、その関税率差は 3.6%になっている。つまり、メキシコが日本から輸入する時に、TPP 税率を活用すれば、3.6%の関税率を削減することが可能であり、発効 5 年目では、TPP10 カ国からの輸入の中でチリに次いで高い関税削減効果を持つ。しかし、最終年では、ベトナム、ブルネイ、ペルーに追い越されてしまう。

メキシコにとって、TPP 発効 5 年目における国レベルでの関税率差はチリからの輸入で最も大きく 7%、次いで、日本の 3.6%、ニュージーランドの 3.5%、カナダの 3%と続く。ちなみに、メキシコの米国からの輸入での関税差は 2.4%であり、TPP10 カ国平均 2.7%よりも低い。これは、米国に対する TPP 税率が 1.7%とそれほど大きく下がっていないからである。

本章で、これまでに見てきた、ベトナム、米国、カナダでは、TPP 最終年では、いずれの国に対しても TPP 税率は 0%となっていたが、メキシコについては、日本と共に、最終年においても TPP 税率が撤廃されない品目が残っている。

表 8-34-1、表 8-34-2 は、メキシコの TPP10 カ国からの輸入での平均関税率を TPP5 年目、TPP 最終年において、14 業種別にまとめたものである。

表 8-34-1：メキシコの TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率（発効 5 年目、従価税、加重平均）

		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： メキシコ (従価税)	農水産品	8.76%	0.87%	6.24%	1.04%	9.41%	2.64%	15.52%	4.29%	--	--	5.26%	1.10%
	食料品・アルコール	16.20%	3.95%	2.51%	0.00%	8.97%	7.48%	2.17%	0.67%	--	--	19.36%	5.84%
	鉱物性燃料	0.11%	0.00%	0.00%	0.00%	0.28%	0.00%	8.31%	3.89%	--	--	0.07%	0.00%
	化学工業品	2.96%	1.04%	5.43%	0.26%	1.25%	0.60%	0.57%	0.38%	--	--	4.52%	0.88%
	プラスチック・ゴム製品	3.23%	1.58%	5.08%	3.06%	4.21%	2.04%	2.72%	1.22%	--	--	4.80%	2.02%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	19.20%	14.40%	1.80%	1.35%	4.42%	3.31%	19.80%	14.85%	--	--	14.94%	11.20%
	木材・パルプ	4.36%	0.73%	1.51%	0.39%	5.31%	4.99%	8.85%	0.32%	15.00%	2.84%	3.33%	0.67%
	繊維製品・履物	8.41%	4.06%	10.49%	6.77%	15.44%	7.05%	24.61%	16.03%	21.22%	16.37%	10.69%	7.22%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	5.57%	0.11%	1.76%	0.42%	2.24%	0.55%	3.33%	0.56%	0.00%	0.00%	2.47%	0.21%
	機械類・部品	0.96%	0.29%	0.71%	0.28%	0.68%	0.30%	0.40%	0.00%	0.00%	0.00%	0.78%	0.15%
	電気機器・部品	0.81%	0.21%	0.87%	0.01%	0.12%	0.02%	0.78%	0.19%	2.62%	0.00%	1.34%	0.23%
	輸送用機械・部品	10.34%	0.63%	4.54%	0.04%	1.23%	0.01%	1.03%	0.07%	--	--	8.56%	2.94%
	光学機器・楽器	1.10%	0.17%	0.87%	0.09%	0.53%	0.16%	0.03%	0.01%	0.00%	0.00%	0.87%	0.07%
	雑製品	7.74%	2.87%	4.60%	1.02%	6.24%	2.56%	8.69%	3.46%	--	--	3.20%	0.95%
全体	4.02%	0.43%	1.06%	0.22%	0.43%	0.18%	4.98%	2.70%	4.79%	3.52%	4.32%	1.30%	

		輸出側											
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： メキシコ (従価税)	農水産品	20.63%	3.80%	10.55%	9.43%	5.49%	0.73%	5.18%	2.37%	8.63%	2.09%	15.45%	7.01%
	食料品・アルコール	18.63%	3.38%	6.18%	1.17%	19.61%	3.56%	19.89%	3.57%	17.40%	4.73%	18.59%	14.81%
	鉱物性燃料	0.18%	0.00%	0.00%	0.00%	0.44%	0.00%	0.00%	0.00%	0.07%	0.00%	0.05%	0.00%
	化学工業品	0.67%	0.05%	2.43%	0.44%	0.45%	0.04%	1.17%	0.46%	3.14%	0.73%	2.92%	1.06%
	プラスチック・ゴム製品	5.02%	2.50%	8.68%	4.35%	2.83%	1.42%	0.61%	0.30%	4.07%	1.87%	4.21%	2.00%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	0.51%	0.38%	3.85%	2.89%	3.01%	2.26%	0.22%	0.17%	16.12%	12.09%	6.73%	5.05%
	木材・パルプ	4.64%	0.76%	3.28%	0.75%	2.57%	0.00%	0.26%	0.11%	4.08%	0.89%	2.74%	0.46%
	繊維製品・履物	12.54%	7.35%	18.44%	12.37%	0.76%	0.37%	4.08%	2.98%	20.32%	13.14%	9.56%	5.60%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.55%	0.20%	1.76%	0.47%	5.49%	0.94%	0.72%	0.17%	4.06%	0.18%	3.33%	0.50%
	機械類・部品	1.16%	0.40%	0.53%	0.02%	0.79%	0.20%	1.24%	0.28%	0.85%	0.24%	1.32%	0.29%
	電気機器・部品	2.89%	0.22%	5.78%	0.11%	0.64%	0.25%	2.01%	0.17%	0.52%	0.11%	2.67%	0.75%
	輸送用機械・部品	6.59%	0.01%	18.11%	0.00%	0.90%	0.18%	0.54%	0.10%	9.69%	1.27%	6.63%	1.60%
	光学機器・楽器	2.33%	0.28%	0.97%	0.16%	0.36%	0.03%	1.67%	0.27%	0.61%	0.10%	1.82%	0.18%
	雑製品	7.89%	0.20%	13.34%	4.17%	11.75%	0.21%	6.30%	0.14%	6.28%	2.30%	5.60%	1.17%
全体	8.68%	1.65%	4.80%	3.30%	4.07%	0.57%	1.85%	0.68%	3.61%	0.89%	4.11%	1.68%	

(資料) 表 8-1 と同様

表 8-34-2 : メキシコの TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (発効最終年、従価税、加重平均)

		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ	
		MFN税率	TPP税率										
輸入側 : メキシコ (従価税)	農水産品	8.76%	0.00%	6.24%	0.00%	9.41%	0.00%	15.52%	0.04%	--	--	5.26%	0.00%
	食料品・アルコール	16.20%	0.00%	2.51%	0.00%	8.97%	4.48%	2.17%	0.00%	--	--	19.36%	0.00%
	鉱物性燃料	0.11%	0.00%	0.00%	0.00%	0.28%	0.00%	8.31%	0.00%	--	--	0.07%	0.00%
	化学工業品	2.96%	0.00%	5.43%	0.00%	1.25%	0.00%	0.57%	0.00%	--	--	4.52%	0.00%
	プラスチック・ゴム製品	3.23%	0.00%	5.08%	0.00%	4.21%	0.00%	2.72%	0.00%	--	--	4.80%	0.00%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	19.20%	0.00%	1.80%	0.00%	4.42%	0.00%	19.80%	0.00%	--	--	14.94%	0.00%
	木材・パルプ	4.36%	0.00%	1.51%	0.00%	5.31%	0.00%	8.85%	0.00%	15.00%	0.00%	3.33%	0.00%
	繊維製品・履物	8.41%	0.00%	10.49%	0.00%	15.44%	0.00%	24.61%	0.00%	21.22%	0.00%	10.69%	0.00%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	5.57%	0.00%	1.76%	0.00%	2.24%	0.00%	3.33%	0.00%	0.00%	0.00%	2.47%	0.00%
	機械類・部品	0.96%	0.00%	0.71%	0.00%	0.68%	0.00%	0.40%	0.00%	0.00%	0.00%	0.78%	0.00%
	電気機器・部品	0.81%	0.00%	0.87%	0.00%	0.12%	0.00%	0.78%	0.00%	2.62%	0.00%	1.34%	0.00%
	輸送用機械・部品	10.34%	0.29%	4.54%	0.00%	1.23%	0.00%	1.03%	0.00%	--	--	8.56%	2.94%
	光学機器・楽器	1.10%	0.00%	0.87%	0.00%	0.53%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.87%	0.00%
	雑製品	7.74%	0.00%	4.60%	0.00%	6.24%	0.00%	8.69%	0.00%	--	--	3.20%	0.00%
	全体	4.02%	0.06%	1.06%	0.00%	0.43%	0.02%	4.98%	0.00%	4.79%	0.00%	4.32%	0.48%

		輸出側											
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国	
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 : メキシコ (従価税)	農水産品	20.63%	1.12%	10.55%	0.24%	5.49%	0.00%	5.18%	0.06%	8.63%	0.13%	15.45%	3.10%
	食料品・アルコール	18.63%	0.26%	6.18%	0.15%	19.61%	0.00%	19.89%	0.00%	17.40%	0.44%	18.59%	0.23%
	鉱物性燃料	0.18%	0.00%	0.00%	0.00%	0.44%	0.00%	0.00%	0.00%	0.07%	0.00%	0.05%	0.00%
	化学工業品	0.67%	0.00%	2.43%	0.00%	0.45%	0.00%	1.17%	0.00%	3.14%	0.00%	2.92%	0.00%
	プラスチック・ゴム製品	5.02%	0.00%	8.68%	0.00%	2.83%	0.00%	0.61%	0.00%	4.07%	0.00%	4.21%	0.00%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	0.51%	0.00%	3.85%	0.00%	3.01%	0.00%	0.22%	0.00%	16.12%	0.00%	6.73%	0.00%
	木材・パルプ	4.64%	0.00%	3.28%	0.00%	2.57%	0.00%	0.26%	0.00%	4.08%	0.00%	2.74%	0.00%
	繊維製品・履物	12.54%	1.83%	18.44%	0.00%	0.76%	0.00%	4.08%	0.03%	20.32%	0.00%	9.56%	0.00%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.55%	0.00%	1.76%	0.00%	5.49%	0.00%	0.72%	0.00%	4.06%	0.00%	3.33%	0.00%
	機械類・部品	1.16%	0.00%	0.53%	0.00%	0.79%	0.00%	1.24%	0.00%	0.85%	0.00%	1.32%	0.00%
	電気機器・部品	2.89%	0.00%	5.78%	0.00%	0.64%	0.00%	2.01%	0.00%	0.52%	0.00%	2.67%	0.00%
	輸送用機械・部品	6.59%	0.00%	18.11%	0.00%	0.90%	0.00%	0.54%	0.01%	9.69%	1.03%	6.63%	1.48%
	光学機器・楽器	2.33%	0.00%	0.97%	0.00%	0.36%	0.00%	1.67%	0.00%	0.61%	0.00%	1.82%	0.00%
	雑製品	7.89%	0.00%	13.34%	0.00%	11.75%	0.00%	6.30%	0.00%	6.28%	0.00%	5.60%	0.00%
	全体	8.68%	0.32%	4.80%	0.05%	4.07%	0.00%	1.85%	0.01%	3.61%	0.14%	4.11%	0.39%

(資料) 表 8-1 と同様。

メキシコの TPP10 カ国からの輸入における全体の傾向を業種別にみると、繊維製品・履物の MFN 税率が 20.3% (発効 5 年目の TPP 税率 13.1%)、食料品・アルコールが 17.4% (4.7%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等が 16.1% (12.1%)、輸送用機械・部品が 9.7% (1.3%) と高い関税率を示している。次いで、農水産品が 8.6% (2.1%) と高かった。

これらの業種の中で、TPP 最終年においても、農水産品、食料品・アルコール、輸送用機械・部品は、TPP 関税率が 0%とはならず、TPP 税率は、それぞれ 0.1%、0.4%、1%の税率が課されている。

メキシコのカナダからの TPP11 を利用した輸入では、食料品・アルコールの MFN 税率が 19.4% と最も高い。さらに、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の MFN 税率は 14.9%、繊維製品・履物は 10.7%、輸送用機械・部品が 8.6%といずれも高率であった。また、メキシコの米国からの業種別輸入で特徴的なことは、必ずしもメキシコのカナダからの輸入と同じではないが、全体的な傾向は同様であった。その中で、メキシコの米国からの農水産品の輸入での MFN 税率は 15.5%の高率であり、カナダからの輸入での 5.3%を大きく上回る。

メキシコのニュージーランドからの輸入では、やはり食料品・アルコールの MFN 税率が 19.6% と最も高く、関税差率も大きくなっている。チリとベトナムからの輸入では、農水産、食料品、

繊維製品の分野で MFN 税率が高い。また、ベトナムからの輸入では、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の MFN 税率も高い。

表 8-35-1、表 8-35-2 はメキシコの TPP10 カ国からの輸入における代表的な 50 品目の MFN 税率と TPP 税率 5 年目・TPP 税率最終年について、従価税が課されている輸入品目を元にまとめたものである。これら MFN 税率と TPP 税率との差から、関税率差が大きい品目について確認することができる。

メキシコの TPP10 カ国全体からの輸入における代表的な 50 品目の関税率をみていくと、10 カ国全体からの輸入の傾向として、農産物、食料品、衣類、輸送機械などの分野で高い MFN 税率を設定していることが確認できる。50 品目の内、20%以上の MFN 税率を示している品目は、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）、バターミルク、ヨーグルト等、ばれいしょ、りんご、梨、緑茶、米、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒、Tシャツなどの肌着、乗用自動車、の 13 品目である。10%以上 20%未満の MFN 税率を示している品目は、ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）、鉄・非合金鋼のフラットロール製品、カラーテレビ、貨物自動車の 4 品目であった。

一方で、TPP 税率では、代表的な 50 品目の内、TPP5 年目では、税率 10%以上の品目が、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、バターミルク、ヨーグルト等、ばれいしょ、米、Tシャツなどの肌着であった。TPP 最終年では、ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）、乗用自動車、貨物自動車の 3 品目をのぞいて、0%に削減されている。

こうしたメキシコの TPP10 カ国全体からの輸入における MFN 税率の特徴は、メキシコのカナダと米国からの輸入においても、同じような傾向を示している。

メキシコの日本からの輸入で TPP 税率が最終年でも賦課されている品目としては、0.1%にすぎないが乗用自動車がある。チリからの輸入では、ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）の TPP 税率が高く、TPP 最終年でも関税率は撤廃されていない。ベトナムからの輸入では、TPP5 年目は、Tシャツなどの肌着が 20.4%と高いが、TPP 最終年では 0%に削減されている。

表 8-35-1：メキシコの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率（発効 5 年目、従価税、加重平均）

			日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ		
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 ： メキシコ (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	20.0%	10.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	10.0%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	25.0%	12.5%	--	--	--	--	--	--	--	--	25.0%	12.5%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	45.0%	0.0%
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	10.0%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	7	0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	75.0%	163.3%
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	9.6%
	13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	15	0902.10	緑茶	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	--	--	--	--	20.0%	0.0%
	16	1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	10.0%
	17	2202.90	コーヒー・牛乳・コーラ等の甘味飲料	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	20.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	19	3701	感光性の写真用プレート等	3.2%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	3.9%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	21	3901	エチレンの重合体	4.9%	1.9%	5.0%	3.5%	5.0%	0.7%	5.0%	3.1%	--	--	5.0%	1.1%
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	24.8%	20.4%	25.0%	20.6%	24.4%	19.0%	24.9%	20.4%	25.0%	20.6%	25.0%	20.6%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	15.0%	0.0%	--	--	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	--	--	15.0%	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%	1.1%	0.0%	0.3%	0.0%	--	--	0.1%	0.0%
	28	8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.7%	0.0%	0.2%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	1.0%	0.5%	--	--	--	--	--	--	--	--	0.7%	0.3%
	30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.9%	0.5%	0.0%	0.0%	--	--	0.2%	0.1%
	34	8480	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	6.0%	2.5%	10.2%	0.3%	11.8%	0.5%	1.4%	0.5%	--	--	7.1%	2.4%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	--	--	0.2%	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	14.9%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	--	--	15.0%	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	--	--	0.3%	0.0%
	41	8537.10	電気制御用又は駆動用のパネル等	1.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.6%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--	0.9%	0.0%
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	20.0%	0.1%	--	--	20.0%	0.0%	15.0%	0.0%	--	--	24.9%	7.8%
	45	8704	貨物自動車	18.2%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	29.0%	26.5%
	46	8708	自動車の部分品、付属品	1.2%	0.0%	4.5%	0.0%	1.4%	0.0%	0.8%	0.0%	--	--	1.8%	0.0%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	3.2%	0.8%	0.6%	0.2%	0.0%	0.0%	5.4%	2.7%	--	--	0.9%	0.5%
	49	9018	医療用又は獣医療用の機器	2.4%	0.0%	1.4%	0.0%	1.6%	0.5%	0.9%	0.0%	--	--	1.7%	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.1%	0.1%	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%	--	--	0.0%	0.0%

			輸出側											
			チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国	
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率
輸入側 ： メキシコ (従価税)	1 0201	牛肉 (冷蔵のもの)	--	--	--	--	--	--	20.0%	10.0%	20.0%	10.0%	20.0%	10.0%
	2 0202	牛肉 (冷凍のもの)	--	--	--	--	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%
	3 0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	10.0%	10.0%	--	--	10.0%	0.0%	--	--	10.0%	0.5%	10.0%	10.0%
	4 0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	--	--	--	--	45.0%	0.0%	45.0%	0.0%	45.0%	0.0%	45.0%	45.0%
	5 0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	20.0%	10.0%	--	--	20.0%	10.0%	20.0%	10.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	7 0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	75.0%	163.3%	75.0%	163.3%
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	10.0%	0.0%
	9 0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	10.0%	6.6%
	10 0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	10.0%	0.0%
	11 0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	10.0%
	12 0808.10	りんご	20.0%	9.6%	--	--	20.0%	9.6%	--	--	20.0%	9.6%	20.0%	9.6%
	13 0808.30	梨	20.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	14 0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%
	15 0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	16 1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	10.0%	11.8%	2.3%
	17 2202.90	コーヒ-牛乳・コーラ等の甘味飲料	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	--	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	19 3701	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	--	--	--	--	3.2%	0.0%	0.7%	0.0%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	4.0%	0.0%	0.3%	0.0%
	21 3901	エチレンの重合体	5.0%	0.0%	5.0%	3.5%	--	--	--	--	5.0%	1.2%	5.0%	0.9%
	22 3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	25.0%	20.6%	25.0%	20.6%	--	--	21.6%	16.8%	24.9%	20.4%	24.9%	20.3%
	25 7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	0.0%
	28 8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	4.1%	0.0%	0.6%	0.0%	0.3%	0.0%	0.6%	0.0%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.9%	0.5%	1.6%	0.8%
	30 8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	13.6%	6.8%	0.9%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.8%	0.3%
	34 8480	金属製造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
	35 8501	電動機及び発電機	1.7%	0.8%	0.0%	0.0%	13.4%	6.4%	6.6%	3.1%	4.2%	1.6%	4.6%	1.4%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	--	--	--	--	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.9%	0.0%	15.0%	0.0%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.2%	0.0%	0.4%	0.0%
	41 8537.10	電気制御用又は駆動用のパネル等	2.6%	0.0%	0.2%	0.0%	1.2%	0.0%	0.6%	0.0%	1.0%	0.0%	0.9%	0.0%
	42 8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	43 8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	44 8703	乗用自動車	--	--	--	--	--	--	23.0%	4.7%	21.0%	1.6%	23.7%	6.0%
	45 8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	18.6%	1.0%	20.4%	4.2%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	0.1%	0.0%	2.4%	0.0%	0.6%	0.0%	0.3%	0.0%	1.4%	0.0%	1.5%	0.0%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	5.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	9.6%	4.8%	--	--	--	--	10.0%	5.0%	3.2%	0.9%	4.5%	1.4%
	49 9018	医療用又は獣医用の機器	1.1%	0.0%	5.0%	0.0%	2.8%	0.0%	5.4%	0.0%	2.0%	0.1%	2.2%	0.1%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-35-2：メキシコの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率（発効最終年、従価税、加重平均）

			輸出側												
			日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ		
			MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 ： メキシコ (従価税)	1	0201	牛肉（冷蔵のもの）	20.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%
	2	0202	牛肉（冷凍のもの）	25.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	25.0%	0.0%
	3	0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	4	0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	45.0%	0.0%
	5	0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%
	6	0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	7	0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	75.0%	0.0%
	8	0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	9	0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	10	0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	11	0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	12	0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%
	13	0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	14	0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	15	0902.10	緑茶	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	--	--	--	--	20.0%	0.0%
	16	1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%
	17	2202.90	コーヒー牛乳・コーラの甘味飲料	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%
	18	2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	20.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	19	3701	感光性の写真用プレート等	3.2%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	20	3702	感光性のロール状写真用フィルム等	3.9%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	21	3901	エチレンの重合体	4.9%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%
	22	3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	23	3920	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	24	6109	Tシャツなどの肌着	24.8%	0.0%	25.0%	0.0%	24.4%	0.0%	24.9%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	25	7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	26	7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	15.0%	0.0%	--	--	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	--	--	15.0%	0.0%
	27	7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%	1.1%	0.0%	0.3%	0.0%	--	--	0.1%	0.0%
	28	8207	手工具又は加工機械用の互換性工具	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.7%	0.0%	0.2%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	29	8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	1.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0.7%	0.0%
	30	8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	31	8457.10	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	32	8477.10	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	33	8479.89	絶縁テープ巻付け機等	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.2%	0.0%
	34	8480	金属鋳造用鑄型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	35	8501	電動機及び発電機	6.0%	0.0%	10.2%	0.0%	11.8%	0.0%	1.4%	0.0%	--	--	7.1%	0.0%
	36	8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	37	8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	--	--	0.2%	0.0%
	38	8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	39	8528.72	カラーテレビ	14.9%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	--	--	15.0%	0.0%
	40	8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	--	--	0.3%	0.0%
	41	8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	1.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.6%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--	0.9%	0.0%
	42	8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	43	8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	44	8703	乗用自動車	20.0%	0.1%	--	--	20.0%	0.0%	15.0%	0.0%	--	--	24.9%	7.8%
	45	8704	貨物自動車	18.2%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	29.0%	26.5%
	46	8708	自動車の部分品、付属品	1.2%	0.0%	4.5%	0.0%	1.4%	0.0%	0.8%	0.0%	--	--	1.8%	0.0%
	47	8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	48	9006	写真機、写真用のせん光器具	3.2%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%	--	--	0.9%	0.0%
	49	9018	医療用又は獣医用の機器	2.4%	0.0%	1.4%	0.0%	1.6%	0.0%	0.9%	0.0%	--	--	1.7%	0.0%
	50	9031.80	測定用又は検査用の機器	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%

		輸出側												
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国		
		MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	MFN税率	TPP税率	
輸入側 ： メキシコ (従価税)	1 0201	牛肉 (冷蔵のもの)	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	
	2 0202	牛肉 (冷凍のもの)	--	--	--	--	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	3 0401	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	10.0%	10.0%	--	--	10.0%	0.0%	--	--	10.0%	0.5%	10.0%	10.0%
	4 0402	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	--	--	--	--	45.0%	0.0%	45.0%	0.0%	45.0%	0.0%	45.0%	44.9%
	5 0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	7 0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	75.0%	0.0%	75.0%	0.0%
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	10.0%	0.0%
	9 0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	10.0%	0.0%
	10 0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	10.0%	0.0%
	11 0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%
	12 0808.10	りんご	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	13 0808.30	梨	20.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	14 0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%
	15 0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	16 1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%	11.8%	0.0%
	17 2202.90	コーヒ-牛乳・コーラ等の甘味飲料	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	--	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	--	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	19 3701	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	--	--	--	--	3.2%	0.0%	0.7%	0.0%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	4.0%	0.0%	0.3%	0.0%
	21 3901	エチレンの重合体	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	--	--	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%
	22 3919	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	--	--	21.6%	0.0%	24.9%	0.0%	24.9%	0.0%
	25 7108.12	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	0.0%
	28 8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	4.1%	0.0%	0.6%	0.0%	0.3%	0.0%	0.6%	0.0%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	1.6%	0.0%
	30 8443	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	13.6%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.8%	0.0%
	34 8480	金属鑄造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
	35 8501	電動機及び発電機	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	13.4%	0.0%	6.6%	0.0%	4.2%	0.0%	4.6%	0.0%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	--	--	--	--	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.9%	0.0%	15.0%	0.0%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.2%	0.0%	0.4%	0.0%
	41 8537.10	電気制御用又は駆電用のパネル等	2.6%	0.0%	0.2%	0.0%	1.2%	0.0%	0.6%	0.0%	1.0%	0.0%	0.9%	0.0%
	42 8541	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	43 8542	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	44 8703	乗用自動車	--	--	--	--	--	--	23.0%	474.0%	21.0%	1.6%	23.7%	6.0%
	45 8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	18.6%	1.0%	20.4%	4.2%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	0.1%	0.0%	2.4%	0.0%	0.6%	0.0%	0.3%	0.0%	1.4%	0.0%	1.5%	0.0%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	5.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	9.6%	0.0%	--	--	--	--	10.0%	0.0%	3.2%	0.0%	4.5%	0.0%
	49 9018	医療用又は獣医用の機器	1.1%	0.0%	5.0%	0.0%	2.8%	0.0%	5.4%	0.0%	2.0%	0.0%	2.2%	0.0%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

(10) メキシコの TPP10 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率

本節では、メキシコの MFN 税率と TPP 税率をもとに、実際にどの程度の関税額を削減できるのか（関税削減額）、また、その輸入額に対する割合（関税削減率）はどの程度であるか、について、分析を行う。具体的には、2017 年のメキシコの輸入額に 2018 年の MFN 税率と TPP 税率をそれぞれ乗じ、その差分から関税削減額を計測する。この関税削減額は TPP 税率を利用することによりどれだけ輸入額を節約できたかを示している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率を計測する。この関税率は、関税率差（MFN 税率－TPP 税率）の分だけ節約できた関税削減額が輸入額全体の何%程度であるのかを表しており、この関税削減率が大きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。

表 8-36：メキシコの TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率（発効から 5 年目、最終年、加重平均）

(単位：USD)		輸入側					
		メキシコ（従価税）					
		輸入額	TPP5年目 関税削減額	関税 削減率	輸入額	TPP最終年 関税削減額	関税 削減率
輸出側	日本	17,476,363,717	625,924,586	3.6%	17,476,363,717	690,264,402	3.9%
	シンガポール	1,375,958,722	11,449,932	0.8%	1,375,958,722	14,527,642	1.1%
	マレーシア	7,715,757,574	19,574,710	0.3%	7,715,768,965	30,585,713	0.4%
	ベトナム	4,466,777,995	89,986,128	2.0%	4,466,777,995	210,492,181	4.7%
	ブルネイ	51,462	653	1.3%	51,462	2,464	4.8%
	カナダ	9,460,731,431	286,406,900	3.0%	9,460,731,431	361,408,226	3.8%
	チリ	1,518,562,765	108,741,069	7.2%	1,518,562,765	128,316,972	8.4%
	ペルー	497,717,757	8,440,646	1.7%	497,717,757	23,349,981	4.7%
	ニュージーランド	347,283,643	12,186,262	3.5%	347,283,643	14,151,807	4.1%
	オーストラリア	335,358,155	3,923,505	1.2%	335,358,155	6,216,971	1.9%
	TPP10カ国	43,194,563,220	1,166,634,390	2.7%	43,194,574,611	1,479,316,361	3.4%
	米国	187,701,440,629	4,990,865,650	2.7%	187,701,440,629	6,943,995,499	3.7%
	TPP11カ国	230,896,003,849	6,157,500,040	2.7%	230,896,015,240	8,423,311,859	3.6%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-36 はメキシコの 2018 年における TPP10 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率を国別にまとめたものである。メキシコの TPP10 カ国全体からの輸入での関税削減率は、TPP 発効 5 年目 2.7%・TPP 発効最終年（TPP 発効から 16 年目）3.4%となっており、その関税削減額は 5 年目 12 億ドル・最終年 15 億ドルである。国別に見ると関税削減率が大きいのはチリからの輸入の 5 年目 7.2%・最終年 8.4%、日本の 5 年目 3.6%・最終年 3.9%、ニュージーランドの 5 年目 3.5%・最終年 4.1%、カナダの 5 年目 3.0%・最終年 3.8%の順となる。ペルーからの輸入は、TPP5 年目では、削減率 1.7%だが、最終年には、4.7%と削減率が大きくなる。同様に、ベトナムも 5 年目の 2.0%から最終年には 4.7%に上昇する。

これに対して、関税削減額では、日本からの輸入の 5 年目 6 億ドル・最終年 7 億ドルが最も大きく、次いでカナダの 5 年目 3 億ドル・最終年 3.6 億ドル、チリの 5 年目 1 億ドル・最終年 1.3 億ドルと続く。

TPP11には入っていない米国であるが、もしもTPPに復帰したとすれば、TPP発効5年目のメキシコの米国からの輸入における関税削減額は50億ドルとなり、日本からの輸入での関税削減額の8倍の規模になる。メキシコにおける米国を含むTPP11カ国からの輸入での関税削減額は、発効から5年目には合計で62億ドルになる。この米国を含む関税削減額全体の内、81%は米国からの輸入での関税削減額であり、残りの19%はTPP10カ国からの輸入での関税削減額となる。つまり、メキシコのTPP活用による関税削減額では、米国からの輸入の方がTPP10カ国からの輸入の場合よりも圧倒的に大きいことがわかる。

メキシコのTPP10カ国からの輸入で、表8-33における関税率差と表8-36の関税削減率と比較して、幾つかの国で同じ割合でないのは、それらの国の中に逆転現象(MFN税率<TPP税率)が生じている業種を抱えていることを示唆している。

表8-37-1：メキシコのTPP10カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（発効5年目、従価税、加重平均）

(単位：USD)	日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ	
	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
農水産品	630,740	7.9%	79,639	5.2%	1,203,293	6.8%	19,223,339	11.2%	--	--	67,444,556	4.4%
食料品・アルコール	678,084	10.7%	103,330	2.5%	1,355,057	3.8%	47,568	1.2%	--	--	15,323,631	10.5%
鉱物性燃料	223,501	0.1%	35	0.0%	244,440	0.3%	59	4.4%	--	--	356,925	0.1%
化学工業品	7,165,043	1.9%	1,838,722	5.2%	453,780	0.7%	68,374	0.2%	--	--	23,370,969	3.6%
プラスチック・ゴム製品	15,563,872	1.7%	1,121,533	2.0%	2,727,144	2.2%	1,963,731	1.5%	--	--	25,017,516	2.8%
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	47,003	4.8%	201	0.4%	5,146	1.1%	1,285,055	4.9%	--	--	665,850	3.7%
木材・バルブ	1,354,755	3.6%	31,723	1.1%	197,204	0.7%	1,196,377	8.5%	115	12.2%	7,965,136	2.7%
繊維製品・履物	1,154,291	1.9%	37,368	3.5%	571,240	3.5%	40,561,660	6.6%	529	4.9%	4,709,933	2.8%
窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	154,988,787	5.5%	412,498	1.3%	2,021,796	1.7%	4,579,997	2.8%	0	0.0%	33,533,462	2.3%
機械類・部品	26,139,825	0.7%	1,374,997	0.4%	2,209,837	0.4%	1,833,807	0.4%	0	0.0%	7,359,152	0.6%
電気機器・部品	26,649,489	0.6%	5,330,583	0.9%	6,447,836	0.1%	11,552,043	0.6%	9	2.6%	7,745,370	1.1%
輸送用機械・部品	376,835,105	9.7%	555,086	4.5%	141,868	1.2%	549,836	1.0%	--	--	87,472,087	5.6%
光学機器・楽器	6,416,358	0.9%	542,734	0.8%	600,905	0.4%	175,923	0.0%	0	0.0%	1,205,952	0.8%
雑製品	8,077,732	4.9%	21,483	3.6%	1,395,164	3.7%	6,948,360	5.2%	--	--	4,236,360	2.3%
全体	625,924,586	3.6%	11,449,932	0.8%	19,574,710	0.3%	89,986,128	2.0%	653	1.3%	286,406,900	3.0%

(単位：USD)	輸出側											
	チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国	
	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
農水産品	68,907,889	17.4%	2,237,346	2.2%	11,044,029	4.8%	1,867,922	2.8%	172,638,753	6.8%	1,266,389,639	9.7%
食料品・アルコール	23,826,757	15.1%	288,530	4.8%	528,783	16.5%	109,632	10.2%	42,261,372	11.6%	299,700,359	7.7%
鉱物性燃料	98,618	0.2%	5	0.0%	205	0.4%	1,053	0.0%	924,842	0.1%	15,763,146	0.1%
化学工業品	1,075,773	0.6%	478,581	2.0%	283,035	0.4%	154,960	0.7%	34,889,237	2.4%	273,827,833	1.9%
プラスチック・ゴム製品	1,194,114	2.5%	2,277,943	4.3%	57,690	1.4%	36,030	0.3%	49,959,574	2.2%	413,009,457	2.2%
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	1,330	0.1%	27,477	1.0%	1,664	0.8%	596	0.1%	2,034,322	4.0%	7,612,736	1.7%
木材・バルブ	10,812,697	3.9%	712,446	2.5%	29,826	2.6%	6,651	0.2%	22,306,932	3.2%	135,030,957	2.3%
繊維製品・履物	149,839	4.8%	1,538,404	5.1%	9,723	0.4%	41,144	1.1%	48,774,131	5.4%	116,575,303	2.9%
窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1,205,525	0.3%	617,027	1.3%	76,239	4.6%	254,048	0.6%	197,689,378	3.9%	525,915,800	2.8%
機械類・部品	223,675	0.8%	101,064	0.5%	56,428	0.6%	627,381	1.0%	39,926,166	0.6%	278,430,876	1.0%
電気機器・部品	150,659	2.7%	78,424	5.7%	65,255	0.4%	369,590	1.8%	58,389,259	0.4%	405,997,151	1.9%
輸送用機械・部品	900,268	6.6%	33,022	18.1%	523	0.7%	32,266	0.4%	466,520,060	8.4%	1,057,105,294	5.0%
光学機器・楽器	22,910	2.0%	656	0.8%	23,745	0.3%	289,298	1.4%	9,278,481	0.5%	91,425,850	1.6%
雑製品	171,017	7.7%	49,720	9.2%	9,117	11.5%	132,931	6.2%	21,041,884	4.0%	104,081,249	4.5%
全体	108,741,069	7.2%	8,440,646	1.7%	12,186,262	3.5%	3,923,505	1.2%	1,166,634,390	2.7%	4,990,865,650	2.7%

(資料) 表8-1と同様。

表 8-37-2：メキシコの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（発効最終年、従価税、加重平均）

(単位：USDル)		輸出側											
		日本		シンガポール		マレーシア		ベトナム		ブルネイ		カナダ	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 ： メキシコ (従価税)	農水産品	699,724	8.8%	95,512	6.2%	1,672,878	9.4%	26,490,171	15.5%	--	--	81,146,875	5.3%
	食料品・アルコール	1,025,865	16.2%	103,673	2.5%	1,475,549	4.1%	88,694	2.2%	--	--	28,169,254	19.4%
	鉱物性燃料	225,870	0.1%	35	0.0%	244,604	0.3%	110	8.3%	--	--	358,976	0.1%
	化学工業品	11,008,135	3.0%	1,932,465	5.4%	871,684	1.3%	209,934	0.6%	--	--	29,019,259	4.5%
	プラスチック・ゴム製品	30,404,079	3.2%	2,823,194	5.1%	5,287,092	4.2%	3,554,005	2.7%	--	--	43,238,625	4.8%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	188,013	19.2%	803	1.8%	20,584	4.4%	5,140,220	19.8%	--	--	2,663,400	14.9%
	木材・バルブ	1,629,121	4.4%	41,952	1.5%	1,603,953	5.3%	1,240,300	8.9%	142	15.0%	9,976,088	3.3%
	繊維製品・履物	3,634,345	6.0%	110,627	10.2%	1,718,097	10.6%	138,809,914	22.6%	2,313	21.2%	16,839,896	10.0%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	158,056,512	5.6%	542,892	1.8%	2,685,454	2.2%	5,502,261	3.3%	0	0.0%	36,725,517	2.5%
	機械類・部品	37,140,817	1.0%	2,275,543	0.7%	4,007,856	0.7%	1,843,421	0.4%	0	0.0%	9,077,432	0.8%
	電気機器・部品	35,713,023	0.8%	5,406,005	0.9%	7,625,819	0.1%	15,246,994	0.8%	9	2.6%	9,387,189	1.3%
	輸送用機械・部品	390,146,114	10.1%	560,187	4.5%	143,512	1.2%	592,084	1.0%	--	--	87,582,425	5.6%
	光学機器・楽器	7,547,569	1.1%	607,166	0.9%	863,713	0.5%	227,276	0.0%	0	0.0%	1,303,878	0.9%
	雑製品	12,845,215	7.7%	27,589	4.6%	2,364,918	6.2%	11,546,797	8.7%	--	--	5,919,412	3.2%
全体	690,264,402	3.9%	14,527,642	1.1%	30,585,713	0.4%	210,492,181	4.7%	2,464	4.8%	361,408,226	3.8%	

(単位：USDル)		輸出側											
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 ： メキシコ (従価税)	農水産品	78,861,237	19.9%	10,414,898	10.3%	12,732,624	5.5%	3,445,957	5.1%	215,559,877	8.5%	1,617,921,946	12.3%
	食料品・アルコール	28,953,623	18.4%	358,746	6.0%	626,946	19.6%	212,884	19.9%	61,015,234	16.8%	709,348,714	18.3%
	鉱物性燃料	98,618	0.2%	5	0.0%	205	0.4%	1,053	0.0%	929,477	0.1%	15,926,905	0.1%
	化学工業品	1,170,010	0.7%	583,906	2.4%	310,611	0.5%	251,843	1.2%	45,357,845	3.1%	422,640,231	2.9%
	プラスチック・ゴム製品	2,379,404	5.0%	4,560,948	8.7%	115,429	2.8%	70,234	0.6%	92,433,010	4.1%	784,254,087	4.2%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	5,319	0.5%	109,909	3.9%	6,658	3.0%	2,384	0.2%	8,137,289	16.1%	30,450,931	6.7%
	木材・バルブ	12,938,510	4.6%	922,882	3.3%	29,826	2.6%	11,286	0.3%	28,394,060	4.1%	161,916,696	2.7%
	繊維製品・履物	379,412	12.2%	5,264,307	17.5%	19,044	0.8%	153,914	4.0%	166,931,869	18.6%	344,146,174	8.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1,922,476	0.5%	843,592	1.8%	92,064	5.5%	330,519	0.7%	206,701,287	4.1%	618,933,407	3.3%
	機械類・部品	342,845	1.2%	104,679	0.5%	75,655	0.8%	813,775	1.2%	55,682,023	0.9%	357,757,714	1.3%
	電気機器・部品	163,072	2.9%	79,966	5.8%	106,910	0.6%	404,042	2.0%	74,133,030	0.5%	565,547,843	2.7%
	輸送用機械・部品	901,013	6.6%	33,022	18.1%	655	0.9%	39,165	0.5%	479,998,177	8.7%	1,082,910,305	5.1%
	光学機器・楽器	26,011	2.3%	789	1.0%	25,900	0.4%	343,948	1.7%	10,946,250	0.6%	101,276,429	1.8%
	雑製品	175,422	7.9%	72,333	13.3%	9,280	11.7%	135,968	6.3%	33,096,933	6.3%	130,964,118	5.6%
全体	128,316,972	8.4%	23,349,981	4.7%	14,151,807	4.1%	6,216,971	1.8%	1,479,316,361	3.4%	6,943,995,499	3.7%	

(注) 表の全体の項目にある数値はこれら 14 業種の合計値ではなく、表 8-34 の一国全体の数値を用いている。

また、TPP11 カ国の箇所は業種ごとの 11 カ国の合計の数値である。

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-36 でみたメキシコの TPP10 カ国からの輸入の関税削減額と関税削減率を 14 業種別にまとめたものが表 8-37-1 (TPP5 年目)、表 8-37-2 (TPP 最終年) である。メキシコの TPP10 カ国全体からの輸入の関税削減率をみてみると、輸送機械・部品が 5 年目 8.4%・最終年 8.7%、食料品・アルコール 5 年目 11.6%・16.8%、農水産品が 5 年目 6.8%・最終年 8.5%、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品が 5 年目 3.9%・最終年 4.1%と高い関税削減率を示している。また、TPP5 年目の削減率は、それほど大きくないが、TPP 最終年では削減率が大きく出ているのは、

皮革・毛皮・ハンドバッグ等の 5 年目 4.0%・最終年 16.1%、繊維製品・履物 5 年目 5.4%・最終年 18.6%である。

メキシコの TPP10 カ国全体からの輸入での関税削減額では、輸送用機器・部品が 5 年目 4.7 億ドル、最終年 4.8 億ドル、農水産品と窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品が共に 2 億ドル前後と高かった。

メキシコの米国からの輸入における関税削減額と関税削減率について見ていくと、関税削減率が高い業種は、やはり TPP10 カ国全体と同様に、農水産品、食料品・アルコール、輸送機械・部品、繊維製品・履物、雑製品の業種であった。メキシコの米国からの輸入での関税削減額においても、農水産品と輸送用機器・部品、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品、食料品・アルコール、電気機器・部品、化学工業品の削減額が大きかった。

メキシコのカナダからの輸入での関税削減率では、輸送機械・部品、食料品・アルコール、農水産品、化学工業品、プラスチック・ゴム製品の割合が高く、全体の水準を引き上げている。

TPP11 を活用したメキシコのカナダからの輸入での関税削減額では、最も高いのは輸送用機械・部品である。しかし、それでも約 9,000 万ドル(5 年目・最終年)にとどまっており、メキシコの米国からの輸送用機械・部品の約 11 億ドル (5 年目・最終年) よりも約 10 億ドルも少ない。

表 3-38-1、表 3-38-2 はメキシコの TPP10 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率について、代表的な 50 品目を対象にまとめたものである。TPP10 カ国全体についてみると、TPP5 年目で、品目別に 10%以上もの高い関税削減率を示しているのは、牛肉(冷蔵のもの)、牛肉(冷凍のもの)、ミルク及びクリーム(甘味料を加えたもの)、バターミルク・ヨーグルト等、りんご、梨、緑茶、米、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、清酒、鉄のフラットロール製品、カラーテレビ、乗用車、貨物自動車、の 14 品目であった。TPP 最終年では、これにばれいしょ、T シャツなどの肌着が加わり、16 品目になる。

メキシコの TPP10 カ国からの輸入における関税削減額では、乗用車が最も大きく 3.6 億ドル(5 年目・最終年ともに)であった。この 3.6 億ドルの内、3.0 億ドルは日本からの輸入、0.6 億ドルはカナダからの輸入での関税削減額である。また、貨物自動車、自動車部品、鉄のフラットロール製品は、TPP5 年目・最終年ともに 4,400 万ドル～7,000 万ドルの関税削減額の規模であった。ミルク及びクリーム(甘味料を加えたもの)も 1,200 万ドルであった。

こうしたメキシコの TPP10 カ国全体からの輸入における関税削減率の特徴は、メキシコのカナダ・米国からの輸入においても、同じような傾向を示している。メキシコの米国からの輸入で TPP を活用した場合、関税削減額が高いのは乗用車で 6.3 億ドル(5 年目・最終年ともに)、次に自動車部品の 2.2 億ドル(5 年目・最終年ともに)、貨物自動車の 1.5 億ドル(5 年目・最終年ともに)、鉄のフラットロール製品 8,700 万ドル(5 年目・最終年ともに)、カラーテレビの 7,900 万ドル(5 年目・最終年ともに)であった。

これに対して、メキシコのカナダからの輸入で TPP11 を活用した場合、関税削減額が最も大きい乗用車でも 6,400 万ドル(5 年目・最終年ともに)であった。自動車部品は 2,000 万ドル(5 年目・最終年ともに)の関税削減額にとどまっている。

表 8-38-1：メキシコの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（TPP5 年目、従価税）

		輸出側												
		日本		シンガポール		マレーシア		バトナム		ブルネイ		カナダ		
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
		(単位：USDト)												
輸入側 ： メキシコ (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	32,607	10.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	8,153,969	10.0%
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	2,510	12.5%	--	--	--	--	--	--	--	--	128,202	12.5%
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	7,740,342	45.0%
	5 0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	7,244	10.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	7 0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	9 0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	10 0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	11 0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	12 0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	70,432	10.4%
	13 0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	14 0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	15 0902.10	緑茶	63,604	20.0%	239	20.0%	9,918	20.0%	--	--	--	--	69,645	20.0%
	16 1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	24	10.0%
	17 2202.90	コーヒー・牛乳・コーラ等の甘味飲料	124	20.0%	--	--	375	20.0%	136	20.0%	--	--	174	20.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	121,265	20.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	19 3701	感光性の写真用プレート等	462,600	3.2%	--	--	4	5.0%	5	5.0%	--	--	0	0.0%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	60,503	3.9%	--	--	4,780	5.0%	5,197	5.0%	--	--	0	0.0%
	21 3901	エチレンの重合体	64,299	3.1%	144,206	1.5%	2,075	4.3%	5,488	1.9%	--	--	7,480,404	3.9%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	3,161	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	1,060	0.0%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	507	4.4%	8	4.4%	41,647	5.4%	909,066	4.5%	117	4.4%	89,972	4.4%
	25 7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	26 7208	鉄、非合金のフラットロール製品	66,813,170	15.0%	--	--	2,699	15.0%	4,678	15.0%	--	--	2,292,236	15.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	489,503	0.2%	10,629	0.7%	31,406	1.1%	4,942	0.3%	--	--	64,579	0.1%
	28 8207	手工用具又は加工機械用の互換性工具	456,543	0.4%	834	0.1%	10,004	0.7%	2,738	0.2%	--	--	38,892	0.0%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	403,727	0.5%	--	--	--	--	--	--	--	--	34,146	0.3%
	30 8443	印刷機及び部分品	1,114	0.0%	0	0.0%	202	0.0%	14	0.0%	--	--	0	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	116,341	0.0%	179	0.0%	6,703	0.5%	44	0.0%	--	--	62,909	0.1%
	34 8480	金属鋳造用鋳型等	26,466	0.0%	111	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	34,315	0.0%
	35 8501	電動機及び発電機	2,604,516	3.5%	115,628	9.9%	251,848	11.4%	649,244	0.9%	--	--	755,433	4.7%
	36 8517	電話機及びその他の機器	5,429	0.0%	382	0.0%	824,574	0.1%	629,730	0.1%	--	--	32,156	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	84,577	0.1%	6,547	0.0%	525	0.0%	3,274	0.3%	--	--	9,063	0.2%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	127,489	14.9%	579	15.0%	34,438	15.0%	120,031	15.0%	--	--	2,003	15.0%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1,226,453	0.2%	2,661	0.0%	50,930	0.1%	39,629	0.2%	--	--	120,622	0.3%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	1,698,871	1.1%	4,200	0.1%	78,020	0.6%	15,137	0.1%	--	--	220,450	0.9%
	42 8541	ダイオード、トランジスタ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	43 8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	44 8703	乗用自動車	299,502,909	20.0%	--	--	100	20.0%	35,139	15.0%	--	--	63,811,292	17.1%
	45 8704	貨物自動車	46,735,734	18.2%	--	--	--	--	--	--	--	--	247,989	2.4%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	22,828,600	1.2%	547,806	4.5%	137,162	1.4%	466,335	0.8%	--	--	20,032,077	1.8%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	9,856	2.4%	8	0.4%	0	0.0%	160	2.7%	--	--	160	0.5%
	49 9018	医療用又は獣医療用の機器	1,191,243	2.4%	233,122	1.4%	247,200	1.1%	34,526	0.9%	--	--	120,374	1.7%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	54,225	0.1%	1,019	0.2%	1,938	0.0%	487	0.2%	--	--	231	0.0%

		輸出側												
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国		
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
輸入側 ： メキシコ (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	42,812	10.0%	8,229,388	10.0%	61,447,589	10.0%	
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	239,120	12.5%	633,125	12.5%	1,002,956	12.5%	4,896,843	12.5%
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0	0.0%	--	--	48	10.0%	--	--	48	9.5%	0	0.0%
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	4,346,870	45.0%	70,875	45.0%	12,158,087	45.0%	14,965	0.0%
	5 0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	715,888	10.0%	--	--	723,131	10.0%	3,719,656	10.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	7 0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	374,199	10.0%
	9 0703.10	たまねぎ、ジャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	1,633,144	3.4%
	10 0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	113,254	10.0%
	11 0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	1,187,772	10.0%
	12 0808.10	りんご	396,539	10.4%	--	--	15,262	10.4%	--	--	482,232	10.4%	28,755,695	10.4%
	13 0808.30	梨	190,823	20.0%	--	--	--	--	--	--	190,823	20.0%	15,139,862	20.0%
	14 0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	7,990,616	20.0%
	15 0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	--	--	143,406	20.0%	377,684	20.0%
	16 1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	24	10.0%	28,112,304	9.5%
	17 2202.90	コーヒー・牛乳・コーラ等の甘味飲料	9	20.0%	72	20.0%	--	--	--	--	890	20.0%	5,146,441	20.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	--	121,265	20.0%	1,198,699	20.0%
	19 3701	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	--	--	--	--	462,609	3.2%	360,637	0.7%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	70,480	4.0%	107,741	0.3%
	21 3901	エチレンの重合体	5,968	5.0%	0	1.5%	--	--	--	--	7,702,440	3.8%	62,314,844	4.1%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	0	0.0%	12,542	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	16,762	0.0%	1,318,319	0.1%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	5,544	4.4%	112,423	4.4%	--	--	11	4.8%	1,159,295	4.5%	3,004,053	4.6%
	25 7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	27,471	15.0%	18,060	15.0%	69,158,314	15.0%	87,056,491	15.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	47	0.0%	142	0.1%	215	0.2%	341	0.1%	601,804	0.2%	4,219,732	0.3%
	28 8207	手工用具又は加工機械用の互換性工具	972	0.0%	805	0.1%	1,181	4.1%	2,291	0.6%	514,260	0.3%	2,558,255	0.6%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	437,873	0.5%	1,449,269	0.8%
	30 8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1,330	0.0%	2,562	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	33 8479.89	総線テープ巻付け機等	3,528	6.8%	64	0.4%	0	0.0%	314	0.1%	190,082	0.1%	3,588,434	0.5%
	34 8480	金属製造用鋸型枠等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	683	0.0%	61,575	0.0%	1,499,087	0.3%
	35 8501	電動機及び発電機	939	0.9%	0	0.0%	743	7.0%	4,922	3.5%	4,383,274	2.6%	21,838,423	3.2%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2,197	0.2%	1,494,467	0.1%	374,965	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	703	0.4%	104,688	0.1%	548,365	0.2%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	--	--	--	--	102	10.0%	0	0.0%	284,641	14.9%	78,526,249	15.0%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	120,418	3.2%	11	0.0%	68	0.0%	5,121	0.4%	1,565,912	0.2%	9,809,266	0.4%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	4,615	2.6%	126	0.2%	1,349	1.2%	4,229	0.6%	2,026,999	1.0%	8,128,229	0.9%
	42 8541	ダイオード、トランジスタ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	43 8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	44 8703	乗用自動車	--	--	--	--	--	--	2,740	18.3%	363,352,180	19.4%	626,898,519	17.7%
	45 8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	46,983,724	17.5%	151,323,193	16.2%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	1,961	0.1%	137	2.4%	391	0.6%	20,435	0.3%	44,034,904	1.4%	217,671,702	1.5%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	4,668	5.0%	--	--	--	--	--	--	4,668	5.0%	11,420	5.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	16	4.8%	--	--	--	--	491	5.0%	10,692	2.3%	27,803	3.0%
	49 9018	医療用又は獣医療用の機器	175	1.1%	49	5.0%	16,160	2.8%	41,798	5.4%	1,884,646	1.9%	42,562,852	2.1%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	2	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	24	0.0%	57,926	0.0%	564,072	0.1%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-38-2：メキシコの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（TPP 最終年、従価税）

		輸出側												
		日本		シンガポール		マレーシア		バトナム		ブルネイ		カナダ		
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
(単位：USDト)														
輸入側 ： メキシコ (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	65,214	20.0%	--	--	--	--	--	--	--	16,307,938	20.0%	
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	5,019	25.0%	--	--	--	--	--	--	--	256,404	25.0%	
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	7,740,342	45.0%	
	5 0403	バター・ミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	14,487	20.0%	
	6 0407	殻付きの鶏卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	
	7 0701	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	15	75.0%	
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	9 0703.10	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	10 0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	11 0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	12 0808.10	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	135,446	20.0%	
	13 0808.30	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	14 0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	15 0902.10	緑茶	63,604	20.0%	239	20.0%	9,918	20.0%	--	--	--	69,645	20.0%	
	16 1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	--	47	20.0%	
	17 2202.90	コーヒー・牛乳・コーラ等の甘味飲料	124	20.0%	--	--	375	20.0%	136	20.0%	--	--	174	20.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	121,265	20.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	19 3701	感光性の写真用プレート等	462,600	3.2%	--	--	4	5.0%	5	5.0%	--	--	0	0.0%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	60,503	3.9%	--	--	4,780	5.0%	5,197	5.0%	--	--	0	0.0%
	21 3901	エチレンの重合体	104,066	4.9%	479,896	5.0%	2,388	5.0%	14,399	5.0%	--	--	9,539,256	5.0%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	3,161	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	1,060	0.0%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	2,836	24.8%	48	25.0%	189,132	24.4%	5,012,807	24.9%	666	25.0%	509,518	25.0%
	25 7108.12	食（貨常用以外で粉状でないもの）	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	66,813,170	15.0%	--	--	2,699	15.0%	4,678	15.0%	--	--	2,292,236	15.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	489,503	0.2%	10,629	0.7%	31,406	1.1%	4,942	0.3%	--	--	64,579	0.1%
	28 8207	手工用具又は加工機械用の互換性工具	456,543	0.4%	834	0.1%	10,004	0.7%	2,738	0.2%	--	--	38,892	0.0%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	807,454	1.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	68,292	0.7%
	30 8443	印刷機及び部分品	1,114	0.0%	0	0.0%	202	0.0%	14	0.0%	--	--	0	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	251,367	0.1%	357	0.0%	13,405	0.9%	88	0.0%	--	--	99,208	0.2%
	34 8480	金属鋳造用鋳型等	26,466	0.0%	111	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	34,315	0.0%
	35 8501	電動機及び発電機	4,469,930	6.0%	119,398	10.2%	261,814	11.8%	1,020,612	1.4%	--	--	1,139,522	7.1%
	36 8517	電話機及びその他の機器	5,429	0.0%	382	0.0%	824,574	0.1%	629,730	0.1%	--	--	32,156	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	84,577	0.1%	6,547	0.0%	525	0.0%	3,274	0.3%	--	--	9,063	0.2%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	127,489	14.9%	579	15.0%	34,438	15.0%	120,031	15.0%	--	--	2,003	15.0%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1,226,453	0.2%	2,661	0.0%	50,930	0.1%	39,629	0.2%	--	--	120,622	0.3%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	1,698,871	1.1%	4,200	0.1%	78,020	0.6%	15,137	0.1%	--	--	220,450	0.9%
	42 8541	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	43 8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	44 8703	乗用自動車	299,502,909	20.0%	--	--	100	20.0%	35,139	15.0%	--	--	63,811,292	17.1%
	45 8704	貨物自動車	46,745,023	18.2%	--	--	--	--	--	--	--	--	247,989	2.4%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	22,828,600	1.2%	547,806	4.5%	137,162	1.4%	466,335	0.8%	--	--	20,032,077	1.8%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	13,040	3.2%	12	0.6%	0	0.0%	321	5.4%	--	--	321	0.9%
	49 9018	医療用又は獣医用の機器	1,191,567	2.4%	233,122	1.4%	348,536	1.6%	34,537	0.9%	--	--	120,963	1.7%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	108,450	0.1%	2,038	0.3%	3,876	0.0%	973	0.5%	--	--	462	0.0%

		輸出側												
		チリ		ペルー		ニュージーランド		オーストラリア		TPP10カ国		米国		
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
輸入側 ： メキシコ (従価税)	1 0201	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	85,624	20.0%	16,458,775	20.0%	122,895,178	20.0%	
	2 0202	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	478,239	25.0%	1,266,250	25.0%	2,005,912	25.0%	9,793,686	25.0%
	3 0401	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0	0.0%	--	--	48	10.0%	--	--	48	9.5%	0	0.0%
	4 0402	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	4,346,870	45.0%	70,875	45.0%	12,158,087	45.0%	44,014	0.0%
	5 0403	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	1,431,775	20.0%	--	--	1,446,263	20.0%	7,439,312	20.0%
	6 0407	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	7 0701	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	15	75.0%	36,246,866	75.0%
	8 0702	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	374,199	10.0%
	9 0703.10	たまねぎ、ジャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	4,803,364	10.0%
	10 0709.93	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	113,254	10.0%
	11 0807.19	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	2,375,543	20.0%
	12 0808.10	りんご	762,574	20.0%	--	--	29,349	20.0%	--	--	927,369	20.0%	55,299,414	20.0%
	13 0808.30	梨	190,823	20.0%	--	--	--	--	--	--	190,823	20.0%	15,139,862	20.0%
	14 0810.10	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	0	--	7,990,616	20.0%
	15 0902.10	緑茶	--	--	--	--	--	--	--	--	143,406	20.0%	377,684	20.0%
	16 1006	米	--	--	--	--	--	--	--	--	47	20.0%	34,805,335	11.8%
	17 2202.90	コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料	9	20.0%	72	20.0%	--	--	--	--	890	20.0%	5,146,441	20.0%
	18 2206.00	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	--	--	121,265	20.0%	1,198,699	20.0%
	19 3701	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	--	--	--	--	462,609	3.2%	360,637	0.7%
	20 3702	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	70,480	4.0%	107,741	0.3%
	21 3901	エチレンの重合体	5,968	5.0%	1	5.0%	--	--	--	--	10,145,975	5.0%	76,819,822	5.0%
	22 3919	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	23 3920	プラスチック製のその他の板・シート	0	0.0%	12,542	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	16,762	0.0%	1,318,319	0.1%
	24 6109	Tシャツなどの肌着	31,500	25.0%	637,779	25.0%	--	--	50	21.6%	6,384,336	24.9%	16,276,971	24.9%
	25 7108.12	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	26 7208	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	--	--	27,471	15.0%	18,060	15.0%	69,158,314	15.0%	87,056,491	15.0%
	27 7318	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	47	0.0%	142	0.1%	215	0.2%	341	0.1%	601,804	0.2%	4,219,732	0.3%
	28 8207	手工具用又は加工機械用の互換性工具	972	0.0%	805	0.1%	1,181	4.1%	2,291	0.6%	514,260	0.3%	2,558,255	0.6%
	29 8429	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	875,746	0.9%	2,898,538	1.6%
	30 8443	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1,330	0.0%	2,562	0.0%
	31 8457.10	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	32 8477.10	射出成形機	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	33 8479.89	絶縁テープ巻付け機等	7,057	13.6%	128	0.9%	0	0.0%	353	0.1%	371,963	0.1%	6,078,496	0.8%
	34 8480	金属鋸歯用鋸型枠等	0	0.0%	--	--	0	0.0%	683	0.0%	61,575	0.0%	1,499,087	0.3%
	35 8501	電動機及び発電機	1,774	1.7%	0	0.0%	1,431	13.4%	9,270	6.6%	7,023,751	4.2%	31,658,114	4.6%
	36 8517	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2,197	0.2%	1,494,467	0.1%	374,965	0.0%
	37 8523	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	703	0.4%	104,688	0.1%	548,365	0.2%
	38 8525.80	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	39 8528.72	カラーテレビ	--	--	--	--	102	10.0%	0	0.0%	284,641	14.9%	78,526,249	15.0%
	40 8536	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	120,418	3.2%	11	0.0%	68	0.0%	5,121	0.4%	1,565,912	0.2%	9,809,266	0.4%
	41 8537.10	電気制御用又は配電用のパネル等	4,615	2.6%	126	0.2%	1,349	1.2%	4,229	0.6%	2,026,999	1.0%	8,128,229	0.9%
	42 8541	ダイオード、トランジスタ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	43 8542	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	44 8703	乗用自動車	--	--	--	--	--	--	2,740	18.3%	363,352,180	19.4%	626,898,519	17.7%
	45 8704	貨物自動車	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	46,993,012	17.5%	151,323,193	16.2%
	46 8708	自動車の部分品、附属品	1,961	0.1%	137	2.4%	391	0.6%	20,435	0.3%	44,034,904	1.4%	217,671,702	1.5%
	47 8905.90	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	4,668	5.0%	--	--	--	--	--	--	4,668	5.0%	11,420	5.0%
	48 9006	写真機、写真用のせん光器具	32	9.6%	--	--	--	--	982	10.0%	14,706	3.2%	40,996	4.5%
	49 9018	医療用又は獣医療用の機器	175	1.1%	49	5.0%	16,217	2.8%	41,798	5.4%	1,986,963	2.0%	45,328,831	2.2%
	50 9031.80	測定用又は検査用の機器	4	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	49	0.0%	115,852	0.1%	1,128,143	0.2%

(資料) 表 8-1 と同様。

9. NAFTA3 カ国の関税削減効果

(1) 米国の NAFTA2 カ国からの輸入における MFN 税率と NAFTA 税率

表 9-1 は 2018 年における米国の NAFTA2 カ国（カナダ、メキシコ）からの輸入における MFN 税率と NAFTA 税率の平均関税率を加重平均で求めたものである。作成に当たり、従価税が課されている貿易品目のみを対象とし、MFN 税率と NAFTA 税率の平均関税率を国別にまとめてある。税率については、米国政府が HP 上で公開している関税率の情報（Harmonized Tariff Schedule of the United States(2018) Supplement 1）をもとに MFN 税率を作成し、また、米国の NAFTA 譲許表よりカナダ、メキシコからの輸入における NAFTA 税率を作成している。また、MFN 税率から NAFTA 税率を差し引いたものを両税率の関税率差としてまとめてある。

この米国と NAFTA 諸国間の関税率を国レベルでまとめた表 9-1 からわかるように、いずれの国に対しても現行の MFN 税率よりも NAFTA 税率の方が低くなっており、そのほとんどが 0%であるのが分かる。米国の NAFTA 全体からの輸入での関税率を見てみると、MFN 税率は 3.0%であり、NAFTA 税率は 0.0%となっており、その関税率差は 3.0%となっている。

米国のカナダからの輸入では、MFN 税率は 1.9%であり NAFTA 税率が 0.0%であることから、その関税率差は 1.8%である(ラウンディングのため 1.9%にはならない)。つまり、これは米国がカナダから輸入する時に、NAFTA を活用すれば、平均で 1.8%の関税率を削減することができるということである。一方、米国のメキシコからの輸入では、MFN 税率は 3.9%であり NAFTA 税率が 0.0%であることから、その関税率差は 3.9%である。すなわち、米国がメキシコから輸入する時に、NAFTA を活用すれば、平均で 3.9%の関税率を削減することができることになり、カナダよりも関税の削減効果が高いということになる。

この場合、米国がメキシコからある品目を 100 万円輸入すると、NAFTA 税率を利用すれば、平均して 3.9 万円の関税を削減することになる。この関税削減効果はカナダからの輸入では 1.8 万円にとどまるので、メキシコからの輸入ではカナダよりも NAFTA 利用による関税削減のメリットが 2.1 万円も高いことになる。

表 9-1：米国の NAFTA2 カ国からの輸入の平均関税率（2018 年、加重平均）

		輸入側 米国		
		MFN税率	NAFTA税率	関税率差
輸出側	カナダ	1.9%	0.0%	1.8%
	メキシコ	3.9%	0.0%	3.9%
	NAFTA全体	3.0%	0.0%	3.0%

(資料)各国の実行関税率表、各国の TRS 表、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社から作成。

次に、米国の NAFTA2 カ国からの輸入における平均関税率を 14 業種別にまとめた表 9-2 を見てみたい。

米国の NAFTA2 カ国からの輸入における全体の傾向を業種別にみると、繊維製品・履物が MFN 税率で 13.3%と高い関税率を示している。次いで、皮革・毛皮・ハンドバッグ等で 7.2%という比較的高い水準を示している。その他には、輸送用機械・部品が 5.7%、プラスチック・ゴム製品が 4.6%、食料品・アルコールと農水産品が 4.3%であった。

米国のカナダからの業種別輸入で特徴的なことは、繊維製品・履物の MFN 税率が 9.3%と高いことである。また、輸送用機械部品の MFN 税率が加重平均で 2.5%と低いことであった。これは、米国の乗用車及び部品の関税率が 2.5%であり、トラック（SUV を含む）が 25%であるが、カナダからの輸入では乗用車と部品の割合が高いため、このような結果となっていると思われる。

これに対して、メキシコからの輸入では、繊維製品・履物の MFN 税率が 14.6%と非常に高い。また、輸送用機械・部品の MFN 税率は 8.0%となっており、カナダと比べてかなり高い。これは、メキシコからの輸入では SUV を含むピックアップトラックの輸入の割合が相対的に高いためと考えられる。

また、米国のカナダからの輸入では、食料品・アルコールの MFN 税率が 5.7%と高いが、メキシコからの輸入ではこれが 2.7%にとどまっている。メキシコからの輸入では、農水産品の MFN 税率が高く 7.3%であったが、カナダは 2.5%とメキシコほど高くはなかった。

表 9-2 : 米国の NAFTA2 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (2018 年、加重平均)

		輸出側								
		カナダ			メキシコ			NAFTA合計		
		MFN税率	NAFTA (カナダ) 税率	関税率差	MFN税率	NAFTA (メキシコ) 税率	関税率差	MFN税率	NAFTA税率	関税率差
輸入側 米国	農水産品	2.5%	0.0%	2.5%	7.3%	0.0%	7.3%	4.3%	0.0%	4.3%
	食料品・アルコール	5.7%	0.0%	5.7%	2.7%	0.0%	2.7%	4.3%	0.0%	4.3%
	鉱物性燃料	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%
	化学工業品	1.3%	0.0%	1.3%	2.3%	0.0%	2.3%	1.5%	0.0%	1.5%
	プラスチック・ゴム製品	4.8%	0.0%	4.8%	4.2%	0.0%	4.2%	4.6%	0.0%	4.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	7.9%	0.0%	7.9%	6.8%	0.0%	6.8%	7.2%	0.0%	7.2%
	木材・パルプ	0.4%	0.0%	0.4%	0.6%	0.0%	0.6%	0.4%	0.0%	0.4%
	繊維製品・履物	9.3%	0.1%	9.2%	14.6%	0.1%	14.5%	13.3%	0.1%	13.2%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.9%	0.0%	0.9%	1.7%	0.0%	1.7%	1.2%	0.0%	1.2%
	機械類・部品	1.2%	0.0%	1.2%	0.8%	0.0%	0.8%	0.9%	0.0%	0.9%
	電気機器・部品	1.4%	0.0%	1.4%	2.2%	0.0%	2.2%	2.1%	0.0%	2.1%
	輸送用機械・部品	2.5%	0.0%	2.5%	8.0%	0.0%	8.0%	5.7%	0.0%	5.7%
	光学機器・楽器	1.0%	0.0%	1.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.5%	0.0%	0.5%
	雑製品	1.0%	0.0%	1.0%	1.6%	0.0%	1.6%	1.4%	0.0%	1.4%
	全体	1.9%	0.0%	1.8%	3.9%	0.0%	3.9%	3.0%	0.0%	3.0%

(資料) 表 9-1 と同様。

表 9-3 は米国の NAFTA2 カ国からの輸入における代表的な 50 品目の MFN 税率と NAFTA 税率について、従価税が課されている輸入品目を元にまとめたものである。これら MFN 税率と NAFTA 税率との差から、関税率差が大きい品目について確認する。

はじめに、米国の NAFTA2 カ国全体からの輸入における代表的な 50 品目の関税率をみていく。表 9-3 のように、NAFTA2 カ国全体からの輸入の傾向として、MFN 税率において米国は幾つかの品目で比較的高い関税率を設定していることが確認できる。10%以上 20%未満の MFN 税率を示している品目は 7 品目を数える。それら品目として、牛肉 (冷蔵のもの)、牛肉 (冷凍のもの)、バターミルク・ヨーグルト等、かぼちゃ、メロン、米、コーヒー牛乳等の甘味飲料、が挙げられる。Tシャツなどの肌着と貨物自動車の 2 品目は、20%以上の MFN 税率を示している。一方で、NAFTA 税率では関税削減が進んでおり、代表的な 50 品目のほとんどが 0%であった。

こうした米国の NAFTA2 カ国全体からの輸入における MFN 税率の特徴は、米国のカナダ、米国のメキシコからの輸入においても、ほとんど同じ傾向を示している。ただし、牛肉では、米国はカナダからの輸入に対してメキシコよりも高い関税を課している。逆に貨物自動車では、米国のカナダよりもメキシコに対して高い MFN 税率を賦課している。

NAFTA は既に 24 年を経過しているので、NAFTA 税率はほとんどが 0%となり、NAFTA 利用時の MFN 税率の高さが気にならなくなっている。しかしながら、代表的な 50 品目を見てみると、このように関税率が高い品目が農水産品や食料品、衣類などの分野で散見される。

新 NAFTA (名称は USMCA) は、サンセット条項を追加し、6 年毎に見直しできることになった。そして、従来通り 6 カ月前の他のメンバーへの事前通知で、新協定から離脱することができる。もしも、米国が離脱する事態になれば、NAFTA 域内での貿易にかなりの影

響が出ることは必至である。その意味においても、NAFTA は北米域内の貿易を円滑に実行する上で、必要不可欠な枠組みになっていると思われる。

表 9-3 : 米国の NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均)

		輸出側					
		カナダ		メキシコ		NAFTA合計	
		MFN税率	NAFTA (カナダ) 税率	MFN税率	NAFTA (メキシコ) 税率	MFN税率	NAFTA税率
輸入側 米国	牛肉 (冷蔵のもの)	18.8%	0.0%	10.0%	0.0%	11.1%	0.0%
	牛肉 (冷凍のもの)	24.1%	0.0%	11.0%	0.0%	15.1%	0.0%
	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	17.0%	0.0%	17.0%	0.0%	17.0%	0.0%
	殻付きの鳥卵	--	0.0%	--	--	--	0.0%
	ばれいしよ	--	0.0%	--	--	--	0.0%
	トマト	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	たまねぎ、シャロット	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	かぼちゃ	11.7%	0.0%	19.3%	0.0%	13.7%	0.0%
	メロン	17.4%	0.0%	19.8%	0.0%	19.8%	0.0%
	りんご	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	梨	--	0.0%	--	--	--	0.0%
	イチゴ	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	緑茶	3.9%	0.0%	2.0%	0.0%	3.8%	0.0%
	米	11.2%	0.0%	11.2%	0.0%	11.2%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	17.0%	0.0%	--	0.0%	17.0%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	0.0%	--	0.0%	--	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.9%	0.0%	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	2.8%	0.0%	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%
	エチレンの重合体	6.5%	0.0%	6.5%	0.0%	6.5%	0.0%
	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	5.8%	0.0%	5.8%	0.0%	5.8%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	4.4%	0.0%	4.8%	0.0%	4.5%	0.0%
	Tシャツなどの肌着	21.1%	0.0%	23.5%	0.0%	23.4%	0.0%
	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	3.5%	0.0%	1.2%	0.0%	2.9%	0.0%
	手工用具又は加工機械用の互換性工具	3.9%	0.0%	4.0%	0.0%	3.9%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	4.2%	0.0%	4.2%	0.0%	4.2%	0.0%
	射出成形機	3.1%	0.0%	3.1%	0.0%	3.1%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	2.5%	0.0%	2.3%	0.0%	2.5%	0.0%
	金属鑄造用鋳型枠等	3.0%	0.0%	2.7%	0.0%	3.0%	0.0%
	電動機及び発電機	2.8%	0.0%	3.3%	0.0%	3.3%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.7%	0.0%	1.5%	0.0%	1.2%	0.0%
	カラーテレビ	4.3%	0.0%	4.1%	0.0%	4.1%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1.5%	0.0%	1.6%	0.0%	1.6%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%
	貨物自動車	13.8%	0.0%	23.0%	0.0%	22.4%	0.0%
自動車の部分品、付属品	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	
照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
写真機、写真用のせん光器具	1.1%	0.0%	3.7%	0.0%	1.3%	0.0%	
医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
測定用又は検査用の機器	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%	

(資料) 表 9-1 と同様。

(2) 米国の NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率

本節では、米国の MFN 税率と NAFTA 税率をもとに、実際にどの程度の関税額を削減できるのか(関税削減額)、また、その輸入額に対する割合(関税削減率)はどの程度であるか、について分析を行う。具体的には、2017年の米国の輸入額に2018年のMFN税率とNAFTA税率をそれぞれ乗じ、その差分から関税削減額を計測する。この関税削減額はNAFTA税率を利用することによりどれだけ輸入額を節約できたかを示している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率を計測する。この関税削減率は、関税率差(MFN税率-NAFTA税率)の分だけ節約できた関税削減額が輸入額全体の何%程度であるのかを表しており、この関税削減率が大きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。

表 9-4 は米国の 2018 年における NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率を国レベルでまとめたものである。NAFTA2 カ国全体の関税削減率は 3.0%となっており、その関税削減額は 153 億ドルである。

関税削減額全体の内、72%はメキシコからの削減額であり、残りの 28%はカナダからの削減額となる。米国のメキシコからの輸入での関税削減率は 3.9%、カナダからの輸入では 1.8%であった。米国のカナダ・メキシコからの輸入で、表 9-1 における関税率差と表 9-4 の関税削減率が同じ割合であるのは、米国の輸入で NAFTA を活用した時に、MFN 税率と NAFTA 税率との逆転現象が(MFN 税率<NAFTA 税率)が生じていないためである。

なぜならば、関税削減額を計算する時、逆転現象が生じている品目は FTA を利用する必要がないため、その品目の関税削減額を 0 としているためである。逆転現象が生じている場合、通常ではその品目の関税率差はマイナスであるので、輸入額に関税率差を乗じた関税削減額はマイナスになる。本稿では、逆転現象にある品目は現実には取引をされないとし、関税削減額を 0 としているため、その分だけ関税率差と関税削減率に差が生じる。

表 9-4：米国の NAFTA2 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率（2018 年、加重平均）
（単位：US ドル）

		輸入側 米国	
		関税削減額	関税削減率
輸出側	カナダ	4,215,638,030	1.8%
	メキシコ	11,087,695,996	3.9%
	NAFTA全体	15,303,334,026	3.0%

(注) 関税削減額は、2017年の各国の輸入額に2018年のMFN税率とNAFTA税率を乗じ、差分を取るにより作成されている。

(資料) 表 9-1 と同様。

表 9-4 で見た米国の NAFTA2 カ国からの輸入の関税削減額と関税削減率を 14 業種別にまとめたものが表 9-5 である。米国の NAFTA2 カ国全体に対する関税削減率をみると、繊維製品・履物が 13.2%と最も高い削減率を示している。この繊維製品・履物における関税削減額は 10 億ドルを超える金額であり、これは輸送用機器・部品の 84 億ドル、電気機器・部品の 15 億ドルに次いで 3 番目に高い関税削減額であることがわかる。この他に高い関税削減額を計上しているのはプラスチック・ゴム製品と食料品・アルコールであった。

米国のカナダからの輸入における関税削減額と関税削減率についてみていくと、関税削減率が高い業種は繊維製品・履物の 9.2%、それに皮革・毛皮・ハンドバッグ等の 7.9%とであった。しかし、これらの業種の米国のカナダからの輸入額は大きくはないため、関税削減額もそれほど大きくはない。関税削減の効果が最も大きい金額を示しているのは輸送用機械・部品で 15.6 億ドルと圧倒的に高かった。次に大きいのはプラスチック・ゴム製品 (6.5 億ドル)、食料品・アルコール (5.5 億ドル) となっている。これら 3 業種の関税削減額の合計がカナダ一国の削減額全体に占める割合は 65%になる。

米国のメキシコからの輸入における関税削減額と関税削減率についてみていくと、関税削減率が高い業種は繊維製品・履物の 14.5%、それに輸送用機械・部品の 8.0%、農水産品の 7.3%であった。関税削減の効果が最も大きい金額を示しているのは輸送用機械・部品で 68 億ドルと圧倒的に高かった。次に大きいのは電気機器・部品で 14 億ドルであった。繊維製品(8 億ドル)や機械類・部品(4 億ドル)の関税削減額も大きい。

表 9-5 : 米国の NAFTA2 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)

(単位 : US ドル)

		輸出側					
		カナダ		メキシコ		NAFTA合計	
		削減額	削減率	削減額	削減率	削減額	削減率
輸入側 米国	農水産品	221,166,801	2.48%	409,322,610	7.28%	630,489,411	4.34%
	食料品・アルコール	550,915,453	5.72%	213,716,626	2.66%	764,632,080	4.33%
	鉱物性燃料	15,406,034	0.10%	36,299	0.01%	15,442,333	0.10%
	化学工業品	224,286,311	1.33%	95,421,771	2.34%	319,708,083	1.53%
	プラスチック・ゴム製品	649,627,358	4.80%	312,682,407	4.18%	962,309,765	4.58%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	13,852,465	7.85%	20,370,718	6.80%	34,223,183	7.19%
	木材・パルプ	76,111,233	0.41%	9,906,827	0.59%	86,018,059	0.42%
	繊維製品・履物	172,518,301	9.18%	838,022,756	14.47%	1,010,541,057	13.17%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	283,039,648	0.94%	324,311,484	1.68%	607,351,132	1.23%
	機械類・部品	259,107,154	1.21%	414,145,138	0.77%	673,252,292	0.89%
	電気機器・部品	102,541,787	1.36%	1,389,522,387	2.24%	1,492,064,174	2.15%
	輸送用機械・部品	1,556,392,127	2.52%	6,810,013,835	7.98%	8,366,405,961	5.69%
	光学機器・楽器	33,055,421	0.95%	51,813,194	0.38%	84,868,615	0.50%
	雑製品	57,617,936	0.95%	198,409,946	1.57%	256,027,881	1.37%
全体	4,215,638,030	1.85%	11,087,695,996	3.88%	15,303,334,026	2.98%	

(資料) 表 9-1 と同様。

表 9-6 は米国の NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率について、代表的な 50 品目を対象にまとめたものである。NAFTA2 カ国全体についてみると、品目別に高い関税削減率を示しているのは、Tシャツなどの肌着、貨物自動車の 2 品目で、20%

を越える高い関税削減率を示している。これらの品目の関税削減額を確認すると、貨物自動車
 が 54.4 億ドルと高く、Tシャツなどの肌着が 1.2 億ドルであった。貨物自動車の関税削
 減額が高い理由は、SUV やピックアップトラックを含んでいるからである。

表 9-6 : 米国の NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (2018 年、
 加重平均)

(単位 : US ドル)

		輸出側					
		カナダ		メキシコ		NAFTA合計	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 米国	牛肉 (冷蔵のもの)	12,585,056	18.8%	44,349,587	10.0%	56,934,643	11.1%
	牛肉 (冷凍のもの)	2,999,566	24.1%	2,927,720	11.0%	5,927,286	15.1%
	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	--	--	--	--	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	6,212,953	17.0%	541,448	17.0%	6,754,401	17.0%
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--
	ぼれいしよ	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	547,968	11.7%	319,462	19.3%	867,430	13.7%
	メロン	23,314	17.4%	14,404,728	19.8%	14,428,043	19.8%
	りんご	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	梨	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--
	緑茶	363,909	3.9%	9,670	2.0%	373,579	3.8%
	米	407,669	11.2%	7,949	11.2%	415,618	11.2%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	5,337	17.0%	--	--	5,337	17.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--
	感光性の写真用プレート等	505	0.9%	496,335	3.7%	496,841	3.7%
	感光性のロール状写真用フィルム等	7,568	2.8%	269,182	3.7%	276,750	3.7%
	エチレンの重合体	232,125,053	6.5%	9,313,339	6.5%	241,438,392	6.5%
	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	10,906,222	5.8%	7,064,991	5.8%	17,971,213	5.8%
	プラスチック製のその他の板・シート	53,805,097	4.4%	21,652,116	4.8%	75,457,213	4.5%
	Tシャツなどの肌着	1,891,659	21.1%	122,890,982	23.5%	124,782,641	23.4%
	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	1,241,790	0.0%	200,934	0.0%	1,442,723	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	9,562,271	3.5%	1,359,167	1.2%	10,921,438	2.9%
	手工用具又は加工機械用の互換性工具	10,437,933	3.9%	4,261,407	4.0%	14,699,339	3.9%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	印刷機及び部分品	243,239	0.3%	22,261	0.0%	265,499	0.0%
	マシニングセンター	30,765	4.2%	13,306	4.2%	44,071	4.2%
	射出成形機	2,781,025	3.1%	43,443	3.1%	2,824,467	3.1%
	絶縁テープ巻付け機等	12,473,781	2.5%	4,296,244	2.3%	16,770,025	2.5%
	金属鑄造用鑄型枠等	31,874,015	3.0%	796,693	2.7%	32,670,708	3.0%
	電動機及び発電機	4,218,240	2.8%	104,236,115	3.3%	108,454,356	3.3%
	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	1,065,749	0.7%	3,215,550	1.5%	4,281,299	1.2%
	カラーテレビ	16,166	4.3%	348,375,437	4.1%	348,391,602	4.1%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	2,976,715	1.5%	46,951,850	1.6%	49,928,565	1.6%
	電気制御用又は配電用のパネル等	18,446,797	2.7%	114,124,244	2.7%	132,571,040	2.7%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	乗用自動車	1,090,370,673	2.5%	759,931,299	2.5%	1,850,301,972	2.5%
	貨物自動車	194,641,907	13.8%	5,245,146,280	23.0%	5,439,788,187	22.4%
	自動車の部分品、付属品	214,888,671	2.5%	561,247,826	2.5%	776,136,497	2.5%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	写真機、写真用のせん光器具	185,762	1.1%	36,566	3.7%	222,328	1.3%
	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	測定用又は検査用の機器	3,164,241	1.2%	1,699,325	1.2%	4,863,566	1.2%

(資料) 表 9-1 と同様。

これ以外で関税削減率が高い(10%を超え 20%未満)品目として、牛肉(冷蔵のもの)、牛肉(冷凍のもの)、バターミルク、かぼちゃ、メロン、米、甘味飲料、などが挙げられる。これらの品目の関税削減率が高いものの、関税削減額はいずれも 6,000 万ドル以下である。

また、貨物自動車以外で関税削減額が高い品目としては、乗用自動車の 19 億ドル、自動車の部品の 7.8 億ドル、カラーテレビの 3.5 億ドルが挙げられる。

米国のカナダからの輸入で NAFTA を活用した場合、関税削減額が高いのは乗用車で 11 億ドル、エチレンの重合体で 2.3 億ドルである。自動車の部品は 2.1 億ドル、貨物自動車は 1.9 億ドルであった。

これに対して、米国のメキシコからの輸入で NAFTA を活用した場合、ピックアップトラックを中心とした貨物自動車の関税削減額(52 億ドル)と関税削減率(23.0%)が高かった。メキシコからの輸入で次に関税削減額が高いのは、乗用車の 7.6 億ドル、自動車の部品の 5.6 億ドル、カラーテレビの 3.5 億ドル、Tシャツなどの肌着の 1.2 億ドル、であった。

(3) カナダの NAFTA2 カ国からの輸入における MFN 税率と NAFTA 税率

表 9-7 は 2018 年におけるカナダと NAFTA2 カ国(米国、メキシコ)の MFN 税率と NAFTA 税率の平均関税率を加重平均で求めたものである。作成に当たり、従価税を課されている貿易品目のみを対象とし、MFN 税率と NAFTA 税率の平均関税率を国別にまとめている。税率については、カナダ政府が HP 上で公開している関税率の情報(Departmental Consolidation of the Customs Tariff 2018)をもとに MFN 税率を作成し、また、米国の USTR が HP 上で公開している NAFTA 各国の税率の情報をもとに NAFTA 税率を作成している。これらをもとに表 9-7 は表 9-1 同様に、MFN 税率から NAFTA 税率を差し引いたものを両税率の関税率差としてまとめている。

このカナダと NAFTA 諸国間の関税率を国レベルでまとめた表 9-7 からわかるように、いずれの国に対しても現行の MFN 税率よりも NAFTA 税率の方が低くなっており、そのほとんどが 0%に近い値であるのが分かる。カナダの NAFTA 全体からの輸入での関税率を見てみると、MFN 税率は 2.6%であり、NAFTA 税率は 0.1%となっており、その関税率差は 2.5%となっている。

カナダの米国からの輸入では、MFN 税率は 2.5%であり NAFTA 税率が 0.1%であることから、その関税率差は 2.4%である。つまり、これは米国がカナダから輸入する時に、NAFTA を活用すれば、平均で 2.4%の関税率を削減することができるということである。一方、カナダのメキシコからの輸入では、MFN 税率は 3.0%であり NAFTA 税率が 0.0%であることから、その関税率差は 3.0%である。すなわち、カナダがメキシコから輸入する時に、NAFTA を活用すれば、平均で 3.0%の関税率を削減することができることになり、カナダが米国から輸入するよりも関税の削減効果がやや高いということになる。

この場合、カナダがメキシコからある品目を 100 万円輸入すると、NAFTA 税率を利用すれば、平均して 3.0 万円の関税を削減することとなる。この関税削減効果は米国からの輸入では 2.4 万円にとどまるので、メキシコからの輸入では米国よりも NAFTA 利用による関税削減のメリットが 0.6 万円も高いことになる。

表 9-7：カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の平均関税率（2018 年、加重平均）

		輸入側 カナダ		
		MFN税率	NAFTA税率	関税率差
輸出側	米国	2.5%	0.1%	2.4%
	メキシコ	3.0%	0.0%	3.0%
	NAFTA全体	2.6%	0.1%	2.5%

(資料) 表 9-1 と同様

次に、カナダの NAFTA2 カ国からの輸入における平均関税率を 14 業種別にまとめた表 9-8 を見てみたい。

カナダの NAFTA2 カ国からの輸入における全体の傾向を業種別に見てみると、繊維製品・履物が MFN 税率で 8.5% と高い関税率を示している。次いで、食料品・アルコールで 5.6%、輸送用機械・部品が 5.4% という比較的高い水準を示している。その他には、皮革・毛皮・ハンドバッグ等が 4.6%、農水産品が 3.5% と高かった。

カナダの米国からの業種別輸入で特徴的なことは、繊維製品・履物の MFN 税率が 7.5% と高いことである。また、食料品・アルコールの MFN 税率が加重平均で 5.7%、輸送用機械・部品が 5.3%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等が 4.6%、農水産品が 4.1% と高かった。

これに対して、カナダのメキシコからの輸入では、繊維製品・履物の MFN 税率が 15.1% と非常に高い。輸送用機械・部品の MFN 税率は 5.9%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等が 4.5% と高かった。

また、カナダの米国からの輸入では、食料品・アルコールの MFN 税率が高かったが(5.7%)、メキシコからの輸入ではこれが 2.8%にとどまっている。同様に、カナダの米国からの農水産品の MFN 税率は 4.1% と高いが、メキシコからの輸入では 0.4% と低い。これは、カナダは米国とは農水産品や食料品・アルコールで競合しているが、メキシコとは米国ほど競合していないことを示唆している。

表 9-8：カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の業種別平均関税率（2018 年、加重平均）

		輸出側								
		米国			メキシコ			NAFTA合計		
		MFN税率	NAFTA (米国) 税率	関税率差	MFN税率	NAFTA (メキシコ) 税率	関税率差	MFN税率	NAFTA 税率	関税率差
輸入側 カナダ	農水産品	4.1%	1.8%	2.4%	0.4%	0.0%	0.4%	3.5%	1.5%	2.0%
	食料品・アルコール	5.7%	0.1%	5.6%	2.8%	0.0%	2.8%	5.6%	0.1%	5.5%
	鉱物性燃料	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%
	化学工業品	2.5%	0.0%	2.5%	2.0%	0.0%	2.0%	2.5%	0.0%	2.5%
	プラスチック・ゴム製品	2.3%	0.0%	2.3%	3.3%	0.0%	3.3%	2.3%	0.0%	2.3%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	4.6%	0.0%	4.6%	4.5%	0.0%	4.5%	4.6%	0.0%	4.6%
	木材・パルプ	0.2%	0.0%	0.2%	2.1%	0.0%	2.1%	0.2%	0.0%	0.2%
	繊維製品・履物	7.5%	0.0%	7.5%	15.1%	0.0%	15.1%	8.5%	0.0%	8.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.1%	0.0%	1.1%	2.1%	0.0%	2.1%	1.2%	0.0%	1.2%
	機械類・部品	0.2%	0.0%	0.2%	0.4%	0.0%	0.4%	0.2%	0.0%	0.2%
	電気機器・部品	0.7%	0.0%	0.7%	1.1%	0.0%	1.1%	0.8%	0.0%	0.8%
	輸送用機械・部品	5.3%	0.0%	5.3%	5.9%	0.0%	5.9%	5.4%	0.0%	5.4%
	光学機器・楽器	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%
	雑製品	3.1%	0.0%	3.1%	1.8%	0.0%	1.8%	2.8%	0.0%	2.8%
全体	2.5%	0.1%	2.4%	3.0%	0.0%	3.0%	2.6%	0.1%	2.5%	

(資料) 表 9-1 と同様。

表 9-9 はカナダの NAFTA2 ャ国からの輸入における代表的な 50 品目の MFN 税率と NAFTA 税率について、従価税が課されている輸入品目を基にまとめたものである。これら MFN 税率と NAFTA 税率との差から、関税率差が大きい品目について確認する。

カナダの NAFTA2 ャ国全体からの輸入における代表的な 50 品目の関税率をみていく。表 9-9 のように、NAFTA2 ャ国全体からの輸入の傾向として、カナダは幾つかの品目で比較的高い MFN 税率を設定していることが確認できる。20%以上の MFN 税率を示している品目は、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）、照明船・消防船・クレーン船などの船舶の 4 品目である。10%以上 20%未満の MFN 税率を示している品目は、ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）、バターミルク・ヨーグルト等、コーヒー牛乳等の甘味飲料、Tシャツなどの肌着の 4 品目であった。

一方、NAFTA 税率は関税削減が進んでおり、代表的な 50 品目の内、ミルク及びクリーム、バターミルク・ヨーグルト等、殻付きの鳥卵の 3 品目以外は 0%であった。

こうしたカナダの NAFTA2 ャ国全体からの輸入における MFN 税率の特徴は、カナダの米国、カナダのメキシコからの輸入においても、ほとんど同じ傾向を示している。

NAFTA は既に 24 年を経過しているので、NAFTA 税率はほとんどが 0%となり、NAFTA 利用時の MFN 税率の高さが気にならなくなっている。しかしながら、代表的な 50 品目においては、MFN 税率が高い品目が農水産品や食料品、衣類などの分野で見られる。

表 9-9 : カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均)

	輸出側						
	米国		メキシコ		NAFTA合計		
	MFN税率	NAFTA (米国) 税率	MFN税率	NAFTA (メキシコ) 税率	MFN税率	NAFTA 税率	
輸入側 カナダ	牛肉 (冷蔵のもの)	25.4%	0.0%	26.5%	0.0%	25.4%	0.0%
	牛肉 (冷凍のもの)	25.2%	0.0%	26.3%	0.0%	25.5%	0.0%
	ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	92.7%	87.9%	241.0%	241.0%	92.7%	87.9%
	ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	12.9%	0.9%	201.5%	201.5%	12.9%	0.9%
	バターミルク、ヨーグルト等	11.8%	4.9%	154.3%	154.3%	11.8%	4.9%
	殻付きの鳥卵	5.5%	0.3%	--	--	5.5%	0.3%
	ばれいしよ	--	0.0%	--	--	--	0.0%
	トマト	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	かぼちゃ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	メロン	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	りんご	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	梨	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	イチゴ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	緑茶	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%	11.0%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	3.0%	0.0%	--	--	3.0%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	1.5%	0.0%	0.2%	0.0%	1.5%	0.0%
	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	2.0%	0.0%	3.8%	0.0%	2.0%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	Tシャツなどの肌着	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%	18.0%	0.0%
	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	手工用具又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
	金属鑄造用鑄型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	1.4%	0.0%	0.5%	0.0%	1.2%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	4.6%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	6.0%	0.0%	6.1%	0.0%	6.0%	0.0%
	貨物自動車	5.8%	0.0%	6.1%	0.0%	5.9%	0.0%
自動車の部分品、付属品	5.9%	0.0%	6.0%	0.0%	5.9%	0.0%	
照明船、消防船、クレーン船などの船舶	24.9%	0.0%	--	--	24.9%	0.0%	
写真機、写真用のせん光器具	2.0%	0.0%	3.3%	0.0%	2.0%	0.0%	
医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

(資料) 表 9-1 と同様。

(4) カナダの NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率

本節では、カナダの MFN 税率と NAFTA 税率をもとに、実際にどの程度の関税額を削減できるのか(関税削減額)、また、その輸入額に対する割合(関税削減率)はどの程度であるか、について分析を行う。具体的には、2017 年のカナダの輸入額に 2018 年の MFN 税率と NAFTA 税率をそれぞれ乗じ、その差分から関税削減額を計測する。この関税削減額は NAFTA 税率を利用することによりどれだけ輸入額を節約できたかを示している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率を計測する。この関税削減率は、関税率差 (MFN 税率 - NAFTA 税率) の分だけ節約できた関税削減額が輸入額全体の何%程度であるのかを表しており、この関税削減率が大きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。

表 9-10 はカナダの 2018 年における NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率を国レベルでまとめたものである。カナダの NAFTA2 カ国全体の輸入での関税削減率は 2.5%となっており、その関税削減額は 60 億ドルである。

カナダの NAFTA 全体からの輸入での関税削減額全体の内、87%は米国からの削減額であり、残りの 13%はメキシコからの削減額となる。カナダのメキシコからの輸入での関税削減率は 3.0%、米国からの輸入では 2.4%であった。カナダの米国・メキシコからの輸入で、表 9-7 における関税率差と表 9-10 の関税削減率が同じ割合であるのは、カナダの輸入で NAFTA を活用した時に、MFN 税率と NAFTA 税率との逆転現象が(MFN 税率 < NAFTA 税率)が生じていないためである。

なぜならば、関税削減額を計算する時、逆転現象が生じている品目は FTA を利用する必要がないため、その品目の関税削減額を 0 としているためである。逆転現象が生じている場合、通常ではその品目の関税率差はマイナスであるので、輸入額に関税率差を乗じた関税削減額はマイナスになる。本稿では、逆転現象にある品目は現実には取引をされないとし、関税削減額を 0 としているため、その分だけ関税率差と関税削減率に差が生じる。

表 9-10 : カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)

(単位 : US ドル)

		輸入側 カナダ	
		関税削減額	関税削減率
輸出側	米国	5,228,625,373	2.4%
	メキシコ	800,577,024	3.0%
	NAFTA全体	6,029,202,396	2.5%

(注) 関税削減額は、2017 年の各国の輸入額に 2018 年の MFN 税率と NAFTA 税率を乗じ、差分を取ることにより作成されている。

(資料) 表 9-1 と同様。

表 9-10 で見たカナダの NAFTA2 カ国からの輸入の関税削減額と関税削減率を 14 業種別にまとめたものが表 9-11 である。カナダの NAFTA2 カ国全体に対する関税削減率を見ると、繊維製品・履物が 8.5%と最も高い削減率を示している。この繊維製品・履物における関税削減額は 2 億ドルを超える金額であり、これは輸送用機器・部品の 35 億ドル、食料品・アルコールの 6 億ドル、化学工業品の 5 億ドル、プラスチック・ゴム製品の 3.5 億ドル、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 2.5 億ドルに次いで高い関税削減額である。

カナダの米国からの輸入における関税削減額と関税削減率についてみていくと、関税削減率が高い業種は繊維製品・履物の 7.5%、それに食料品・アルコールの 5.6%、輸送用機械・部品の 5.4%が続く。さらに、皮革・毛皮・ハンドバッグ等は 4.6%、雑製品は 3.1%であった。

カナダの米国からの輸入で関税削減額が大きいのは輸送用機械・部品の 29 億ドルと圧倒的であった。次に大きいのは、食料品・アルコールの 6 億ドル、化学工業品の 5 億ドルとなっている。

カナダのメキシコからの輸入における関税削減額と関税削減率についてみていくと、関税削減率が高い業種は繊維製品・履物の 15.1%、それに輸送用機械・部品の 5.9%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の 4.6%であった。関税削減の効果が最も大きい金額を示しているのは輸送用機械・部品の約 6 億ドルと圧倒的であった。次に大きいのは電気機器・部品の 5,900 万ドル、繊維製品・履物の 5,600 万ドルであった。

表 9-11：カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（2018 年、加重平均）

(単位：US ドル)

		輸出側					
		米国		メキシコ		NAFTA合計	
		削減額	削減率	削減額	削減率	削減額	削減率
輸入側 カナダ	農水産品	199,190,650	2.27%	5,774,111	0.36%	204,964,761	1.98%
	食料品・アルコール	581,147,735	5.62%	12,035,847	2.82%	593,183,582	5.50%
	鉱物性燃料	12,395,015	0.06%	4,247	0.00%	12,399,263	0.06%
	化学工業品	508,082,398	2.53%	8,729,575	1.98%	516,811,973	2.52%
	プラスチック・ゴム製品	329,481,006	2.27%	16,709,626	3.32%	346,190,632	2.31%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	9,157,677	4.59%	819,049	4.49%	9,976,726	4.58%
	木材・パルプ	15,309,221	0.19%	2,003,414	2.06%	17,312,635	0.21%
	繊維製品・履物	173,630,936	7.46%	56,145,406	15.11%	229,776,343	8.51%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	226,803,212	1.11%	20,534,225	2.10%	247,337,437	1.15%
	機械類・部品	47,478,098	0.15%	17,508,574	0.42%	64,986,673	0.19%
	電気機器・部品	83,492,474	0.69%	59,274,679	1.15%	142,767,154	0.83%
	輸送用機械・部品	2,875,237,512	5.35%	572,965,216	5.91%	3,448,202,728	5.43%
	光学機器・楽器	13,927,304	0.25%	1,379,146	0.15%	15,306,450	0.23%
	雑製品	153,292,135	3.14%	26,693,906	1.83%	179,986,041	2.84%
全体	5,228,625,373	2.45%	800,577,024	3.03%	6,029,202,396	2.51%	

(資料) 表 9-1 と同様。

表 9-12 はカナダの NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率について、代表的な 50 品目を対象にまとめたものである。NAFTA2 カ国全体についてみると、品目別に高い関税削減率を示しているのは、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、コーヒー牛乳等の甘味飲料、Tシャツなどの肌着、照明船・消防船・クレーン船などの船舶の 5 品目で、いずれも 10%を越える高い関税削減率を示している。

関税削減額では、乗用車と自動車部品が最も大きく共に 10 億ドル、貨物自動車が 9 億ドル、牛肉（冷蔵のもの）が 1.5 億ドルであった。

カナダの米国からの輸入で NAFTA を活用した場合、関税削減額が高いのは乗用車と自動車部品で共に 9 億ドル弱、貨物自動車は 7 億ドルであった。

これに対して、カナダのメキシコからの輸入で NAFTA を活用した場合、乗用車、貨物自動車、自動車部品の関税削減額は 1～2 億ドルの間であった。

表 9-12：カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（2018 年、加重平均）

（単位：US ドル）

		輸出側					
		米国		メキシコ		NAFTA合計	
		関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 カナダ	牛肉（冷蔵のもの）	143,037,010	25.4%	2,604,176	26.5%	145,641,185	25.4%
	牛肉（冷凍のもの）	7,054,570	25.2%	2,000,248	26.3%	9,054,818	25.5%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	1,206,570	4.8%	0	0.0%	1,206,570	4.8%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	125,143	6.3%	0	0.0%	125,143	6.3%
	バターミルク、ヨーグルト等	200,779	6.5%	0	0.0%	200,779	6.5%
	殻付きの鳥卵	0	0.0%	--	--	0	0.0%
	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--
	トマト	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	たまねぎ、シャロット	17,213	0.0%	7	0.0%	17,220	0.0%
	かぼちゃ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	メロン	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	りんご	1,188	0.0%	0	0.0%	1,188	0.0%
	梨	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	イチゴ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	緑茶	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	米	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	56,662,743	11.0%	33,222	11.0%	56,695,966	11.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	93,368	3.0%	--	--	93,368	3.0%
	感光性の写真用プレート等	2,459,523	4.3%	0	0.0%	2,459,523	4.3%
	感光性のロール状写真用フィルム等	105,089	1.5%	42	0.2%	105,131	1.5%
	エチレンの重合体	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	8,922,097	2.0%	341,536	3.8%	9,263,634	2.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	Tシャツなどの肌着	3,732,636	18.0%	9,585,380	18.0%	13,318,016	18.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	120,311	0.0%	191	0.0%	120,501	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	965,898	0.2%	14,026	0.1%	979,924	0.2%
	金属鑄造用鑄型枠等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電話機及びその他の機器	1,280,353	0.1%	346,540	0.1%	1,626,893	0.1%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	7,420,689	1.4%	670,226	0.5%	8,090,915	1.2%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	カラーテレビ	456,342	4.6%	39,224,324	5.0%	39,680,666	5.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	20,557	0.0%	29,823	0.0%	50,379	0.0%
電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
乗用自動車	880,161,386	6.0%	190,753,845	6.1%	1,070,915,232	6.0%	
貨物自動車	703,372,409	5.8%	188,281,778	6.1%	891,654,188	5.9%	
自動車の部分品、附属品	851,517,836	5.9%	130,441,539	6.0%	981,959,375	5.9%	
照明船、消防船、クレーン船などの船舶	4,503,335	24.9%	--	--	4,503,335	24.9%	
写真機、写真用のせん光器具	191,247	2.0%	14,285	3.3%	205,532	2.0%	
医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	

（資料）表 9-1 と同様。

(5) メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入における MFN 税率と NAFTA 税率

表 9-13 は 2018 年におけるメキシコと NAFTA2 カ国（米国、カナダ）からの輸入における MFN 税率と NAFTA 税率の平均関税率を加重平均で求めたものである。作成に当たり、従価税が課されている貿易品目のみを対象とし、MFN 税率と NAFTA 税率の平均関税率を国別にまとめてある。MFN 税率については、メキシコ経済省（Secretaria de Economia）の一般関税率（TIGIE）から作成した。そして、これまで同様に、MFN 税率から NAFTA 税率を差し引いたものを両税率の関税率差としてまとめてある。

このメキシコと NAFTA 諸国間の関税率を国レベルでまとめた表 9-13 からわかるように、いずれの国に対しても現行の MFN 税率よりも NAFTA 税率の方が低くなっており、NAFTA 税率は 0%に近くなっていることが分かる。メキシコの NAFTA 全体からの輸入における関税率を見てみると、MFN 税率は 4.1%であり、NAFTA 税率は 0.2%となっており、その関税率差は 3.9%であった。

メキシコの米国からの輸入では、MFN 税率は 4.1%であり NAFTA 税率が 0.2%であることから、その関税率差は 3.9%である。つまり、これはメキシコが米国から輸入する時に、NAFTA を活用すれば、平均で 3.9%の関税率を削減することができるということである。一方、メキシコのカナダからの輸入では、MFN 税率は 4.3%であり NAFTA 税率が 0.0%であることから、その関税率差は 4.3%である。すなわち、メキシコがカナダから輸入する時に、NAFTA を活用すれば、平均で 4.3%の関税率を削減することができることになり、メキシコが米国から輸入するよりもカナダから輸入した方が関税の削減効果が高いということになる。

この場合、メキシコが米国からある品目を 100 万円輸入すると、NAFTA 税率を利用すれば、平均して 3.9 万円の関税を削減することになるが、カナダからの輸入では 4.3 万円になり、米国よりも関税削減効果があることになる。

表 9-13：メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の平均関税率（2018 年、加重平均）

		輸入側 メキシコ		
		MFN税率	NAFTA税率	関税率差
輸出側	米国	4.1%	0.2%	3.9%
	カナダ	4.3%	0.0%	4.3%
	NAFTA全体	4.1%	0.2%	3.9%

(資料) 表 9-1 と同様。

次に、メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入における平均関税率を 14 業種別にまとめた表 9-14 を見てみたい。

メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入における全体の傾向を業種別にみても、食料品・アルコールの MFN 税率が 18.6%と高い関税率を示している。次いで、農水産品が 14.4%、繊維製品・履物が 9.6%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等が 7.0%、輸送用機械・部品が 6.8%と高かった。

メキシコの米国からの業種別輸入で特徴的なことは、NAFTA 全体の傾向と同様であった。また、メキシコのカナダからの輸入でも、食料品・アルコールの MFN 税率が 19.4%と最も高い MFN 税率となっていることも同じであった。さらに、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の MFN 税率は 14.9%、繊維製品・履物は 10.7%、輸送用機械・部品の MFN 税率が 8.6%と、必ずしもメキシコの米国からの輸入と同じではないが、いずれも高率であった。

表 9-14：メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の業種別平均関税率（2018 年、加重平均）

		輸出側								
		米国			カナダ			NAFTA合計		
		MFN税率	NAFTA (米国) 税率	関税率差	MFN税率	NAFTA (カナダ) 税率	関税率差	MFN税率	NAFTA税率	関税率差
輸入側 メキシコ	農水産品	15.4%	3.4%	12.0%	5.3%	0.0%	5.3%	14.4%	3.1%	11.3%
	食料品・アルコール	18.6%	0.5%	18.1%	19.4%	0.2%	19.2%	18.6%	0.5%	18.1%
	鉱物性燃料	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%
	化学工業品	2.9%	0.0%	2.9%	4.5%	0.0%	4.5%	3.0%	0.0%	3.0%
	プラスチック・ゴム製品	4.2%	0.0%	4.2%	4.8%	0.0%	4.8%	4.2%	0.0%	4.2%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	6.7%	0.0%	6.7%	14.9%	0.0%	14.9%	7.0%	0.0%	7.0%
	木材・パルプ	2.7%	0.0%	2.7%	3.3%	0.0%	3.3%	2.8%	0.0%	2.8%
	繊維製品・履物	9.6%	0.0%	9.6%	10.7%	0.0%	10.7%	9.6%	0.0%	9.6%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	3.3%	0.0%	3.3%	2.5%	0.0%	2.5%	3.3%	0.0%	3.3%
	機械類・部品	1.3%	0.0%	1.3%	0.8%	0.0%	0.8%	1.3%	0.0%	1.3%
	電気機器・部品	2.7%	0.0%	2.7%	1.3%	0.0%	1.3%	2.6%	0.0%	2.6%
	輸送用機械・部品	6.6%	0.0%	6.6%	8.6%	0.0%	8.6%	6.8%	0.0%	6.8%
	光学機器・楽器	1.8%	0.0%	1.8%	0.9%	0.0%	0.9%	1.8%	0.0%	1.8%
	雑製品	5.6%	0.0%	5.6%	3.2%	0.0%	3.2%	5.4%	0.0%	5.4%
	全体	4.1%	0.2%	3.9%	4.3%	0.0%	4.3%	4.1%	0.2%	3.9%

（資料）表 9-1 と同様。

表 9-15 はメキシコの NAFTA2 カ国からの輸入における代表的な 50 品目の MFN 税率と NAFTA 税率について、従価税が課されている輸入品目を基にまとめたものである。これら MFN 税率と NAFTA 税率との差から、関税率差が大きい品目について確認することができる。

メキシコの NAFTA2 カ国全体からの輸入における代表的な 50 品目の関税率をみていくと、表 9-15 のように、メキシコの NAFTA2 カ国全体からの輸入の傾向として、農産物・食料品、衣類、輸送機器などで高い MFN 税率を設定していることが確認できる。50 品目の内、20%以上の MFN 税率を示している品目は、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）、バターミルク・ヨーグルト等、ばれいしょ、メロン、りんご、梨、イチゴ、緑茶、コーヒー牛乳等の甘味飲料、清酒、Tシャツなどの肌着、乗用車、貨物自動車の 15 品目である。10%以上 20%未満の MFN 税率を示している品目は、ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）、トマト、玉ねぎ、かぼちゃ、米、鉄製品、カラーテレビ、の 7 品目であった。

一方で、NAFTA 税率では関税削減が進んでおり、代表的な 50 品目の内、バターミルク、ヨーグルト等とミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）の 2 品目以外のほとんどが 0%であった。

こうしたメキシコの NAFTA2 カ国全体からの輸入における MFN 税率の特徴は、メキシコの米国、メキシコのカナダからの輸入においても、ほとんど同じ傾向を示している。

表 9-15 : メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均)

	輸出側					
	米国		カナダ		NAFTA合計	
	MFN税率	NAFTA (米国) 税率	MFN税率	NAFTA (カナダ) 税率	MFN税率	NAFTA税率
牛肉 (冷蔵のもの)	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
牛肉 (冷凍のもの)	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	10.0%	4.4%	--	--	10.0%	4.4%
ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	45.0%	0.0%	45.0%	0.0%	45.0%	0.0%
バターミルク、ヨーグルト等	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
殻付きの鳥卵	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ばれいしよ	75.0%	0.0%	75.0%	0.0%	75.0%	0.0%
トマト	10.0%	0.0%	--	--	10.0%	0.0%
たまねぎ、シャロット	10.0%	0.0%	--	--	10.0%	0.0%
かぼちゃ	10.0%	0.0%	--	--	10.0%	0.0%
メロン	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%
りんご	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
梨	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%
イチゴ	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%
緑茶	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
米	11.8%	0.0%	20.0%	0.0%	11.8%	0.0%
コーヒー牛乳等の甘味飲料	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	20.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%
感光性の写真用プレート等	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
感光性のロール状写真用フィルム等	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
エチレンの重合体	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%
プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
プラスチック製のその他の板・シート	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
Tシャツなどの肌着	24.9%	0.0%	25.0%	0.0%	24.9%	0.0%
金 (貨幣用以外で粉状態でないもの)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鉄、非合金鋼のフラットロール製品	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%
鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%
手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%
ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	1.6%	0.0%	0.7%	0.0%	1.5%	0.0%
印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
絶縁テープ巻付け機等	0.8%	0.0%	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%
金属鑄造用鑄型枠等	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
電動機及び発電機	4.6%	0.0%	7.1%	0.0%	4.7%	0.0%
電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%
テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カラーテレビ	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%	15.0%	0.0%
電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.4%	0.0%	0.3%	0.0%	0.4%	0.0%
電気制御用又は配電用のパネル等	0.9%	0.0%	0.9%	0.0%	0.9%	0.0%
ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
乗用自動車	23.7%	0.0%	24.9%	0.0%	23.8%	0.0%
貨物自動車	20.4%	0.0%	29.0%	0.0%	20.5%	0.0%
自動車の部分品、附属品	1.5%	0.0%	1.8%	0.0%	1.5%	0.0%
照明船、消防船、クレーン船などの船舶	5.0%	0.0%	--	--	5.0%	0.0%
写真機、写真用のせん光器具	4.5%	0.0%	0.9%	0.0%	4.3%	0.0%
医療用又は獣医用の機器	2.2%	0.0%	1.7%	0.0%	2.2%	0.0%
測定用又は検査用の機器	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%

(資料) 表 9-1 と同様。

(6) メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率

本節では、メキシコの MFN 税率と NAFTA 税率をもとに、実際にどの程度の関税額を削減できるのか(関税削減額)、また、その輸入額に対する割合(関税削減率)はどの程度であるか、について分析を行う。具体的には、2017 年のメキシコの輸入額に 2018 年の MFN 税率と NAFTA 税率をそれぞれ乗じ、その差分から関税削減額を計測する。この関税削減額は NAFTA 税率を利用することによりどれだけ輸入額を節約できたかを示している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率を計測する。この関税削減率は、関税率差 (MFN 税率 - NAFTA 税率) の分だけ節約できた関税削減額が輸入額全体の何%程度であるのかを表しており、この関税削減率が大きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。

表 9-16 はメキシコの 2018 年における NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率を国レベルでまとめたものである。メキシコの NAFTA2 カ国全体からの輸入での関税削減率は 3.9%となっており、その関税削減額は 77 億ドルである。関税削減額全体の内、95%は米国からの輸入での関税削減額であり、残りの 5%はカナダからの輸入での関税削減額となる。

つまり、メキシコの NAFTA 活用による関税削減額では、米国からの輸入のケースがカナダからの輸入の場合よりも圧倒的に大きいことが分かる。それでも、米国のメキシコからの輸入で NAFTA を利用した場合の関税削減額が 111 億ドルであり、メキシコの米国からの輸入における 72 億ドルよりも 5 割増しの規模となる。

メキシコの米国からの輸入での関税削減率は 3.9%、カナダからの輸入では 4.3%であった。メキシコの米国・カナダからの輸入で、表 9-13 における関税差率と表 9-16 の関税削減率が同じ割合であるのは、米国の輸入で NAFTA を活用した時に、MFN 税率と NAFTA 税率との逆転現象が (MFN 税率 < NAFTA 税率) が生じていないためである。

表 9-16 : メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)

(単位 : US ドル)

		輸入側 メキシコ	
		関税削減額	関税削減率
輸出側	米国	7,247,878,565	3.9%
	カナダ	407,806,802	4.3%
	NAFTA全体	7,655,685,368	3.9%

(注) 関税削減額は、2017 年の各国の輸入額に 2018 年の MFN 税率と NAFTA 税率を乗じ、差分を取ることにより作成されている。

(資料) 表 9-1 と同様。

表 9-16 で見たメキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の関税削減額と関税削減率を 14 業種別にまとめたものが表 9-17 である。メキシコの NAFTA2 カ国全体に対する関税削減率を見てみると、食料品・アルコール 18.0%、農水産品が 11.3%、繊維製品・履物が 9.6%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等が 7.0%、輸送用機械・部品が 6.8%と高い削減率を示している。

メキシコの NAFTA 全体からの輸入での関税削減額では、農水産品が 17 億ドル、輸送用機械・部品が 15 億ドル、プラスチック・ゴム製品が 8 億ドル、食料品・アルコールが 7 億ドルと高かった。

メキシコの米国からの輸入における関税削減額と関税削減率についてみていくと、関税削減率が高い業種は、やはり NAFTA 全体と同様に、食料品・アルコール、農水産品、繊維製品・履物、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、輸送機械・部品らの業種であった。メキシコの米国からの輸入での関税削減額においても、農水産品と輸送用機器・部品、プラスチック・ゴム製品、食料品・アルコールの削減額が大きかった。

メキシコのカナダからの輸入での関税削減率では、食料品・アルコール、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物、輸送機械・部品の割合が高く、全体の水準を引き上げている。これに対して、メキシコのカナダからの農水産品の輸入では、米国からの輸入と比べて割合が低かった。

メキシコのカナダからの輸入での関税削減額では、最も高いのは輸送用機械・部品であるが、それでも 1.3 億ドルにとどまっており、メキシコの米国からの輸入の輸送用機械・部品の 14 億ドルと比べて 10 分の 1 の規模となっている。

表 9-17：メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（2018 年、加重平均）

(単位：US ドル)

		輸出側					
		米国		カナダ		NAFTA合計	
		削減額	削減率	削減額	削減率	削減額	削減率
輸入側 メキシコ	農水産品	1,578,341,977	12.03%	81,132,578	5.26%	1,659,474,555	11.32%
	食料品・アルコール	697,629,772	17.98%	27,736,992	19.06%	725,366,764	18.02%
	鉱物性燃料	15,926,905	0.05%	358,976	0.07%	16,285,881	0.05%
	化学工業品	422,640,231	2.92%	29,019,259	4.52%	451,659,489	2.99%
	プラスチック・ゴム製品	784,254,087	4.21%	43,238,625	4.80%	827,492,712	4.24%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	30,450,931	6.73%	2,663,400	14.94%	33,114,331	7.04%
	木材・パルプ	161,916,696	2.74%	9,976,088	3.33%	171,892,784	2.77%
	繊維製品・履物	388,368,255	9.56%	17,972,176	10.69%	406,340,430	9.60%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	618,933,407	3.33%	36,725,517	2.47%	655,658,924	3.27%
	機械類・部品	357,757,714	1.32%	9,077,432	0.78%	366,835,146	1.29%
	電気機器・部品	565,547,843	2.67%	9,387,189	1.34%	574,935,033	2.63%
	輸送用機械・部品	1,393,870,201	6.63%	133,295,281	8.56%	1,527,165,482	6.76%
	光学機器・楽器	101,276,429	1.82%	1,303,878	0.87%	102,580,306	1.79%
	雑製品	130,964,118	5.60%	5,919,412	3.20%	136,883,531	5.42%
全体	7,247,878,565	3.86%	407,806,802	4.31%	7,655,685,368	3.88%	

(資料) 表 9-1 と同様。

表 9-18 はメキシコの NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額と関税削減率について、代表的な 50 品目を対象にまとめたものである。NAFTA2 カ国全体について見てみると、品目別に 10%以上もの高い関税削減率を示しているのは、牛肉（冷蔵のもの）、牛肉（冷凍のもの）、ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）、ばれいしょ、トマト、玉ねぎ、かぼちゃ、メロン、りんご、梨、イチゴ、緑茶、米、コーヒー牛乳・コーラ等の甘味飲料、清酒、T シャツなどの肌着、鉄のフラットロール製品、カラーテレビ、乗用車、貨物自動車、の 20 品目であった。

こうしたメキシコの NAFTA2 カ国全体からの輸入における関税削減率の特徴は、メキシコの米国、メキシコのカナダからの輸入においても、ほとんど同じ傾向を示している。

メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入における関税削減額では、乗用車が最も大きく 9 億ドルであった。また、ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）が 3 億ドル、貨物自動車、自動車部品も大きくいずれも 2 億ドル、牛肉（冷蔵のもの）が 1 億ドルであった。

メキシコの米国からの輸入で NAFTA を活用した場合、関税削減額が高いのは乗用車で 8 億ドル、次にミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）の 3 億ドル、貨物自動車、自動車部品の 2 億ドルであった。

これに対して、メキシコのカナダからの輸入で NAFTA を活用した場合、関税削減額が最も大きい乗用車でも 9,300 万ドルであった。貨物自動車は 300 万ドル、自動車部品は 2,000 万ドルの関税削減額にとどまっている。

表 9-18 : メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (2018年、加重平均)

(単位 : US ドル)

	輸出側						
	米国		カナダ		NAFTA合計		
	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	
牛肉 (冷蔵のもの)	122,895,178	20.0%	16,307,938	20.0%	139,203,115	20.0%	
牛肉 (冷凍のもの)	9,793,686	25.0%	256,404	25.0%	10,050,091	25.0%	
ミルク及びクリーム (甘味料を加えないもの)	2,248,387	5.6%	--	--	2,248,387	5.6%	
ミルク及びクリーム (甘味料を加えたもの)	267,295,114	45.0%	7,740,342	45.0%	275,035,456	45.0%	
バター・ミルク、ヨーグルト等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
殻付きの鳥卵	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
ばれいしよ	36,246,866	75.0%	15	75.0%	36,246,881	75.0%	
トマト	374,199	10.0%	--	--	374,199	10.0%	
たまねぎ、シャロット	4,803,364	10.0%	--	--	4,803,364	10.0%	
かぼちゃ	113,254	10.0%	--	--	113,254	10.0%	
メロン	2,375,543	20.0%	--	--	2,375,543	20.0%	
りんご	55,299,414	20.0%	135,446	20.0%	55,434,860	20.0%	
梨	15,139,862	20.0%	--	--	15,139,862	20.0%	
イチゴ	7,990,616	20.0%	--	--	7,990,616	20.0%	
緑茶	377,684	20.0%	69,645	20.0%	447,330	20.0%	
米	34,805,335	11.8%	47	20.0%	34,805,382	11.8%	
コーヒー牛乳等の甘味飲料	5,146,441	20.0%	174	20.0%	5,146,615	20.0%	
清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	1,198,699	20.0%	--	--	1,198,699	20.0%	
感光性の写真用プレート等	360,637	0.7%	0	0.0%	360,637	0.7%	
感光性のロール状写真用フィルム等	107,741	0.3%	0	0.0%	107,741	0.3%	
エチレンの重合体	76,819,822	5.0%	9,539,256	5.0%	86,359,079	5.0%	
プラスチック製の板・シート (平らな形状で接着性があるもの)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
プラスチック製のその他の板・シート	1,318,319	0.1%	1,060	0.0%	1,319,379	0.1%	
Tシャツなどの肌着	16,276,971	24.9%	509,518	25.0%	16,786,489	24.9%	
輸入側 メキシコ	金 (貨幣用以外で粉状でないもの)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	87,056,491	15.0%	2,292,236	15.0%	89,348,727	15.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	4,219,732	0.3%	64,579	0.1%	4,284,312	0.3%
	手工用具又は加工機械用の互換性工具	2,558,255	0.6%	38,892	0.0%	2,597,146	0.5%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	2,898,538	1.6%	68,292	0.7%	2,966,830	1.5%
	印刷機及び部分品	2,562	0.0%	0	0.0%	2,562	0.0%
	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	6,078,496	0.8%	99,208	0.2%	6,177,704	0.7%
	金属鑄造用鑄型枠等	1,499,087	0.3%	34,315	0.0%	1,533,402	0.3%
	電動機及び発電機	31,658,114	4.6%	1,139,522	7.1%	32,797,637	4.7%
	電話機及びその他の機器	374,965	0.0%	32,156	0.0%	407,121	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	548,365	0.2%	9,063	0.2%	557,428	0.2%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	カラーテレビ	78,526,249	15.0%	2,003	15.0%	78,528,252	15.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	9,809,266	0.4%	120,622	0.3%	9,929,888	0.4%
	電気制御用又は配電用のパネル等	8,128,229	0.9%	220,450	0.9%	8,348,679	0.9%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	乗用自動車	840,137,452	23.7%	92,761,323	24.9%	932,898,775	23.8%
	貨物自動車	190,384,176	20.4%	2,972,767	29.0%	193,356,943	20.5%
	自動車の部分品、附属品	217,671,702	1.5%	20,032,077	1.8%	237,703,779	1.5%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	11,420	5.0%	--	--	11,420	5.0%
	写真機、写真用のせん光器具	40,996	4.5%	321	0.9%	41,317	4.3%
	医療用又は獣医用の機器	45,328,831	2.2%	120,963	1.7%	45,449,793	2.2%
	測定用又は検査用の機器	1,128,143	0.2%	462	0.0%	1,128,605	0.2%

(資料) 表 9-1 と同様。

10. ベトナムの貿易概況及び FTA の影響

(1) はじめに

経済成長が進むアジアの中で、ベトナムは 1 億人近い人口と比較的安価な労働力、所得の増加による国内市場の拡大などを背景に企業の進出先として注目を集めている。日本貿易振興機構によるアンケート調査「日本の海外進出企業が今後さらに進出の拡大を図る地域」では、ベトナムは中国に次ぐ第 2 位であり、中国と第 3 位のタイの比率が年々減少しているのに対しベトナムの比率は増加している（表 1）。

また、韓国のサムスン電子が 2008 年にベトナムでスマートフォンの生産を開始して以降、携帯電話がベトナム全体の貿易をけん引するようになった。近年では部品のサプライヤーがベトナムに進出し、ベトナムで不足していた裾野産業が徐々に集積しつつある。さらにベトナムは積極的な FTA 戦略を推進しており、FTA を梃子とした貿易の拡大や投資の誘致を図っている。

本稿は現在のベトナムの貿易概況を分析するとともに、現在発効している FTA の効果、ならびに今後の FTA の動向としてベトナムでは 2019 年 1 月に発効する TPP11（CPTPP）や EU との FTA について関税削減の内容および米中の貿易摩擦によるベトナムへの影響を考察した。

表 10-1：海外で拡大を図る国・地域（単位：％）

国・地域名	2017年度		2016年度		2015年度	
	(n=938)	順位	(n=992)	順位	(n=895)	順位
中国	49.4	(1)	52.3	(1)	53.7	(1)
ベトナム	37.5	(2)	34.1	(3)	32.4	(4)
タイ	36.7	(3)	38.6	(2)	41.7	(2)

（出所）「2017 年度日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査」 日本貿易振興機構より抜粋

(2) ベトナムの貿易概況

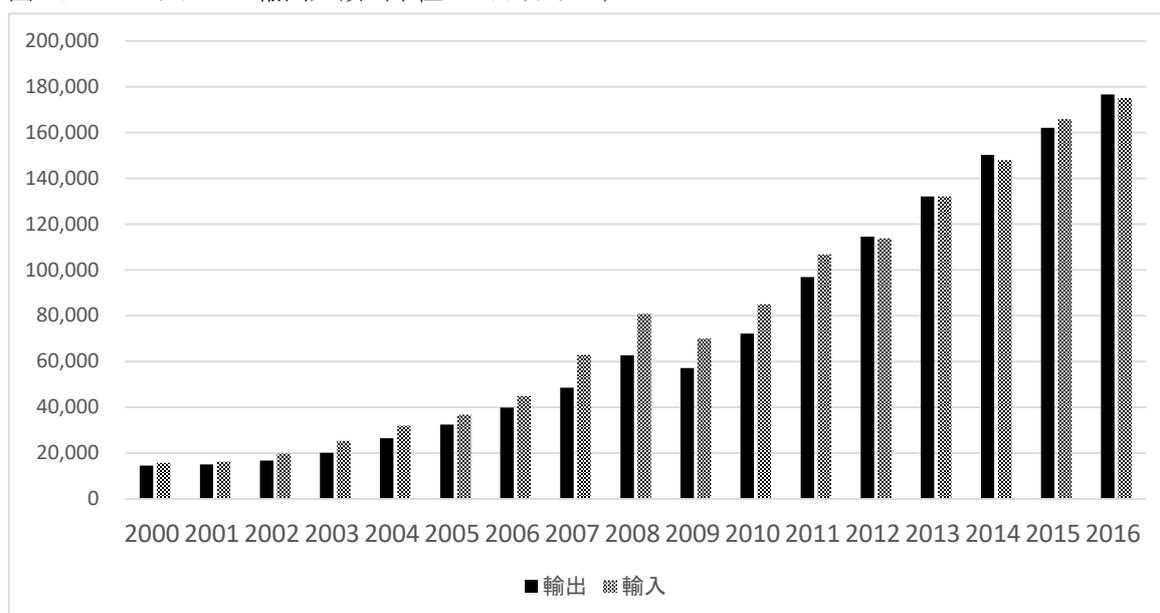
① 急速に拡大するベトナムの貿易

2016 年のベトナムの貿易額は、輸出が 1,766 億ドル、輸入が 1,750 億ドルと輸出入ともに 1,700 億ドルを超えた（図 10-1）。2000 年時点での輸出入額（輸出：144 億ドル、輸入：156 億ドル）と比較すると、16 年で貿易額は 10 倍以上に拡大した。また、従来は輸入額が輸出額を上回る貿易赤字が続いており、2008 年の時点で貿易赤字額は 180 億ドルに達した。しかし、2009 年以降は徐々に貿易赤字が縮小し、2012 年にはわずかだが貿易黒字を達成、

以降は概ね貿易黒字が続いている。

WTO の Statistics Database によれば、2017 年のベトナムの輸入額（2,110 億ドル）は世界で 25 位、輸出額（2,140 億ドル）は 27 位に位置している。ASEAN 加盟国では輸入がシンガポール、タイに次ぐ第 3 位、輸出がシンガポール、タイ、マレーシアに次ぐ第 4 位であった。ASEAN の後発加盟国でありながらベトナムの貿易額は先発加盟国にも劣らない規模に拡大した。

図 10-1：ベトナムの輸出入額（単位：100 万ドル）



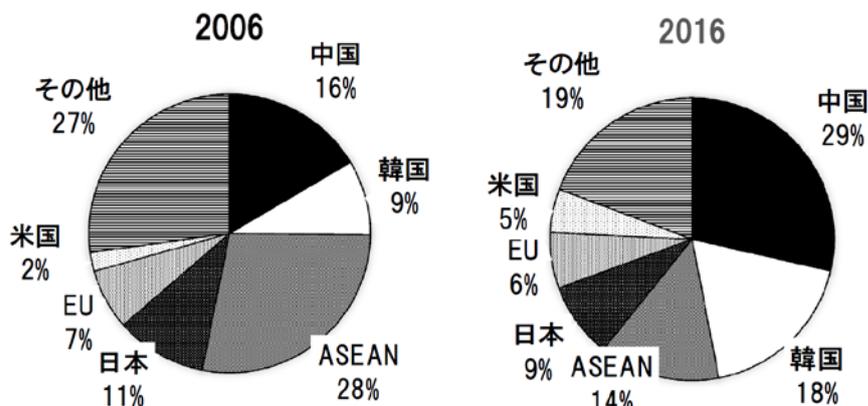
（出所） Global Trade Atlas より作成

② ベトナムの輸入相手国

次に、ベトナムの輸入相手国を 2006 年と 2016 年で比較した（図 10-2）。2006 年のベトナムの輸入額は全体で 449 億ドル、このうち 28%が ASEAN 域内（ベトナムを除く）からの輸入、次いで中国が 16%、日本が 11%、韓国が 9%の順であった。

2016 年には中国の比率が 29%、韓国は 18%と大きく拡大、中国と韓国の合計でベトナムの輸入の約半分を占めた。これに対し ASEAN の輸入比率は 14%とシェアが縮小したが、輸入額自体は 2006 年の 125 億ドルから 2016 年は 240 億ドルへ増加している。

図 10-2 : ベトナムの輸入相手国別シェア



(出所) Global Trade Atlas より作成

③ ベトナムの主な輸入品目

ベトナムにおいて 2006 年時点で最も輸入が多い品目 (HS4 桁ベース) は石油、次いで金、鉄の熱延フラットロール製品であった。石油はシンガポール、金はスイス、鉄の熱延フラットロール製品は中国からの輸入が最も多く、シンガポールからの輸入の半分以上は石油が占めていた。

一方、2016 年では集積回路および携帯電話がベトナムの輸入上位品目の 1 位、2 位を占め、2006 年で最も輸入額が多かった石油は第 3 位となった。集積回路の輸入相手国では韓国が最も多く、輸入額 (162 億ドル) の 3 分の 1 以上を占める。携帯電話の輸入 (主に部品が中心) も輸入額 (120 億ドル) の約 9 割を中国と韓国が占めている。ベトナムの輸入における中国・韓国のシェアの大幅な拡大は、こうした集積回路や携帯電話の輸入の増加がひとつの要因となっている。

表 10-2 : ベトナムの輸入上位品目 (単位 : 100 万ドル)

<2006 年>

順位	品目名 (HSコード)	輸入額	相手国 (輸入額)		
			中国	韓国	その他
1位	石油 (HS2710)	6,220	シンガポール (3,433)	中国 (564)	その他アジア (938)
2位	金 (HS7108)	5,025	スイス (1,184)	香港 (94)	オーストラリア (554)
3位	鉄の熱延フラットロール製品 (HS7208)	3,718	中国 (292)	日本 (206)	ロシア (85)
総計		44,891	中国 (7,391)	シンガポール (6,274)	その他アジア (4,825)

<2016 年>

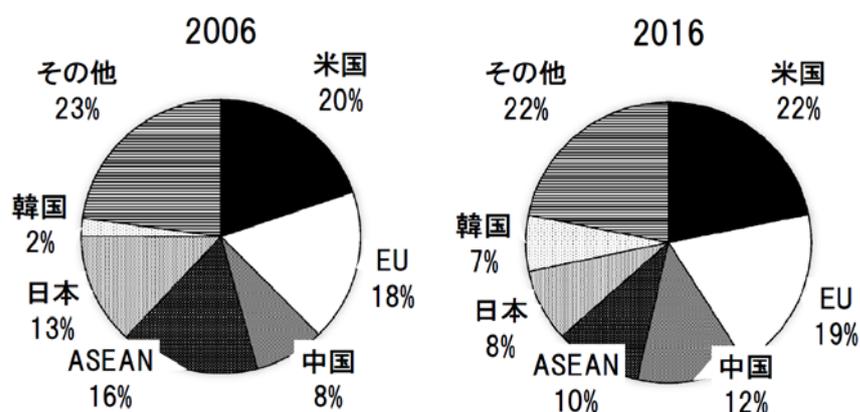
順位	品目名 (HSコード)	輸入額	相手国 (輸入額)		
			中国	韓国	その他
1位	集積回路 (HS8542)	16,263	韓国 (5,974)	米国 (2,133)	その他アジア (2,115)
2位	携帯電話 (HS8517)	11,990	中国 (6,875)	韓国 (3,809)	不明 (362)
3位	石油 (HS2710)	5,646	シンガポール (1,736)	韓国 (1,113)	マレーシア (1,242)
総計		174,978	中国 (50,038)	韓国 (32,193)	日本 (15,098)

(出所) Global Trade Atlas より作成

④ ベトナムの輸出相手国

2006年のベトナムの輸出額は398億ドルであった。輸出相手国の比率では米国が全体の20%を占め、次いでEU（28カ国）が18%、ASEANが16%と続く。2016年の輸出額は1,766億ドルと3倍以上に拡大した。欧米（米国およびEU）への輸出比率は2006年とほぼ変わらず約4割を占める。タイやインドネシアでは欧米向けの輸出比率は20%前後であり、ベトナムはASEANの中でも欧米向けの輸出の比率が高い。また、輸入と比べて中国および韓国向けの輸出比率は小さいが、2006年から2016年にかけて中国・韓国向けの輸出比率は増加している。

図 10-3：ベトナムの輸出相手国別シェア



⑤ ベトナムの主な輸出品目

2006年のベトナムの輸出上位の品目は原油、履物、エビを中心とした甲殻類などの未加工品や軽工業品が上位を占めていた。これらの輸出先はいずれも米国が含まれているほか、履物ではベルギーや英国などEUの国への輸出が多い。

2016年には原油と甲殻類が上位品目から外れ、輸入と同様に携帯電話と集積回路が上位品目に加わった。輸入と異なり携帯電話の輸出は本体が中心だが、最も輸出が多いのは米国、次いでUAE向けである。2016年の輸出上位品目の輸出先には2006年には無かった中国と韓国が入っており、中国・韓国向けの輸出の拡大（図10-3参照）を反映している。

表 10-3 : ベトナムの輸出上位品目 (単位 : 100 万ドル)

<2006 年>

	品目名 (HSコード)	輸出額	相手国 (輸出額)		
1位	原油 (HS2709)	8,312	オーストラリア (3,068)	シンガポール (1,213)	米国 (1,030)
2位	履物 (HS6404)	1,484	米国 (503)	ベルギー (112)	英国 (109)
3位	甲殻類 (HS0306)	1,421	日本 (542)	米国 (397)	オーストラリア (76)
総計		39,826	米国 (7,850)	日本 (5,240)	オーストラリア (3,689)

<2016 年>

	品目名 (HSコード)	輸出額	相手国 (輸出額)		
1位	携帯電話 (HS8517)	36,101	米国 (5,053)	UAE (3,852)	韓国 (2,862)
2位	履物 (HS6404)	6,138	米国 (1,968)	中国 (539)	ベルギー (457)
3位	集積回路 (HS8542)	5,187	中国 (2,046)	香港 (1,086)	マレーシア (618)
総計		176,581	米国 (38,473)	中国 (21,950)	日本 (14,671)

(出所) Global Trade Atlas より作成

⑥ ベトナムからの携帯電話部品の輸出が増加

上述のように近年のベトナムの貿易拡大には携帯電話(本体・部品)が大きく寄与している。韓国のサムスン電子が2008年にベトナムで携帯電話(スマートフォン)の生産を開始して以降、中国や韓国から部品を輸入してベトナム国内で組立て、製品を欧米などに輸出する加工貿易がベトナムの貿易をけん引してきた。ベトナム統計総局(GSO)のデータによると、ベトナムの携帯電話の生産台数は2011年の8,000万台から2016年は1億9,300万台に増加した。生産の増加に伴い、部品の輸入額は2011年の17億ドルから2016年は95億ドルと5倍以上に拡大、中国と韓国からの輸入シェアは合わせて9割以上に達した(表10-4)。

一方、ベトナム国内での携帯電話の生産の増加に伴いベトナム国内に部品のサプライヤーが集積するようになった。サムスン電子のベトナムでの現地調達率は2014年の35%から、2017年には57%に上昇した(注1)。ベトナムでの部品生産の増加はベトナムからの輸出の増加にも反映されており、2011年には3億7,000万ドルに過ぎなかった携帯電話の部品の輸出額が2016年には72億ドルと約20倍に急増した。韓国側の貿易統計で確認すると(表10-5)、ベトナムからの2017年の携帯電話部品の輸入額は約29億ドル、中国を上回って最大の輸入相手国となった。なお、韓国からの輸出では2012年から2017年に掛けて中国向けの輸出が減少する一方、ベトナム向けは増加しており、韓国メーカーの携帯電話の生産が中国からベトナムにシフトしたことが窺える。

表 10-4 : ベトナムの携帯電話（部品）貿易（単位：100 万ドル、%）

輸入					輸出				
順位	国名	2011	2016	シェア	順位	国名	2011	2016	シェア
1	中国	1,013	5,083	53.4	1	韓国	73	2,486	34.5
2	韓国	643	3,747	39.4	2	香港	68	1,526	21.2
3	香港	1	191	2.0	3	中国	63	835	11.6
4	タイ	3	180	1.9	4	インドネシア	20	551	7.6
7	日本	28	43	0.5	5	ブラジル	4	503	7.0
	世界計	1,760	9,517	100.0		世界計	370	7,211	100.0

(注) 順位、シェアは 2016 年のもの。携帯電話（部品）の HS コードは「8517.70」
 (出所) Global Trade Atlas より作成

表 10-5 : 韓国の携帯電話（部品）貿易（単位：100 万ドル）

	輸出		輸入	
	2012	2017	2012	2017
中国	3,331	2,152	1,310	2,409
ベトナム	815	2,125	92	2,888
世界計	7,213	6,543	2,439	6,472

(注) 携帯電話（部品）の HS コードは「8517.70」
 (出所) Korea Customs Service

(3) ベトナムの FTA の現状

① ベトナムで発効中の FTA

2018 年 11 月時点で発効しているベトナムの FTA は表 10-6 の 10 件（ASEAN 加盟国としての FTA が 6 件、二国間の FTA が 4 件）である。ベトナムで最初の FTA である ASEAN 域内の AFTA では 2015 年に関税削減・撤廃対象（IL）品目の関税を撤廃、2018 年には自動車などの関税が撤廃された。他にも中国との ACFTA や韓国との AKFTA ではノーマルトラック品目の関税が撤廃、日本との AJCEP では多くの品目の関税が撤廃される発効 11 年目にあたるなど、2018 年はベトナムにおいて関税撤廃の節目の年であった。

表 10-6 : ベトナムで発効中の FTA (2018 年 11 月時点)

発効時期	FTA
1996年1月	ASEAN自由貿易地域 (AFTA) 注
2005年7月	ASEAN中国自由貿易地域 (ACFTA)
2007年6月	ASEAN韓国自由貿易地域 (AKFTA)
2008年12月	日ASEAN包括的経済連携協定 (AJCEP)
2009年10月	日ベトナム経済連携協定 (JVEPA)
2010年1月	ASEAN-豪州ニュージーランド自由貿易地域 (AANZFTA)
2010年7月	ASEANインド自由貿易地域 (AIFTA)
2014年1月	ベトナム-チリ自由貿易協定 (VCFTA)
2015年12月	ベトナム-韓国自由貿易協定 (VKFTA)
2016年10月	ベトナム-ユーラシア経済連合自由貿易協定 (VN-EEU FTA)

(注) 2010 年 5 月より ASEAN 物品貿易協定 (ATIGA) 発効
 (出所) 「ベトナム一般概況～数字で見るベトナム経済」 日本貿易振興機構をもとに作成

② ベトナムの FTA における関税削減の状況

ベトナムで発効中の FTA の中から、ACFTA (ASEAN-中国自由貿易協定) および JVEPA (日本-ベトナム経済連携協定)、AFTA (ASEAN 自由貿易地域) の 3 つの FTA について、2018 年時点の関税削減状況を品目数ベースで集計した (表 10-7)。

中国との ACFTA では、関税が撤廃された品目は全体の 87.4%、9 割弱を占める。ただし、品目分野別では「皮革・毛皮・ハンドバッグ等」では全ての品目で関税が撤廃されているのに対し、「輸送用機械・部品」では半数以上の品目でまだ関税が撤廃されていない。日本との JVEPA では関税が撤廃された品目は全体の 43.1%、半数以上の品目で関税は撤廃されていない。特に「食料品・アルコール」では関税が撤廃された品目は 5%に過ぎない。ASEAN 域内の AFTA では「食料品・アルコール」の 1 割以上の品目で関税が残っているほかは概ね関税の撤廃は進んでおり、全品目の 98.4%は無税となっている。

表 10-7：ベトナムの FTA における品目分野別の関税削減状況（品目数ベース、2018 年）単
位：%

(HSコード)	分類	ASEAN-中国自由貿易協定 (ACFTA)		日本-ベトナム経済連携協定 (JVEPA)		ASEAN自由貿易地域 (AFTA)	
		税率 0%	0%超	税率 0%	0%超	税率 0%	0%超
01-15	農水産品	95.2	4.8	10.5	89.5	97.4	2.6
16-24	食料品・アルコール	81.7	18.3	5.0	95.0	86.7	13.3
25-27	鉱物性燃料	78.4	21.6	56.9	43.1	91.7	8.3
28-38	化学工業品	97.7	2.3	71.2	28.8	98.8	1.2
39-40	プラスチック・ゴム製品	81.0	19.0	41.9	58.1	94.6	5.4
41-43	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	100.0	0.0	34.0	66.0	100.0	0.0
44-49	木材・パルプ	63.4	36.6	50.7	49.3	100.0	0.0
50-67	繊維製品・履物	87.2	12.8	22.3	77.7	100.0	0.0
68-83	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	90.7	9.3	40.9	59.1	100.0	0.0
84	機械類・部品	91.8	8.2	73.2	26.8	100.0	0.0
85	電気機器・部品	86.5	13.5	56.0	44.0	100.0	0.0
86-89	輸送用機械・部品	47.9	52.1	25.9	74.1	100.0	0.0
90-92	光学機器・楽器	100.0	0.0	75.4	24.6	100.0	0.0
93-97	雑製品	93.5	6.5	20.1	79.9	98.6	1.4
	全体	87.4	12.6	43.1	56.9	98.4	1.6

(注) 数値は各品目分野における税率 0%および 0%超の品目数の割合を示す（※従価税の品目のみ）。

JVEPA は 2018 年 4 月以降の税率

(出所) 各 FTA 関税譲許表より作成

2018 年はベトナムの FTA にとって関税撤廃のひとつの節目と考えられるが、実際にどの程度関税が下がったのかを前年（2017 年）の税率と比較した（表 10-8）。

ベトナムと FTA が発効していない国から輸入する際の MFN（最恵国）税率は、2017 年と 2018 年では大きな変化は無く、全体の平均税率は 10.6%であった。

ACFTA の税率は「食料品・アルコール」が 7.3%から 6.4%に、「木材・パルプ」が 6.5%から 5.8%に下がるなど関税の引き下げによって平均税率が低下した品目分野がある一方、「鉱物性燃料」などいくつかの品目分野で平均税率が上昇した。これらの品目分野に含まれる高度センシティブ品目の税率に関し、ACFTA の譲許表において 2017 年までは引き下げ対象外（※税率は MFN を適用して集計）だったものが、2018 年の高度センシティブ品目の関税引き下げにより「50%」となったため、結果的に税率が上昇したことが原因である。ACFTA 税率が「50%」に引き下げられても MFN 税率より高ければ輸入時に FTA を利用しないため、実際には ACFTA による高度センシティブ品目の税率引き下げは大半の品目において輸入コストの削減にはあまり効果は無い。

JVEPA の税率は全体で 2017 年の 5.4%から 2018 年は 4.6%に低下した。いずれの品目分野も税率は低下している。「食料品・アルコール」は 1.7%ポイント、「雑製品」は 1.4%ポイントと比較的引き下げ幅が大きい、「輸送用機械・部品」は 0.3%ポイントの低下にとどまっている。

AFTA では「繊維製品・履物」や「機械類・部品」など多くの品目分野で税率が 0%に低下した。特に「輸送用機械・部品」では完成車の AFTA 税率が 30%から 0%へと引き下げられた結果、平均税率は 5.4%から 0%へ大幅に低下した。

表 10-8：ベトナムの輸入における品目分野別関税率 単位：%

HSコード	品目分野	MFN		ACFTA		JVEPA		AFTA	
		2017	2018	2017	2018	2017	2018	2017	2018
01-15	農水産品	13.8	13.7	1.2	1.1	7.5	6.2	0.2	0.1
16-24	食料品・アルコール	28.0	28.0	7.3	6.4	19.7	18.0	4.8	4.1
25-27	鉱物性燃料	5.4	5.4	4.1	4.8	3.3	2.9	1.8	1.4
28-38	化学工業品	3.2	3.2	0.5	0.4	1.2	0.8	0.3	0.2
39-40	プラスチック・ゴム製品	8.5	8.5	3.0	3.1	3.8	3.0	1.5	1.1
41-43	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	12.5	12.5	0.8	0.0	7.0	5.8	0.2	0.0
44-49	木材・パルプ	9.8	9.7	6.5	5.8	2.7	1.9	0.2	0.0
50-67	繊維製品・履物	13.0	13.0	2.2	2.0	3.2	2.2	0.3	0.0
68-83	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	10.0	10.1	2.2	2.5	4.0	3.2	0.6	0.0
84	機械類・部品	4.6	4.6	1.9	2.2	2.0	1.7	0.4	0.0
85	電気機器・部品	8.6	8.6	2.5	2.3	3.9	3.3	0.3	0.0
86-89	輸送用機械・部品	25.0	25.0	17.3	16.6	22.9	22.6	5.4	0.0
90-92	光学機器・楽器	4.5	4.5	0.0	0.0	1.5	1.1	0.0	0.0
93-97	雑製品	16.0	16.0	1.5	1.6	7.5	6.1	0.5	0.3
	全体	10.6	10.6	3.0	3.0	5.4	4.6	0.9	0.3

(注) 税率は品目分野ごとの税率の合計を品目数で除した単純平均。従量税の品目は集計から除外している。 JVEPA の税率は各年の 4 月以降

(出所) ベトナム関税率表および各 FTA 関税譲許表より作成

上記の ACFTA、JVEPA、AFTA の関税削減の効果を、実際のベトナムへの輸入額（2016 年時点）をもとに試算を行った。関税削減の効果は MFN 税率での関税額（MFN 税率×輸入額）と FTA 税率での関税額（FTA 税率×輸入額）との差で計算を行った。なお、この試算は FTA の利用によって得られる最大限の効果であり、実際の貿易で節約された関税額とは異なる。

ACFTA、JVEPA、AFTA の関税削減額はそれぞれ 20 億 7,400 万ドル、5 億 8,200 万ドル、21 億 7,500 万ドルであった。関税削減額の多い品目分野は、ACFTA では「繊維製品・履物」「窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品」「電気機器・部品」、JVEPA では「窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品」「電気機器・部品」、AFTA では「農水産品」「機械類・部品」「輸送用機械・部品」などとなっている。

一方、関税削減額を輸入額で割った関税削減率では、ACFTA が全体で 4.1%、JVEPA が 3.9%、AFTA が 9.1%と、関税の撤廃が終了した AFTA の削減率が他の FTA と比べて高い。特に「輸送用機械・部品」の削減率は 25.4%と輸入額の 4 分の 1 近い金額が AFTA の利用で削減が可能となった。

表 10-9 : ベトナムの FTA による関税削減額の試算 (単位 : 100 万ドル、%)

HSコード	品目分野	ACFTA		JVEPA		AFTA	
		削減額	削減率	削減額	削減率	削減額	削減率
01-15	農水産品	62	12.9	6	5.8	317	15.8
16-24	食料品・アルコール	28	5.9	6	9.0	184	14.7
25-27	鉱物性燃料	20	1.9	3	3.4	217	5.1
28-38	化学工業品	67	2.2	24	3.0	89	4.1
39-40	プラスチック・ゴム製品	177	6.8	89	6.9	115	5.5
41-43	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	56	12.2	2	8.7	18	9.7
44-49	木材・パルプ	18	2.1	22	8.3	108	9.2
50-67	繊維製品・履物	484	6.4	74	8.2	75	9.6
68-83	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミウム製品	467	5.4	100	3.5	139	8.2
84	機械類・部品	127	1.8	53	1.9	368	13.3
85	電気機器・部品	349	2.3	118	2.8	221	5.7
86-89	輸送用機械・部品	98	9.5	61	6.7	279	25.4
90-92	光学機器・楽器	25	3.5	7	1.2	18	4.6
93-97	雑製品	96	14.1	17	9.2	27	18.2
	全体	2,074	4.1	582	3.9	2,175	9.1

(注) 関税率は 2018 年、輸入額は 2016 年のデータ。従量税の品目は集計から除外している。関税削減額 = (MFN 税率 × 輸入額) - (ACFTA 税率 × 輸入額)、削減率 = 関税削減額 ÷ 輸入額で算出した。

(出所) ベトナム関税率表、FTA 譲許表、Global Trade Atlas より作成

③ ベトナム政府の非関税措置により完成車の輸入が激減

AFTA による 2018 年の完成車の関税撤廃は、関税の引き下げ幅が大きいこともあり、輸入の大幅な増加によるベトナム国内の自動車産業への影響が危惧されていた。そうした中で 2017 年 10 月、ベトナム政府は自動車の生産、組立、輸入及び保証、メンテナンスサービス事業を営むための要件を定めた政令 116 号を公布・施行した。

政令 116 号の自動車の輸入業者に関する規定では、車両の保証・メンテナンス施設の所有が義務付けられたほか、輸出国が発行する「型式品質証明書」の提出および輸入ロットごとの車両の検査を行うことが必要となった (注 2)。ベトナム政府は国内の消費者を保護するための規定と主張しているが、品質証明書は本来、国内向けの車両を対象としたもので輸出向けには発行されていない点、同型車両は 1 回で済んだ検査が輸入ロットごとに行われる点など、円滑な輸入を阻害する非関税措置と考えられる。

政令 116 号の施行により、2018 年 1 月の完成車の輸入台数は前年同月比 95.3% 減の 340 台と著しく減少した。当然のことながらベトナムに完成車を多く輸出しているタイおよびインドネシアはベトナム政府に抗議、結果的にタイ政府がベトナムへの輸出車に対して発行する認可証をベトナム政府が認めることとなり、2 月末にはベトナムへの輸出が再開した

(後にインドネシアも同様に認可証を発行、輸出が再開した)。

2018年1～5月までのベトナム国内の自動車販売台数は前年同期比6%減の103,746台だったが、このうち国内生産車は87,426台(前年同期比10%増)、輸入車は16,320台(前年同期比46%減)とAFTAの関税は撤廃されたにもかかわらず輸入車の供給不足が販売にも大きく影響した。2018年後半に入ると輸入は回復し、10月の輸入台数は11,000台(前年同期比89%増)と大幅に増加したが、1月から10月までの累計輸入台数は51,295台、前年から3割以上の減少となっている。

なお、日本の輸出統計によると、1500cc～3000ccの乗用車(完成車)のベトナムへの輸出台数は2018年1～9月の累計で676台、前年の同期(1,832台)と比べて大きく減少した。一方で認可証の提出と輸入時の検査が必要とされないノックダウン車は2018年1～9月の累計で2,400セット、前年同期の300セットから大幅に増加した(注3)。

ベトナムに限らず、多くの国でFTAによる関税の撤廃が進む中で、自国の産業保護のためにこうした非関税措置を実施するケースは今後も増えるものと予想される。ASEANは2015年末にAEC(ASEAN経済共同体)が発足し、AECによる大きな成果のひとつとしてAFTAによる域内関税の撤廃を挙げた。AECは次の10年に向けた戦略として「AECブループリント2025」を策定し、AEC2015から引き続き非関税措置(障壁)の削減・撤廃に取り組むとしている。しかし、非関税措置は産業保護の政策としては有効な選択肢であり、完全に排除することは実際には非常に困難であると考えられる。

(4) 今後のベトナムのFTA

ベトナムで発効中のFTAのうち、ASEAN域内のAFTAでは関税の撤廃は既に終了している。しかし、他のFTAでは今後も関税の引き下げが進められる。例えば、ACFTAではセンシティブ品目に該当する品目(緑茶など)の税率が2020年に現在の20%から5%以下に引き下げられる。他にも、韓国とのAKFTAではセンシティブ品目、高度センシティブ品目の関税引き下げが2021年に行われる。日本とのFTAに関しては、AJCEPでまだ関税が撤廃されていない品目の税率が2022年から2025年にかけて順次引き下げられ、JVEPAでは2019年に全品目の8割弱に相当する品目の関税が撤廃される。

表 10-10：ベトナムで発効中の FTA の関税引き下げスケジュール

FTA	今後の主な関税引き下げ予定（ベトナム側）
AFTA	
ACFTA	センシティブ（SL）品目の税率が5%以下に（2020年）
AKFTA	センシティブ（SL）品目、高度センシティブ（HSL）品目の関税引き下げ（2021年）
AJCEP	一部の品目は発効15年目（2022年）～18年目（2025年）にかけて関税引き下げ
JVEPA	8割弱の品目の関税が撤廃（2019年4月）
AANZFTA	輸入品目の9割の関税を撤廃（2020年）
AIFTA	ノーマルトラック（NT）の例外品目の関税撤廃（2021年末）
VCFTA	輸入品目の約9割の関税撤廃（2029年）
VKFTA	最終的に輸入品目の約9割が関税撤廃
VN-EEU FTA	最終的に輸入品目、輸入額の約9割で関税撤廃

（出所）各 FTA 関税率表、日本貿易振興機構ホームページをもとに作成

① AJCEP と JVEPA、どちらの税率が低いか

日本とベトナム間の貿易では、日本と ASEAN 間の FTA（AJCEP）と日本とベトナム間の FTA（JVEPA）のいずれも利用が可能である。ベトナムでは AJCEP が JVEPA より先に発効し関税の引き下げが先行しているが、一部の品目に関しては AJCEP と比べて JVEPA のほうが関税の自由化が進んでいる。

2018 年と 2019 年（注 4）の AJCEP と JVEPA の税率を比較すると、2018 年の時点では AJCEP と JVEPA の税率が同じであった品目数は 5,424、AJCEP のほうが税率の低い品目数は 3,789、JVEPA のほうが税率の低い品目数は 1,600 であった（表 10-11）。

2019 年に JVEPA の税率引き下げが行われると、AJCEP のほうが税率の低い品目は 1,587 に減少し、AJCEP と JVEPA が同じ税率の品目が 7,612 に増加する。つまり、JVEPA の税率が低下したことによって AJCEP と JVEPA、どちらを利用しても関税面では変わらない品目が増加したが、今まで AJCEP を利用して日本から輸入をしていた品目については特に JVEPA に切り替える必要は無いと考えられる。

ただし、一部の品目に関しては注意が必要である。JVEPA が AJCEP より税率の低い品目は 2018 年の 1,600 品目から 2019 年は 1,614 品目に増加する。この増加分の 14 品目はギアボックスなどの自動車部品、バイク用の部品の一部、粉末アルコール（HS2106.90.20）などが該当する。特に粉末アルコールの AJCEP 税率は、2018 年～2019 年は 5%と変わらないが、JVEPA 税率は 2018 年の 6.5%から 2019 年は 4.5%に低下し、AJCEP を下回るようになる（表 12）。だが、2021 年には AJCEP と同じ税率となり、2022 年に再び AJCEP の税率が JVEPA を下回るという複雑な状況となっている。

表 10-11：ベトナムの AJCEP および JVEPA 税率の比較（※税率の低いほうを集計）

(HSコード)	分野名	2018年			2019年			品目数計
		同税率	AJCEP	JVEPA	同税率	AJCEP	JVEPA	
01-15	農水産品	143	908	204	469	582	204	1,255
16-24	食料品・アルコール	112	288	70	170	229	71	470
25-27	鉱物性燃料	152	58	8	208	2	8	218
28-38	化学工業品	930	269	60	1,164	35	60	1,259
39-40	プラスチック・ゴム製品	238	208	119	414	32	119	565
41-43	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	29	56	6	50	35	6	91
44-49	木材・パルプ	241	131	156	315	57	156	528
50-67	繊維製品・履物	307	587	365	829	65	365	1,259
68-83	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	594	488	289	874	207	290	1,371
84	機械類・部品	1,037	189	84	1,142	83	85	1,310
85	電気機器・部品	487	229	107	630	86	107	823
86-89	輸送用機械・部品	843	142	48	954	19	60	1,033
90-92	光学機器・楽器	244	52	30	270	26	30	326
93-97	雑製品	67	184	54	123	129	53	305
	合計	5,424	3,789	1,600	7,612	1,587	1,614	10,813

(注) ともに関税引き下げ対象外の場合は同税率、片方が引き下げ対象外の場合はもう一方をカウントした。
 関税率はそれぞれ各年の 4 月 1 日以降
 (出所) AJCEP、JVEPA 税率表をもとに作成

表 10-12：粉末アルコール (HS2106.90.20) の AJCEP・JVEPA 税率の比較 (単位：%)

	2018	2019	2020	2021	2022
AJCEP	5.0	5.0	4.0	3.0	1.0
JVEPA	6.5	4.5	3.5	3.0	2.0

(注) 税率が低いほうを網掛けで表示
 (出所) AJCEP、JVEPA 税率表をもとに作成

② 今後の FTA 発効により輸出の FTA カバー率が拡大

2018 年 11 月 12 日、ベトナム政府は第 14 期第 6 回国会において CPTPP (TPP11) の批准決議を採択した (注 5)。TPP11 は既に 10 月の時点でメキシコ、日本、シンガポール、ニュージーランド、カナダ、オーストラリアの 6 カ国の批准が完了しており、2018 年 12 月 30 日に発効となる。ベトナムは 7 番目の批准国として、2019 年 1 月 14 日に TPP11 が発効する。

さらに 2015 年 12 月に合意した EU との FTA (EVFTA) も 2019 年中に発効が予定されている。EU は現在ベトナムに対して GSP (一般特惠関税制度) を適用しており、ベトナムからの輸入には品目によって関税が免除、または軽減されている。しかし、GSP は所得の向上によって適用から除外される「卒業」規定が存在するなど、長期的な活用には不向きである。

TPP11 や EU との FTA といったメガ FTA の発効は、ベトナムにとって輸出拡大の大き

な好機と考えられる。ベトナムの FTA カバー率（貿易額に占める FTA 対象国の割合）は 2018 年時点で輸入が 73.4%、輸出が 41.9%であった（表 10-13）。ベトナムの既存の FTA はアジア地域が中心のため、輸出と比べて輸入のカバー率が高い。しかし、2019 年に発効が予定されている FTA（TPP11、EVFTA、AHKFTA（ASEAN 香港 FTA））を対象国に加えると、輸入のカバー率は 7.4%ポイント（73.4%→80.8%）の増加に対し、輸出のカバー率は 22.7%ポイント（41.9%→64.6%）と大幅に増加する。先述のようにベトナムから EU への輸出比率は約 2 割（図 10-3 参照）と高いため、EU との FTA が輸出のカバー率を大きく引き上げている。

表 10-13：ベトナムの FTA カバー率の変化（単位：%）

	2018年※1	2019年以降※2
輸入	73.4	80.8
輸出	41.9	64.6

（注）※1 2018 年 11 月時点で発効中の FTA のカバー率 ※2 AHKFTA、TPP11、EVFTA を含んだカバー率。※貿易額は 2016 年時点のデータを適用

（出所）Global Trade Atlas より作成

③ TPP11 では最長 16 年で関税を撤廃

ベトナムにおける TPP11 の関税引き下げの推移を見ると（表 10-14）、ベトナムでの TPP11 発効時点（2019 年）の関税率（注 6）は全体で 4.7%である。「輸送用機械・部品」の TPP 税率は 21.8%と MFN 税率と比べてあまり税率は低下していないが、「繊維製品・履物」は TPP11 発効時に関税が撤廃される品目が多いため、税率は 0.3%と大幅に低下する。そして関税引き下げ 16 年目（2033 年）には全ての品目で関税が撤廃される。

表 10-14 : TPP11 (CPTPP)におけるベトナムの品目分野別関税率 (単位 : %)

HSコード	品目分野	MFN (2018)	TPP (2年目)	TPP (6年目)	TPP (11年目)	TPP (16年目)
01-15	農水産品	13.7	5.0	1.0	0.0	0.0
16-24	食料品・アルコール	28.0	20.7	7.0	1.0	0.0
25-27	鉱物性燃料	5.4	3.3	2.1	0.0	0.0
28-38	化学工業品	3.2	0.9	0.1	0.0	0.0
39-40	プラスチック・ゴム製品	8.5	4.2	0.9	0.0	0.0
41-43	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	12.5	4.7	0.0	0.0	0.0
44-49	木材・パルプ	9.7	2.6	0.0	0.0	0.0
50-67	繊維製品・履物	13.0	0.3	0.1	0.0	0.0
68-83	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	10.1	3.7	0.3	0.0	0.0
84	機械類・部品	4.6	2.2	0.3	0.0	0.0
85	電気機器・部品	8.6	4.4	0.0	0.0	0.0
86-89	輸送用機械・部品	25.0	21.8	11.7	2.0	0.0
90-92	光学機器・楽器	4.5	1.9	0.0	0.0	0.0
93-97	雑製品	16.0	6.0	0.3	0.0	0.0
	全体	10.6	4.7	1.3	0.2	0.0

(注) MFN の税率は 2018 年時点。MFN、TPP11 の税率は品目分野ごとの税率 (関税割当品目は枠内) の合計を品目数で除した単純平均。従量税の品目は集計から除外。関税の引き下げは 2018 年 12 月 30 日が 1 年目となるため、ベトナムの TPP11 (CPTPP) 発効時 (2019 年) は 2 年目の税率が適用される。

(出所) ベトナム関税率表および TPP11 (CPTPP) 関税譲許表より作成

ベトナムでの TPP11 発効により、輸入に関しては日本など既にベトナムと FTA が発効している場合でも TPP11 のメリットを享受することが可能である。例えば、AJCEP および JVEPA では乗用車は関税引き下げの対象外の品目であったが、TPP11 では最長で発効 13 年目に関税が撤廃される。

一方、ベトナムからの輸出では FTA が未発効であったカナダやメキシコの関税率が低下し、輸出の拡大が期待できる。カナダではスポーツ用の靴 (HS6404.11) の輸入はベトナムからが最も多く、従来課せられていた MFN 税率の関税 (16~18%) が TPP11 では即時撤廃される。

なお、TPP11 を利用して繊維製品を輸出するためには、①紡ぐ、②織る、③縫製する、の 3 工程を TPP11 の域内で行う「ヤーンフォワードルール」が適用される (注 7)。ベトナムでは現在、糸や生地 of 輸入の約 4 割は中国が占めている。ベトナムが TPP11 を利用して繊維製品を輸出するためには、糸や生地を TPP11 域内からの輸入に切り替える、またはベトナム国内で生産する必要がある。こうした動向を反映し、ベトナムで綿花の輸入が急速に拡大、綿糸および人造繊維の生産量は 2015 年の 99 万トンから 2017 年は約 200 万トンに達する見通しである (注 8)。

④ EU との FTA (EVFTA) の関税撤廃スケジュール

EU との FTA に関しては、ベトナムは EU との貿易比率が比較的高いため EU との FTA はベトナムにとって輸出拡大の大きなチャンスとなる。EU 側はベトナムからの輸出額の約 7 割に相当する品目の関税を即時撤廃、残りの品目は 7 年間で段階的に関税を撤廃する。EU 側の関税撤廃の内容について、ベトナムの主要輸出品である衣類・履物で例を挙げると、男子用のスーツや防水性の履物は発効時（1 年目）に関税撤廃、スキー用品は発効 3 年後（4 年目）、羊毛製のズボンは発効 5 年後（6 年目）、綿製のコートおよびその他の履物（くるぶしを覆うもの）は発効 7 年後（8 年目）に関税が撤廃される（表 10-15）。これに対し、ベトナム側も発効 10 年後（11 年目）に乗用車の関税を撤廃、自動車部品やアルコール飲料は発効 7 年後（8 年目）に関税を撤廃することとなっており、EU 側もベトナムへの輸出拡大に期待をしている。

表 10-15：EVFTA の主な品目の関税撤廃状況（カッコ内は 2018 年時点の税率 単位：％）

EU側

男子用スーツ（9.6％）、防水性の履物（本底及び甲がゴム製、11.9％）	即時関税撤廃
スキースーツ（9.6％）、スキー靴（4.5％）	発効3年後に関税撤廃
羊毛製ズボン（9.6％）	発効5年後に関税撤廃
綿製のコート（9.6％）、その他の履物（くるぶしを覆うもの、4.5％）	発効7年後に関税撤廃

ベトナム側

乗用車（70％）	発効10年後（大型車は9年後）に関税撤廃
自動車部品（5～25％）	発効7年後に関税撤廃
アルコール飲料（17～55％）	発効7年後に関税撤廃（ビール（HS2203）は10年後）

（注）EU 側は GSP 税率、ベトナム側は MFN 税率を表記
（出所）EVFTA 譲許表、EU 関税率表、ベトナム関税率表から作成

⑤ 米中の貿易摩擦によるベトナムへの影響

米国のトランプ政権は 2017 年 4 月、通商拡大法第 232 条に基づいた鉄鋼およびアルミニウム輸入の国家安全保障への影響調査を開始し、その結果を受けて 2018 年 3 月に米国への鉄鋼およびアルミニウムの輸入に追加関税を賦課した。さらに中国に対しては通商法第 301 条に基づいた調査の結果により、中国が米企業に不合理または差別的な慣行を行っていると認定、中国からの輸入に対して追加関税措置の実施を決定した。米国は 7 月、8 月にそれぞれ 818 品目、279 品目を対象に中国からの輸入に 25% の追加関税を課した。さらに 9 月には追加関税の対象を 5,745 品目に拡大（注 9）、米国の対中輸入額（2017 年：5,055 億ドル）の約半分が追加関税の対象に含まれることとなった（表 10-16）。

一方、中国も米国に対する報復措置として対米輸入額のうち 1,100 億ドルに相当する計 6,085 品目に対し追加関税を課している。

表 10-16 : 通商法第 301 条による追加関税の経緯

米国側

発動日	品目数	規模	追加税率	主な品目
7月6日	818	340億ドル	25%	乗用車、磁気ディスクドライブ、液体ポンプ部品
8月23日	279	160億ドル	25%	プラスチックや半導体、鉄道車両・部品、トラクター
9月24日	5745	2000億ドル	10%※	ルーター、携帯用自動データ処理機械などのプリント基板

中国側

発動日	品目数	規模	追加税率	主な品目
7月6日	545	340億ドル	25%	大豆、乗用車、実綿および繰綿
8月23日	333	160億ドル	25%	古紙、銅・アルミニウムのくず、プラグ、乗用自動車
9月24日	5207	600億ドル	5~10%	液化天然ガス、その他の機械類、板ガラス、レーザー機器

(注) 2019 年以降 25% (ただし 1 月からの適用は暫定的に留保)

(出所) 「ビジネス短信」 日本貿易振興機構より作成

米中の貿易摩擦に関して、ベトナムの主要な対米輸出品である携帯電話や衣類、履物は米国の対中追加関税の対象には該当していない。従って、これらの品目の対米輸入については中国・ベトナムいずれも同じ税率が適用されている。ただし、家具は追加関税の対象品目に該当しているため、中国からの輸入には追加関税が賦課される。例えば米国の「その他の木製家具 (HS9403.60)」は中国からの輸入額が最も多く、次いでベトナムの順となっている。MFN 税率は 0% のためベトナムからの輸入には関税が掛からないが、中国からの輸入には 10% の追加関税が賦課される。さらに追加関税の税率が 25% に上昇した場合、関税の負担を避けるために輸入先をベトナムに変更するケースが増えると予想される。家庭用の電化製品・生活用品を製造するアイリスオーヤマは米国工場向けの金型の生産を中国で行っていたが、中国からの輸入には追加関税の影響を受ける。そのため、2018 年 11 月にベトナムに現地法人を設立し、ベトナムやタイなど東南アジアからの調達を強化することにした (注 10)。

2019 年 1 月に実施される予定であった追加関税の引き上げに関し、今後行われる米中間の交渉が不調に終わることも懸念される。仮にトランプ大統領が課税対象の品目を拡大し、中国からの履物や衣類の輸入に対して追加関税が実施されると、中国の工場をベトナムに移転するなど生産をベトナムにシフトする企業が増加すると考えられる (注 11)。

こうしたベトナムにとってはプラスの面があると同時に、米国の追加関税によって中国から米国への輸出、例えばタイヤの輸出が減少するとタイヤの原料であるゴムについて中国のベトナムからの輸入が減少する、といったマイナスの影響も生じる可能性がある。

また、米国にとってベトナムは中国、メキシコ、日本、ドイツに次ぐ第 5 位の貿易赤字国である (表 10-17)。米国はメキシコと NAFTA を再交渉、2018 年 10 月に新協定 (USMCA) を合意した。日本とは今後、二国間で日米物品貿易協定 (TAG) の交渉が開始される。さらにトランプ大統領はツイッターでドイツに対する多額の貿易赤字とドイツの NATO (北大

西洋条約機構)への拠出額の少なさを非難した(注12)。米国に対する「公平」な扱いを要求するトランプ大統領がベトナムのみを例外とする理由はない。加えて、中国企業が米国の追加関税を免れるために製品をひとまずベトナムに輸出し、ベトナム製品として米国へ迂回輸出される可能性もある。2016年7月、米国は中国からの耐食鋼と冷延鋼板の輸入に対しアンチダンピング税および補助金相殺税を課した。しかし、耐食鋼と冷延鋼板の価額の大部分を占める中国製の炭素熱延鋼板と冷延鋼板がベトナムに輸入された後、ベトナムで耐食鋼と冷延鋼板に加工されて米国へ輸出されているとして、ベトナムからの輸入についてもアンチダンピング税および補助金相殺税の賦課を決定した(注13)。中国製品を使用していない耐食鋼や冷延鋼板は対象外となるが、材料に中国製品を使用していないことを証明しなくてはならない。

米国の対中追加関税が中国からの迂回輸出を増加させ、結果として米国のベトナムに対する貿易赤字が拡大するようになれば、トランプ大統領がベトナムに対し何らかの制裁を行う可能性は否定できない。ベトナム政府は税関で原産国のチェックを厳しく行う必要がある。

表 10-17 : 米国の貿易赤字国の上位 (2017年 単位: 10億ドル、%)

		金額	対前年比
1	中国	-376	8.2
2	メキシコ	-71	11.1
3	日本	-69	0.1
4	ドイツ	-64	-1.5
5	ベトナム	-38	19.9

(出所) Global Trade Atlas より作成

(5) まとめ

ベトナムの積極的な FTA 政策、特に TPP11 や EU とのメガ FTA の発効はベトナムの貿易および投資の拡大に大きく貢献すると考えられる。しかし、前述のように最大の輸出国である米国がベトナムに貿易赤字の削減を要求するといった懸念も存在する。また、輸入の約半分を中国と韓国の 2 カ国が占めているほか、輸出の約 2 割を携帯電話に依存している(表 3 参照)など、一部の国や品目に集中する傾向はリスクとなり易い。

メガ FTA による貿易の拡大が金額だけでなく貿易相手国の多様化に、携帯電話の生産が他の電子機器の生産拡大へと繋がるような産業政策が期待される。

注

1. VIET JO ベトナムニュース、2017年7月31日付
2. One Asia Lawyers ニュースレター、2018年：新年特別号
3. 完成車の HS コードは 8703.23.919 (1,500cc～2,000cc) および 8703.23.929 (2,000cc～3,000cc)。ノックダウン車は 8703.23.100.
4. AJCEP および JVEPA の関税引き下げは各年の4月1日に行われる。
5. 「ビジネス短信」日本貿易振興機構、11月16日付
6. TPP11 では 2018年12月30日に1年目、2019年1月1日に2年目の関税引き下げが行われる（日本は各年の4月1日）。後から TPP11 が発効した国においても関税の引き下げは 2018年12月30日が1年目になる。
7. ただし、「供給不足の物品の一覧表」（ショートサプライリスト）に掲載された材料（繊維、糸、生地）については、例外的に域外から調達しても原産品として認められる。
8. 「Vietnam Cotton and Products Annual Commodity Report 2018」、United States Department of Agriculture、2018
9. 第3弾の追加関税の税率は 2018年中は 10%。2019年1月から 25%に引き上げられる予定だったが、2018年12月の米中首脳会談の結果、1月からの発動は暫定的に留保されることとなった。
10. 日本経済新聞電子版、2018年11月29日付
11. スポーツ用品メーカーのプーマは製品の3割を中国で製造しているが、米国が中国製の履物に追加関税を課した場合、ベトナムでの生産を増やす意向（Reuter、2018年4月24日付）
12. <https://twitter.com/realdonaldtrump/status/869503804307275776>
13. 「ビジネス短信」日本貿易振興機構、2018年5月31日付

図表目次

表 a : TPP10 カ国からの輸入の平均関税率（発効から 5 年目、最終年、加重平均）	iii
表 b : TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率（発効 5 年目、最終年、加重平均）	iii
表 c : TPP5 カ国の輸出の関税削減額及び関税削減率（発効 5 年目、加重平均）	iv
表 d : 日本の TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率（発効 5 年目、最終年、加重平均）	v
表 e : TPP11 利用の日本の関税削減収支及び関税削減率差(発効 5 年目)	vi
表 f : 日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年の業種別効果比較（関税削減額および削減率、従価税、加重平均）	vii
表 g : ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年およびベトナムの ACFTA・AFTA・TPP11 の業種別効果比較（関税削減額および削減率、従価税、加重平均）	ix
表 h : NAFTA3 カ国の関税削減効果(2018 年、加重平均、US ドル)	xi
表 i : 日本との EPA 利用における関税削減率(2018 年)	xii
表 1-1 : 平成 30 年度関税削減効果調査事業の調査工程表	7
表 2-1 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の平均関税率（発効から 1 年目、加重平均）	16
表 2-2 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率（発効から 1 年目、加重平均）	18
表 3-1 : 日本の ASEAN からの輸入における FTA 利用率	32
図 3-1 : 輸出入国別の FTA を利用できる輸入額と品目数	35
図 3-2 : 輸出入国別の FTA を利用できる輸入額割合と品目数割合	36
図 3-3 : 輸出入国別の FTA を利用できない輸入額と品目数	39
図 3-4 : 輸出入国別の FTA を利用できない輸入割合と品目数割合	40
図 3-5 : 輸出入国別の FTA を利用できる輸入割合と品目数割合（関税率差：5%未満）	41
図 3-6 : 輸出入国別の FTA を利用できる輸入割合と品目数割合（関税率差：5～10%未満）	41
図 3-7 : 輸出入国別の FTA を利用できる輸入割合と品目数割合（関税率差：10～20%未満）	42
図 3-8 : 輸出入国別の FTA を利用できる輸入割合と品目数割合（関税率差：20～30%未満）	42
図 3-9 : 輸出入国別の FTA を利用できる輸入割合と品目数割合（関税率差：30%以上）	43
図 3-10 : 輸出入国別の FTA を利用できない輸入割合と品目数割合（FTA 税率が 0%）	44
図 3-11 : 輸出入国別の FTA を利用できない輸入割合と品目数割合（FTA 税率が 0%でない）	45
図 3-12 : 輸出入国別の FTA を利用できない輸入割合と品目数割合（FTA 税率の方が高い）	45
表 4-1 : 日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の平均関税率（2018 年、加重平均）	46
表 4-2 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の平均関税率（2018 年、加重平均）	47
表 4-3 : 日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の平均関税率（2018 年、単純平均）	49

表 4-4 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の平均関税率 (2018 年、単純平均)	49
表 4-5 : 日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別平均関税率 (2018 年、従価税、加重平均)	51
表 4-6 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別平均関税率 (2018 年、加重平均)	52
表 4-7 : 日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別平均関税率 (2018 年、単純平均)	52
表 4-8 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別平均関税率 (2018 年、単純平均)	53
表 4-9 : 日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の代表品目別平均関税率 (2018 年、従価税、加重平均)	54
表 4-10 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均) ...	56
表 4-11 : 日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別平均関税率差 (2018 年、従価税、加重平均)	57
表 4-12 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別平均関税率差 (2018 年、加重平均)	57
表 4-13 : 日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別平均関税率差 (2018 年、単純平均)	58
表 4-14 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別平均関税率差 (2018 年、単純平均)	58
表 4-15 : 日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の代表品目別平均関税率差 (2018 年、従価税、加重平均)	59
表 4-16 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の代表品目別平均関税率差 (2018 年、加重平均)	60
表 5-1 : 中国とベトナムの平均関税率 (2018 年、加重平均)	61
表 5-2 : 中国とベトナムの平均関税率 (2018 年、単純平均)	63
表 5-3 : TPP、日中韓 FTA、RCEP における MFN 税率と関税率差	66
表 5-4 : ベトナムの AFTA との平均関税率 (2018 年、加重平均)	67
表 5-5 : ベトナムの AFTA との平均関税率 (2018 年、単純平均)	68
表 5-6 : ACFTA の業種別平均関税率 (2018 年、加重平均)	69
表 5-7 : ACFTA の代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均)	71
表 5-8 : ベトナムのとの業種別平均関税率 (2018 年、加重平均)	72
表 5-9 : ベトナムの AFTA との代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均)	74
表 6-1 : 日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	76
表 6-2 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	77
表 6-3 : 日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (2018 年、従価税、加重平均)	78
表 6-4 : メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	79

表 6-5：日本の中国、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムからの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（2018年、従価税、加重平均）	81
表 6-6：メキシコ、ベトナムの日本からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（2018年、加重平均）	82
表 7-1：中国・ベトナムの関税削減額及び関税削減率	83
表 7-2：中国、ベトナムの ACFTA 利用時の業種別関税削減額及び関税削減率（2018年、加重平均）	85
表 7-3：中国、ベトナムの ACFTA 利用時の代表品目別関税削減額及び関税削減率	87
表 7-4：ベトナムの関税削減額及び関税削減率（2018年、加重平均）	88
表 7-5：AFTA4 カ国の業種別関税削減額及び関税削減率	89
表 7-6：ベトナムの AFTA 利用時の代表品目別関税削減額及び関税削減率（2018年・加重平均）	91
表 8-1：日本の TPP10 カ国からの輸入の平均関税率（発効5年目、最終年、加重平均）	93
表 8-2-1：日本の TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率（発効5年目、従価税、加重平均）	94
表 8-2-2：日本の TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率（発効最終年、従価税、加重平均）	95
表 8-3-1：日本の TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率（発効5年目、従価税、加重平均）	97
表 8-3-2：日本の TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率（発効最終年、従価税、加重平均）	99
表 8-4：日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP の業種別効果比較（従価税、加重平均）	101
表 8-5：日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP の品目別効果比較（従価税、加重平均）	102
表 8-6：日本の TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率（発効5年目、最終年、加重平均）	104
表 8-7-1：日本の TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（TPP 発効5年目）	105
表 8-7-2：日本の TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率（TPP 発効最終年）	106
表 8-8-1：日本の TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（発効5年目、従価税、加重平均）	107
表 8-8-2：日本の TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率（発効最終年、従価税、加重平均）	109
表 8-9：日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年の業種別効果比較（関税削減額および削減率、従価税、加重平均）	111
表 8-10：日本のマレーシア・ベトナムからの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年の品目別効果比較（関税削減額および削減率、従価税、加重平均）	112

表 8-11 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の平均関税率 (発効 5 年目、最終年、加重平均)	113
表 8-12-1 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (発効 5 年目、加重平均)	114
表 8-12-2 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (発効最終年、加重平均)	115
表 8-13-1 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効 5 年目、加重平均)	116
表 8-13-2 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効最終年、加重平均)	118
表 8-14 : ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年、およびベトナムの ACFTA・ AFTA・TPP11 の業種別効果比較 (平均関税率、従価税、加重平均)	120
表 8-15 : ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年およびベトナムの ACFTA・ AFTA・TPP11 の品目別効果比較 (平均関税率、従価税、加重平均)	122
表 8-16 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (TPP 発効 5 年目、最終 年)	123
表 8-17-1:ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (TPP 発効 5 年目)	125
表 8-17-2:ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (TPP 発効最終年)	126
表 8-18-1 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (TPP 発効 5 年目)	127
表 8-18-2 : ベトナムの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (TPP 発効最 終年)	129
表 8-19 : ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年およびベトナムの ACFTA・ AFTA・TPP11 の業種別効果比較 (関税削減額および削減率、従価税、加重平均)	131
表 8-20 : ベトナムの日本からの輸入での EPA と TPP5 年目・最終年およびベトナムの ACFTA・ AFTA・TPP11 の品目別効果比較 (関税削減額および削減率、従価税、加重平均)	132
表 8-21 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の平均関税率 (発効 5 年目、最終年、加重平均)	134
表 8-22-1 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (発効 5 年目、従価税、加重平均)	136
表 8-22-2 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (発効最終年、従価税、加重平均)	137
表 8-23-1 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効 5 年目、従価税、加重平均)	139
表 8-23-2 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効最終年、従価税、加重平均)	141
表 8-24 : 米国の TPP11 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (発効 5 年目、最終年、加重平均)	143

表 8-25-1: 米国の TPP11 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (発効 5 年目、加重平均)	144
表 8-25-2: 米国の TPP11 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (発効最終年、加重平均)	145
表 8-26-1: 米国の TPP11 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (発効 5 年目・従価税)	148
表 8-26-2: 米国の TPP11 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (発効最終年・従価税)	150
表 8-27: カナダの TPP10 カ国からの輸入の平均関税率 (発効 5 年目、最終年、加重平均)	152
表 8-28-1: カナダの TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (発効 5 年目、従価税、加重平均)	153
表 8-28-2: カナダの TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (発効最終年、従価税、加重平均)	154
表 8-29-1: カナダの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効 5 年目、従価税、加重平均)	156
表 8-29-2: カナダの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効最終年、従価税、加重平均)	158
表 8-30: カナダの TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率	161
表 8-31-1: カナダの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (TPP5 年目、従価税)	162
表 8-31-2: カナダの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (TPP 最終年、従価税)	163
表 8-32-1: カナダの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (TPP5 年目、従価税)	166
表 8-32-2: カナダの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (TPP 最終年、従価税)	168
表 8-33: メキシコの TPP10 カ国からの輸入の平均関税率 (発効から 5 年後、最終年、加重平均)	170
表 8-34-1: メキシコの TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (発効 5 年目、従価税、加重平均)	171
表 8-34-2: メキシコの TPP10 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (発効最終年、従価税、加重平均)	172
表 8-35-1: メキシコの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効 5 年目、従価税、加重平均)	174
表 8-35-2: メキシコの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (発効最終年、従価税、加重平均)	176

表 8-36: メキシコの TPP10 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (発効から 5 年目、最終年、加重平均)	178
表 8-37-1: メキシコの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (発効 5 年目、従価税、加重平均)	179
表 8-37-2: メキシコの TPP10 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (発効最終年、従価税、加重平均)	180
表 8-38-1: メキシコの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (TPP5 年目、従価税)	182
表 8-38-2: メキシコの TPP10 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (TPP 最終年、従価税)	184
表 9-1: 米国の NAFTA2 カ国からの輸入の平均関税率 (2018 年、加重平均)	187
表 9-2: 米国の NAFTA2 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (2018 年、加重平均)	188
表 9-3: 米国の NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均)	189
表 9-4: 米国の NAFTA2 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	190
表 9-5: 米国の NAFTA2 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	191
表 9-6: 米国の NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	192
表 9-7: カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の平均関税率 (2018 年、加重平均)	194
表 9-8: カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (2018 年、加重平均)	194
表 9-9: カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均)	196
表 9-10: カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	197
表 9-11: カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	198
表 9-12: カナダの NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	199
表 9-13: メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の平均関税率 (2018 年、加重平均)	200
表 9-14: メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の業種別平均関税率 (2018 年、加重平均)	201
表 9-15: メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別平均関税率 (2018 年、加重平均) ..	202
表 9-16: メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	203
表 9-17: メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	204
表 9-18: メキシコの NAFTA2 カ国からの輸入の代表品目別関税削減額及び関税削減率 (2018 年、加重平均)	206

表 10-1 : 海外で拡大を図る国・地域 (単位 : %)	207
図 10-1 : ベトナムの輸出入額 (単位 : 100 万ドル)	208
図 10-2 : ベトナムの輸入相手国別シェア	209
表 10-2 : ベトナムの輸入上位品目 (単位 : 100 万ドル)	209
図 10-3 : ベトナムの輸出相手国別シェア	210
表 10-3 : ベトナムの輸出上位品目 (単位 : 100 万ドル)	211
表 10-4 : ベトナムの携帯電話 (部品) 貿易 (単位 : 100 万ドル、%)	212
表 10-5 : 韓国の携帯電話 (部品) 貿易 (単位 : 100 万ドル)	212
表 10-6 : ベトナムで発効中の FTA (2018 年 11 月時点)	213
表 10-7 : ベトナムの FTA における品目分野別の関税削減状況 (品目数ベース、2018 年) 単位 : %	214
表 10-8 : ベトナムの輸入における品目分野別関税率 単位 : %	215
表 10-9 : ベトナムの FTA による関税削減額の試算 (単位 : 100 万ドル、%)	216
表 10-10 : ベトナムで発効中の FTA の関税引き下げスケジュール	218
表 10-11 : ベトナムの AJCEP および JVEPA 税率の比較 (※税率の低いほうを集計)	219
表 10-12 : 粉末アルコール (HS2106.90.20) の AJCEP・JVEPA 税率の比較 (単位 : %)	219
表 10-13 : ベトナムの FTA カバー率の変化 (単位 : %)	220
表 10-14 : TPP11 (CPTPP)におけるベトナムの品目分野別関税率 (単位 : %)	221
表 10-15 : EVFTA の主な品目の関税撤廃状況 (カッコ内は 2018 年時点の税率 単位 : %)	222
表 10-16 : 通商法第 301 条による追加関税の経緯	223
表 10-17 : 米国の貿易赤字国の上位 (2017 年 単位 : 10 億ドル、%)	224

[禁無断転載]

東アジア及び TPP11 の FTA 効果とそのインパクト調査

(平成 30 年度 (一財) 貿易・産業協力振興財団 助成事業)

発行日 2019 年 2 月

編集発行 一般財団法人 国際貿易投資研究所 (ITI)

〒104-0045 東京都中央区築地 1 丁目 4 番 5 号 第 37 興和ビル 3 階

Tel : (03) 5148-2601 Fax : (03) 5148-2677

HP アドレス : <http://www.iti.or.jp>

